

**令和4年度  
宍粟市介護予防・日常生活圏域  
ニーズ調査報告書**

**令和5年3月  
宍粟市**



# 目次

<b>第1章 調査の概要</b> .....	<b>1</b>
1-1 調査の目的 .....	1
1-2 調査の実施方法と配布・回収状況 .....	1
1-3 報告書の見方について .....	1
<b>第2章 調査結果</b> .....	<b>2</b>
性別(SA) .....	2
年齢 .....	2
地区(SA) .....	3
【問1】 家族構成をお教えてください(SA) .....	3
【問2】 あなたは、普段の生活でどなたかの介護・介助が必要ですか(SA) .....	5
【問3】 現在の暮らしの状況を経済的にみてどう感じていますか(SA) .....	7
【問4】 階段を手すりや壁をつたわずに昇っていますか(SA) .....	9
【問5】 椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上がっていますか(SA) .....	11
【問6】 15分位続けて歩いていますか(SA) .....	12
【問7】 過去1年間に転んだ経験がありますか(SA) .....	13
【問8】 転倒に対する不安は大きいですか(SA) .....	14
【問9】 週に1回以上は外出していますか(SA) .....	17
【問10】 昨年と比べて外出の回数が減っていますか(SA) .....	20
【問11】 外出を控えていますか(SA) .....	22
【問12】 外出を控えている理由は、次のどれですか(MA) .....	23
【問13】 外出する際の移動手段は何ですか(MA) .....	25
【問14】 身長は何cmですか(数量) .....	27
【問14】 体重は何kgですか(数量) .....	28
BMI .....	28
【問15】 半年前に比べて固いものが食べにくくなりましたか(SA) .....	29
【問16】 お茶や汁物等でむせることがありますか(SA) .....	30
【問17】 口の渇きが気になりますか(SA) .....	31
【問18】 歯の数と入れ歯の利用状況をお教えてください（成人の歯の総本数は、親知らずを含めて32本です）(SA) .....	32
【問19】 6か月間で2～3kg以上の体重減少がありましたか(SA) .....	34

【問 20】 どなたかと食事をとにもする機会がありますか(SA).....	35
【問 21】 物忘れが多いと感じますか(SA).....	36
【問 22】 今日が何月何日かわからない時がありますか(SA).....	39
【問 23】 バスや電車を使って 1 人で外出していますか(自家用車でも可)(SA).....	41
【問 24】 自分で食品・日用品の買物をしていますか(SA).....	42
【問 25】 自分で食事の用意をしていますか(SA).....	45
【問 26】 自分で請求書の支払いをしていますか(SA).....	46
【問 27】 自分で預貯金の出し入れをしていますか(SA).....	47
【問 28】 現在のあなたの健康状態はいかがですか(SA).....	48
【問 29】 あなたは、現在どの程度幸せ(何点)ですか(「とても不幸」を 0 点、「とても幸せ」を 10 点として、ご記入ください)(数量).....	49
【問 30】 この 1 か月間、気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったりすることがありましたか(SA).....	51
【問 31】 この 1 か月間、どうしても物事に対して興味がわかない、心から楽しめない感じがよくありましたか(SA).....	52
【問 32】 お酒は飲みますか(SA).....	53
【問 33】 タバコは吸いますか(SA).....	55
【問 34】 現在治療中、または後遺症のある病気はありますか(MA).....	57
【問 35】 現在、かかりつけ医はありますか(SA).....	61
【問 36】 かかりつけ医への相談はできていますか(SA).....	62
【問 37】 現在、かかりつけ歯科医はありますか(SA).....	63
【問 38】 現在、かかりつけ薬局はありますか(SA).....	64
【問 39】 現在、おくすり手帳の活用をしていますか(SA).....	66
【問 40】① 「ボランティアのグループ」にそれぞれどのくらいの頻度で参加していますか(SA).....	68
【問 40】② 「スポーツ関係のグループ」にそれぞれどのくらいの頻度で参加していますか(SA).....	69
【問 40】③ 「趣味関係のグループ」にそれぞれどのくらいの頻度で参加していますか(SA).....	71
【問 40】④ 「学習・教養サークル」にそれぞれどのくらいの頻度で参加していますか(SA).....	72
【問 40】⑤ 「いきいき百歳体操教室」にそれぞれどのくらいの頻度で参加していますか(SA).....	74
【問 40】⑥ 「老人クラブ活動」にそれぞれどのくらいの頻度で参加していますか(SA).....	75
【問 40】⑦ 「自治会活動」にそれぞれどのくらいの頻度で参加していますか(SA).....	77
【問 40】⑧ 「収入のある仕事」にそれぞれどのくらいの頻度で参加していますか(SA).....	78

【問 41】 地域住民の有志によって、健康づくり活動や趣味等のグループ活動を行って、いきいきした地域づくりを進めるとしたら、あなたはその活動に参加者として参加してみたいと思いますか(SA).....	80
【問 42】 地域住民の有志によって、健康づくり活動や趣味等のグループ活動を行って、いきいきした地域づくりを進めるとしたら、あなたはその活動に企画・運営(お世話役)として参加してみたいと思いますか(SA).....	82
【問 43】 あなたの心配事や愚痴(ぐち)を聞いてくれる人(MA).....	84
【問 44】 反対に、あなたが心配事や愚痴(ぐち)を聞いてあげる人(MA).....	86
【問 45】 あなたが病気で数日間寝込んだときに、看病や世話をしてくれる人(MA).....	88
【問 46】 反対に、看病や世話をしてあげる人(MA).....	90
【問 47】 友人・知人と会う頻度はどれくらいですか(SA).....	92
【問 48】 家族や友人・知人以外で、何かあったときに相談する相手を教えてください(MA).....	94
【問 49】 本人又は家族に認知症の症状がある人がいますか(SA).....	95
【問 50】 認知症に関する相談窓口を知っていますか(SA).....	96
【問 51】 あなたの地域の中で見守りや声かけがありますか(SA).....	98
【問 52】 誰が見守りや声かけを行っていますか(MA).....	102
【問 53】 あなたのご近所で日常生活の困りごと(ゴミ出しや買物など)のお手伝いをする“支え合い”はありますか(SA).....	104
【問 54】 誰が“支え合い”を行っていますか(MA).....	106
【問 55】 地域の中で日常生活の困りごと(ゴミ出しや買物など)のお手伝いをする“支え合い”について(SA).....	107
【問 56】 問 53 の“支え合い”が地域の中であれば、支援者側として(SA).....	108
【問 57】 問 53 の“支え合い”が地域の中であれば、支援を受ける側として(SA).....	110
【問 58】 地域の人が気軽に集まる機会がありますか(SA).....	112
【問 59】① 集まる場所はどこですか(MA).....	114
【問 59】② 集まる場所へ参加していますか(SA).....	115
【問 60】 日常の生活の中で困っていることはなんですか(MA).....	117
【問 61】 成年後見制度を知っていますか(SA).....	119
【問 62】 成年後見制度の相談窓口を知っていますか(SA).....	120
【問 63】 自分でお金の管理やさまざまな手続きを行うことが難しくなったとき、代わりにしてくれる人はいますか(SA).....	120
【問 64】 お金の管理やさまざまな手続きを代わりにしてくれる人は誰ですか(MA).....	121
以上の回答用紙を記入されたのはどなたですか。(SA).....	122

### 第3章 健康リスク別の判定状況 ..... 123

1 運動器の機能低下(SA).....	124
2 転倒リスク(SA).....	128
3 閉じこもり傾向(SA).....	131
4 低栄養状態(SA).....	134
5 咀嚼機能の低下(SA).....	136
6 口腔機能の低下(SA).....	138
7 認知機能の低下(SA).....	141
8 うつ傾向(SA).....	144

### 第4章 調査結果からの考察 ..... 146

1 高齢者のつながりづくりを進めるための地域包括ケアエラー! ブックマークが定義されていません。	
2 介護予防の取組について.....	146
3 高齢者の社会参加について.....	147
4 地域での支え合いについて.....	147

# 第1章 調査の概要

## 1-1 調査の目的

宍粟市では、高齢者の健康づくり・介護予防の推進及び介護保険事業の円滑な実施を目的に、令和6年度から令和8年度までを期間とする「宍粟市高齢者福祉計画及び第9期宍粟市介護保険事業計画」の策定を進めています。

この計画を策定するにあたり、一般高齢者、介護予防・日常生活支援総合事業対象者、要支援者を対象に、地域の抱える課題を特定し、今後の介護予防等の取り組みを検討するため、「介護予防・日常生活圏域ニーズ調査」を実施しました。

## 1-2 調査の実施方法と配布・回収状況

- 調査地域：宍粟市内全域
- 調査対象者：宍粟市にお住まいの65歳以上の方  
(一般高齢者、介護予防・日常生活支援総合事業対象者、要支援認定者)
- 調査項目：国が示す調査票のうち、必須項目(35問)、オプション項目(29問中10問)、市独自の調査項目(19問)
- 抽出方法：層化無作為抽出法による抽出(日常生活圏域・性別による区分)による抽出
- 調査期間：令和4年12月9日～令和5年1月10日
- 調査方法：無記名式で、郵送配布・郵送回収又は電子回答
- 回収状況：配布数 2,800、有効回収数 1,965、回収率 69.8%
- 抽出数と回収数

区分 圏域	調査対象者数 令和4年11月1日現在	抽出人数	抽出割合	回収人数	回収率
山崎圏域	6,338	700	11.0%	471	67.3%
一宮圏域	2,470	700	28.3%	504	72.0%
波賀圏域	1,175	700	59.6%	520	74.3%
千種圏域	970	700	72.2%	460	65.7%

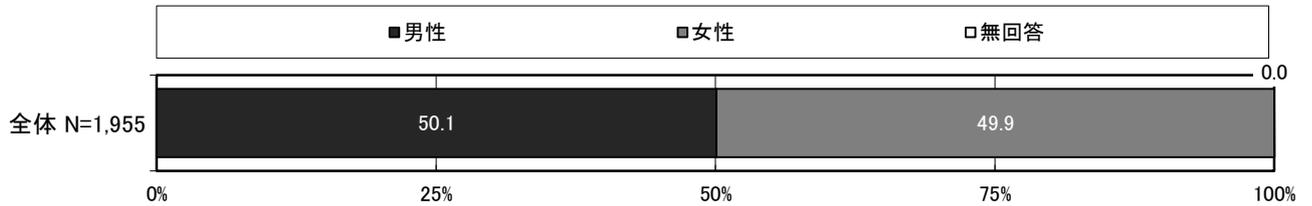
## 1-3 報告書の見方について

- 回答結果の割合「%」は有効サンプル数に対して、それぞれの回答数の割合を小数点以下第2位で四捨五入したものです。そのため、単数回答(複数の選択肢から1つの選択肢を選ぶ方式)であっても合計値が100.0%にならない場合があります。このことは、本報告書内の分析文、グラフ、表においても同様です。
- 複数回答(複数の選択肢から2つ以上の選択肢を選ぶ方式)の設問の場合、回答は選択肢ごとの有効回答数に対して、それぞれの割合を示しています。そのため、合計が100.0%を超える場合があります。
- 図表中において「不明・無回答」とあるものは、回答が示されていない、または回答の判別が困難なものです。
- 図表中の「N(number of case)」は、集計対象者総数(あるいは回答者限定設問の限定条件に該当する人)、「SA(Single Answer)」は、単一回答、「MA(Multiple Answer)」は、複数回答(選択)、「数量」は、数量回答を表しています。

## 第2章 調査結果

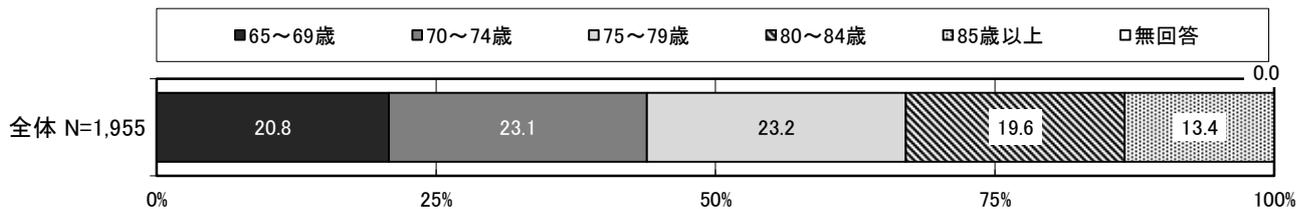
### 性別 (SA)

「男性」が 50.1%、「女性」が 49.9%となっています。



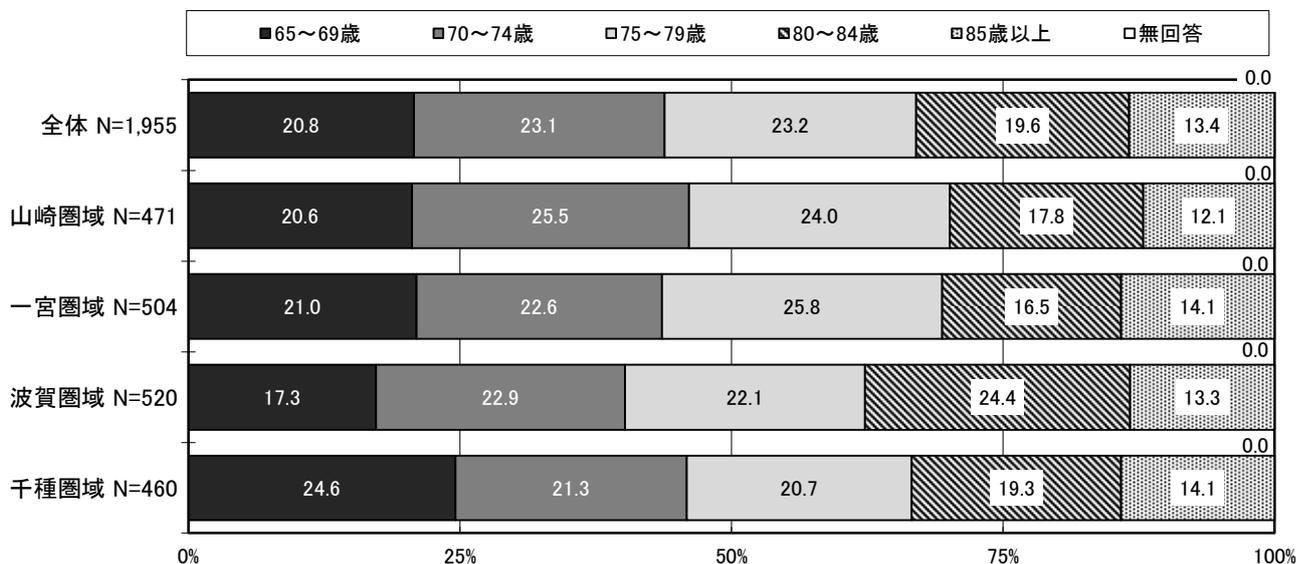
### 年齢

「75～79 歳」が 23.2%で最も高くなっています。次いで「70～74 歳」が 23.1%、「65～69 歳」が 20.8%で続いています。



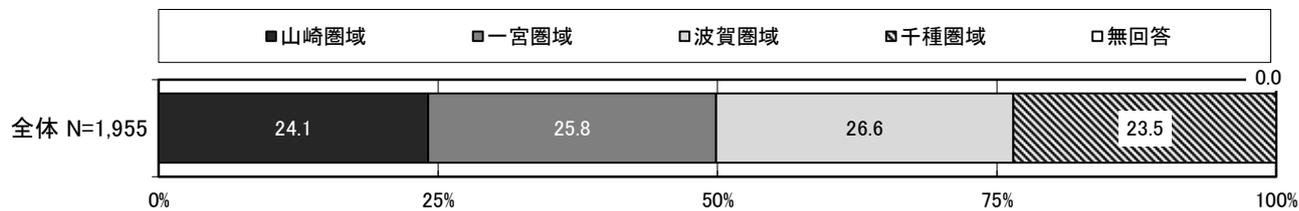
### 《年齢》 × 《地区別》

『波賀圏域』では「85 歳以上」の割合が他の地区と比べて高くなっています。



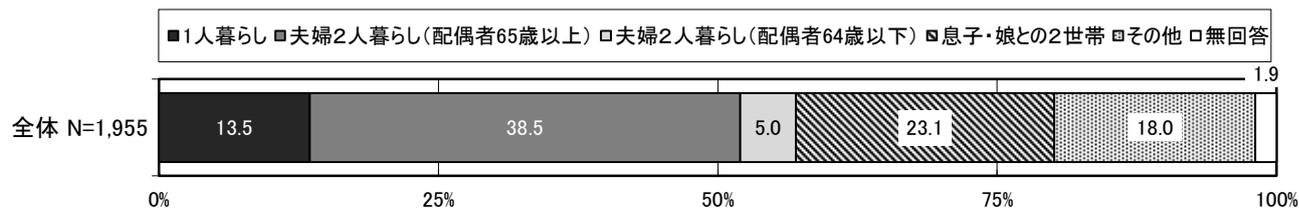
## 地区 (SA)

「波賀圏域」が 26.6%で最も高くなっています。次いで「一宮圏域」が 25.8%、「山崎圏域」が 24.1%が続いています。



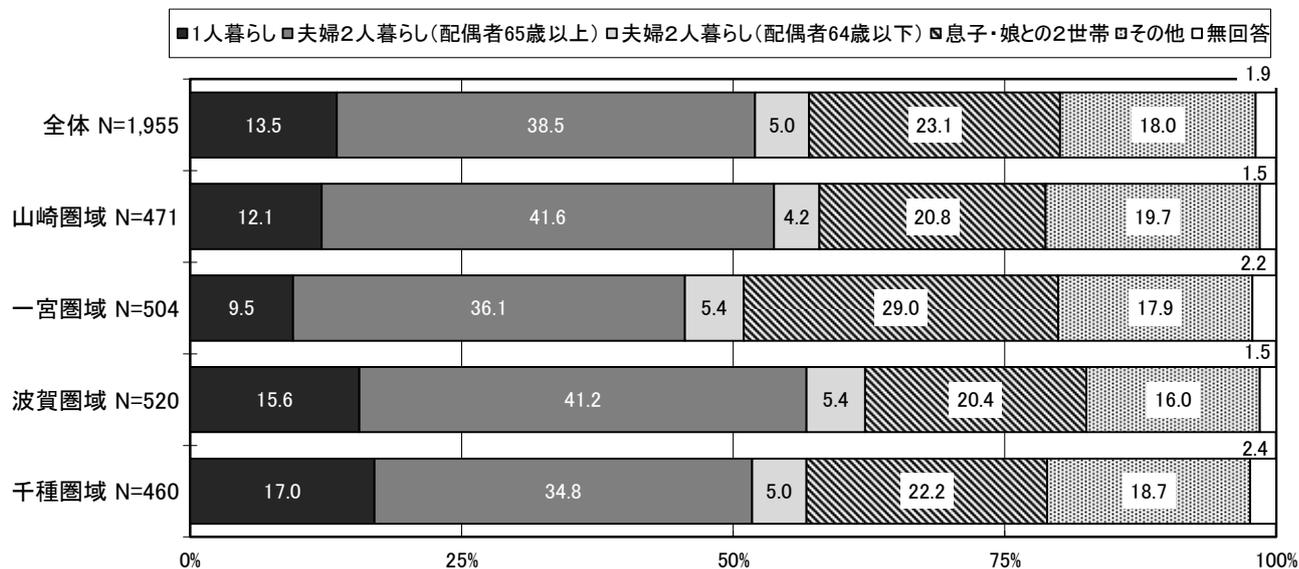
## 【問 1】 家族構成をお教えてください (SA)

「夫婦2人暮らし(配偶者 65 歳以上)」が 38.5%で最も高くなっています。次いで「息子・娘との2世帯」が 23.1%が続いています。



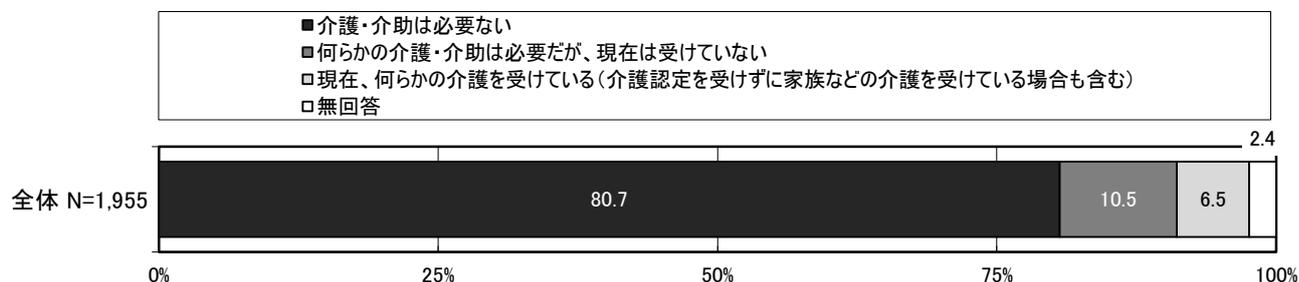
《家族構成を教えてください》 × 《地区別》

『山崎圏域』『波賀圏域』では「夫婦2人暮らし(配偶者が 65 歳以上)」、『一宮圏域』では「息子・娘との2世帯」、『波賀圏域』『千種圏域』では「1人暮らし」の割合が高くなっています。



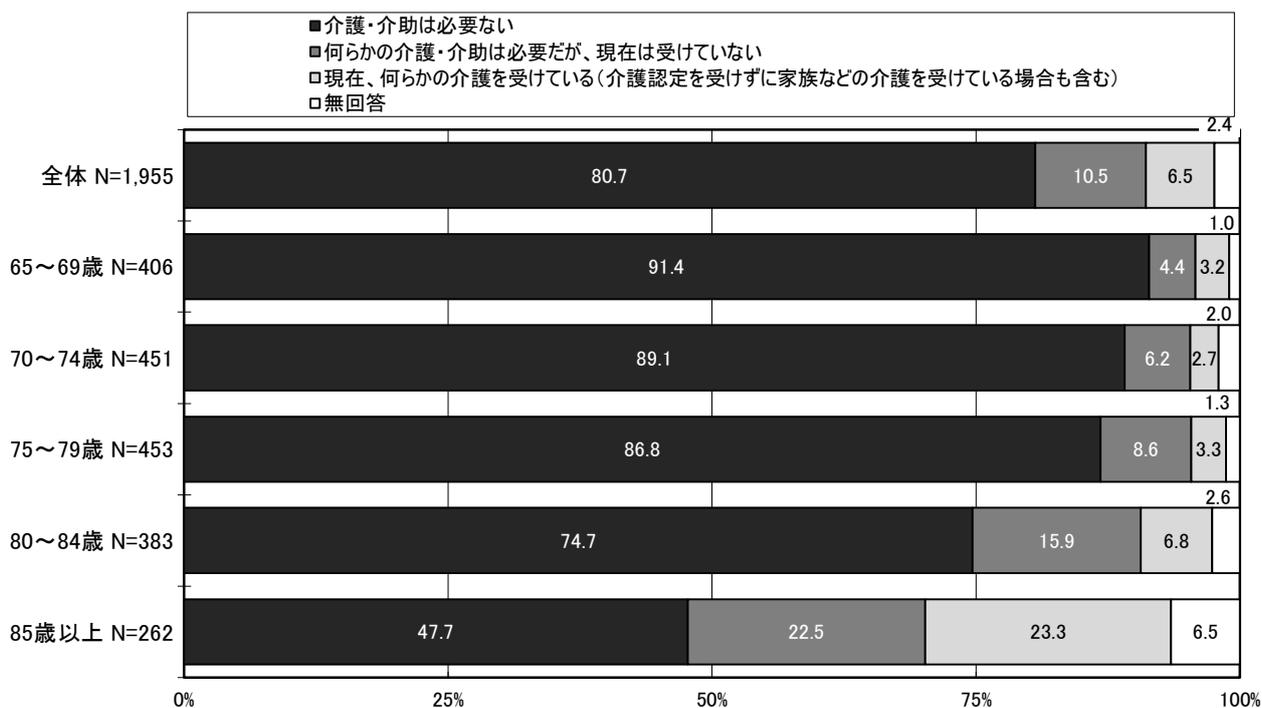
【問2】 あなたは、普段の生活でどなたかの介護・介助が必要ですか (SA)

「介護・介助は必要ない」が80.7%を占めています。



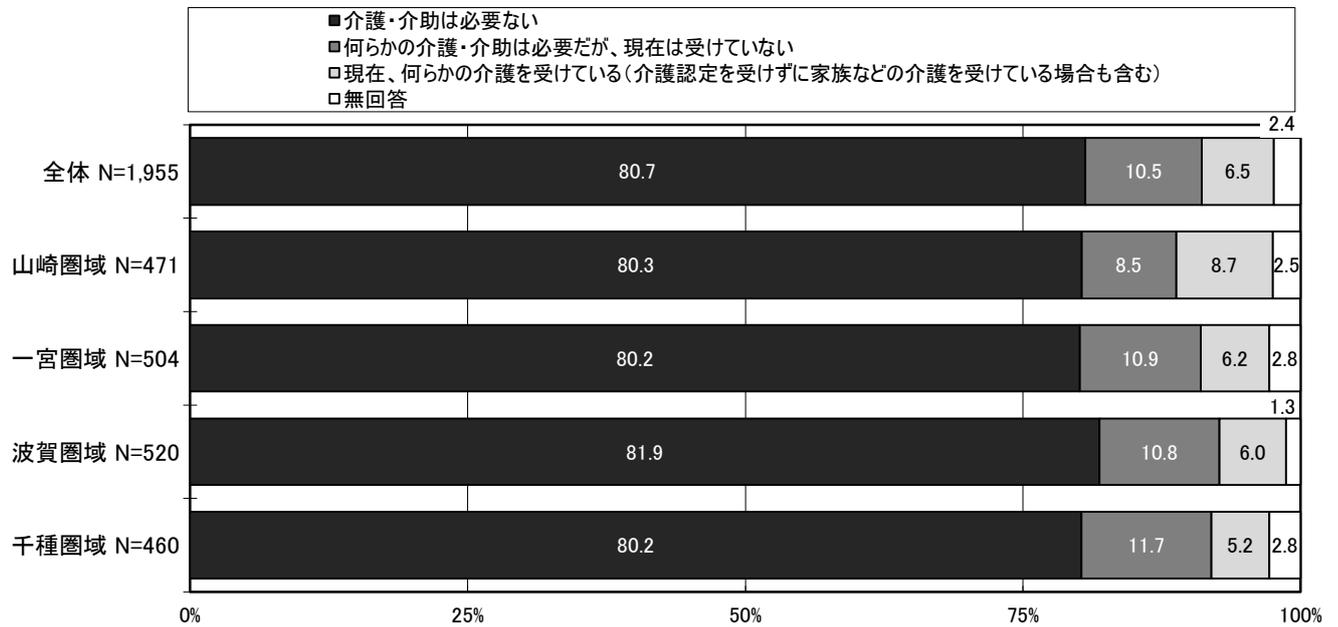
《普段の生活でどなたかの介護・介助が必要ですか》 × 《年齢別》

年齢が上がるにつれて「何らかの介護・介助は必要だが、現在は受けていない」「現在、何らかの介護を受けている」の割合が高くなっています。



《普段の生活でどなたかの介護・介助が必要ですか》 × 《地区別》

『山崎圏域』では「現在、何らかの介護を受けている」の割合が他の地区と比べて高くなっています。



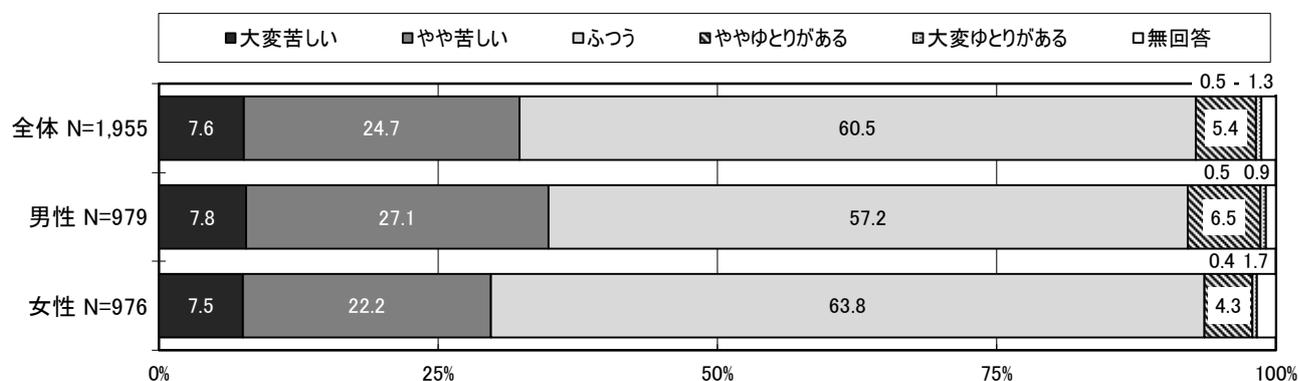
【問3】 現在の暮らしの状況を経済的にみてどう感じていますか (SA)

「ふつう」が60.5%で突出しています。「やや苦しい」が24.7%、「大変苦しい」が7.6%が続いています。



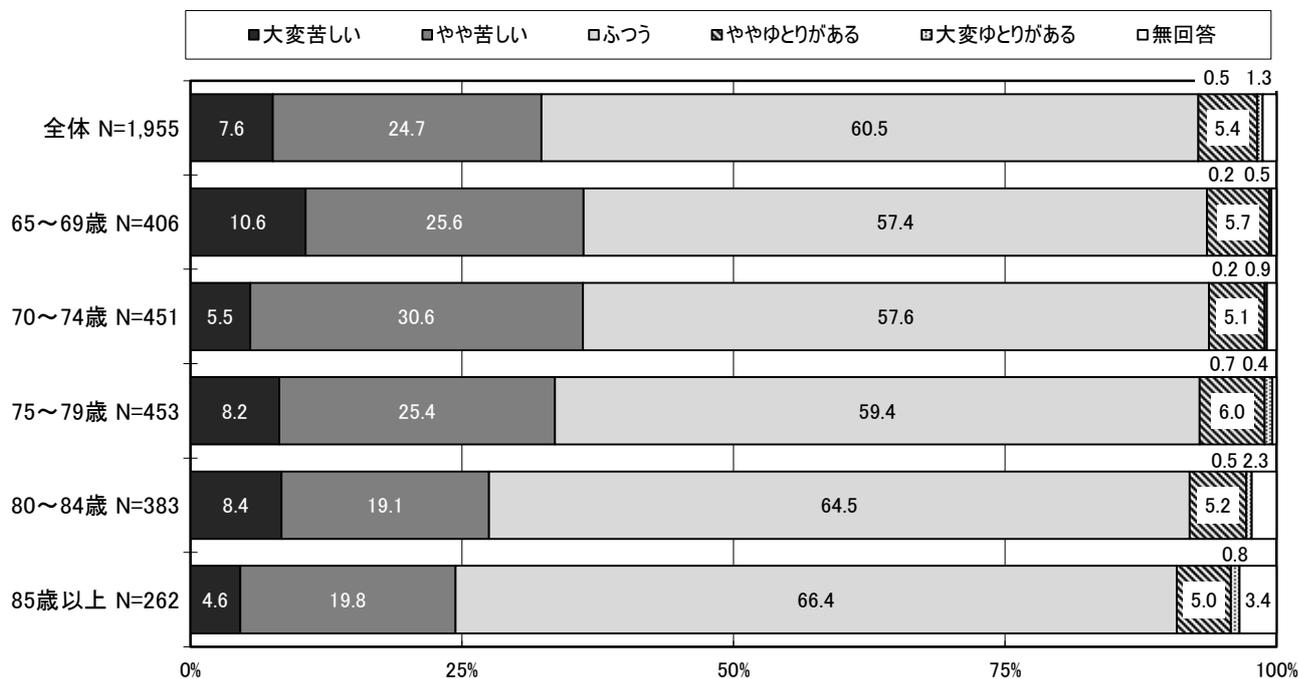
《現在の暮らしの状況を経済的にみてどう感じていますか》 × 《性別》

『男性』は『女性』に比べて「苦しい」(「大変苦しい」「やや苦しい」を合わせた割合)が高くなっています。



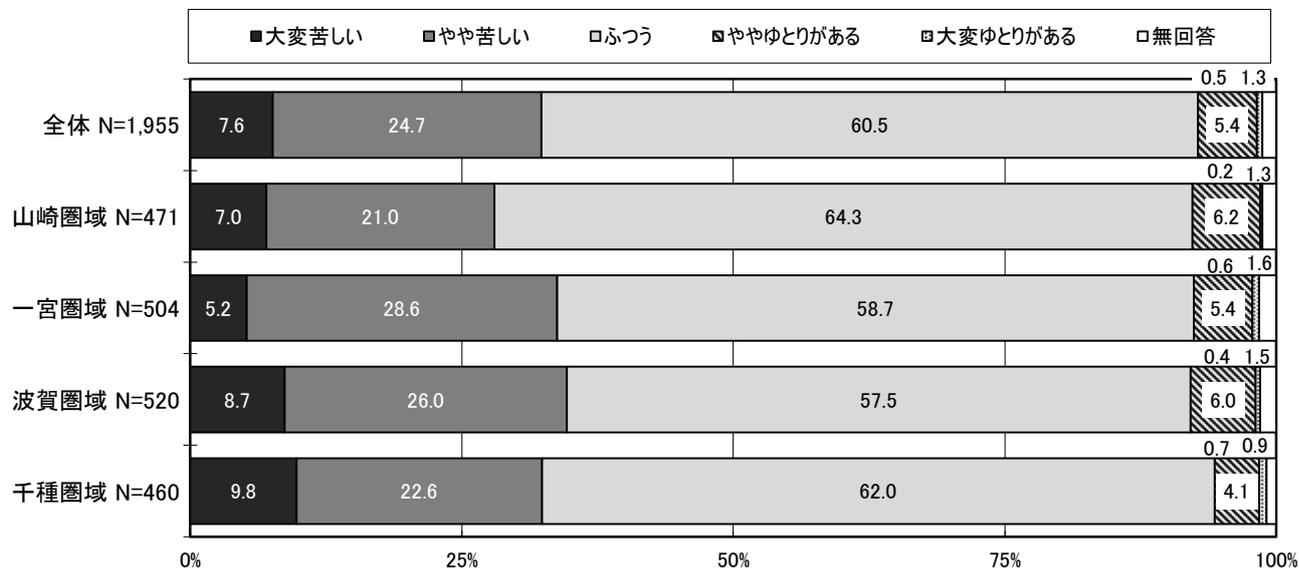
《現在の暮らしの状況を経済的にみてどう感じていますか》 × 《年齢別》

『65～69歳』『70～74歳』では他の年齢層と比べて「苦しい」「大変苦しい」「やや苦しい」を合わせた割合が高くなっています。



《現在の暮らしの状況を経済的にみてどう感じていますか》 × 《地区別》

『一宮圏域』『波賀圏域』では「苦しい」「大変苦しい」「やや苦しい」を合わせた割合が高くなっています。



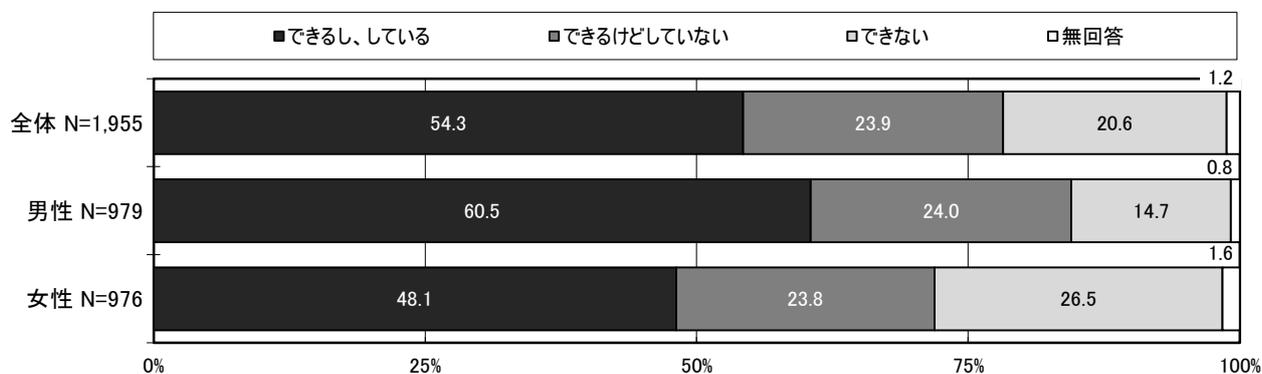
【問4】 階段を手すりや壁をつたわずに昇っていますか (SA)

「できるし、している」が54.3%を占めています。



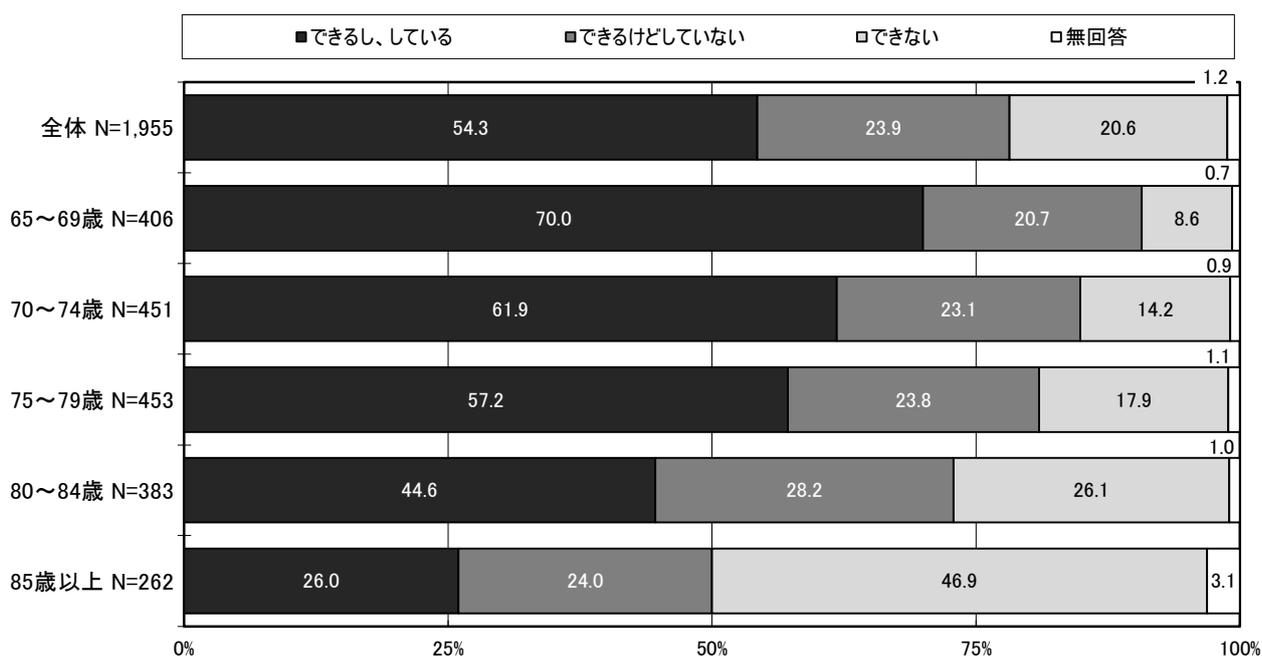
《階段を手すりや壁をつたわずに昇っていますか》 × 《性別》

『女性』は『男性』に比べて「できない」の割合が高くなっています。



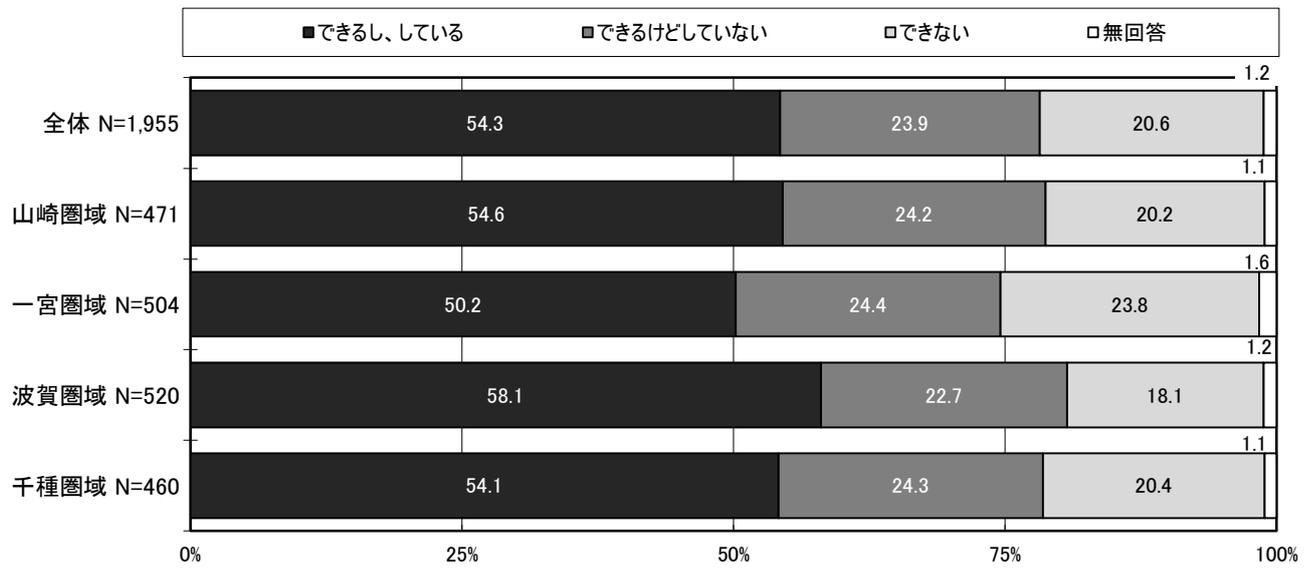
《階段を手すりや壁をつたわずに昇っていますか》 × 《年齢別》

年齢が上がるにつれて「できない」の割合が高くなっています。



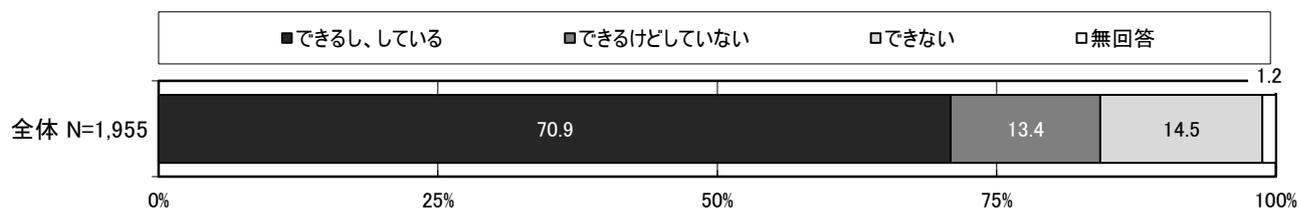
《階段を手すりや壁をつたわずに昇っていますか》 × 《地区別》

『一宮圏域』では「できない」の割合が他の地区と比べて高くなっています。



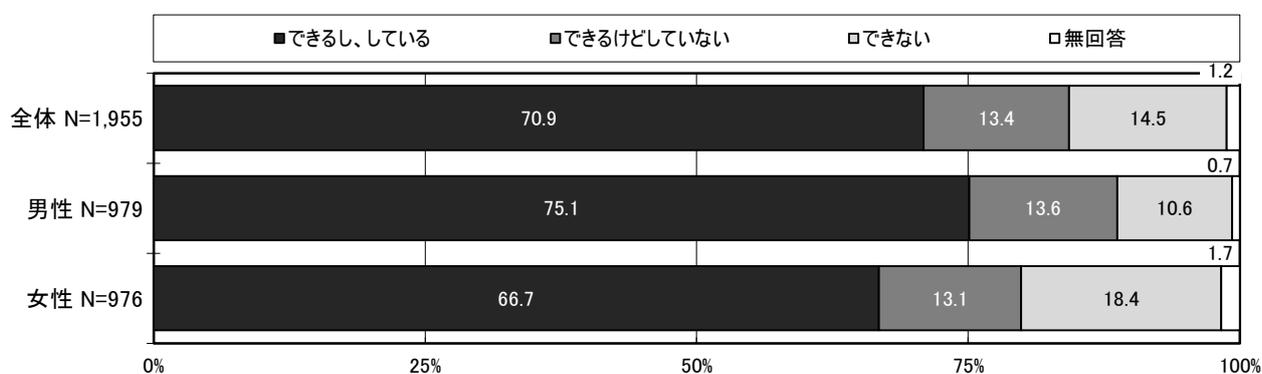
【問5】 椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上がっていますか (SA)

「できるし、している」が70.9%を占めています。



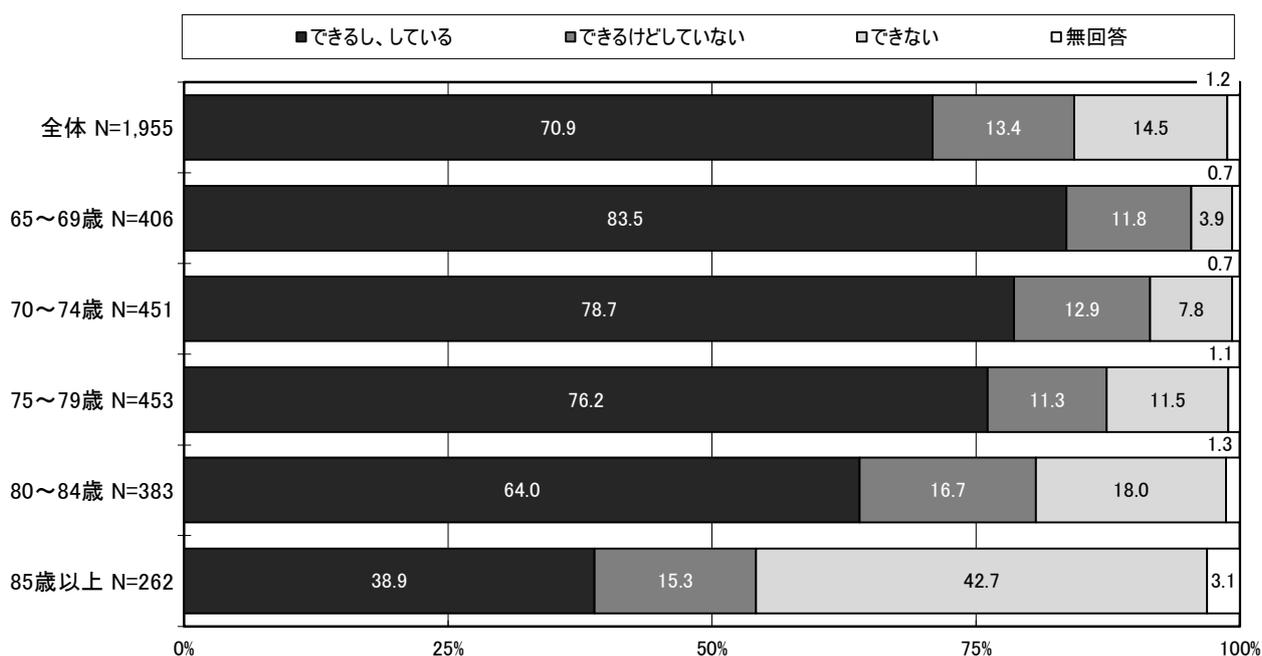
《椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上がっていますか》 × 《性別》

『女性』は『男性』に比べて「できない」の割合が高くなっています。



《椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上がっていますか》 × 《年齢別》

年齢が上がるにつれて「できない」の割合が高くなっています。



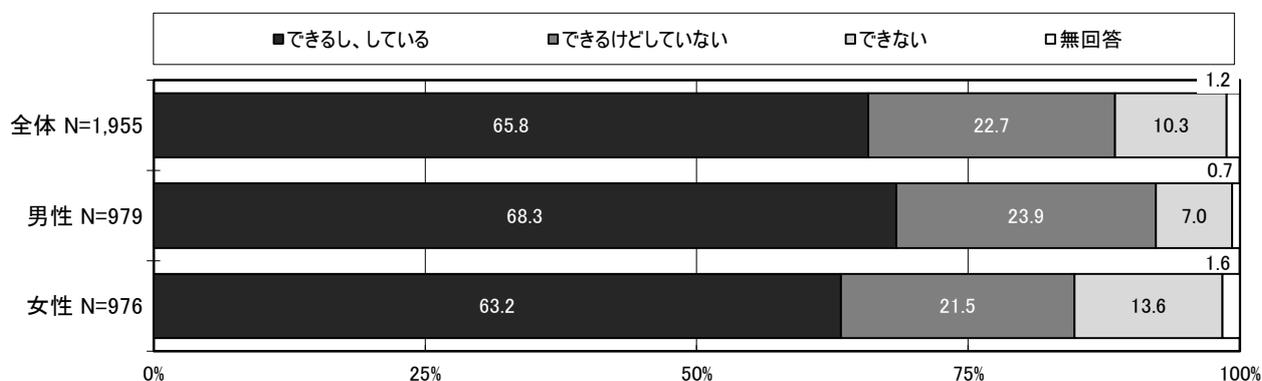
【問6】 15分位続けて歩いていますか(SA)

「できるし、している」が65.8%を占めています。



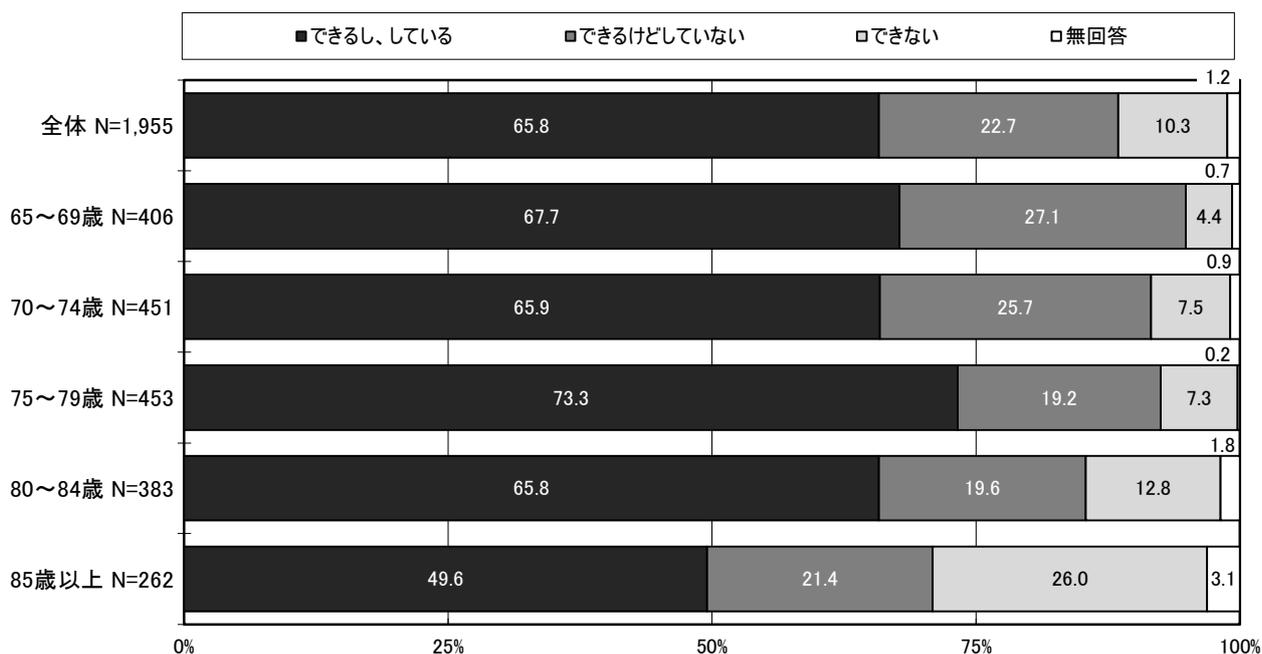
《15分位続けて歩いていますか》×《性別》

『女性』は『男性』に比べて「できない」の割合が高くなっています。



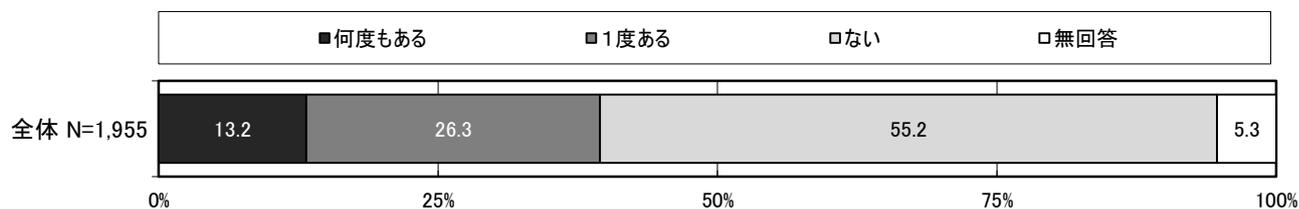
《15分位続けて歩いていますか》×《年齢別》

年齢が上がるにつれて「できない」の割合が高くなっています。



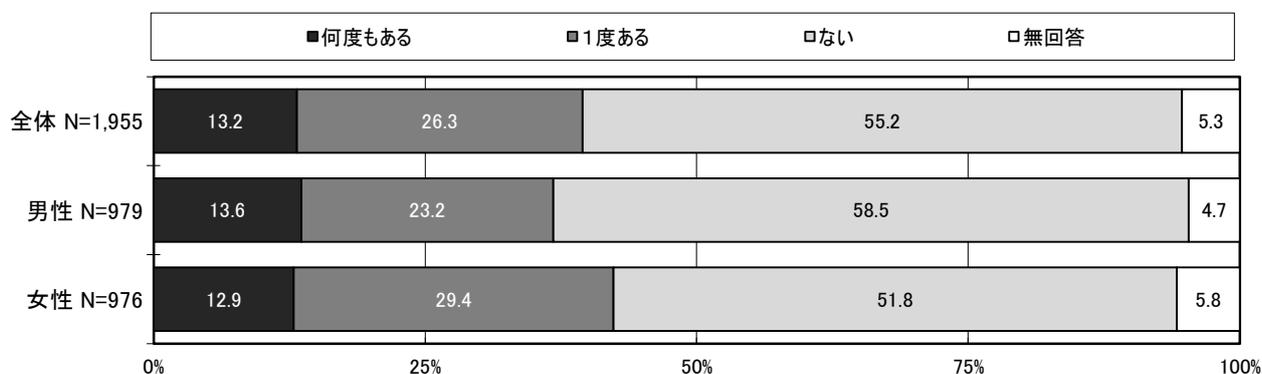
【問7】 過去1年間に転んだ経験がありますか (SA)

「ない」が55.2%を占めています。



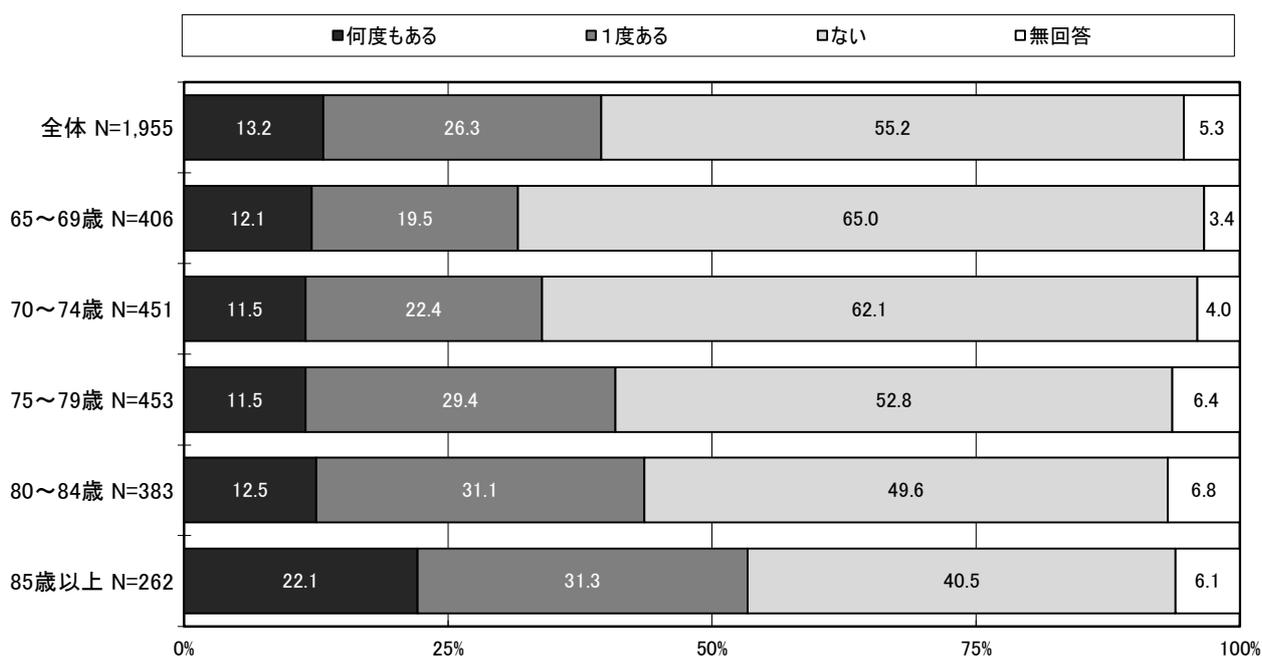
《過去1年間に転んだ経験がありますか》 × 《性別》

『女性』は『男性』に比べて「ある」(「何度もある」「1度ある」を合わせた割合)が高くなっています。



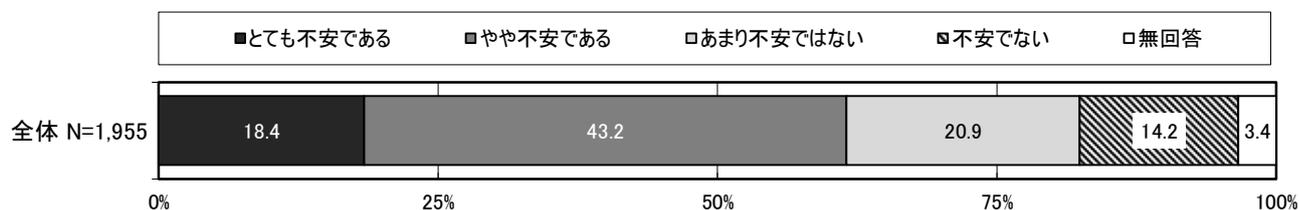
《過去1年間に転んだ経験がありますか》 × 《年齢別》

年齢が上がるにつれて「ある」(「何度もある」「1度ある」を合わせた割合)が高くなっています。



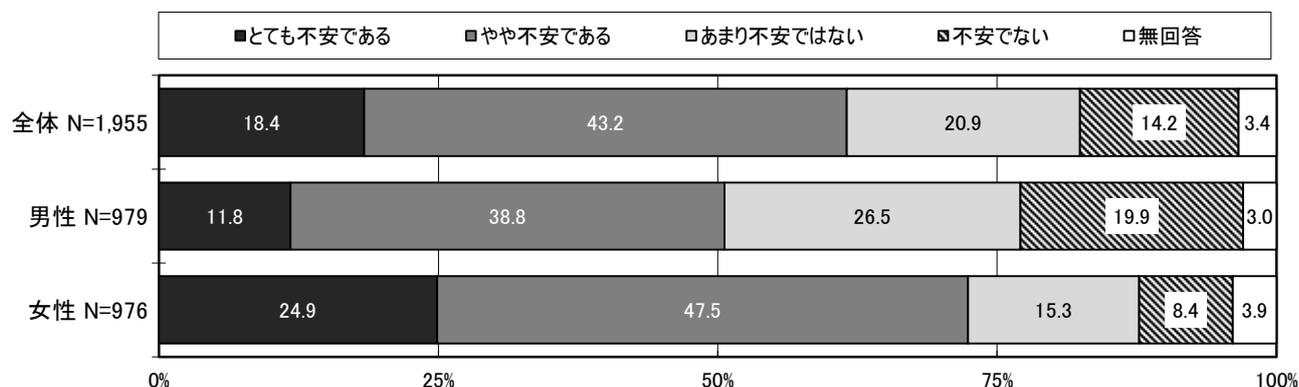
【問8】 転倒に対する不安は大きいですか (SA)

「やや不安である」が 43.2%で最も高く、次いで「あまり不安ではない」が 20.9%、「とても不安である」が 18.4%で続いています。



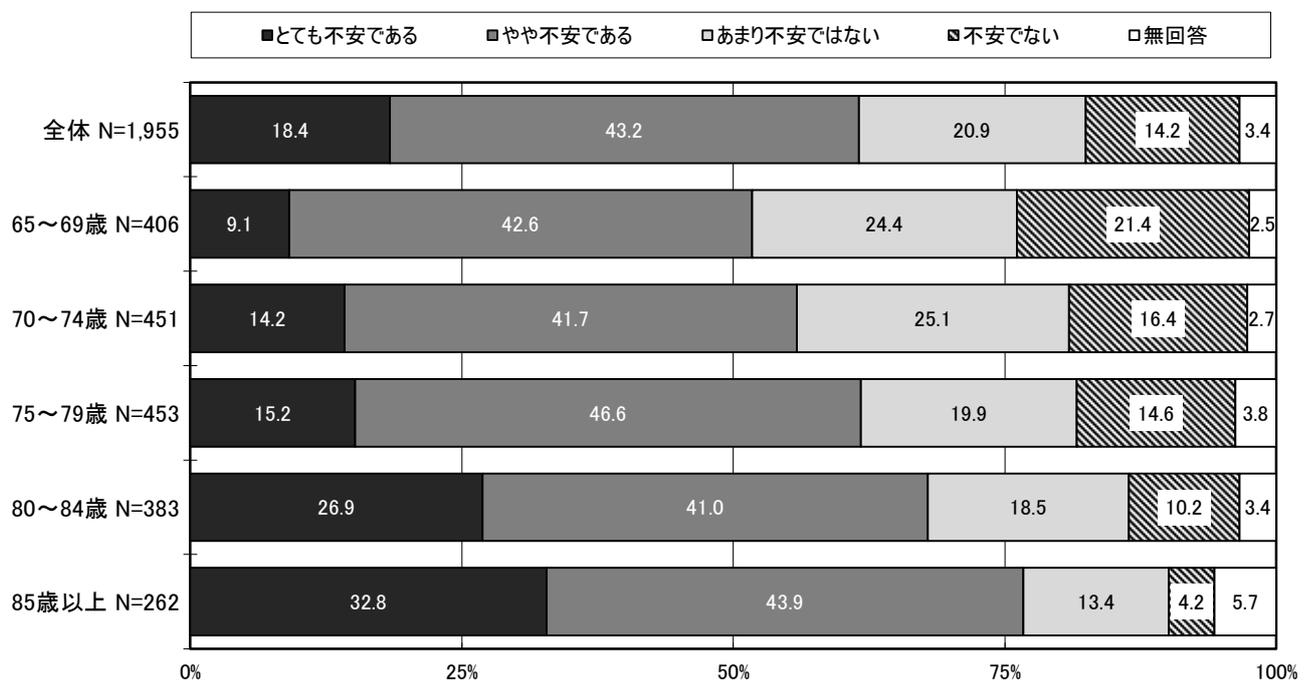
《転倒に対する不安は大きいですか》 × 《性別》

『女性』は『男性』に比べて「不安である」(「とても不安である」「やや不安である」を合わせた割合)が高くなっています。



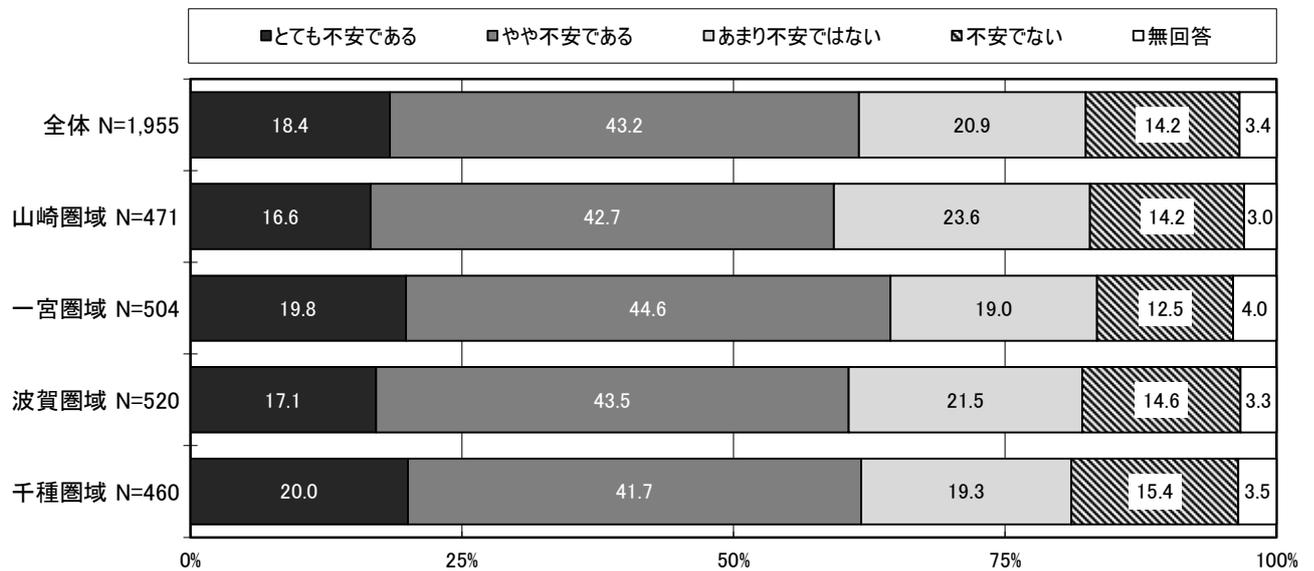
《転倒に対する不安は大きいですか》 × 《年齢別》

年齢が上がるにつれて「不安である」「とても不安である」「やや不安である」を合わせた割合)が高くなっています。



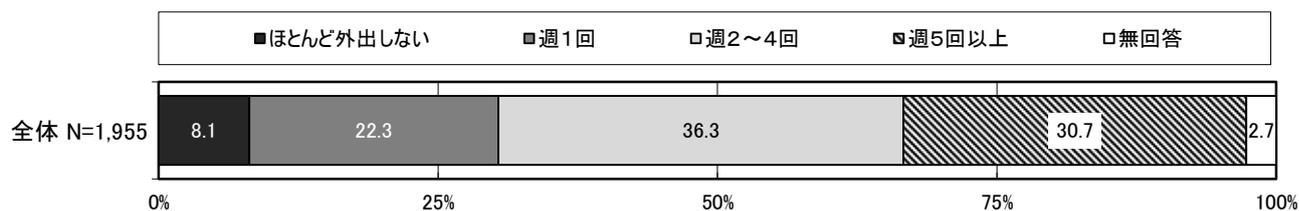
《転倒に対する不安は大きいですか》 × 《地区別》

『一宮圏域』では「不安である」(「とても不安である」「やや不安である」を合わせた割合)が他の地区と比べて高くなっています。



【問9】 週に1回以上は外出していますか (SA)

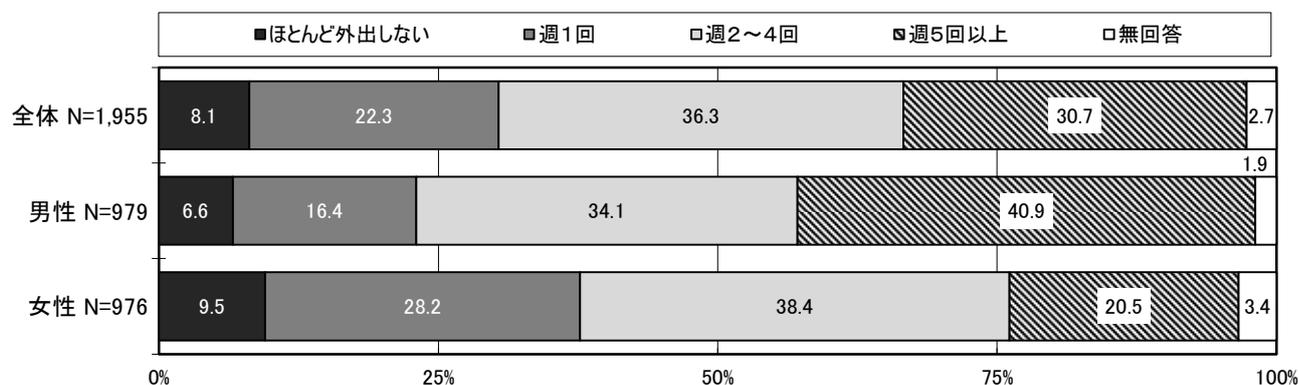
「週2～4回」が36.3%で最も高く、次いで「週5回以上」が30.7%、「週1回」が22.3%が続いています。



《週に1回以上は外出していますか》 × 《性別》

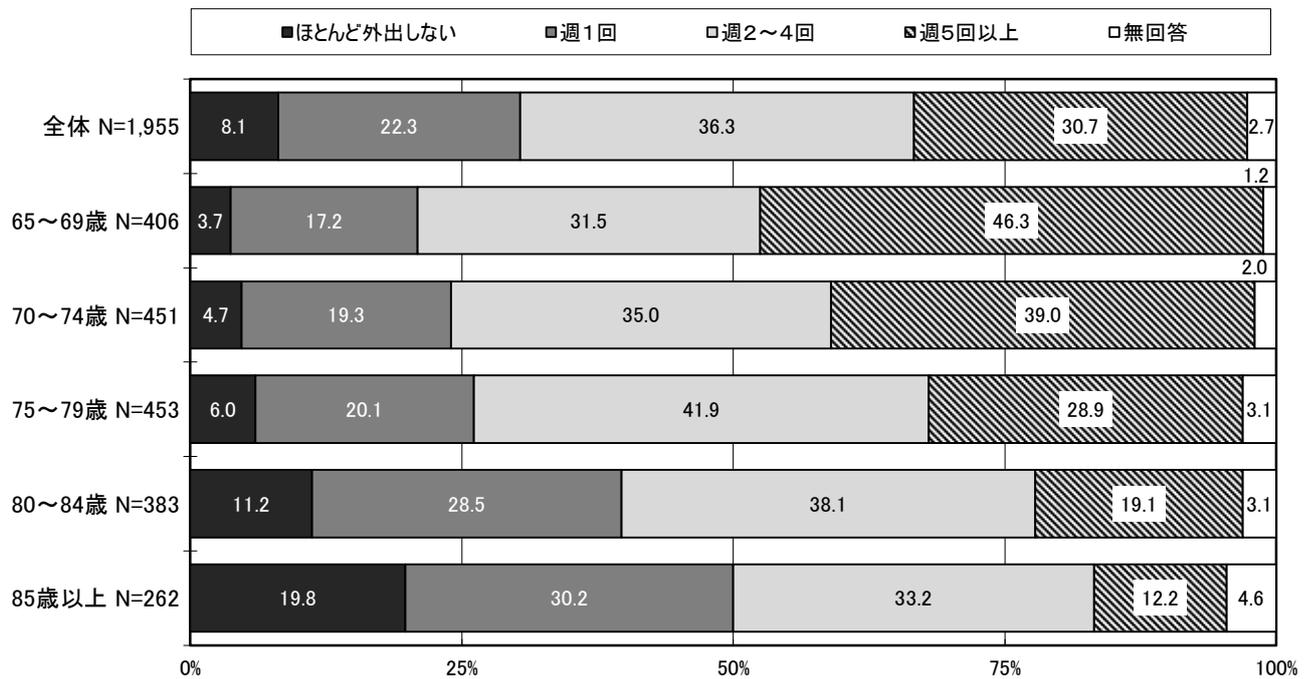
『男性』は『女性』に比べて「週5回以上」の割合が高くなっています。

『女性』は『男性』に比べて「週1回」の割合が高くなっています。



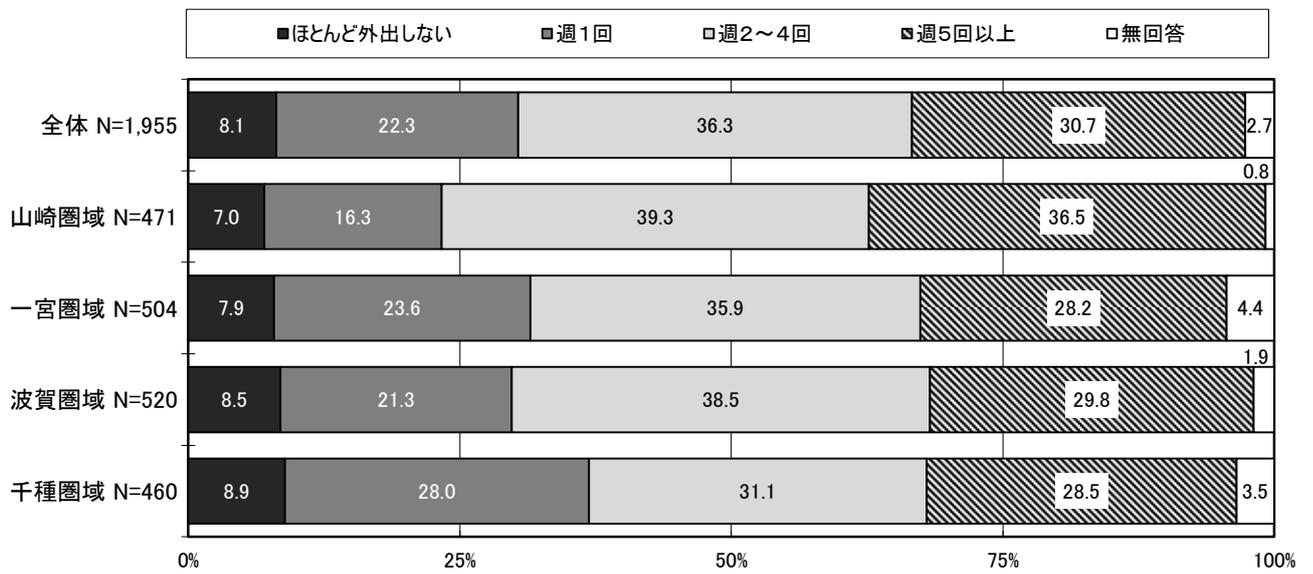
《週に1回以上は外出していますか》 × 《年齢別》

年齢が上がるにつれて「ほとんど外出しない」「週1回」の割合が高くなっています。



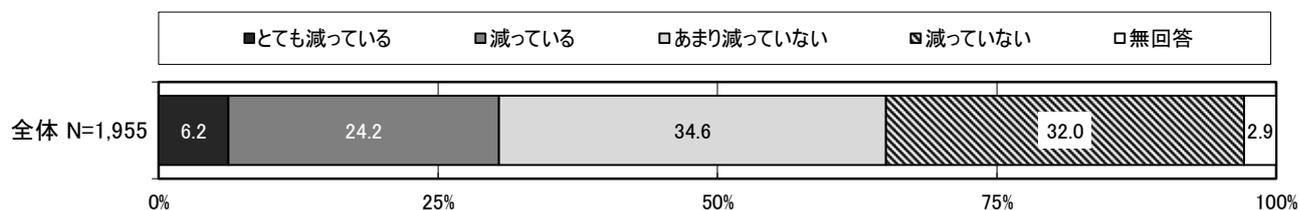
《週に1回以上は外出していますか》 × 《地区別》

『山崎圏域』では「週5回以上」、「千種圏域」では「週1回」の割合が他の地区と比べて高くなっています。



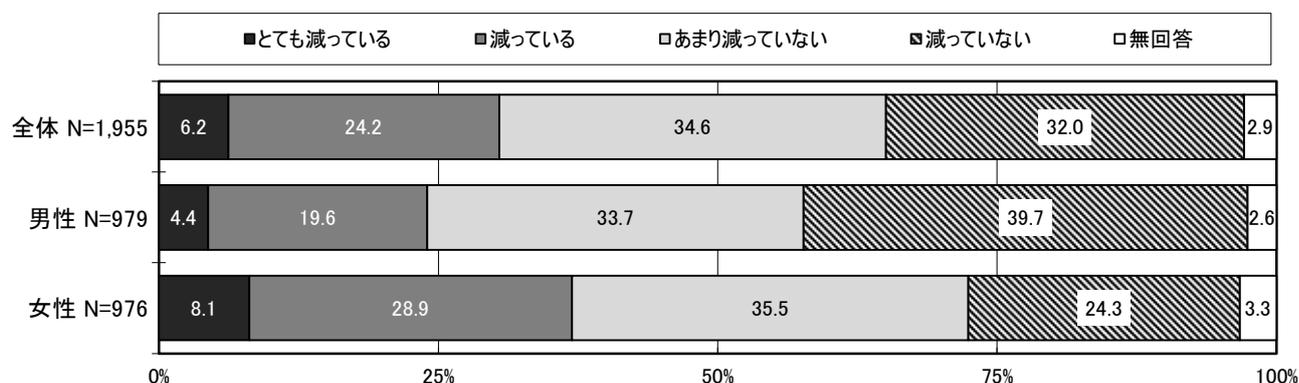
【問 10】 昨年と比べて外出の回数が減っていますか (SA)

「あまり減っていない」が 34.6%で最も高く、次いで「減っていない」が 32.0%、「減っている」が 24.2%で続いています。



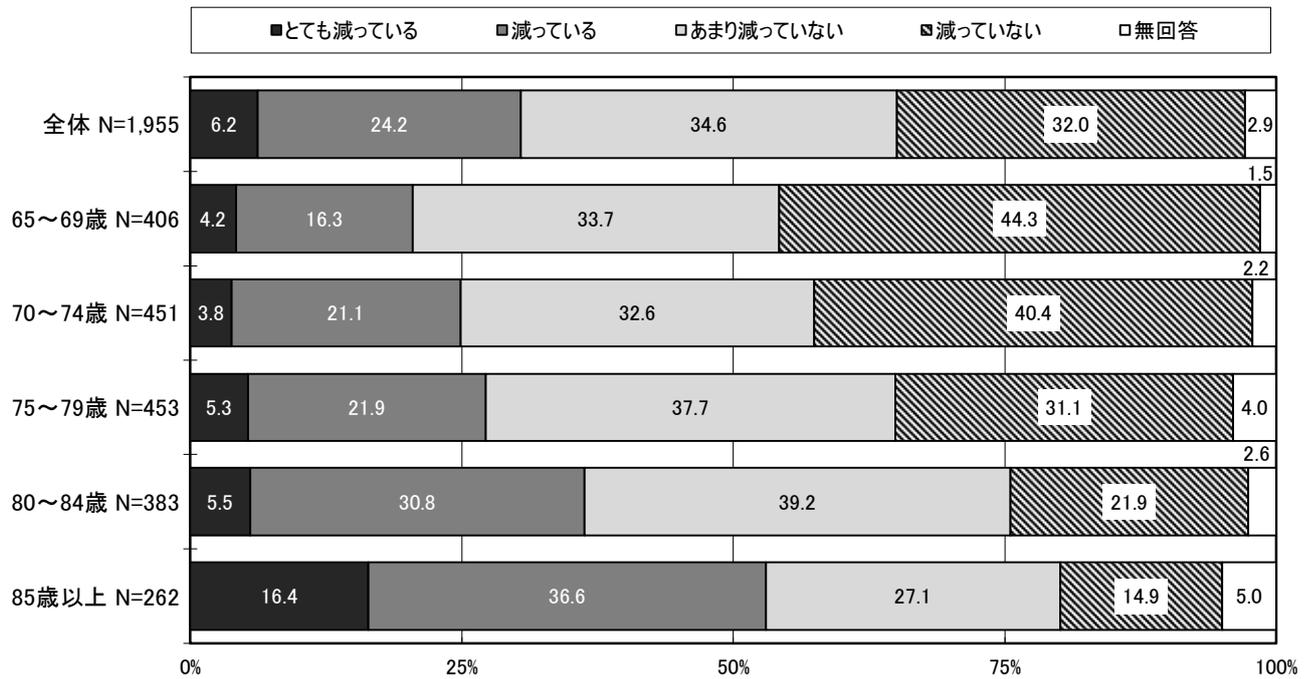
《昨年と比べて外出の回数が減っていますか》 × 《性別》

『女性』は『男性』に比べて「減っている」(「とても減っている」「減っている」を合わせた割合)が高くなっています。



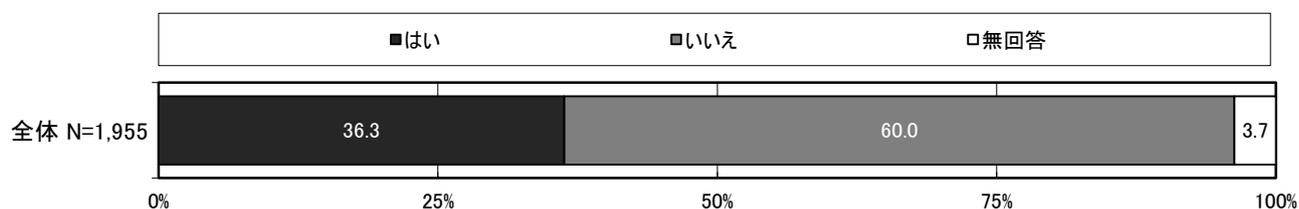
《昨年と比べて外出の回数が減っていますか》 × 《年齢別》

年齢が上がるにつれて「減っている」「とても減っている」「減っている」を合わせた割合)が高くなっています。



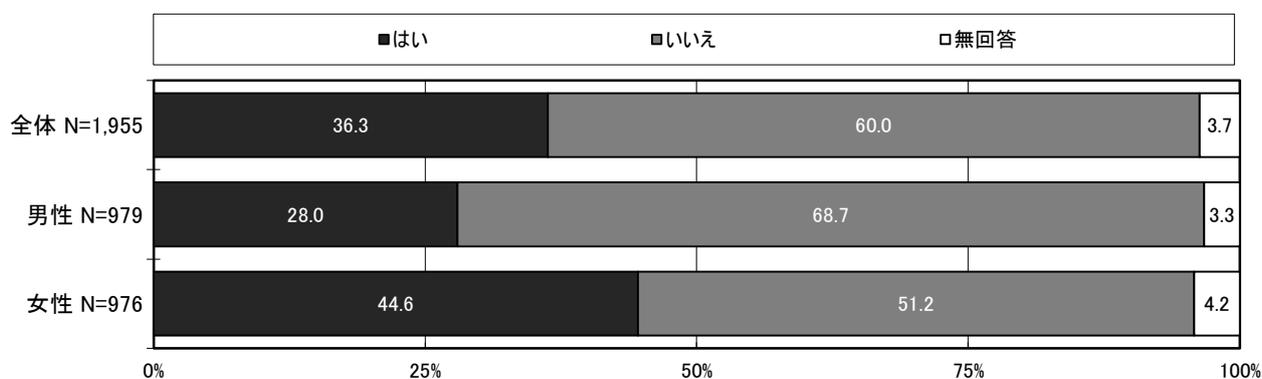
【問 11】 外出を控えていますか (SA)

「いいえ」が 60.0%を占めています。



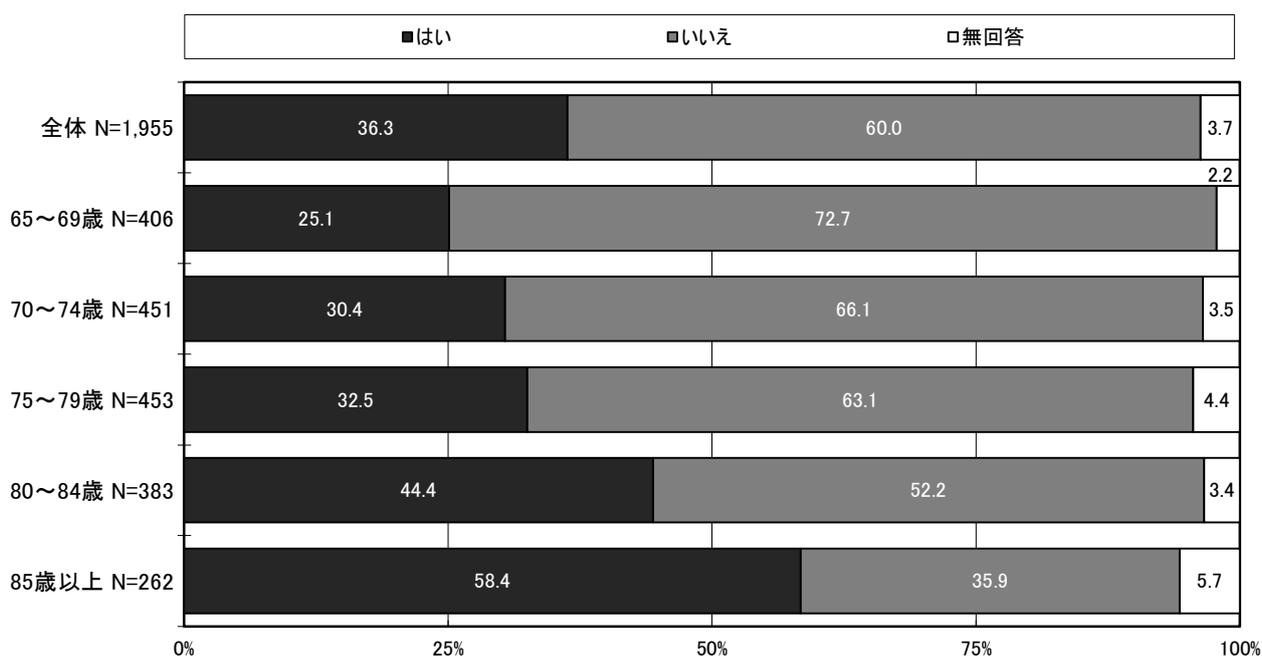
《外出を控えていますか》 × 《性別》

『女性』は『男性』に比べて「はい」の割合が高くなっています。



《外出を控えていますか》 × 《年齢別》

年齢が上がるにつれて「はい」の割合が高くなっています。

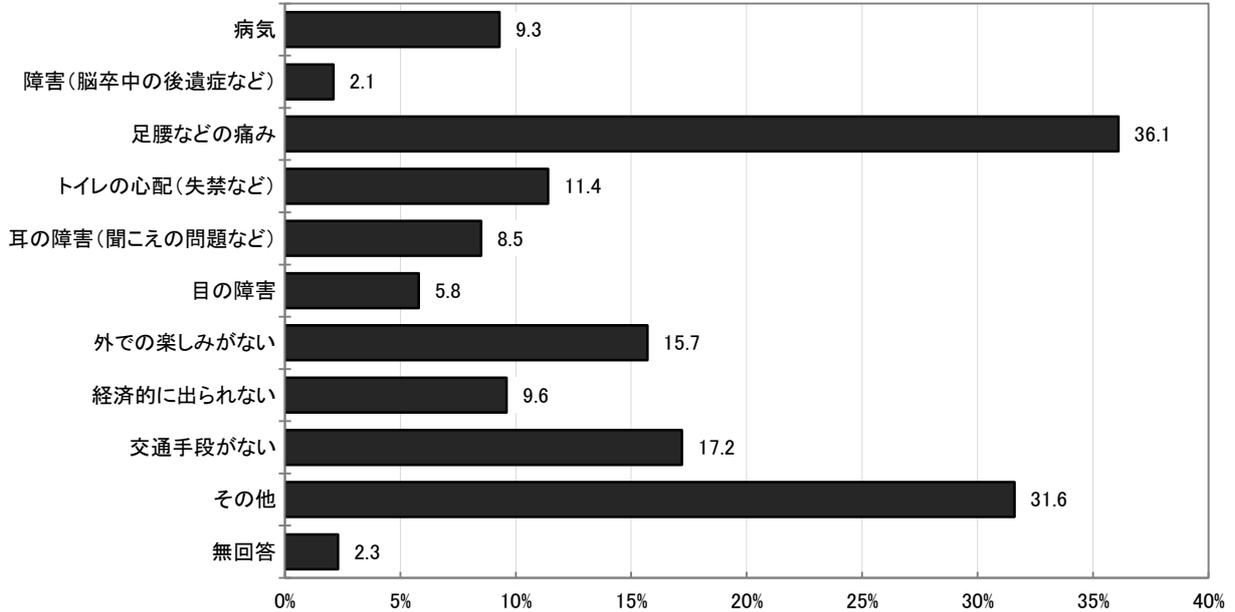


【問 11 で「はい（外出を控えている）」と回答した方】

【問 12】 外出を控えている理由は、次のどれですか (MA)

「足腰などの痛み」が 36.1%で最も高くなっています。次いで「交通手段がない」が 17.2%が続いています。

(MA) n=709



「その他」の内訳(主な内容)	件数
コロナ禍 (コロナのため。コロナが心配。コロナ感染予防のため。 など)	147 件
介護のため (介護者がいる。夫の介護。主人の世話をしている。 など)	9 件
移動手段 (80 才で免許返納。運転に不安がある。なるべく運転を控えている。バスで出ている。 など)	9 件
必要がない (あまり用事がない。出る必要がない。家族にたのめる。 など)	9 件
体調の都合 (立位困難。歩行器が必要。しんどい。意欲が無い。 など)	8 件
仕事 (仕事で忙しい。月曜日から土曜日まで仕事。)	2 件
その他 (入院。外出しないのは安全。買い物の回数をへらしている。一人だけの外出。ガソリン代のこと。いろいろ。寒いので。おかし作りウォーキング体操。)	9 件

《外出を控えている理由》×《性別》

『男性』は『女性』に比べて「外での楽しみがない」の割合が高くなっています。

『女性』は『男性』に比べて「交通手段がない」の割合が高くなっています。

	全体 N=709	男性 N=274	女性 N=435
病気	9.3	12.8	7.1
障害(脳卒中の後遺症など)	2.1	3.3	1.4
足腰などの痛み	36.1	33.9	37.5
トイレの心配(失禁など)	11.4	11.7	11.3
耳の障害(聞こえの問題など)	8.5	9.1	8.0
目の障害	5.8	8.4	4.1
外での楽しみがない	15.7	21.5	12.0
経済的に出られない	9.6	11.7	8.3
交通手段がない	17.2	11.3	20.9
その他	31.6	29.2	33.1
無回答	2.3	1.5	2.8

《外出を控えている理由》×《年齢別》

『80～84 歳』『85 歳以上』では「足腰などの痛み」「交通手段がない」が他の年齢層と比べて高くなっています。

	全体 N=709	65～69歳 N=102	70～74歳 N=137	75～79歳 N=147	80～84歳 N=170	85歳以上 N=153
病気	9.3	5.9	11.7	10.9	7.1	10.5
障害(脳卒中の後遺症など)	2.1	2.9	3.6	0.7	1.8	2.0
足腰などの痛み	36.1	15.7	27.0	33.3	40.0	56.2
トイレの心配(失禁など)	11.4	3.9	11.7	4.8	15.3	18.3
耳の障害(聞こえの問題など)	8.5	1.0	1.5	8.2	10.6	17.6
目の障害	5.8	2.0	2.2	9.5	5.3	8.5
外での楽しみがない	15.7	18.6	16.8	17.7	12.4	14.4
経済的に出られない	9.6	18.6	16.8	8.8	6.5	1.3
交通手段がない	17.2	3.9	4.4	12.2	25.3	33.3
その他	31.6	58.8	42.3	34.7	20.0	13.7
無回答	2.3	-	2.9	0.7	4.7	2.0

《外出を控えている理由》×《地区別》

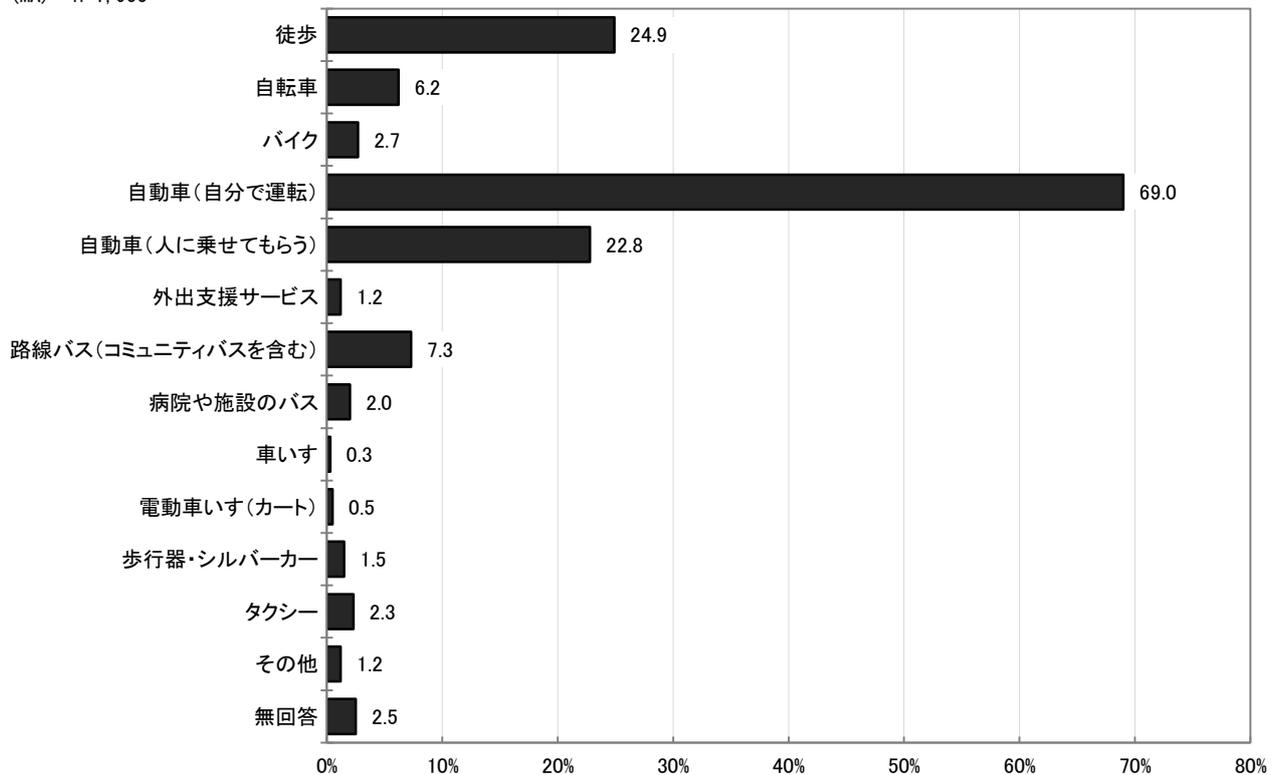
『山崎圏域』『一宮圏域』では「足腰などの痛み」が他の年齢層と比べて高くなっています。

	全体 N=709	山崎圏域 N=163	一宮圏域 N=189	波賀圏域 N=192	千種圏域 N=165
病気	9.3	9.8	6.9	8.9	12.1
障害(脳卒中の後遺症など)	2.1	1.8	2.1	1.6	3.0
足腰などの痛み	36.1	39.3	42.9	29.2	33.3
トイレの心配(失禁など)	11.4	10.4	13.2	12.0	9.7
耳の障害(聞こえの問題など)	8.5	8.0	7.9	12.0	5.5
目の障害	5.8	4.9	6.9	8.3	2.4
外での楽しみがない	15.7	13.5	14.3	17.7	17.0
経済的に出られない	9.6	7.4	8.5	9.9	12.7
交通手段がない	17.2	16.0	16.4	17.2	19.4
その他	31.6	37.4	28.0	33.3	27.9
無回答	2.3	0.6	1.6	2.6	4.2

【問 13】 外出する際の移動手段は何ですか (MA)

「自動車(自分で運転)」が 69.0%で突出しています。「徒歩」が 24.9%、「自動車(人に乗せてもらう)」が 22.8%で続いています。

(MA) n=1,955



《外出する際の移動手段は何ですか》 × 《性別》

『男性』は『女性』に比べて「自動車(自分で運転)」の割合が高くなっています。

『女性』は『男性』に比べて「自動車(人に乗せてもらう)」「路線バス」の割合が高くなっています。

	全体 N=1,955	男性 N=979	女性 N=976
徒歩	24.9	25.3	24.4
自転車	6.2	6.7	5.6
バイク	2.7	2.1	3.2
自動車(自分で運転)	69.0	84.9	53.1
自動車(人に乗せてもらう)	22.8	12.7	32.9
外出支援サービス	1.2	0.2	2.2
路線バス(コミュニティバスを含む)	7.3	3.6	11.0
病院や施設のバス	2.0	1.1	2.9
車いす	0.3	0.2	0.3
電動車いす(カート)	0.5	0.4	0.6
歩行器・シルバーカー	1.5	0.3	2.7
タクシー	2.3	0.8	3.7
その他	1.2	0.6	1.8
無回答	2.5	1.7	3.2

《外出する際の移動手段は何ですか》 × 《年齢別》

『65～79 歳』では「自動車(自分で運転)」の割合が高くなっています。

『80 歳以上』では「自動車(人に乗せてもらう)」の割合が高くなっています。

	全体 N=1,955	65～69歳 N=406	70～74歳 N=451	75～79歳 N=453	80～84歳 N=383	85歳以上 N=262
徒歩	24.9	21.2	25.1	24.9	25.6	29.0
自転車	6.2	4.9	6.2	8.2	6.3	4.6
バイク	2.7	2.0	2.0	2.2	5.0	2.3
自動車(自分で運転)	69.0	89.7	85.8	74.6	50.1	26.0
自動車(人に乗せてもらう)	22.8	9.9	15.1	19.9	32.4	46.9
外出支援サービス	1.2	0.2	0.2	0.2	3.1	3.1
路線バス(コミュニティバスを含む)	7.3	1.5	3.5	5.1	13.3	17.6
病院や施設のバス	2.0	0.5	0.2	0.4	2.9	8.8
車いす	0.3	0.2	0.2	-	-	1.1
電動車いす(カート)	0.5	-	-	0.2	0.5	2.7
歩行器・シルバーカー	1.5	0.2	0.4	0.4	2.1	6.1
タクシー	2.3	-	0.9	0.9	4.7	6.9
その他	1.2	0.2	0.9	0.9	1.8	3.1
無回答	2.5	1.5	2.0	2.9	2.6	3.8

《外出する際の移動手段は何ですか》 × 《地区別》

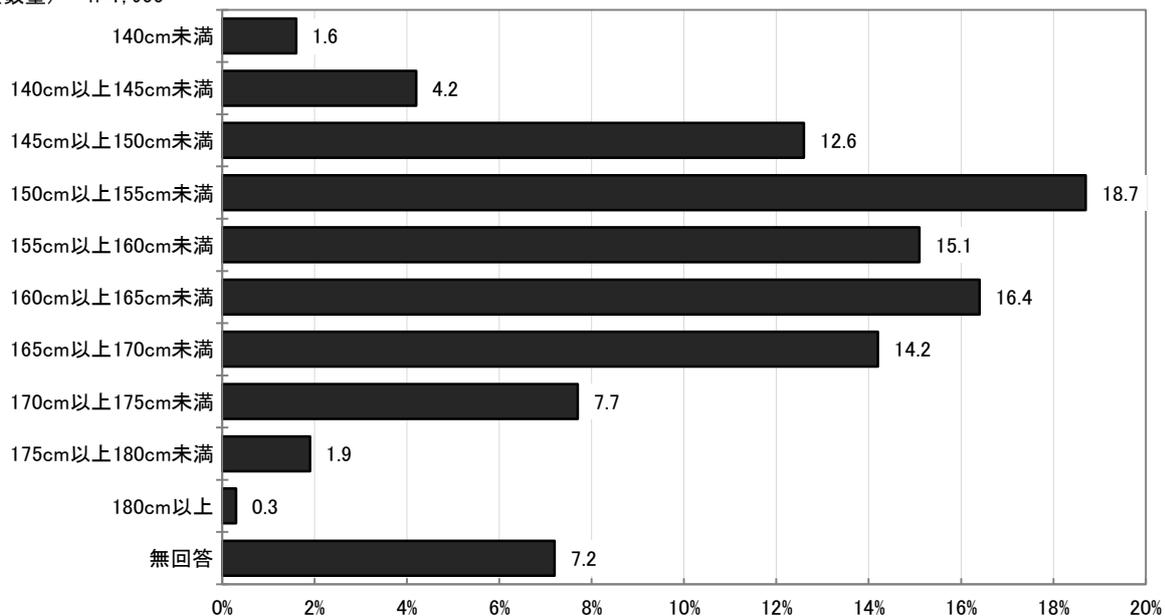
『山崎圏域』では「徒歩」「自転車」、『一宮圏域』では「自動車(人に乗せてもらう)」、『波賀圏域』では「自動車(人に乗せてもらう)」「路線バス」、『千種圏域』では「路線バス」の割合が他の地区と比べて高くなっています。

	全体 N=1,955	山崎圏域 N=471	一宮圏域 N=504	波賀圏域 N=520	千種圏域 N=460
徒歩	24.9	27.6	23.8	23.3	25.0
自転車	6.2	12.3	7.3	1.7	3.7
バイク	2.7	2.3	2.2	3.1	3.0
自動車(自分で運転)	69.0	69.6	69.6	68.5	68.3
自動車(人に乗せてもらう)	22.8	21.2	24.0	24.2	21.3
外出支援サービス	1.2	1.5	1.6	1.0	0.7
路線バス(コミュニティバスを含む)	7.3	4.5	5.8	8.5	10.4
病院や施設のバス	2.0	1.5	2.6	2.5	1.3
車いす	0.3	-	0.4	0.2	0.4
電動車いす(カート)	0.5	-	1.2	0.6	0.2
歩行器・シルバーカー	1.5	1.5	1.8	1.2	1.5
タクシー	2.3	4.9	1.2	2.7	0.2
その他	1.2	1.1	2.0	0.6	1.3
無回答	2.5	1.7	3.2	2.7	2.2

【問 14】 身長は何cmですか (数量)

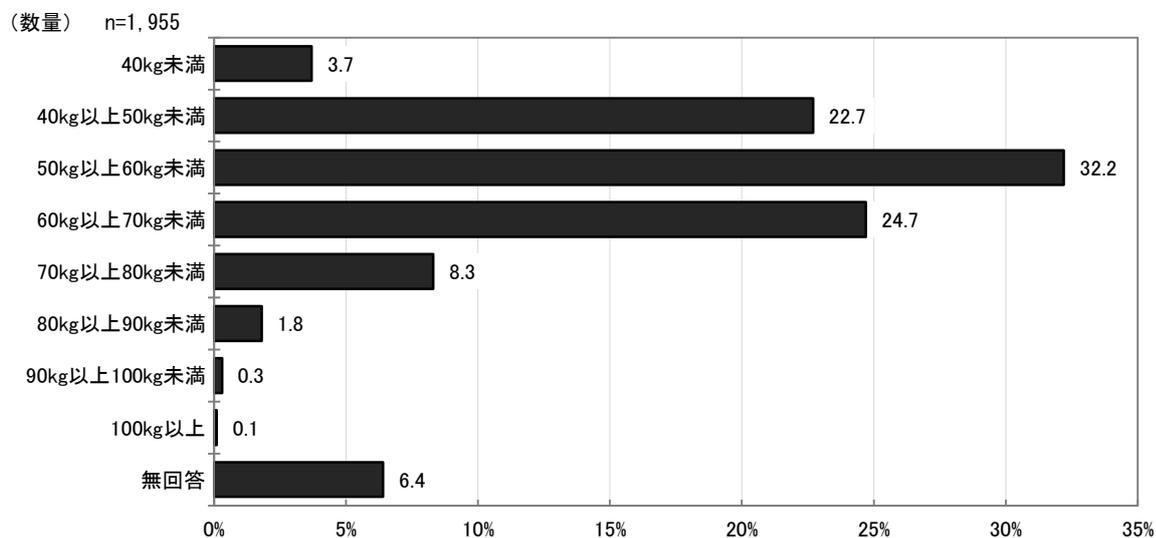
「150cm以上 155cm未満」が18.7%で最も高くなっています。次いで「160cm以上 165cm未満」が16.4%、「155cm以上 160cm未満」が15.1%が続いています。

(数量) n=1,955



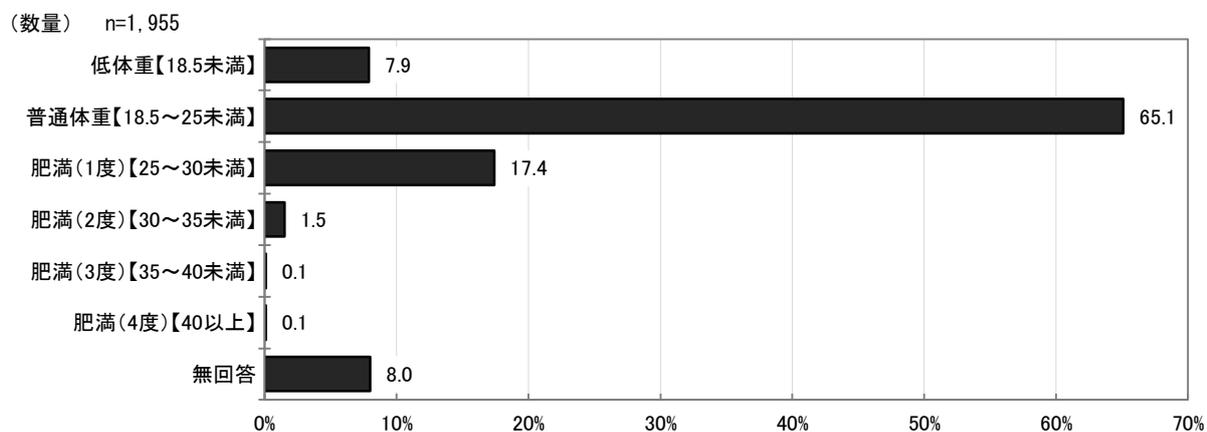
### 【問 14】 体重は何kgですか（数量）

「50kg 以上 60kg 未満」が 32.2%で最も高くなっています。次いで「60kg 以上 70kg 未満」が 24.7%、「40kg 以上 50kg 未満」が 22.7%で続いています。



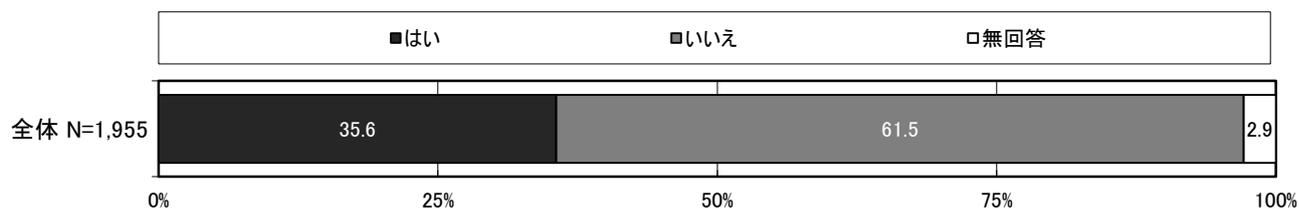
### BMI

「普通体重【18.5～25 未満】」が 65.1%で突出しています。「肥満(1 度)【25～30 未満】」が 17.4%、「低体重【18.5 未満】」が 7.9%で続いています。



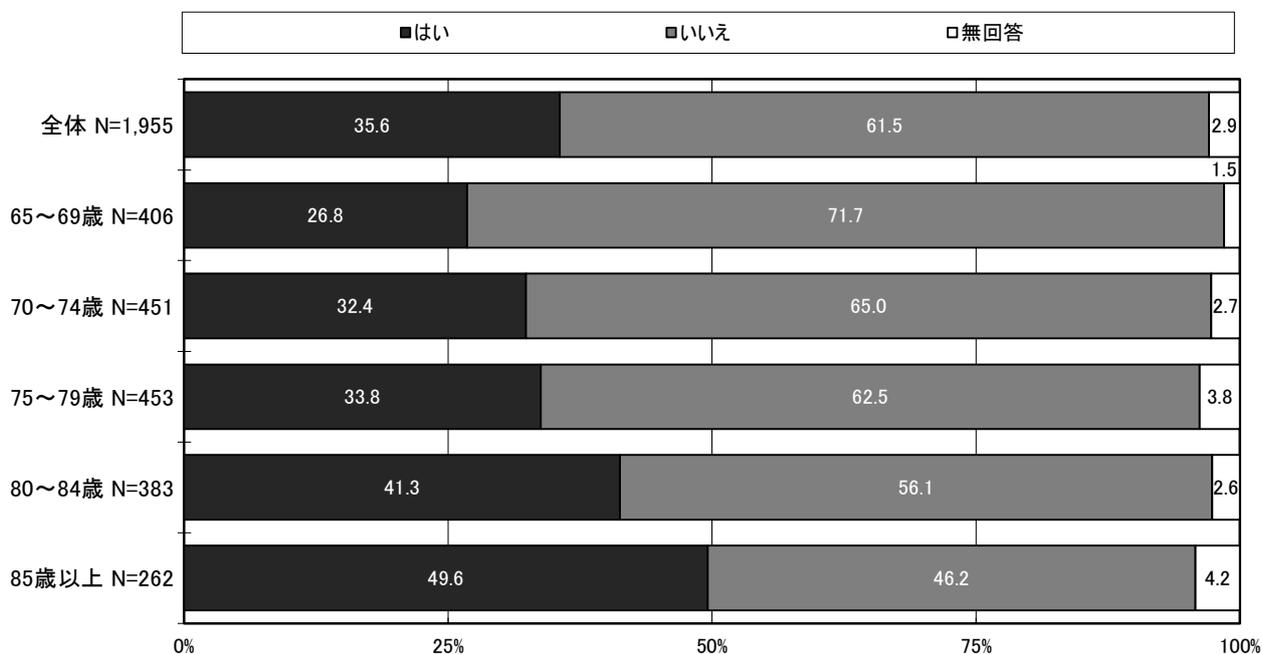
【問 15】 半年前に比べて固いものが食べにくくなりましたか(SA)

「いいえ」が 61.5%を占めています。



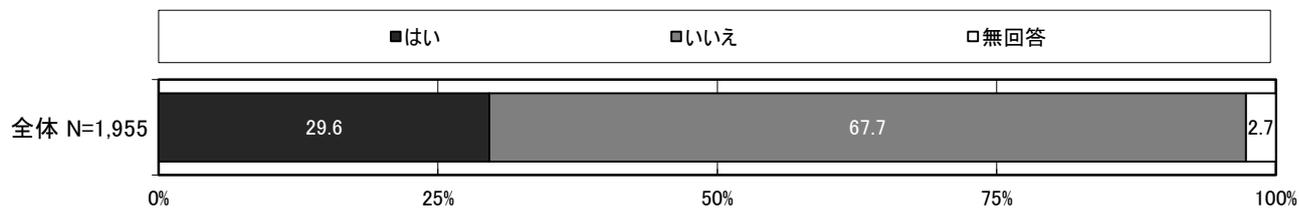
《半年前に比べて固いものが食べにくくなりましたか》 × 《年齢別》

年齢が上がるにつれて「はい」の割合が高くなっています。



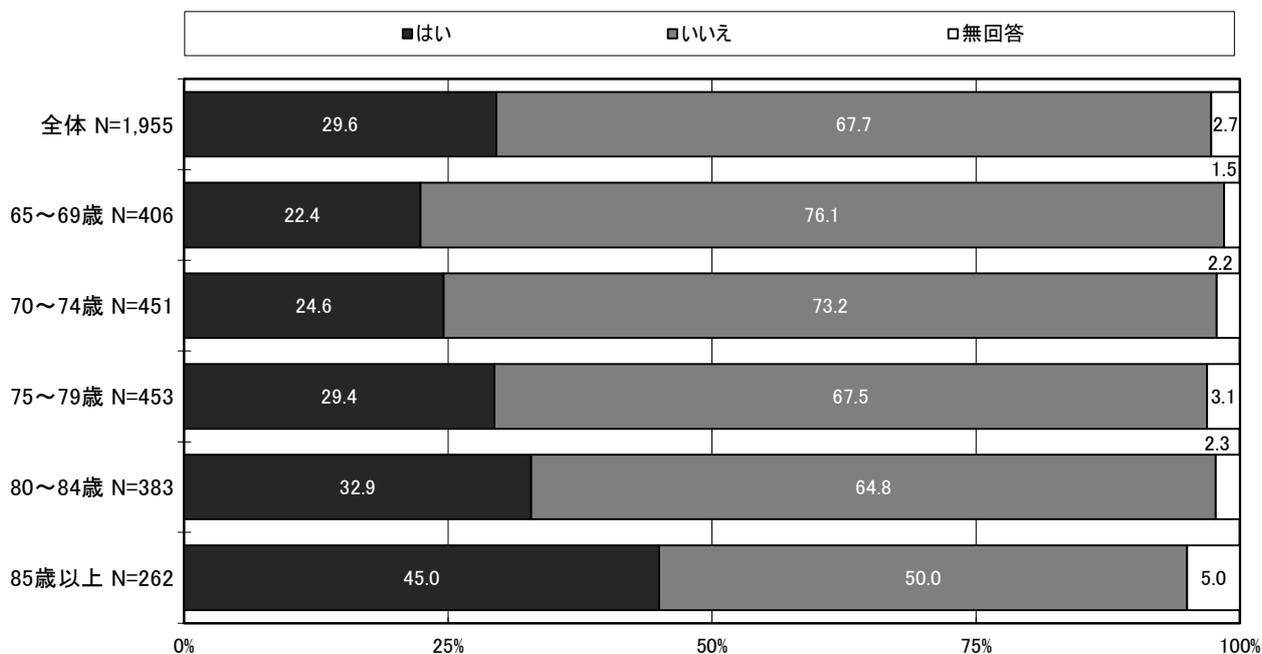
【問 16】 お茶や汁物等でむせることがありますか (SA)

「いいえ」が 67.7%を占めています。



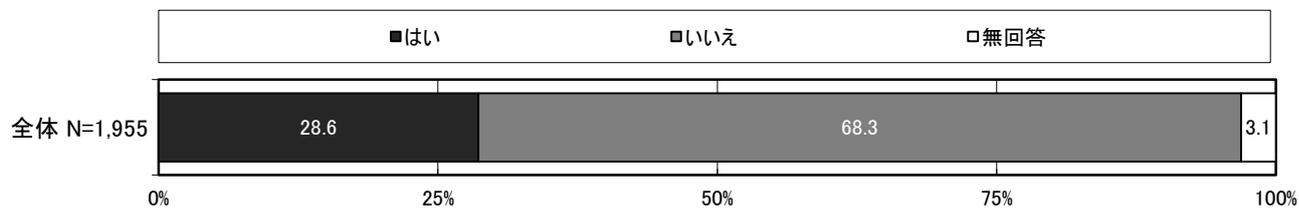
《お茶や汁物等でむせることがありますか》 × 《年齢別》

年齢が上がるにつれて「はい」の割合が高くなっています。



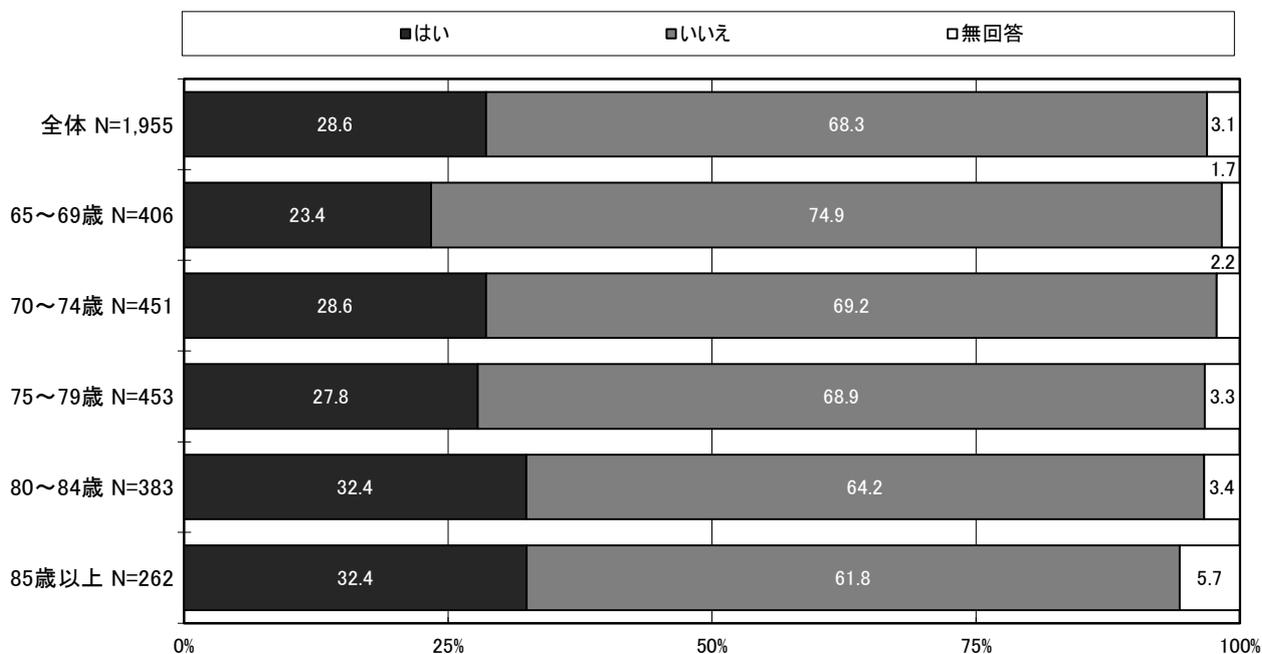
【問 17】 口の渇きが気になりますか (SA)

「いいえ」が 68.3%を占めています。



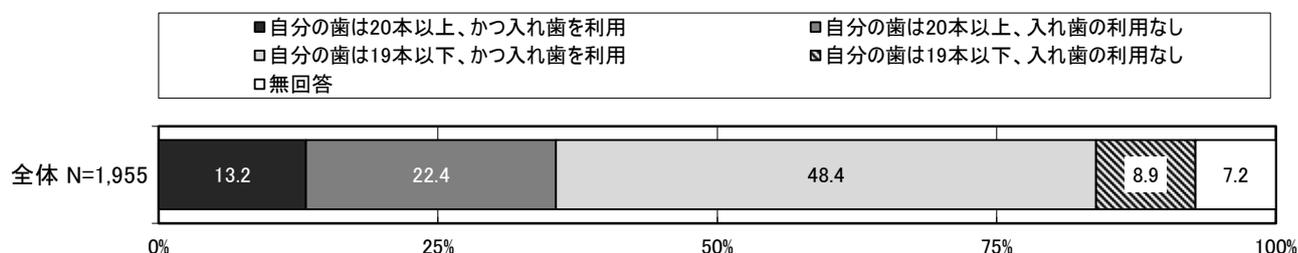
《口の渇きが気になりますか》 × 《年齢別》

『80 歳以上』では「はい」の割合が他の年齢層と比べて高くなっています。



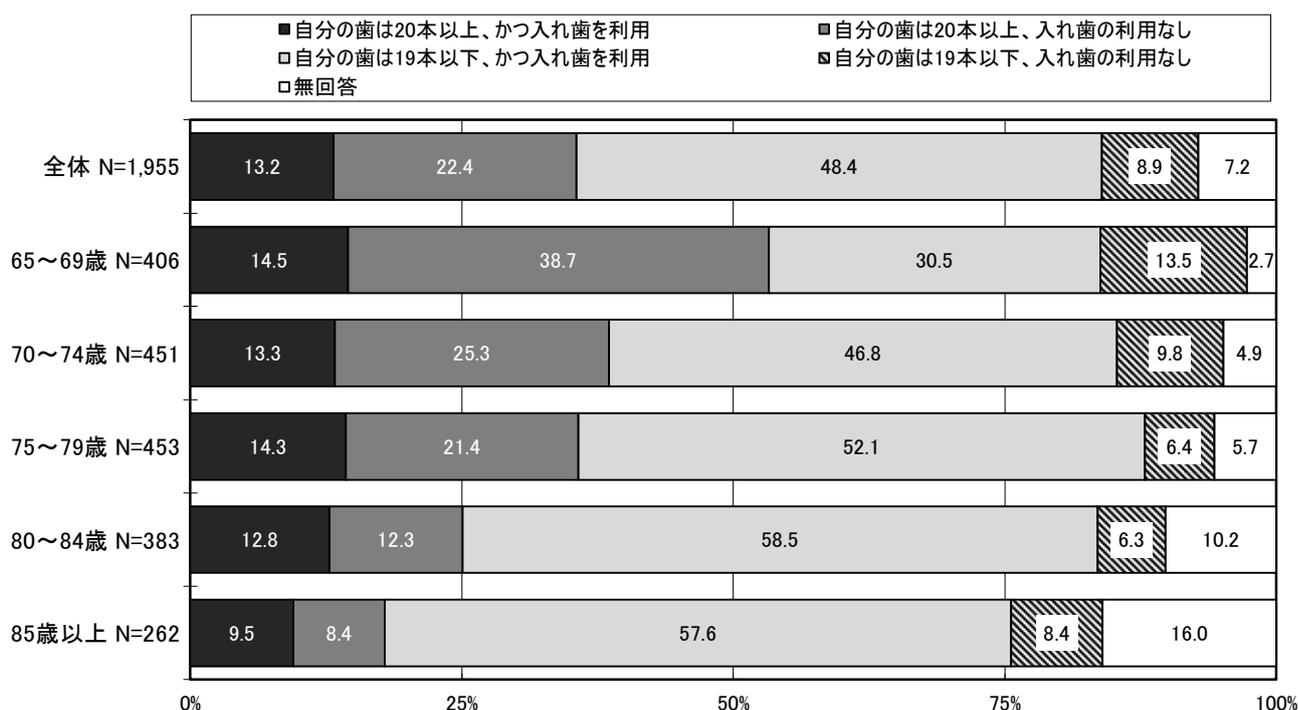
【問 18】 歯の数と入れ歯の利用状況をお教えてください（成人の歯の総本数は、親知らずを含めて 32 本です）（SA）

「自分の歯は 19 本以下、かつ入れ歯を利用」が 48.4%で最も高く、次いで「自分の歯は 20 本以上、入れ歯の利用なし」が 22.4%、「自分の歯は 20 本以上、かつ入れ歯を利用」が 13.2%で続いています。



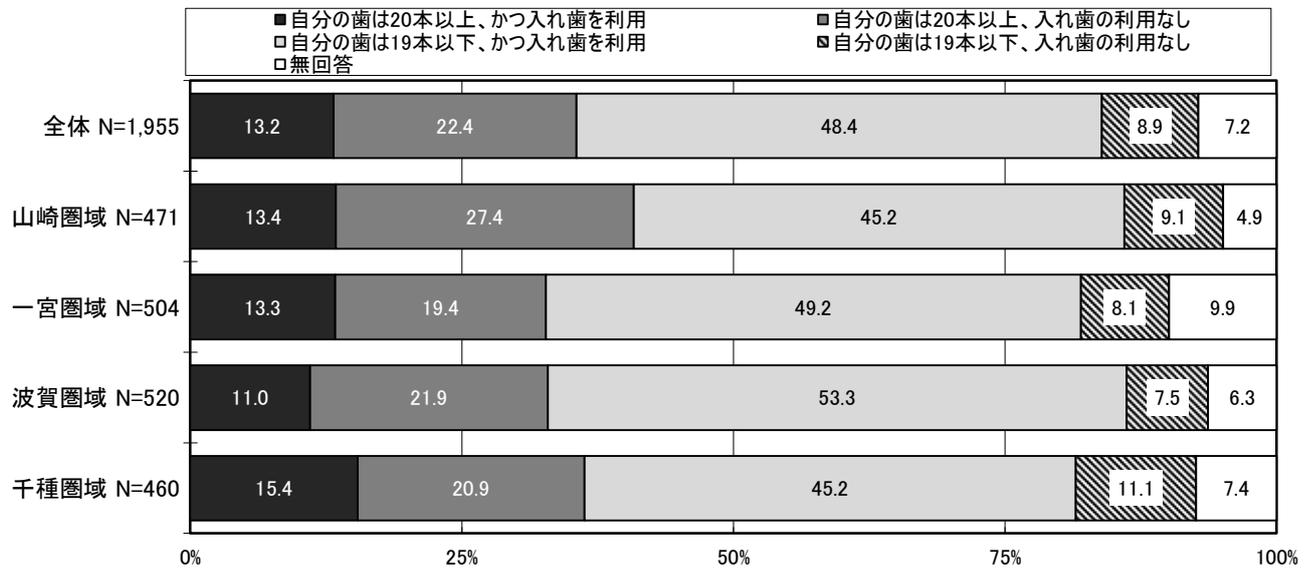
《歯の数と入れ歯の利用状況をお教えてください》 × 《年齢別》

年齢が上がるにつれて「自分の歯は 19 本以下、かつ入れ歯を利用」の割合が高くなっています。



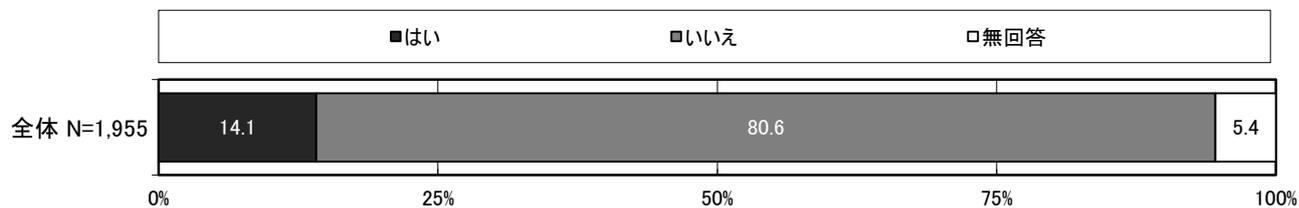
《歯の数と入れ歯の利用状況をお教えてください》 × 《地区別》

『波賀圏域』では「自分の歯は19本以下、かつ入れ歯の利用」の割合が他の地区と比べて高くなっています。



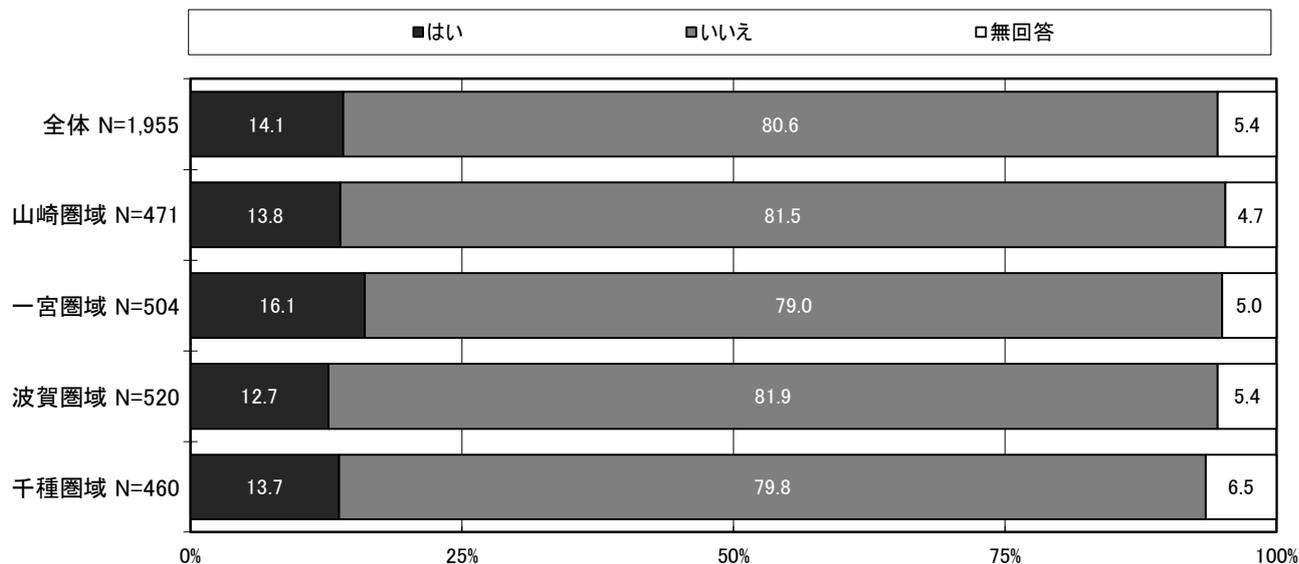
【問 19】 6 か月間で 2 ～ 3 kg 以上の体重減少がありましたか (SA)

「いいえ」が 80.6%を占めています。



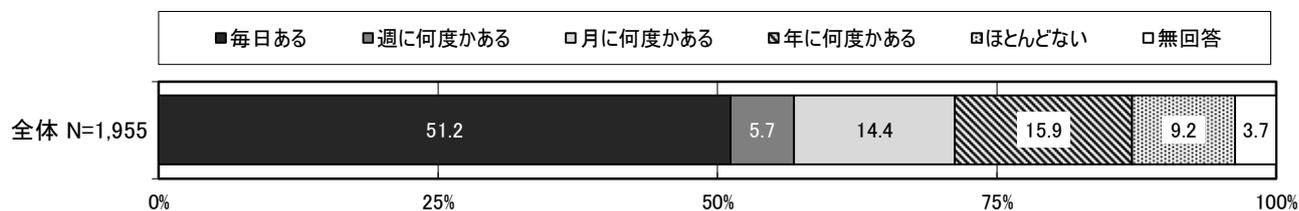
《6 か月間で 2 ～ 3 kg 以上の体重減少がありましたか》 × 《地区別》

『一宮圏域』では「はい」の割合が他の地区と比べて高くなっています。



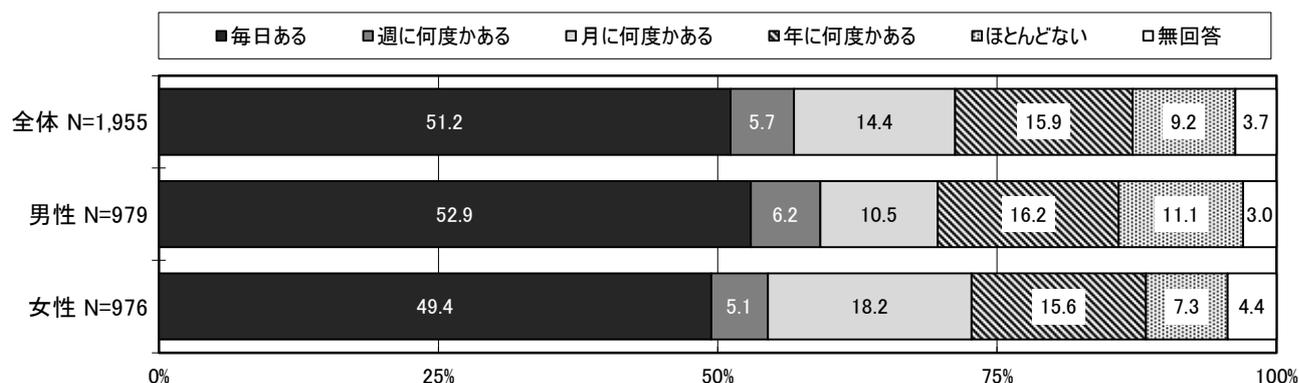
【問 20】 どなたかと食事をとにもする機会がありますか (SA)

「毎日ある」が 51.2%で突出しています。「年に何度かある」が 15.9%、「月に何度かある」が 14.4%で続いています。



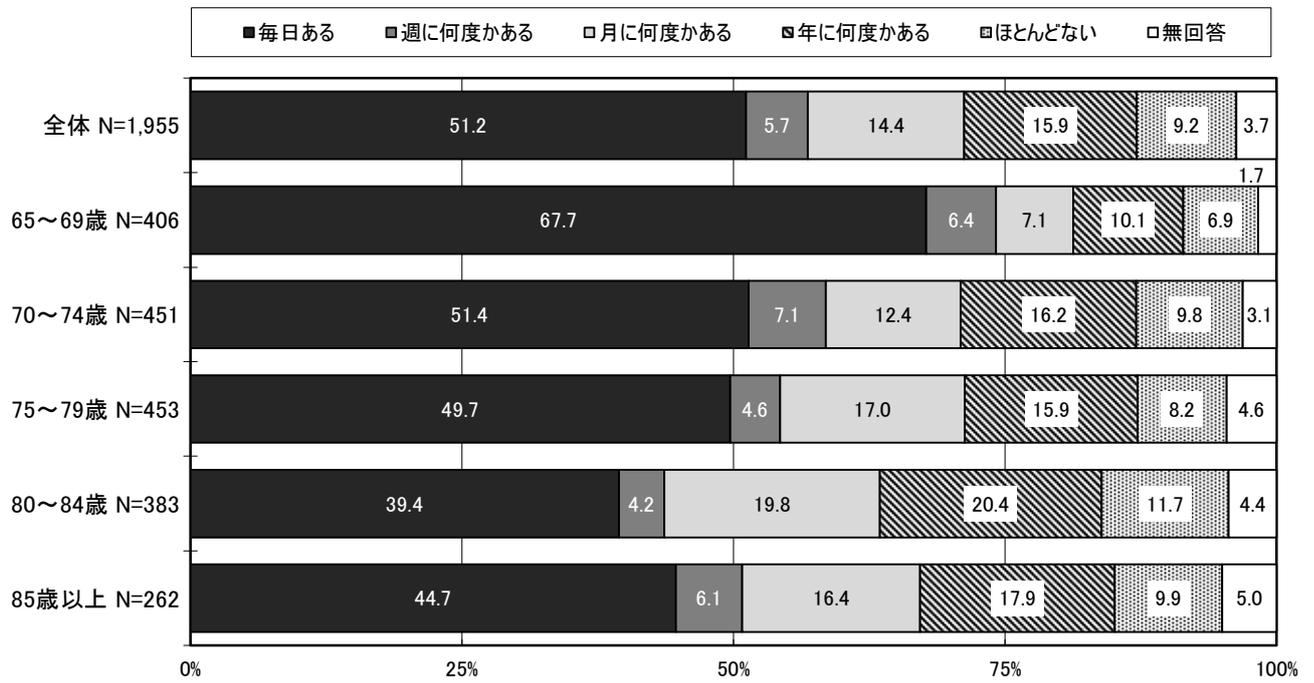
《どなたかと食事をとにもする機会がありますか》 × 《性別》

『女性』は『男性』に比べて「月に何度かある」の割合が高くなっています。



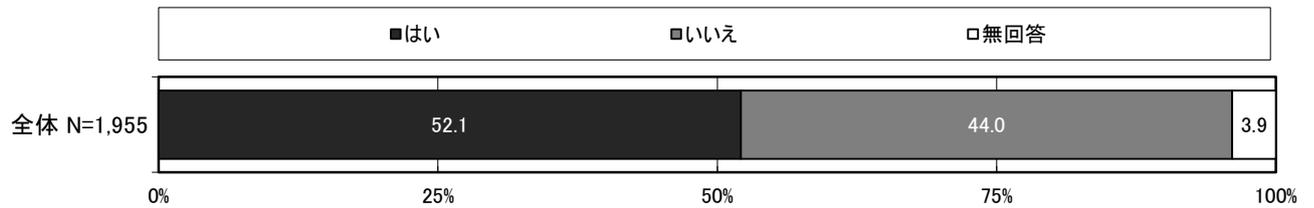
《どなたかと食事をともしる機会がありますか》 × 《年齢別》

『65～69歳』では「毎日ある」の割合が他の年齢層と比べて高くなっています。



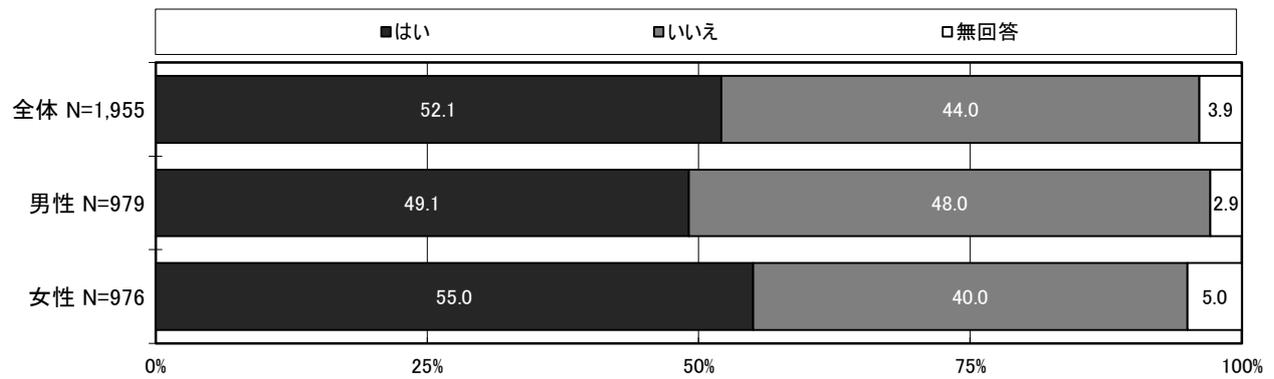
【問 21】 物忘れが多いと感じますか(SA)

「はい」が 52.1%を占めています。



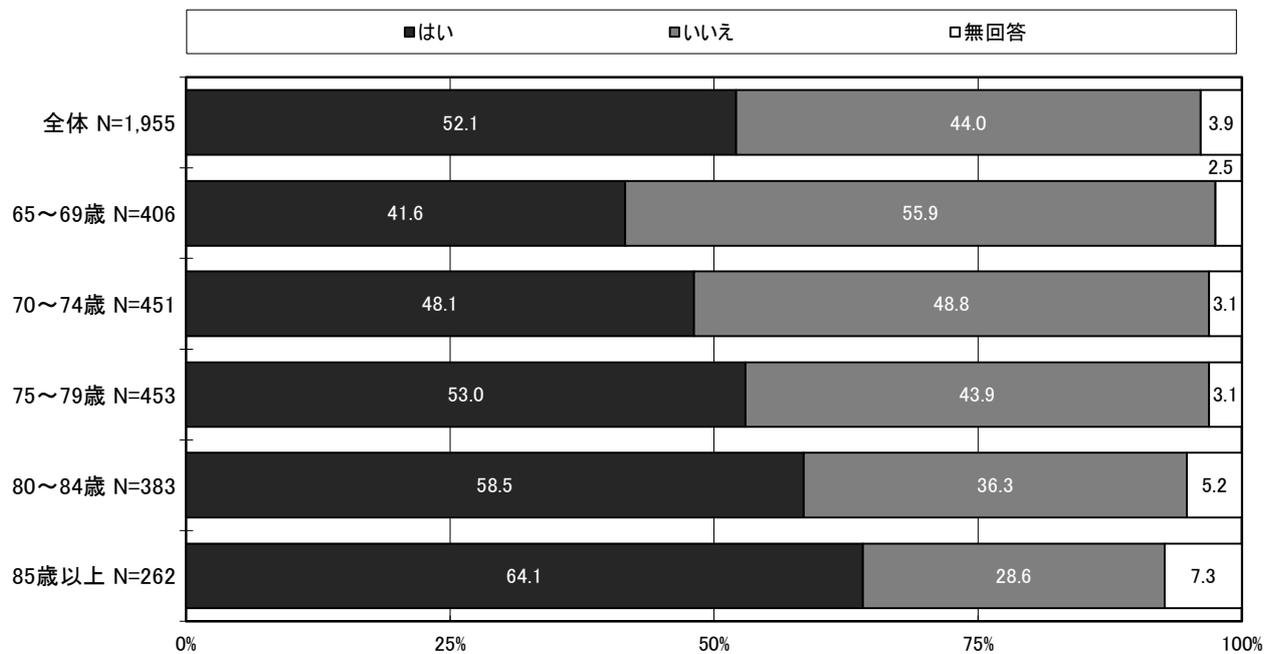
《物忘れが多いと感じますか》 × 《性別》

『女性』は『男性』に比べて「はい」の割合が高くなっています。



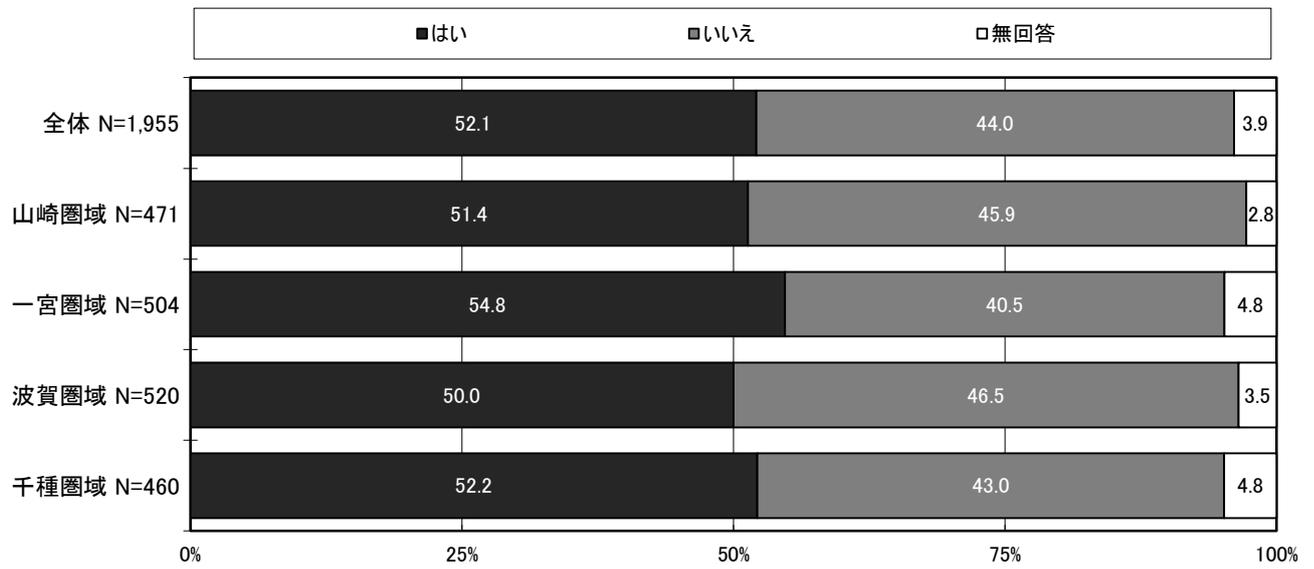
《物忘れが多いと感じますか》 × 《年齢別》

年齢が上がるにつれて「はい」の割合が高くなっています。



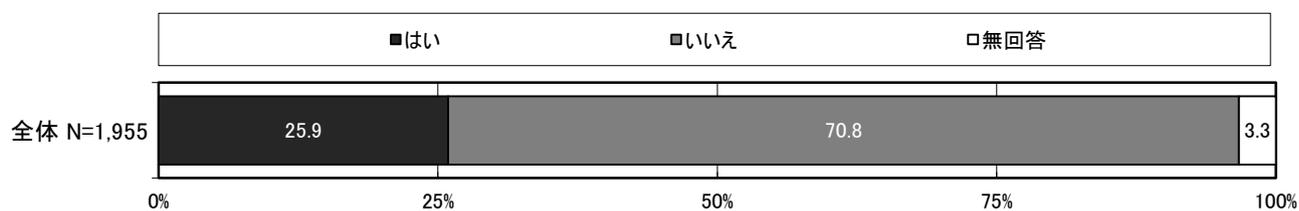
## 《物忘れが多いと感じますか》 × 《地区別》

『一宮圏域』では「はい」の割合が他の地区と比べて高くなっています。



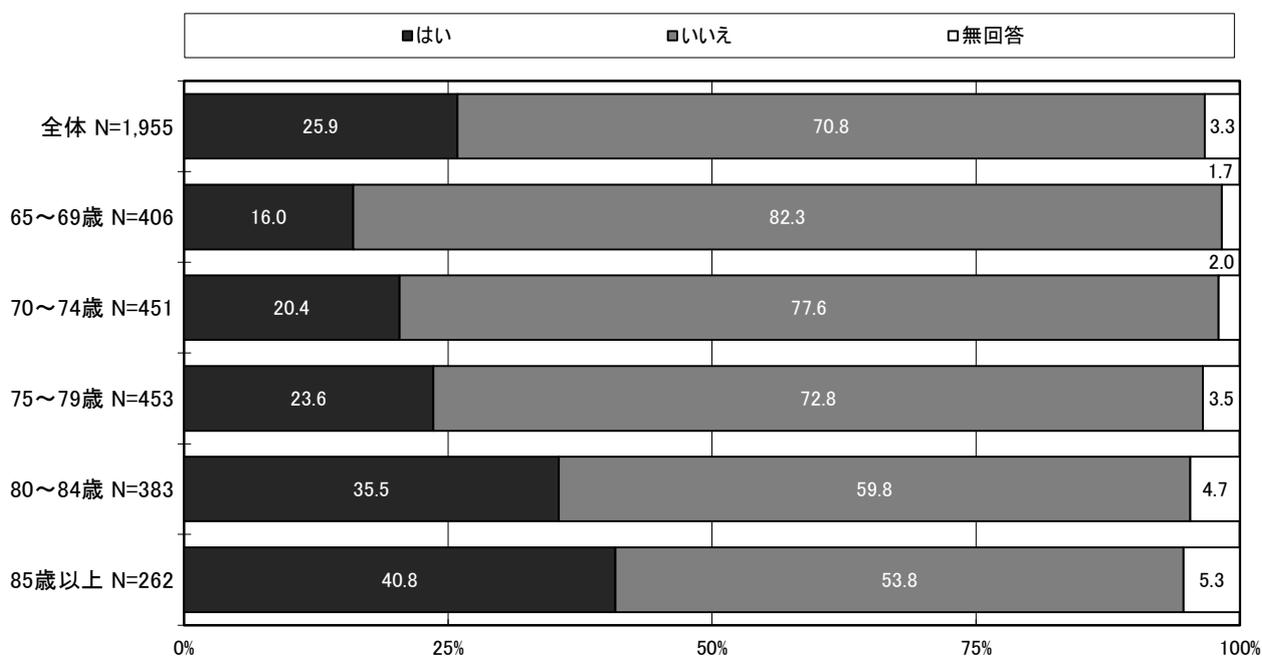
【問 22】 今日が何月何日かわからない時がありますか (SA)

「いいえ」が 70.8%を占めています。



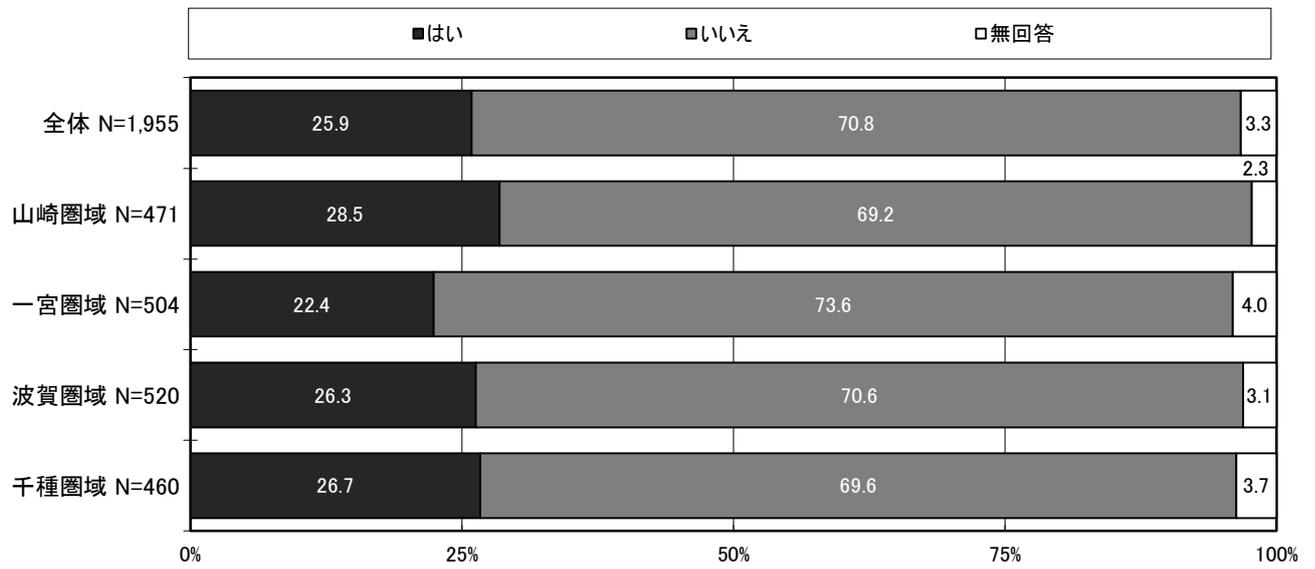
《今日が何月何日かわからない時がありますか》 × 《年齢別》

年齢が上がるにつれて「はい」の割合が高くなっています。



《今日が何月何日かわからない時がありますか》 × 《地区別》

『山崎圏域』では「はい」の割合が他の地区と比べて高くなっています。



【問 23】 バスや電車を使って1人で外出していますか（自家用車でも可）（SA）

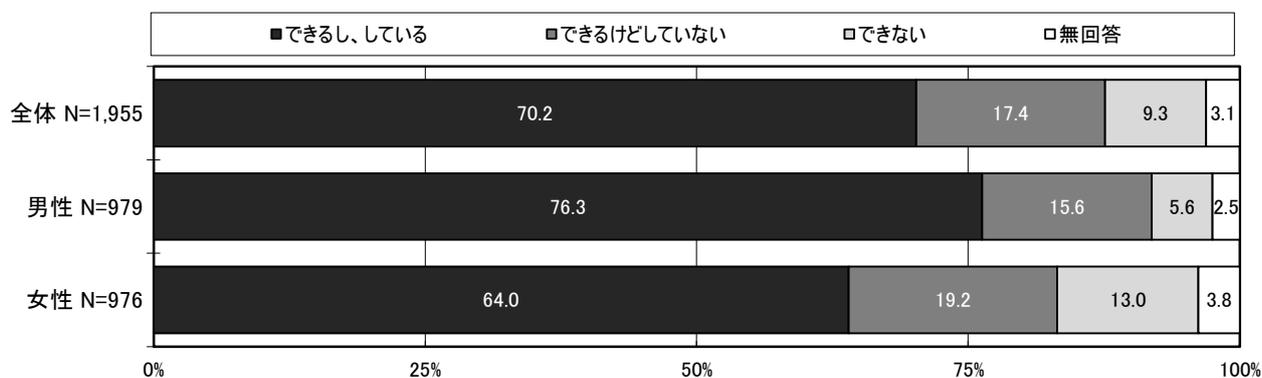
「できるし、している」が70.2%を占めています。



《バスや電車を使って1人で外出していますか》 × 《性別》

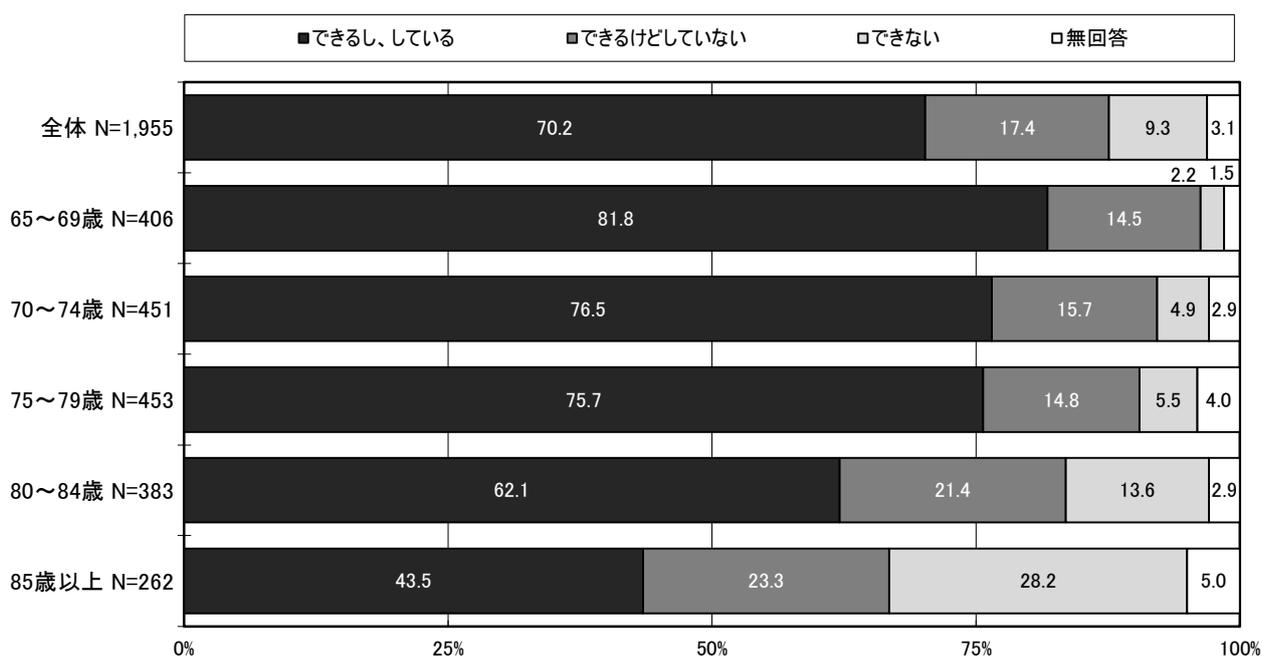
『男性』は『女性』に比べて「できるし、している」の割合が高くなっています。

『女性』は『男性』に比べて「できない」の割合が高くなっています。



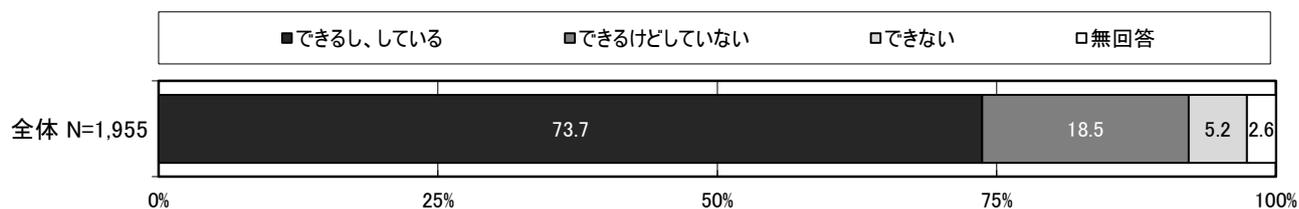
《バスや電車を使って1人で外出していますか》 × 《年齢別》

『85歳以上』では「できない」の割合が他の年齢層と比べて高くなっています。



【問 24】 自分で食品・日用品の買物をしていますか (SA)

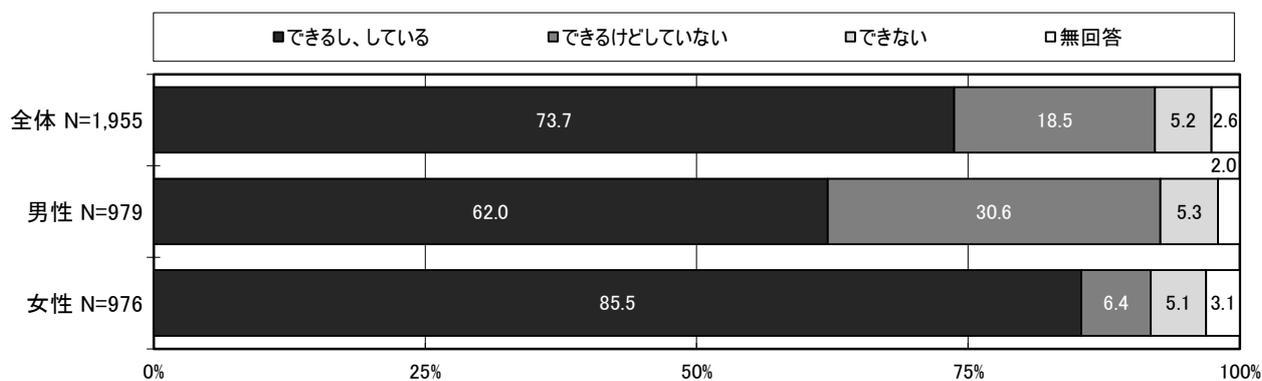
「できるし、している」が 73.7%を占めています。



《自分で食品・日用品の買物をしていますか》 × 《性別》

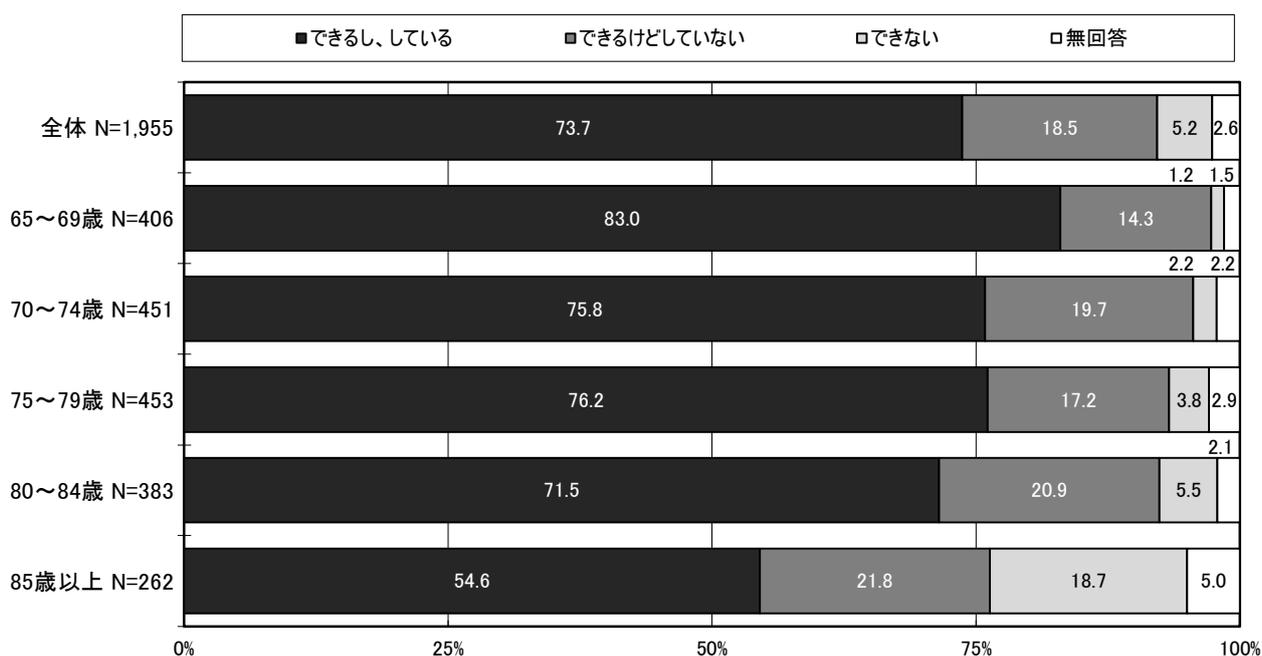
『男性』は『女性』に比べて「できるけどしていない」の割合が高くなっています。

『女性』は『男性』に比べて「できるし、している」の割合が高くなっています。



《自分で食品・日用品の買物をしていますか》 × 《年齢別》

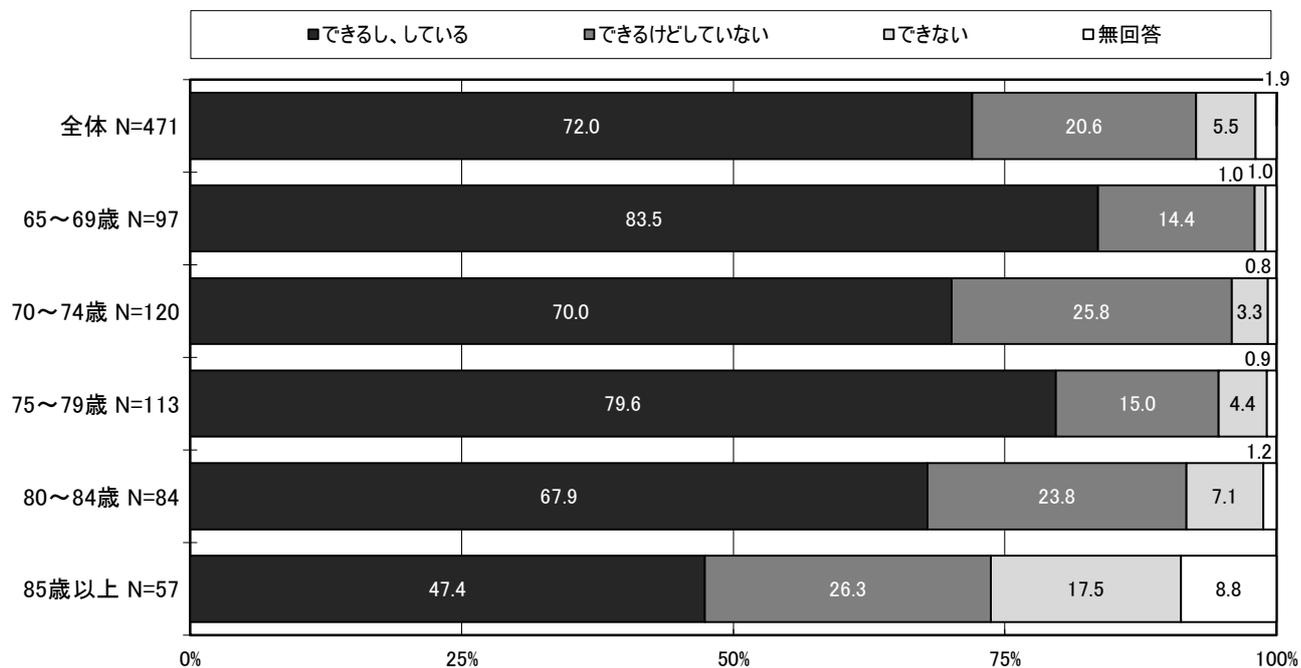
『85 歳以上』では「できない」の割合が他の年齢層と比べて高くなっています。



《自分で食品・日用品の買物をしていますか》 × 《年齢別》 × 《地区別》

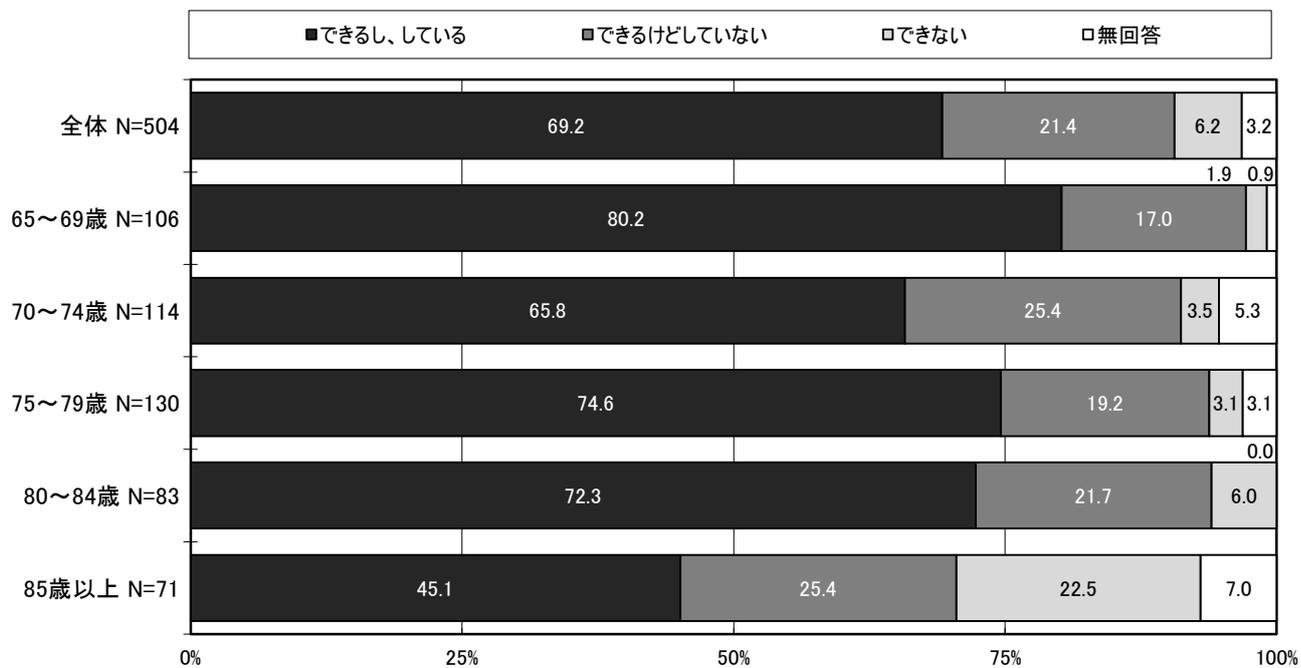
【山崎圏域】

山崎圏域において、『85歳以上』では「できない」の割合が他の年齢層と比べて高くなっています。



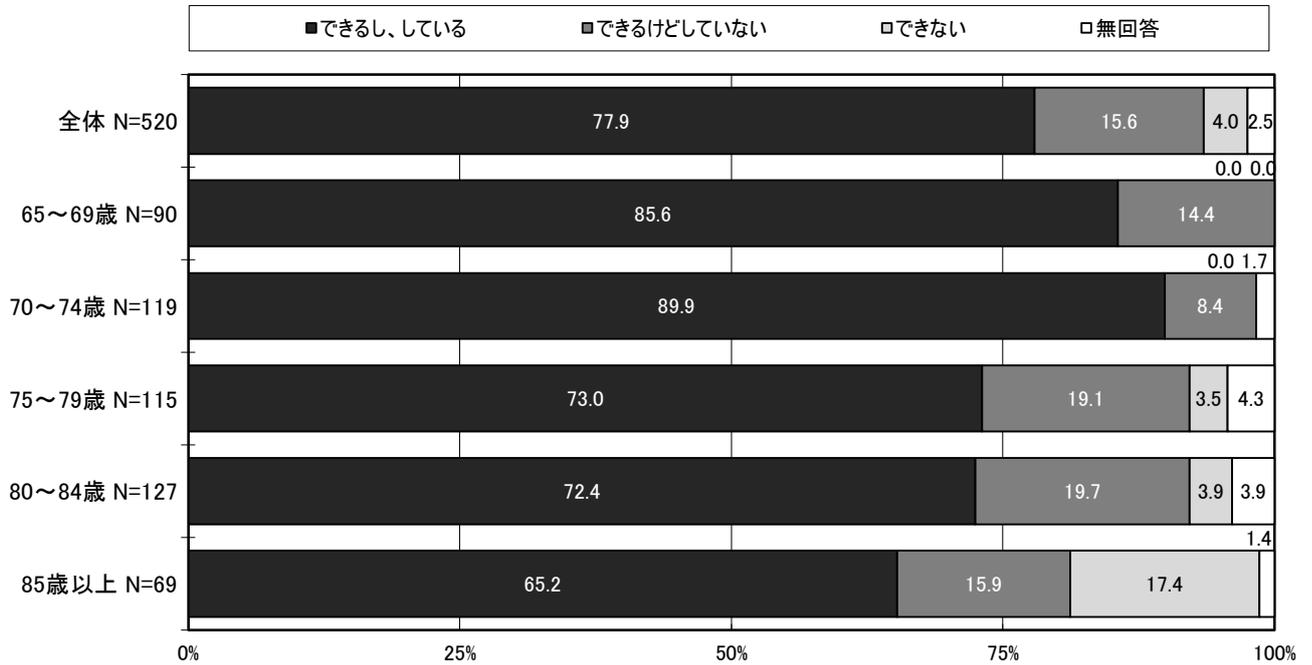
【一宮圏域】

一宮圏域において、『85歳以上』では「できない」の割合が他の年齢層と比べて高くなっています。



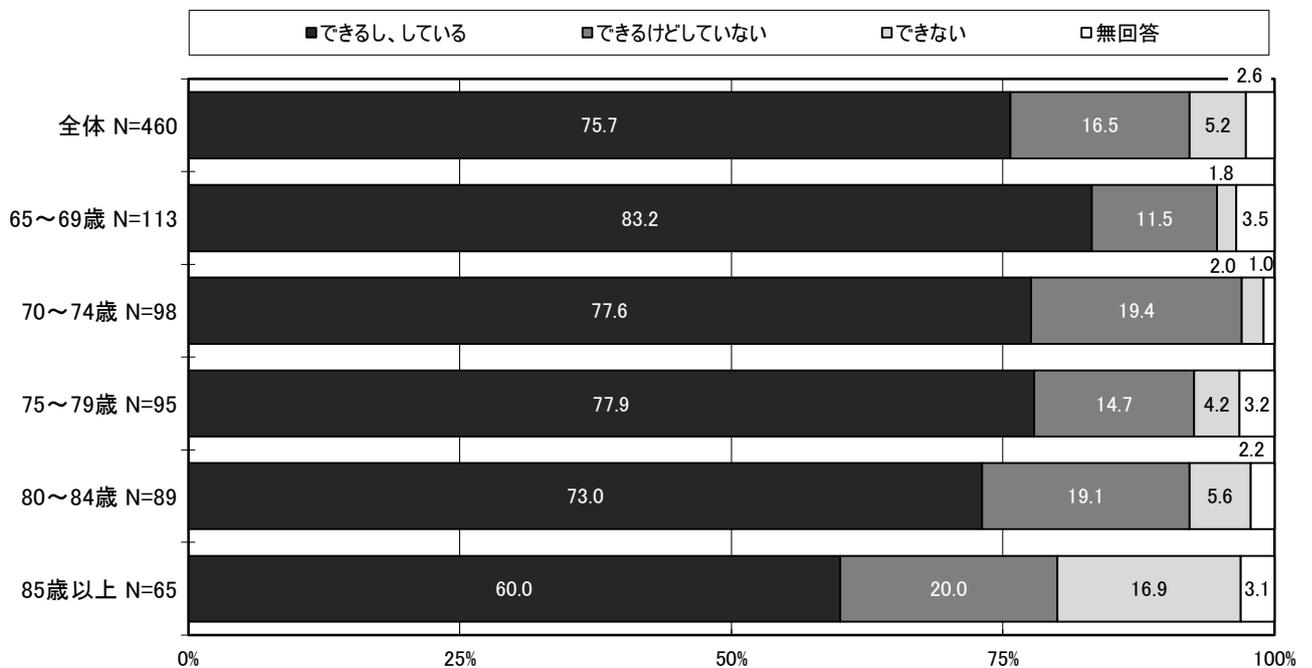
【波賀圏域】

波賀圏域において、『85歳以上』では「できない」の割合が他の年齢層と比べて高くなっています。



【千種圏域】

千種圏域において、『85歳以上』では「できない」の割合が他の年齢層と比べて高くなっています。



【問 25】 自分で食事の用意をしていますか (SA)

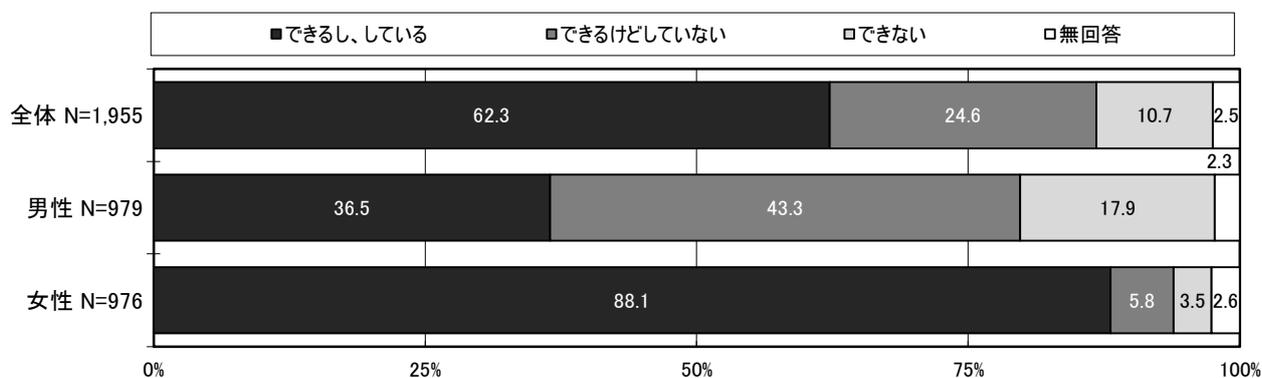
「できるし、している」が62.3%を占めています。



《自分で食事の用意をしていますか》 × 《性別》

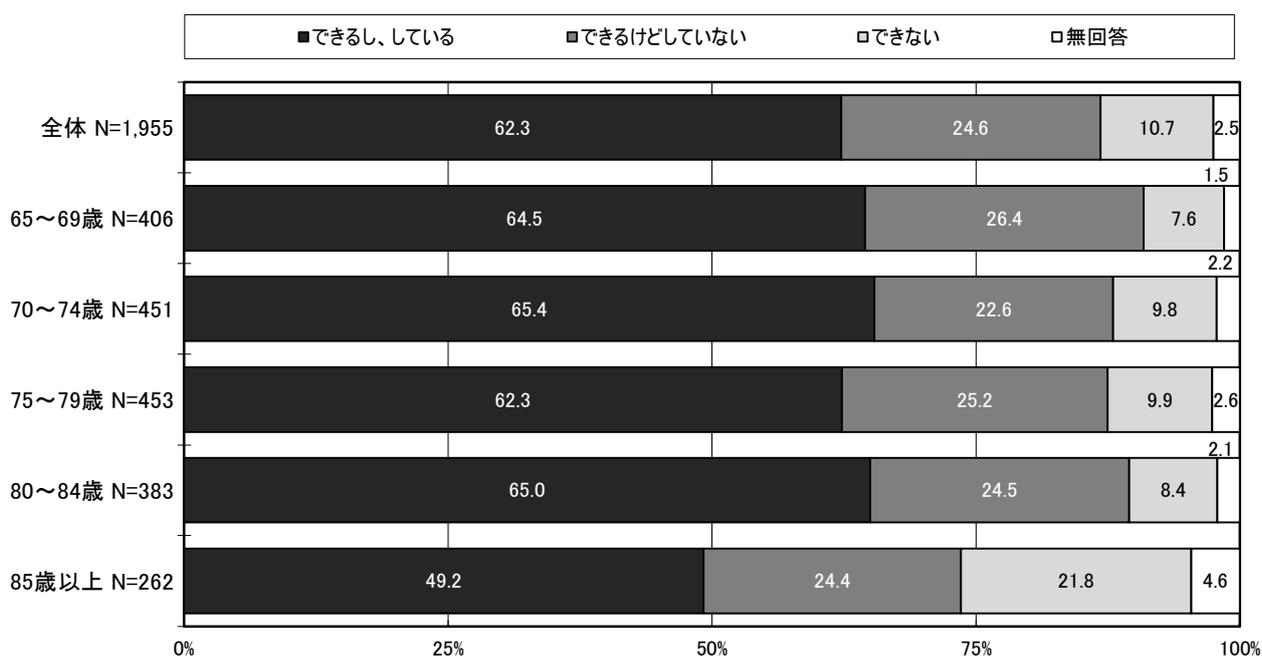
『男性』は『女性』に比べて「できるけどしていない」の割合が高くなっています。

『女性』は『男性』に比べて「できるし、している」の割合が高くなっています。



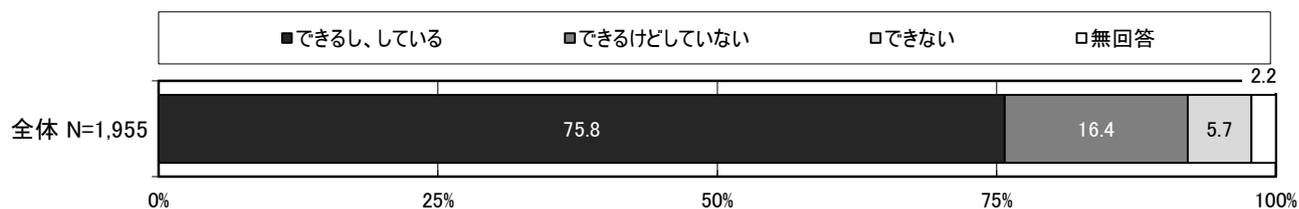
《自分で食事の用意をしていますか》 × 《年齢別》

『85歳以上』では「できない」の割合が他の年齢層と比べて高くなっています。



【問 26】 自分で請求書の支払いをしていますか (SA)

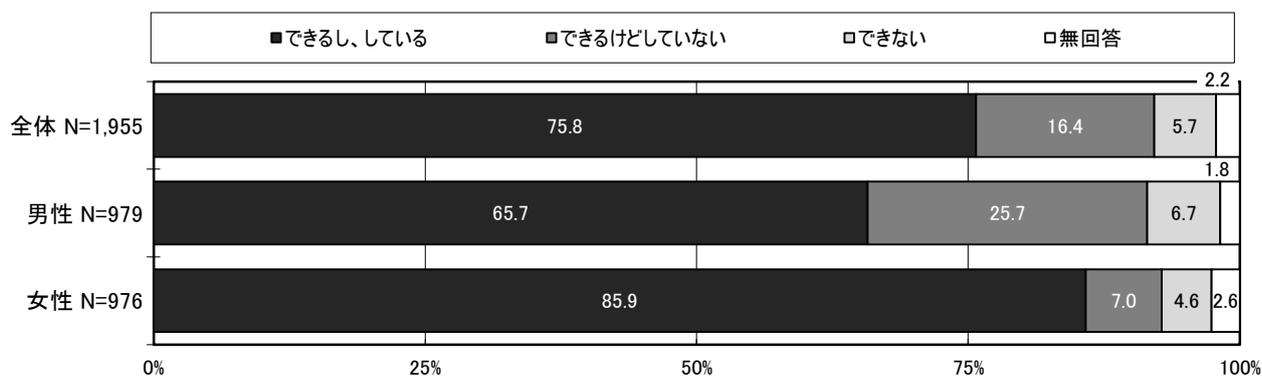
「できるし、している」が75.8%を占めています。



《自分で請求書の支払いをしていますか》 × 《性別》

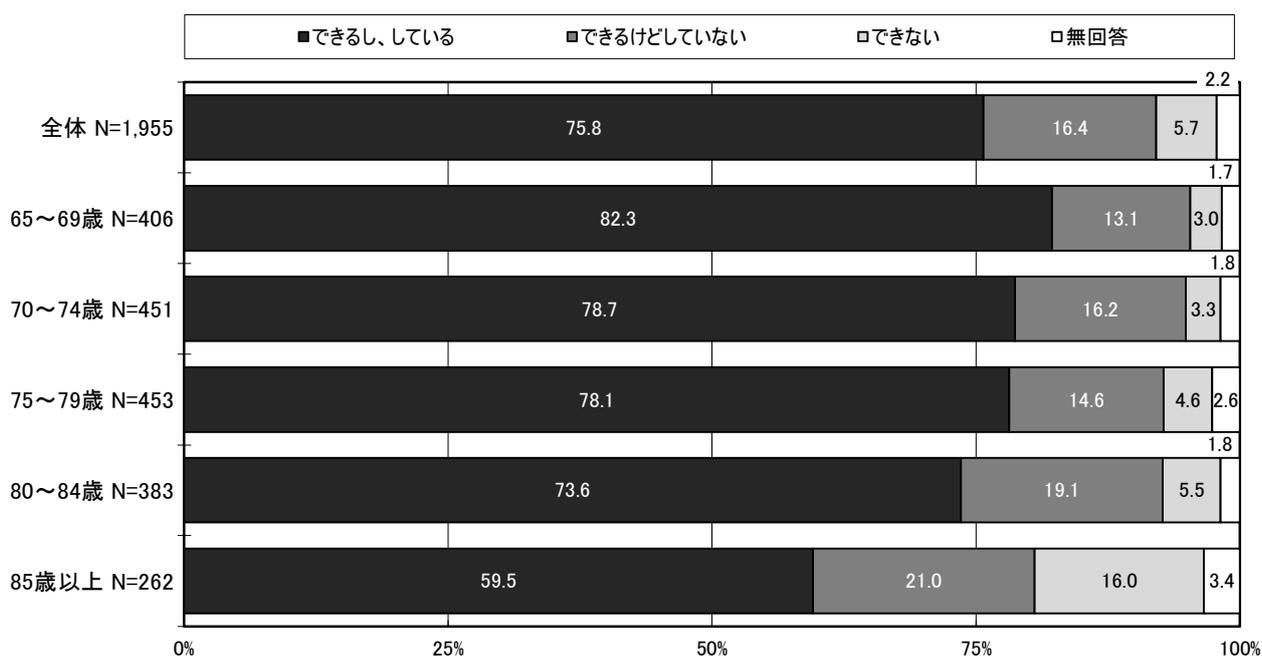
『男性』は『女性』に比べて「できるけどしていない」の割合が高くなっています。

『女性』は『男性』に比べて「できるし、している」の割合が高くなっています。



《自分で請求書の支払いをしていますか》 × 《年齢別》

『85歳以上』では「できない」の割合が他の年齢層と比べて高くなっています。



【問 27】 自分で預貯金の出し入れをしていますか (SA)

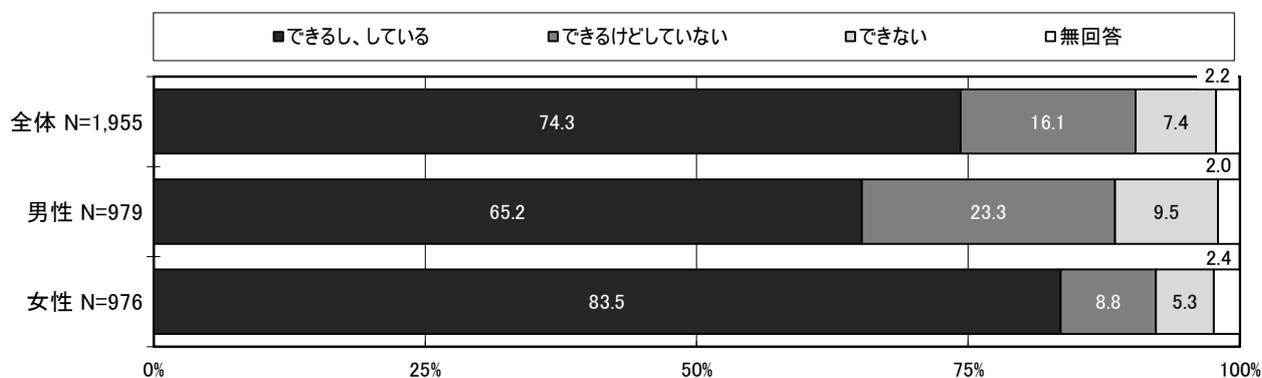
「できるし、している」が 74.3%を占めています。



《自分で預貯金の出し入れをしていますか》 × 《性別》

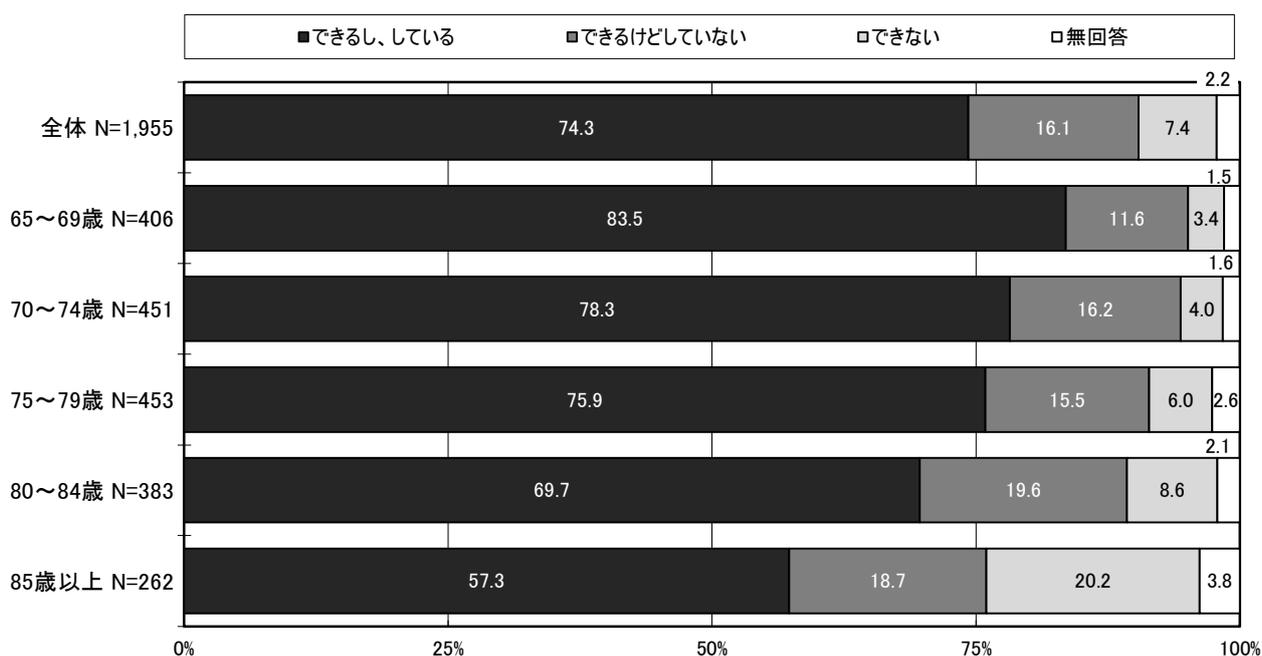
『男性』は『女性』に比べて「できるけどしていない」の割合が高くなっています。

『女性』は『男性』に比べて「できるし、している」の割合が高くなっています。



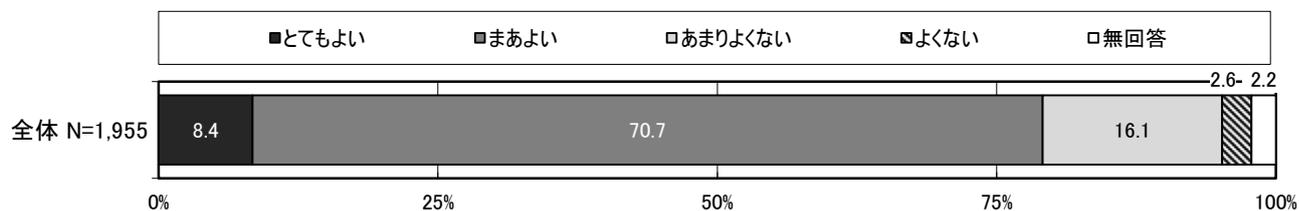
《自分で預貯金の出し入れをしていますか》 × 《年齢別》

『85 歳以上』では「できない」の割合が他の年齢層と比べて高くなっています。



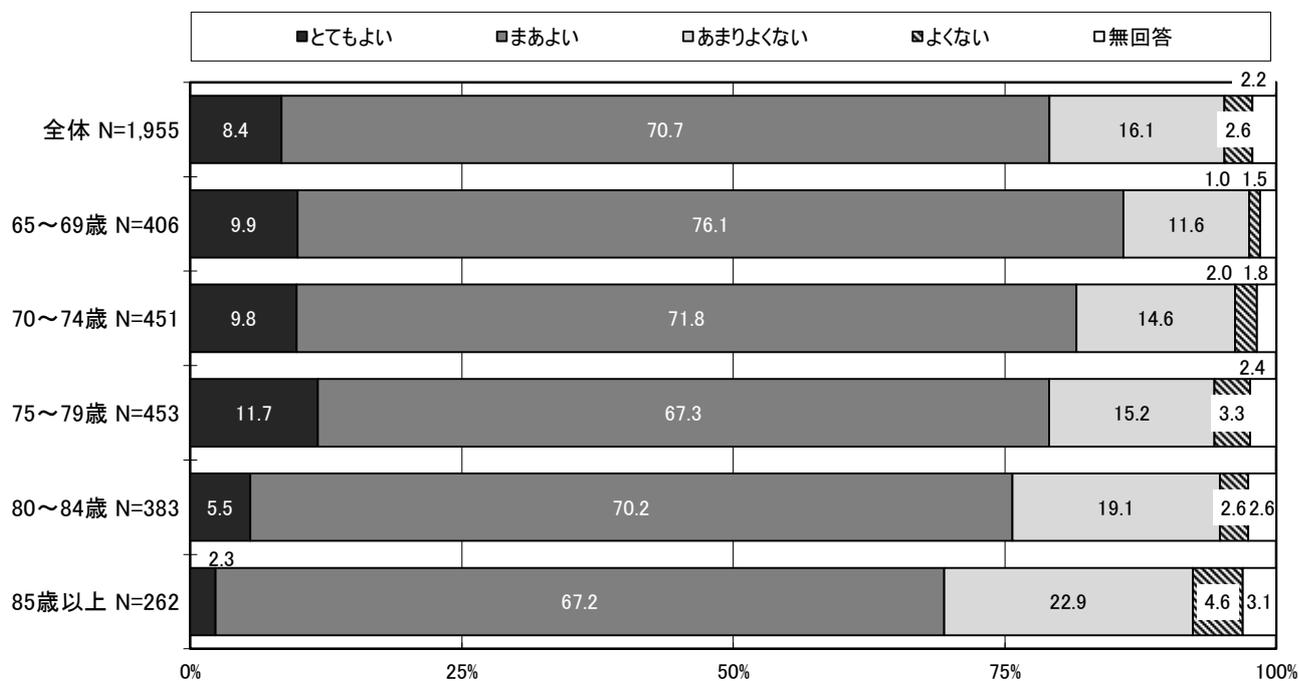
【問 28】 現在のあなたの健康状態はいかがですか (SA)

「まあよい」が 70.7%を占めています。



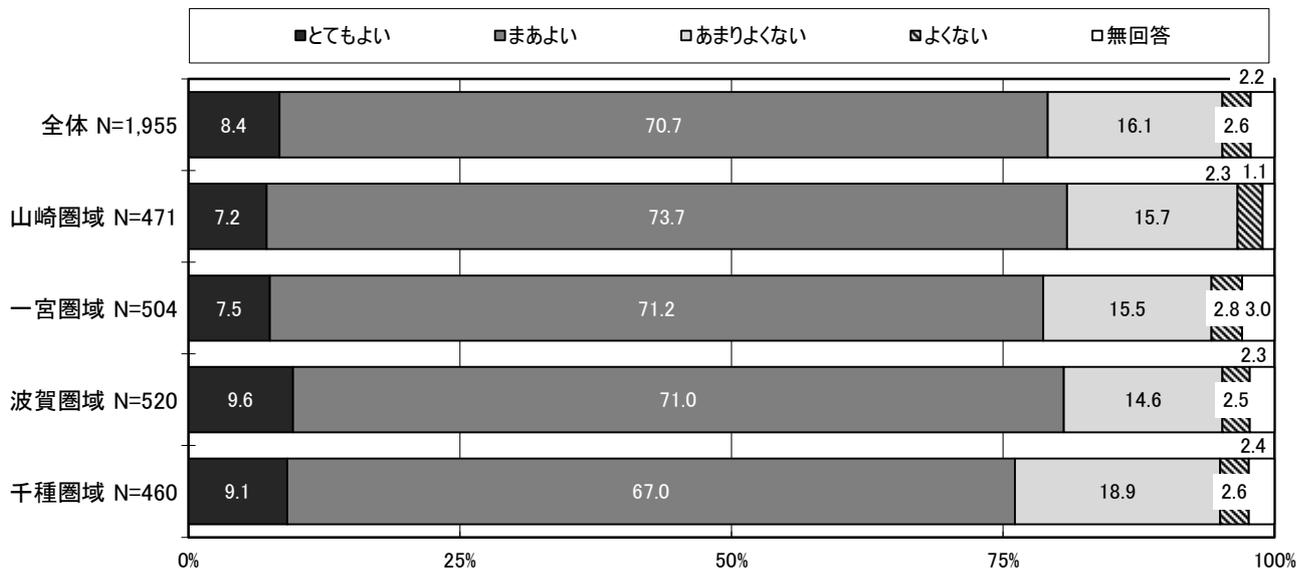
《現在のあなたの健康状態はいかがですか》 × 《年齢別》

年齢が上がるにつれて「よくない」の割合が高くなっています。



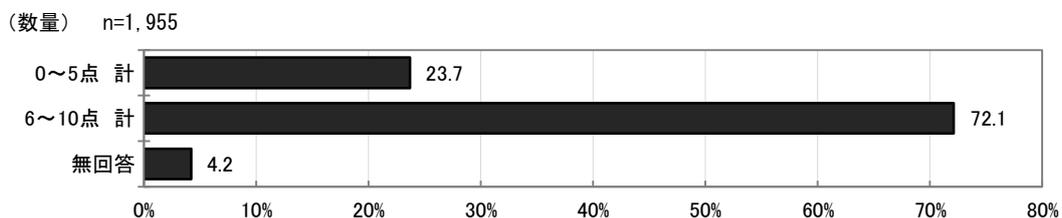
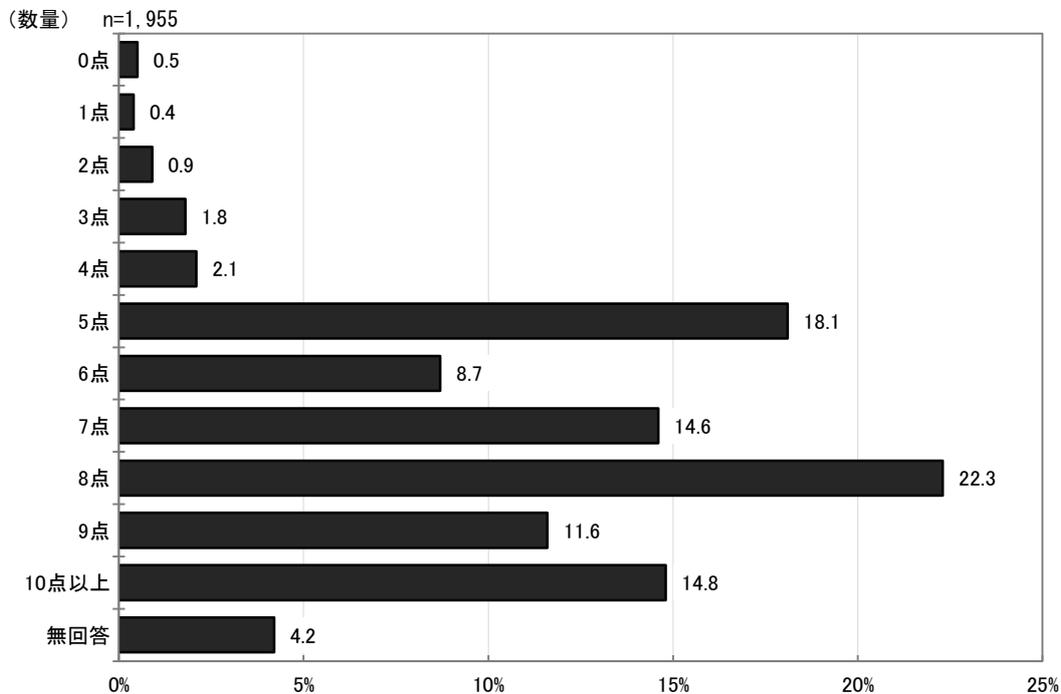
《現在のあなたの健康状態はいかがですか》 × 《地区別》

『千種圏域』では「あまりよくない」の割合が他の地区と比べて高くなっています。



【問 29】 あなたは、現在どの程度幸せ（何点）ですか（「とても不幸」を0点、「とても幸せ」を10点として、ご記入ください）（数量）

「8点」が22.3%で最も高くなっています。次いで「5点」が18.1%、「10点以上」が14.8%が続いています。



《現在どの程度幸せ（何点）ですか》 × 《年齢別》

『75歳以上』では「10点以上」の割合が他の年齢層と比べて高くなっています。

	全体 N=1,955	65～69歳 N=406	70～74歳 N=451	75～79歳 N=453	80～84歳 N=383	85歳以上 N=262
0点	0.5	0.2	0.2	0.7	0.5	0.8
1点	0.4	0.5	-	0.7	0.5	-
2点	0.9	0.2	2.0	0.9	0.5	0.4
3点	1.8	3.0	2.0	1.1	1.3	1.5
4点	2.1	2.5	2.4	1.3	2.1	2.3
5点	18.1	16.7	18.0	17.0	20.9	18.3
6点	8.7	6.2	10.2	9.7	7.3	10.7
7点	14.6	16.0	17.3	14.3	12.5	11.5
8点	22.3	27.6	20.8	20.3	23.0	19.1
9点	11.6	12.6	10.2	13.0	9.7	13.0
10点以上	14.8	12.1	13.7	16.6	16.7	15.3
0～5点 計	23.8	23.1	24.6	21.7	25.8	23.3
6～10点 計	72.0	74.5	72.2	73.9	69.2	69.6
無回答	4.2	2.5	3.1	4.4	5.0	7.3

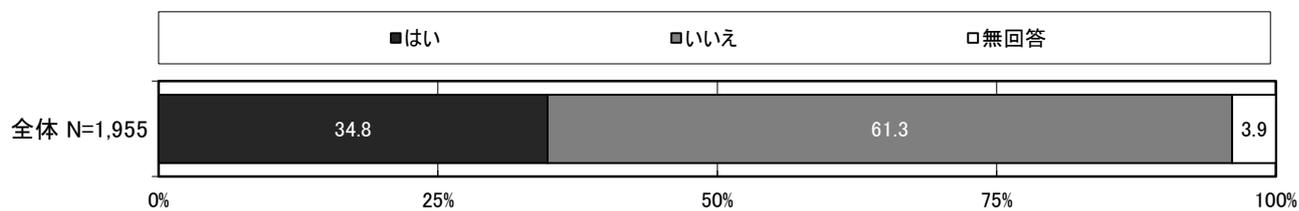
《現在どの程度幸せ（何点）ですか》 × 《地区別》

『波賀圏域』では「10点以上」の割合が他の地区と比べて高くなっています。

	全体 N=1,955	山崎圏域 N=471	一宮圏域 N=504	波賀圏域 N=520	千種圏域 N=460
0点	0.5	0.4	0.2	0.4	0.9
1点	0.4	0.4	0.2	0.4	0.4
2点	0.9	0.6	0.6	1.7	0.4
3点	1.8	1.3	1.8	1.7	2.4
4点	2.1	2.5	1.2	2.3	2.4
5点	18.1	17.4	18.5	16.5	20.2
6点	8.7	8.7	9.3	8.3	8.7
7点	14.6	15.3	15.7	13.3	14.3
8点	22.3	23.6	23.4	21.0	21.3
9点	11.6	14.4	8.9	12.5	10.7
10点以上	14.8	11.5	15.3	17.3	15.0
0～5点 計	23.8	22.6	22.5	23.0	26.7
6～10点 計	72.0	73.5	72.6	72.4	70.0
無回答	4.2	3.8	5.0	4.6	3.3

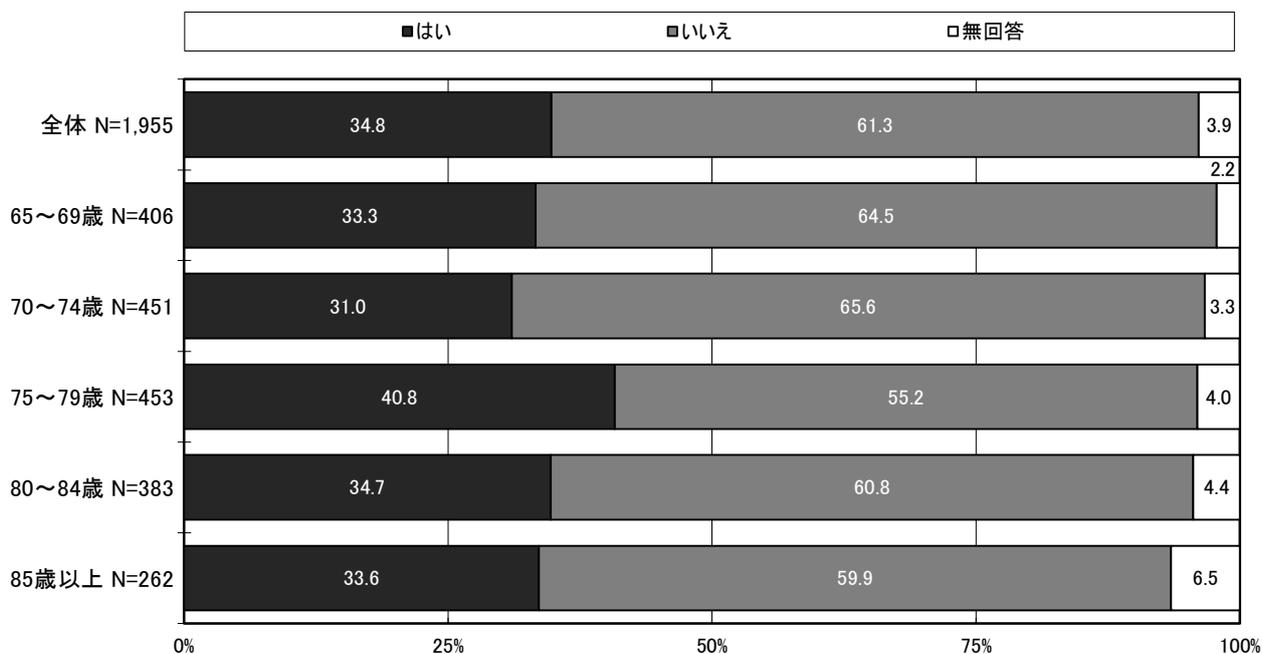
【問 30】 この1か月間、気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったりすることがありましたか(SA)

「いいえ」が61.3%を占めています。



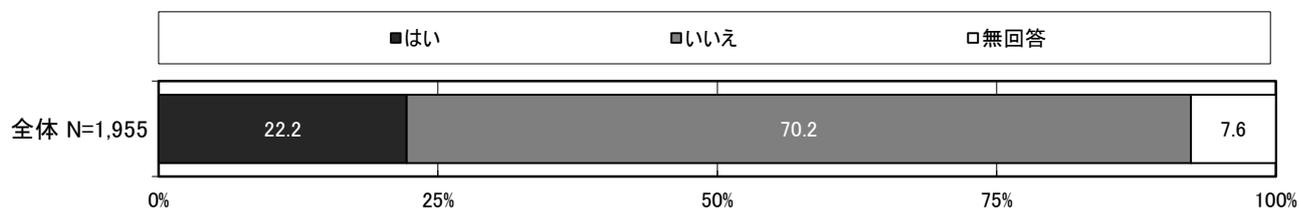
《気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったりすることがありましたか》 × 《年齢別》

『75～79歳』では「はい」の割合が高くなっています。



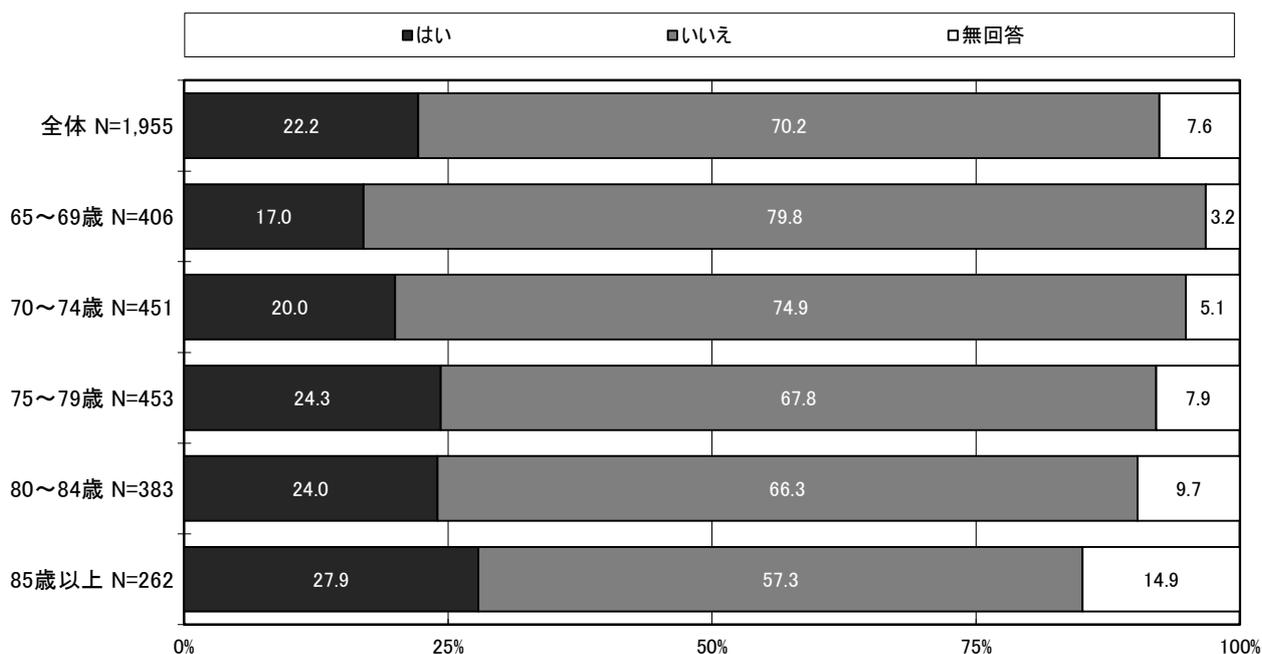
【問 31】 この1か月間、どうしても物事に対して興味がわかない、心から楽しめない感じがよくありましたか(SA)

「いいえ」が70.2%を占めています。



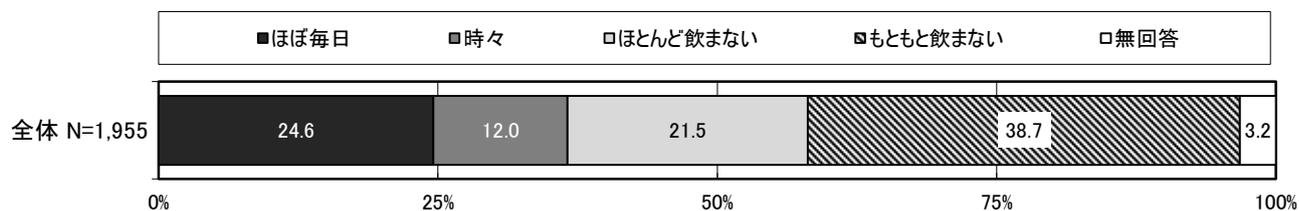
《どうしても物事に対して興味がわかない、あるいは心から楽しめない感じがよくありましたか》  
× 《年齢別》

年齢が上がるにつれて「はい」の割合が高くなっています。



【問 32】 お酒は飲みますか (SA)

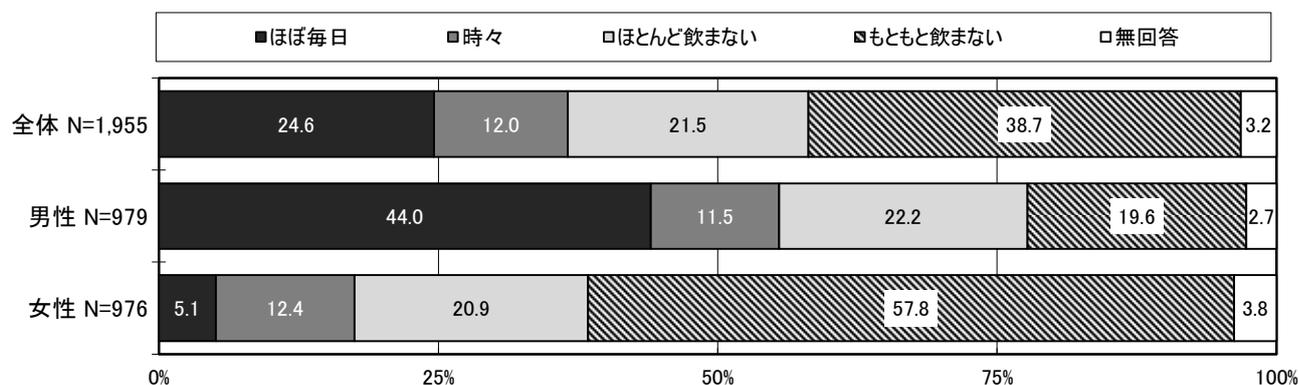
「ほぼ毎日」が 24.6%、「時々」が 12.0%と、お酒を飲む割合が 36.6%となっています。



《お酒は飲みますか》 × 《性別》

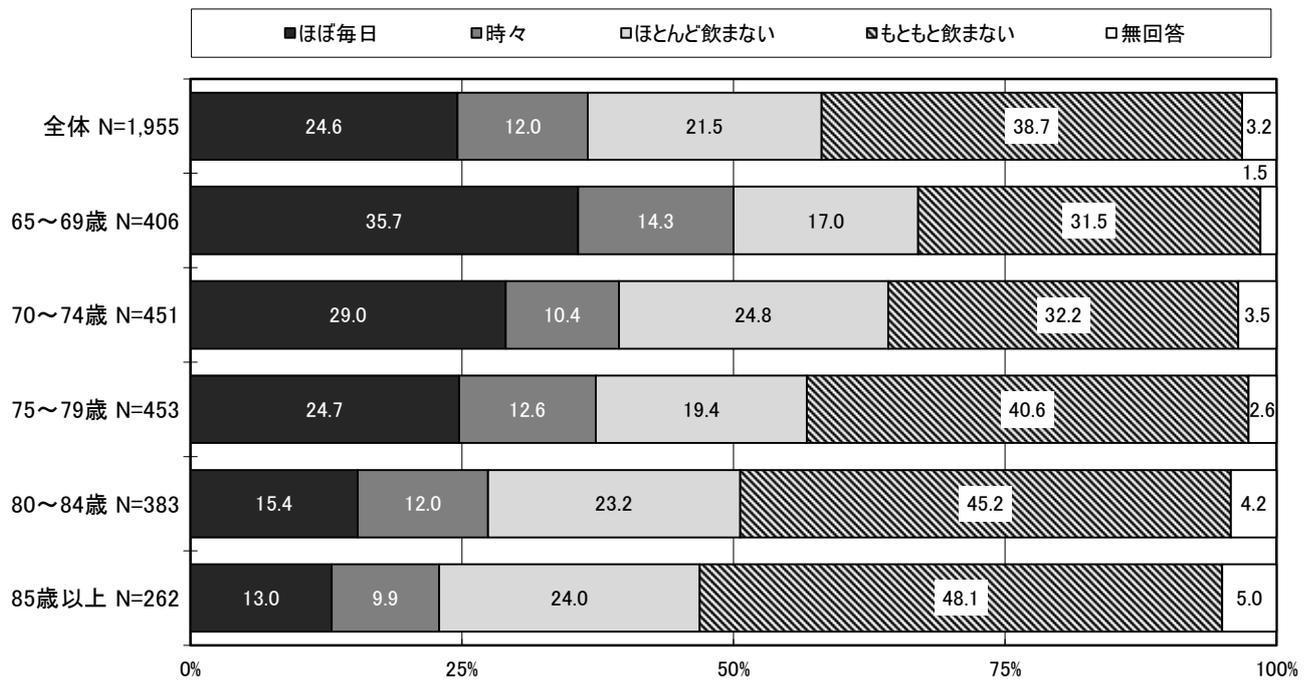
『男性』は『女性』に比べて「ほぼ毎日」「時々」の割合が高くなっています。

『女性』は『男性』に比べて「もともと飲まない」の割合が高くなっています。



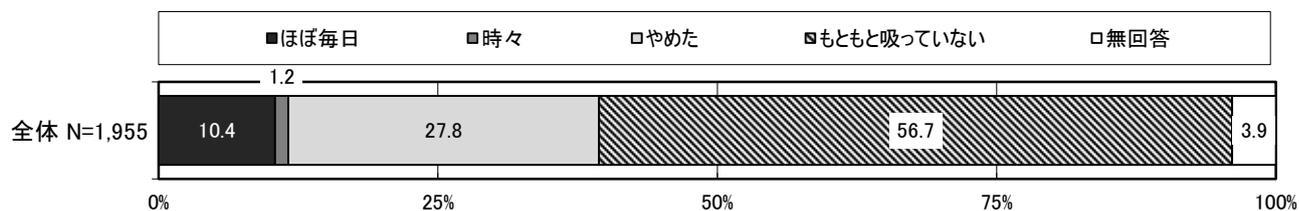
## 《お酒は飲みますか》 × 《年齢別》

年齢が上がるにつれて「もともと飲まない」の割合が高くなっています。



【問 33】 タバコは吸いますか (SA)

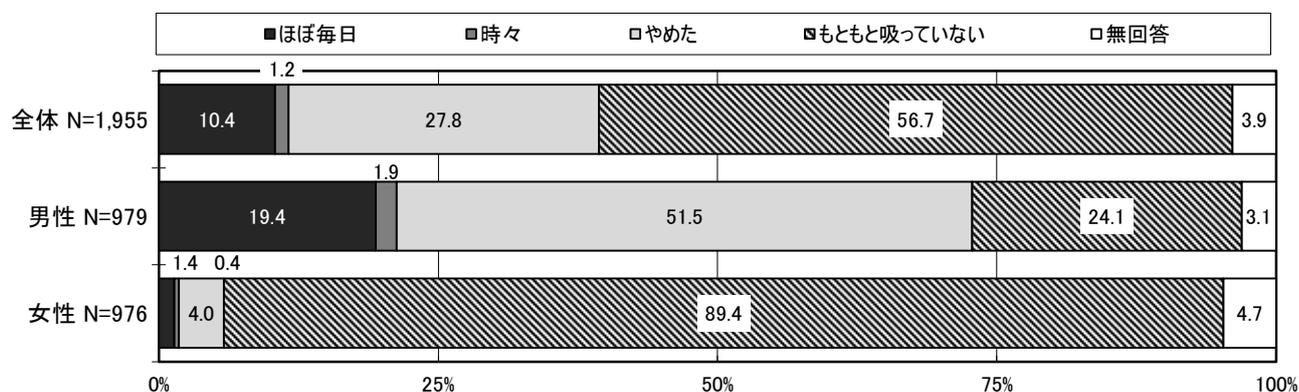
「もともと吸っていない」が 56.7%を占めています。



《タバコは吸いますか》 × 《性別》

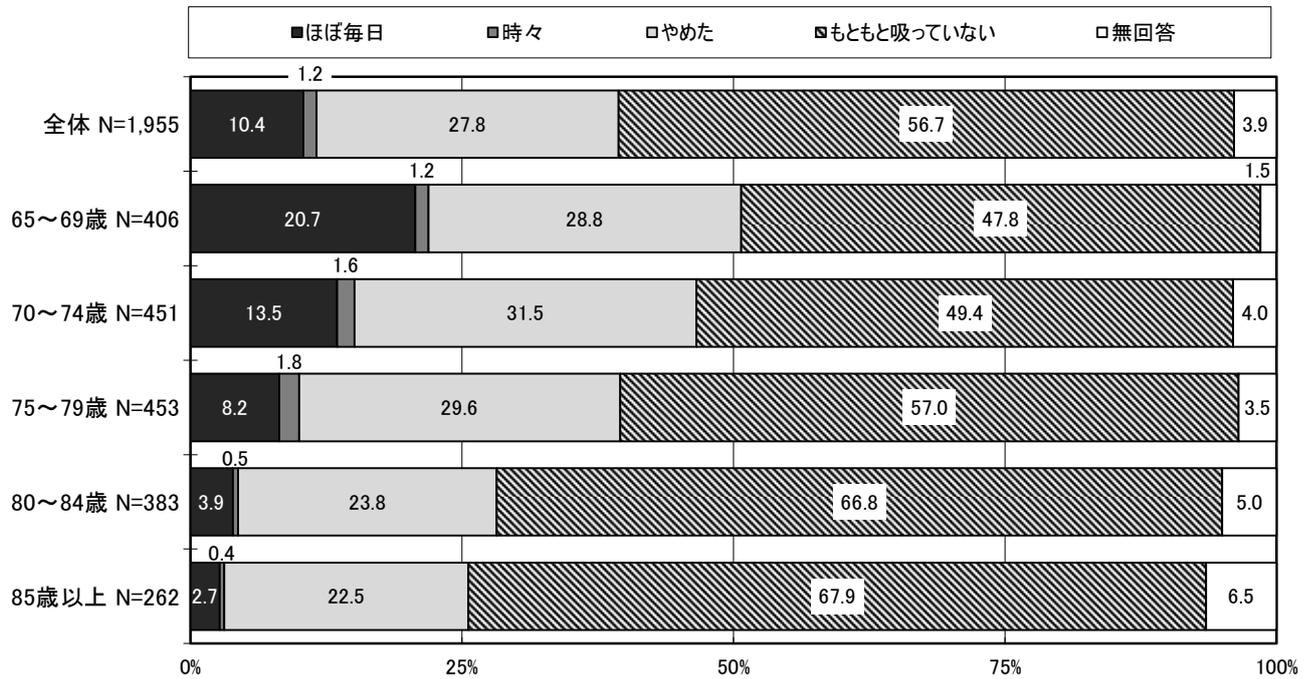
『男性』は『女性』に比べて「ほぼ毎日」「やめた」の割合が高くなっています。

『女性』は『男性』に比べて「もともと吸っていない」の割合が高くなっています。



《タバコは吸っていますか》 × 《年齢別》

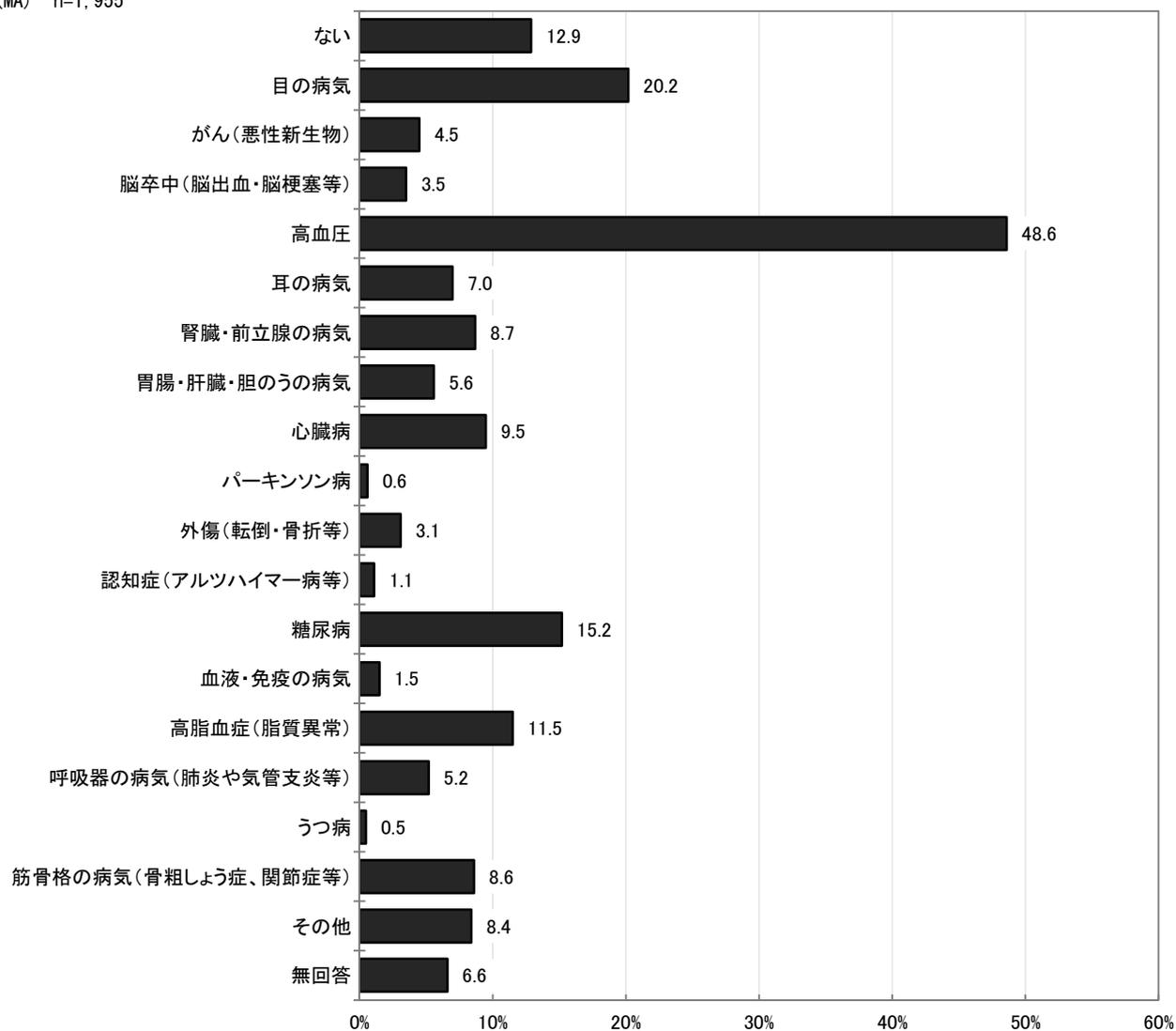
年齢が上がるにつれて「もともと吸っていない」の割合が高くなっています。



【問 34】 現在治療中、または後遺症のある病気はありますか(MA)

「高血圧」が 48.6%で突出しています。「目の病気」が 20.2%、「糖尿病」が 15.2%で続いています。

(MA) n=1,955



《現在治療中、または後遺症のある病気はありますか》 × 《性別》

『男性』は『女性』に比べて「腎臓・前立腺の病気」「糖尿病」の割合が高くなっています。

『女性』は『男性』に比べて「高脂血症(脂質異常)」「筋骨格の病気(骨粗しょう症、関節症等)」の割合が高くなっています。

	全体 N=1,955	男性 N=979	女性 N=976
ない	12.9	12.4	13.4
目の病気	20.2	18.9	21.5
がん(悪性新生物)	4.5	6.1	2.9
脳卒中(脳出血・脳梗塞等)	3.5	5.1	1.9
高血圧	48.6	47.3	50.0
耳の病気	7.0	7.0	6.9
腎臓・前立腺の病気	8.7	15.1	2.3
胃腸・肝臓・胆のうの病気	5.6	5.8	5.4
心臓病	9.5	12.0	7.1
パーキンソン病	0.6	0.8	0.3
外傷(転倒・骨折等)	3.1	2.5	3.8
認知症(アルツハイマー病等)	1.1	1.1	1.0
糖尿病	15.2	20.7	9.7
血液・免疫の病気	1.5	1.5	1.4
高脂血症(脂質異常)	11.5	8.4	14.7
呼吸器の病気(肺炎や気管支炎等)	5.2	6.8	3.5
うつ病	0.5	0.5	0.4
筋骨格の病気(骨粗しょう症、関節症等)	8.6	4.6	12.6
その他	8.4	6.5	10.2
無回答	6.6	6.2	7.0

《現在治療中、または後遺症のある病気はありますか》 × 《年齢別》

『65～69歳』では「ない」の割合が他の年齢層と比べて高くなっています。

『75歳以上』では「目の病気」「高血圧」の割合が高くなっています。

『85歳以上』では「筋骨格の病気」の割合が高くなっています。

	全体 N=1,955	65～69歳 N=406	70～74歳 N=451	75～79歳 N=453	80～84歳 N=383	85歳以上 N=262
ない	12.9	22.2	14.2	9.1	11.0	5.7
目の病気	20.2	11.6	17.3	24.1	25.1	24.8
がん(悪性新生物)	4.5	3.4	6.2	5.1	3.4	3.8
脳卒中(脳出血・脳梗塞等)	3.5	3.0	2.9	2.9	3.7	6.5
高血圧	48.6	40.4	47.0	52.8	52.0	52.3
耳の病気	7.0	4.2	6.7	5.5	9.1	11.1
腎臓・前立腺の病気	8.7	4.2	6.9	11.0	10.7	11.8
胃腸・肝臓・胆のうの病気	5.6	3.4	4.9	6.2	5.5	9.5
心臓病	9.5	6.2	10.2	8.6	10.2	14.1
パーキンソン病	0.6	0.2	0.7	0.9	0.8	—
外傷(転倒・骨折等)	3.1	1.0	2.4	4.0	3.4	5.7
認知症(アルツハイマー病等)	1.1	0.2	0.4	0.9	2.3	1.9
糖尿病	15.2	15.8	17.1	16.8	14.4	9.9
血液・免疫の病気	1.5	0.2	1.8	1.3	2.1	2.3
高脂血症(脂質異常)	11.5	13.8	13.7	12.6	9.1	5.7
呼吸器の病気(肺炎や気管支炎等)	5.2	2.7	5.5	5.3	6.0	6.9
うつ病	0.5	0.7	0.4	0.2	0.5	0.4
筋骨格の病気(骨粗しょう症、関節症等)	8.6	4.4	6.2	10.4	9.1	15.3
その他	8.4	8.1	7.3	8.4	9.7	8.8
無回答	6.6	6.2	6.2	6.0	8.1	6.9

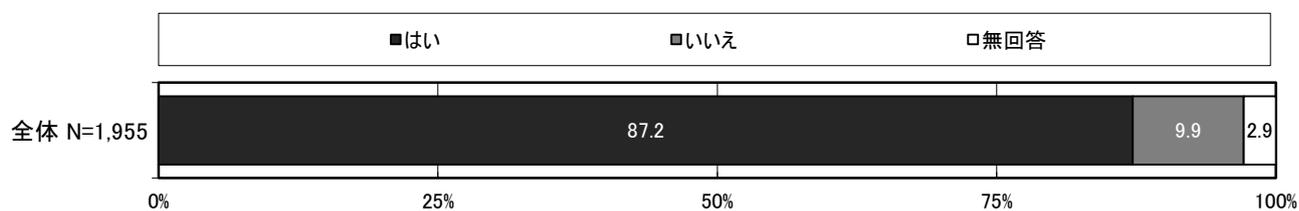
《現在治療中、または後遺症のある病気はありますか》 × 《地区別》

『山崎圏域』では「糖尿病」、『一宮圏域』『千種圏域』では「高血圧」の割合が他の地区と比べて高くなっています。

	全体 N=1,955	山崎圏域 N=471	一宮圏域 N=504	波賀圏域 N=520	千種圏域 N=460
ない	12.9	13.4	10.3	14.8	13.0
目の病気	20.2	20.8	21.6	21.5	16.5
がん(悪性新生物)	4.5	3.4	5.8	5.2	3.5
脳卒中(脳出血・脳梗塞等)	3.5	2.8	3.4	4.2	3.7
高血圧	48.6	42.7	51.6	48.5	51.7
耳の病気	7.0	5.7	8.9	6.9	6.1
腎臓・前立腺の病気	8.7	9.3	7.5	9.2	8.7
胃腸・肝臓・胆のうの病気	5.6	6.4	6.2	5.4	4.6
心臓病	9.5	10.6	10.3	8.5	8.7
パーキンソン病	0.6	-	1.0	0.6	0.7
外傷(転倒・骨折等)	3.1	3.4	3.8	2.7	2.6
認知症(アルツハイマー病等)	1.1	1.3	0.4	1.2	1.5
糖尿病	15.2	18.3	14.1	14.2	14.6
血液・免疫の病気	1.5	1.7	1.6	1.9	0.7
高脂血症(脂質異常)	11.5	13.6	11.1	9.8	11.7
呼吸器の病気(肺炎や気管支炎等)	5.2	5.9	5.0	5.4	4.3
うつ病	0.5	0.2	0.4	0.6	0.7
筋骨格の病気(骨粗しょう症、関節症等)	8.6	10.4	7.5	7.7	8.9
その他	8.4	10.8	7.1	7.9	7.8
無回答	6.6	5.3	6.5	6.9	7.6

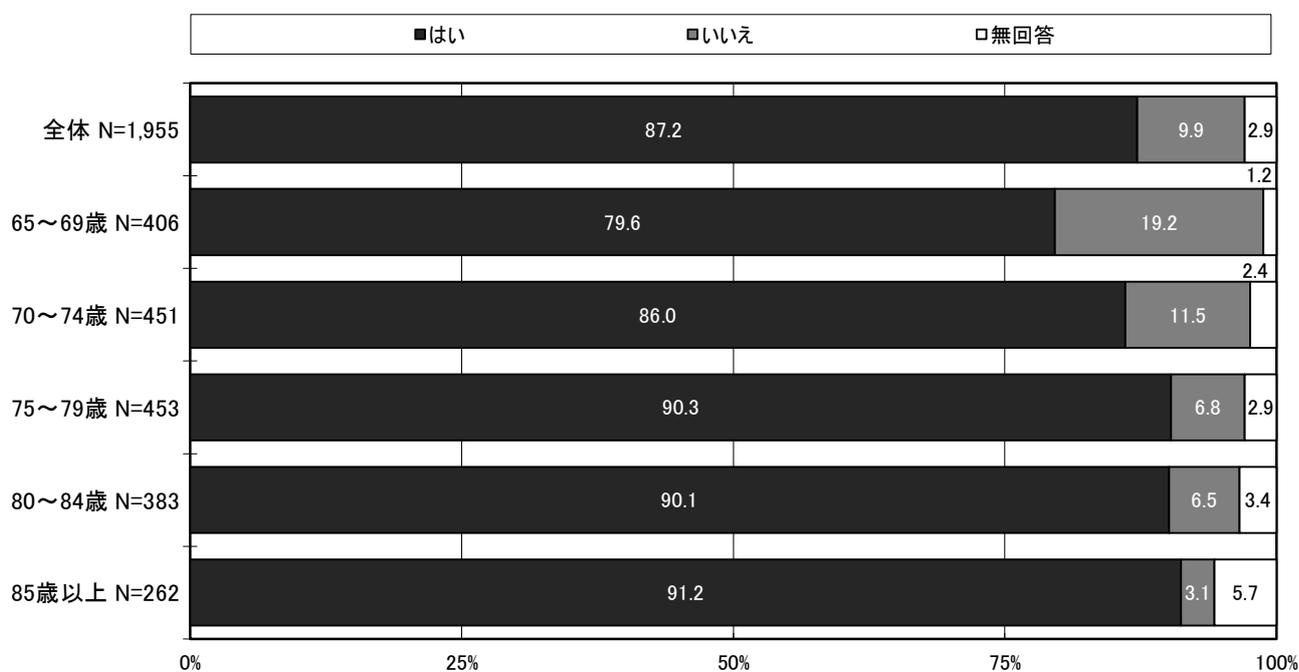
【問 35】 現在、かかりつけ医はありますか (SA)

「はい」が 87.2%を占めています。



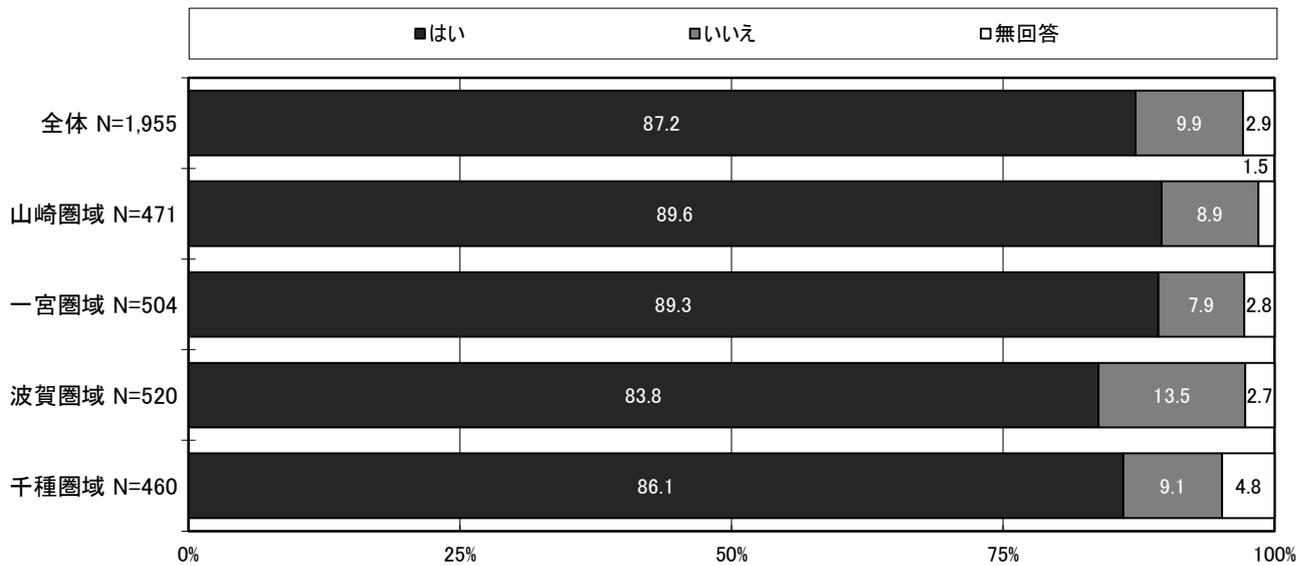
《かかりつけ医はありますか》 × 《年齢別》

『65～69 歳』では「いいえ」の割合が他の年齢層と比べて高くなっています。



《かかりつけ医はありますか》 × 《地区別》

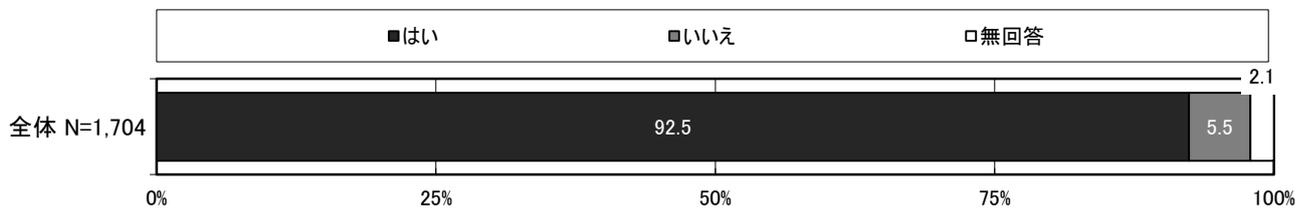
『波賀圏域』では「いいえ」の割合が他の地区と比べて高くなっています。



【問 35 で「はい」と回答した方】

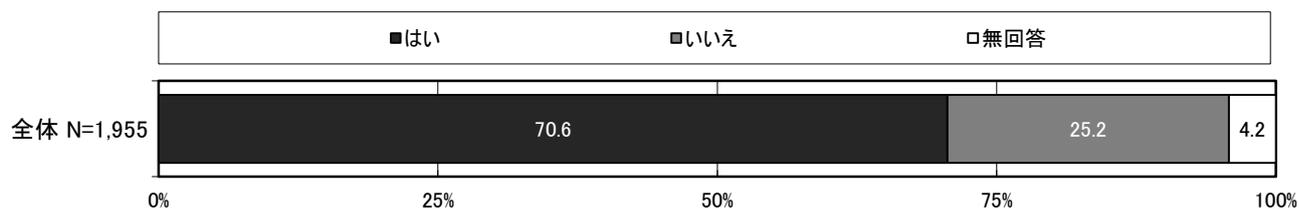
【問 36】 かかりつけ医への相談はできていますか (SA)

「はい」が 92.5% を占めています。



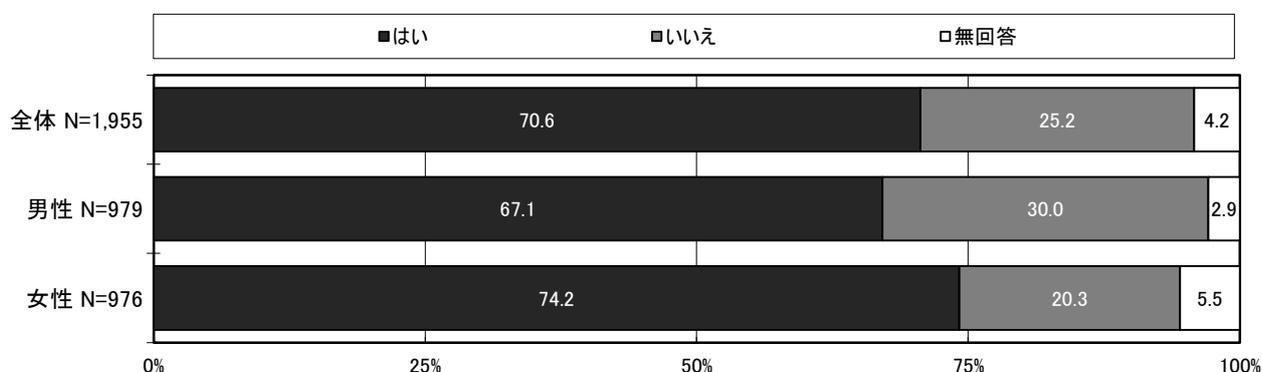
【問 37】 現在、かかりつけ歯科医はありますか(SA)

「はい」が 70.6%を占めています。



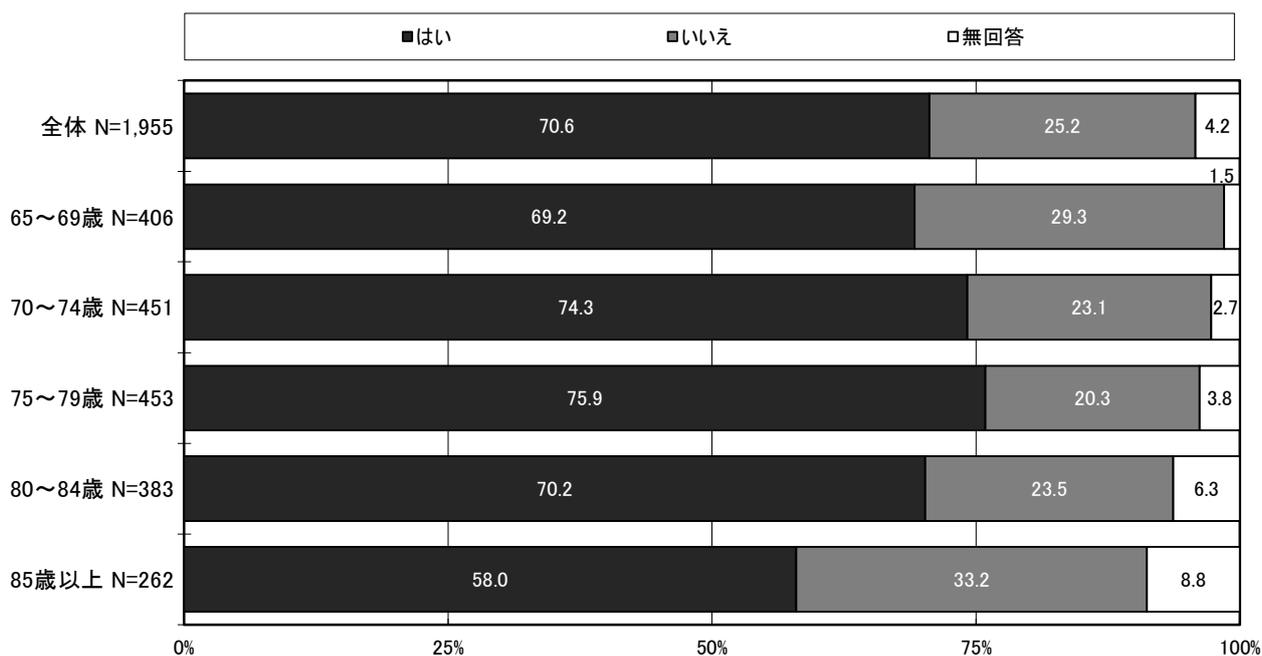
《かかりつけ歯科医はありますか》 × 《性別》

『男性』は『女性』に比べて「いいえ」の割合が高くなっています。



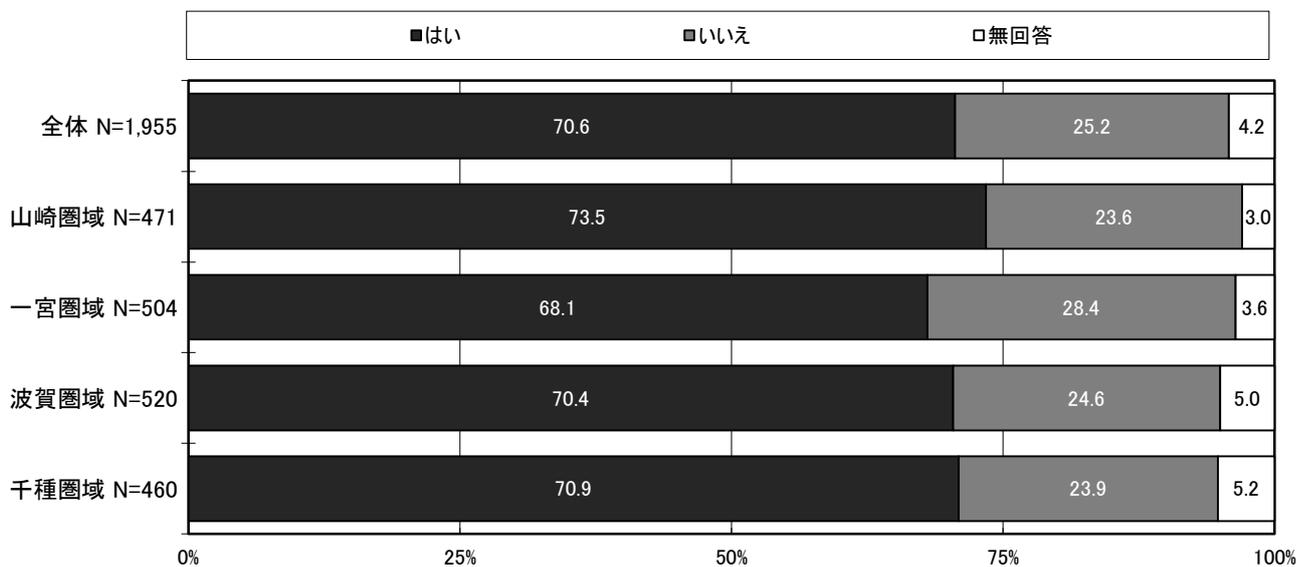
《かかりつけ歯科医はありますか》 × 《年齢別》

『85 歳以上』では「いいえ」の割合が他の年齢層と比べて高くなっています。



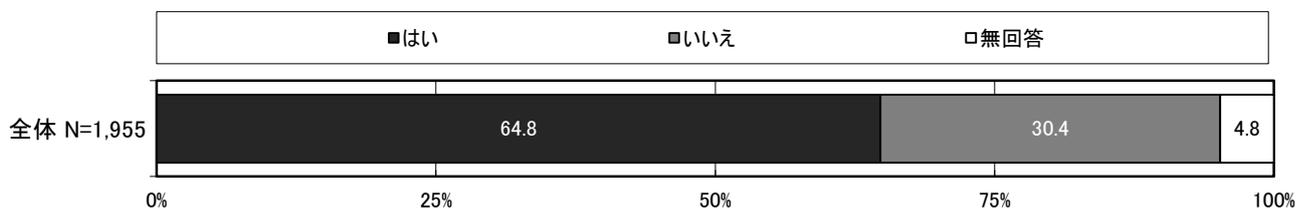
《かかりつけ歯科医はありますか》 × 《地区別》

『一宮圏域』では「いいえ」の割合が他の地区と比べて高くなっています。



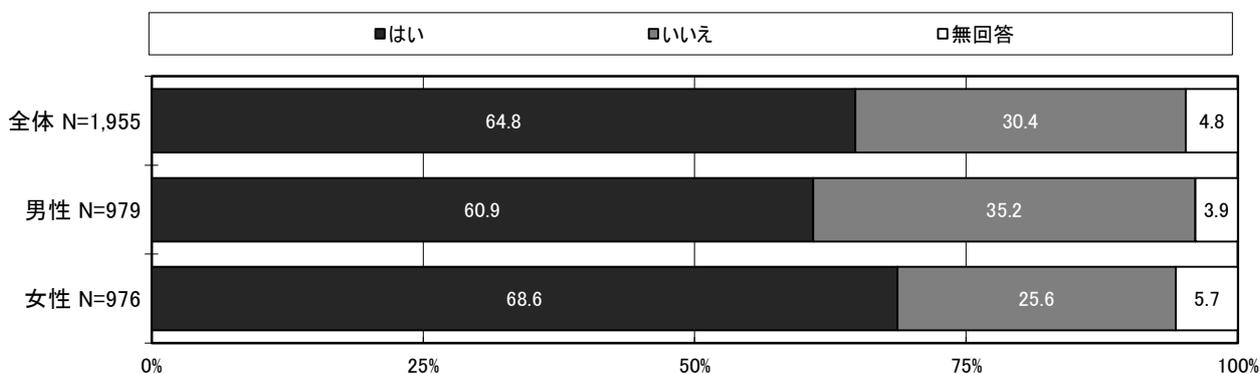
【問 38】 現在、かかりつけ薬局はありますか (SA)

「はい」が 64.8% を占めています。



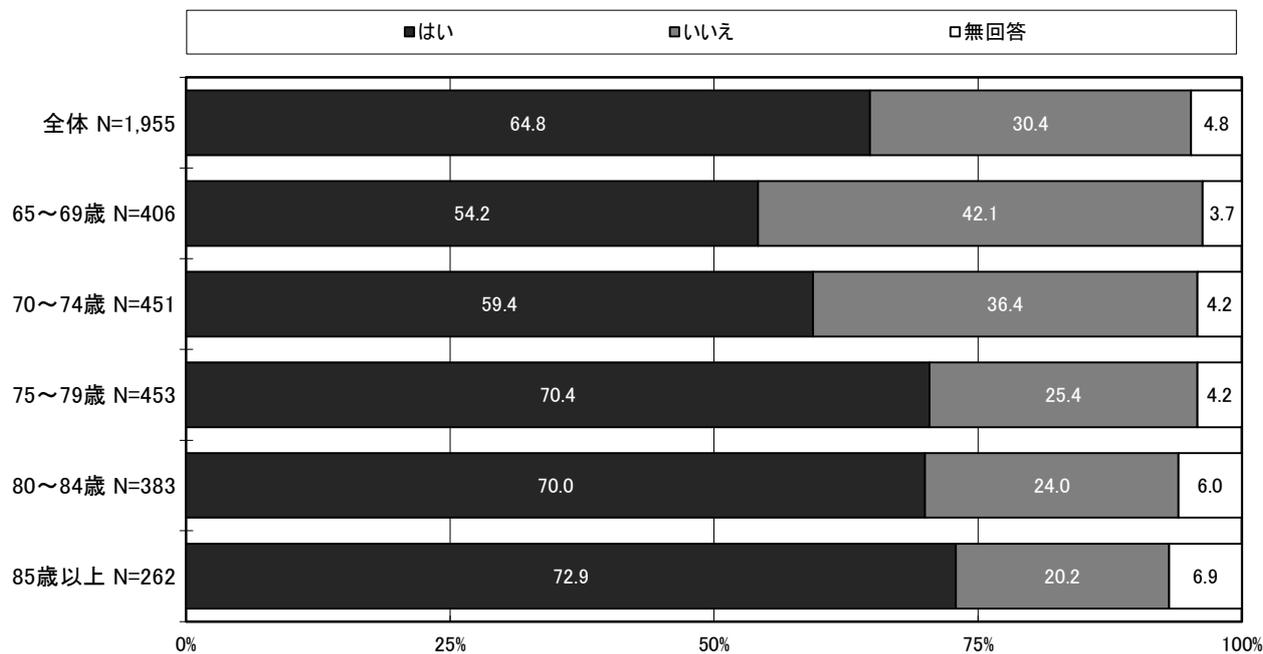
《かかりつけ薬局はありますか》 × 《性別》

『男性』は『女性』に比べて「いいえ」の割合が高くなっています。



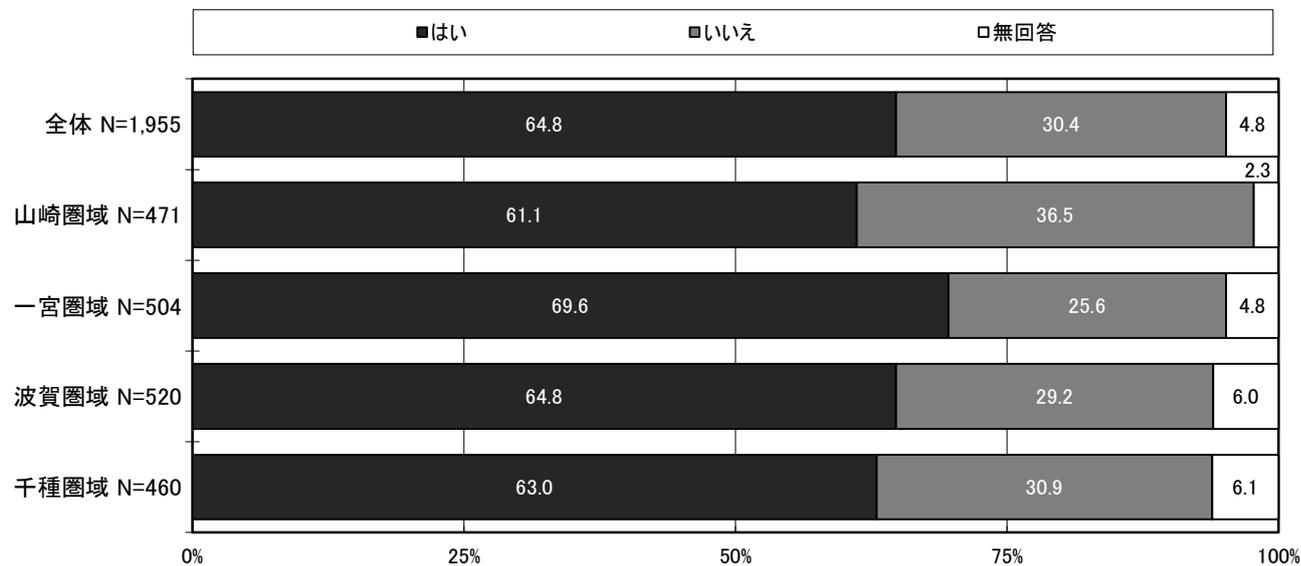
《かかりつけ薬局はありますか》 × 《年齢別》

『65～69歳』『70～74歳』では「いいえ」の割合が他の年齢層と比べて高くなっています。



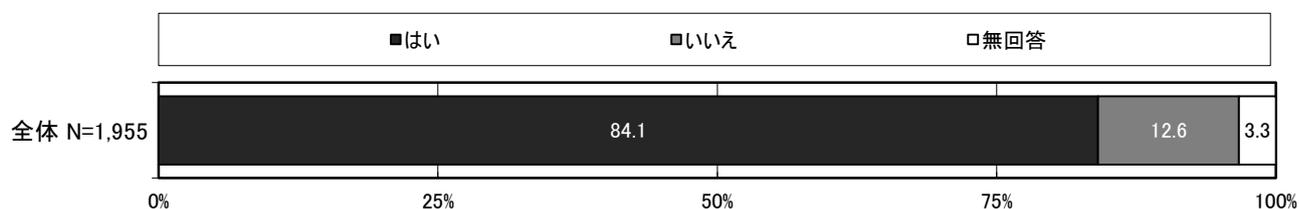
《かかりつけ薬局はありますか》 × 《地区別》

『山崎圏域』では「いいえ」の割合が他の地区と比べて高くなっています。



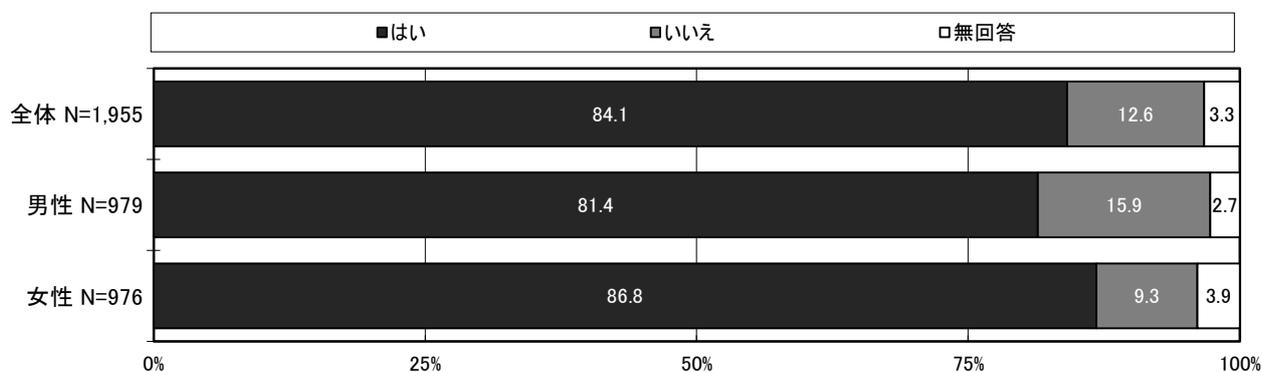
【問 39】 現在、おくすり手帳の活用をしていますか(SA)

「はい」が84.1%を占めています。



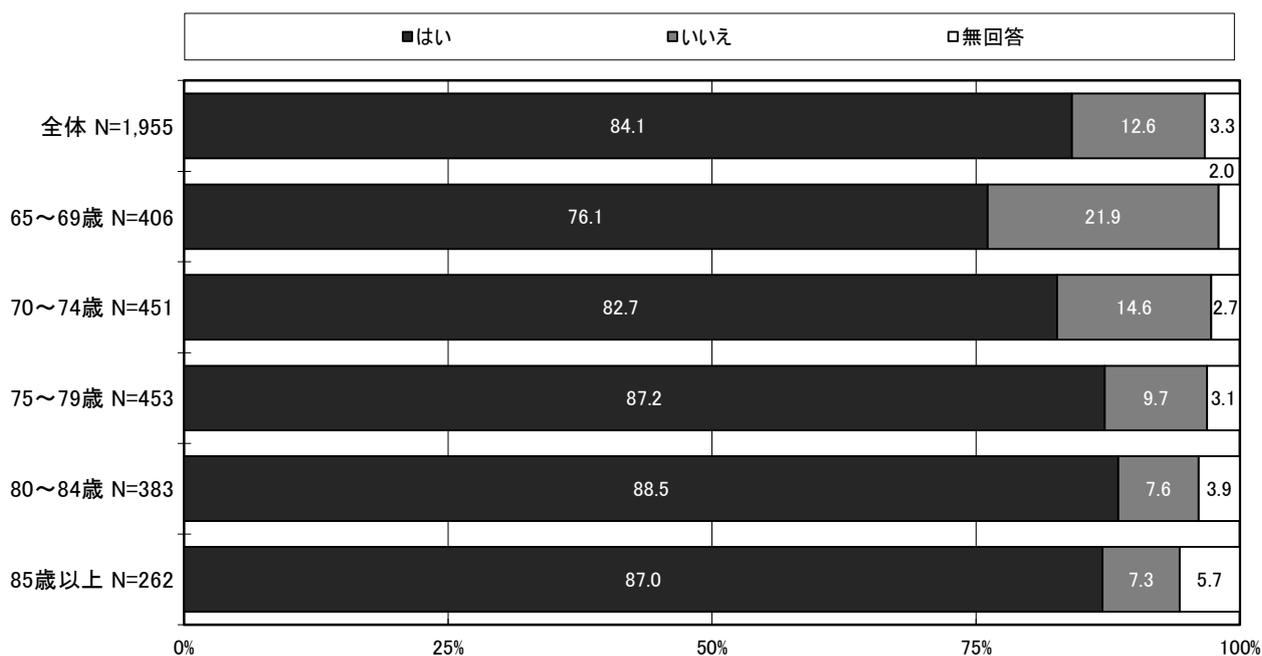
《おくすり手帳の活用をしていますか》 × 《性別》

『男性』は『女性』に比べて「いいえ」の割合が高くなっています。



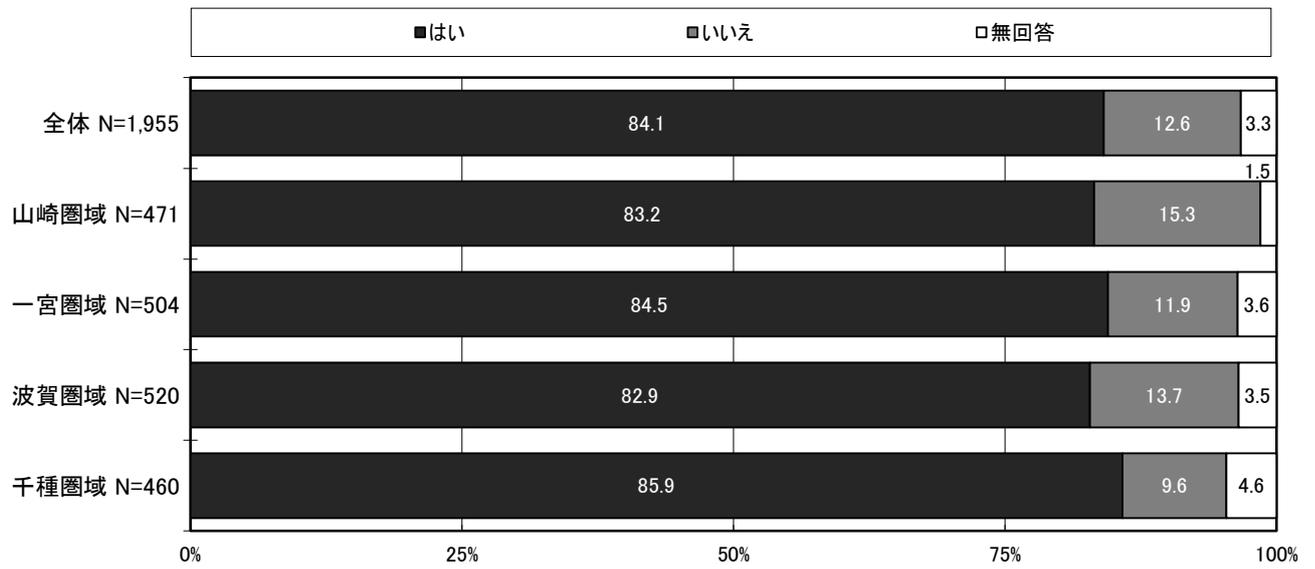
《おくすり手帳の活用をしていますか》 × 《年齢別》

『65～69歳』では「いいえ」の割合が他の年齢層と比べて高くなっています。



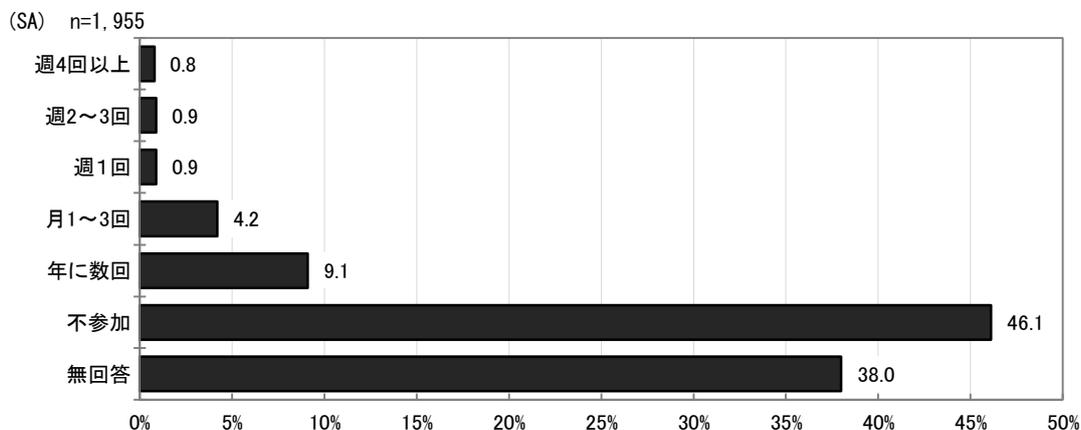
《おくすり手帳の活用をしていますか》 × 《地区別》

『山崎圏域』では「いいえ」の割合が他の地区と比べて高くなっています。

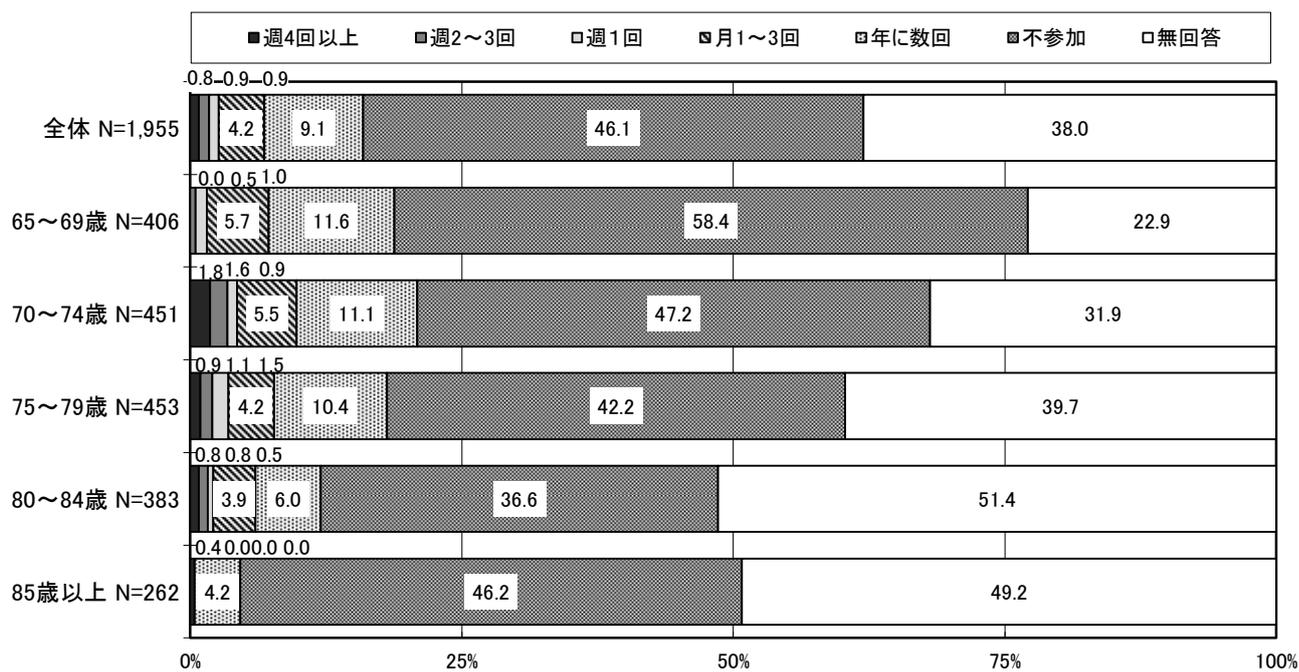


【問 40】① 「ボランティアのグループ」にそれぞれどのくらいの頻度で参加していますか  
(SA)

「不参加」が 46.1%で突出しています。「年に数回」が 9.1%、「月 1～3 回」が 4.2%が続いています。

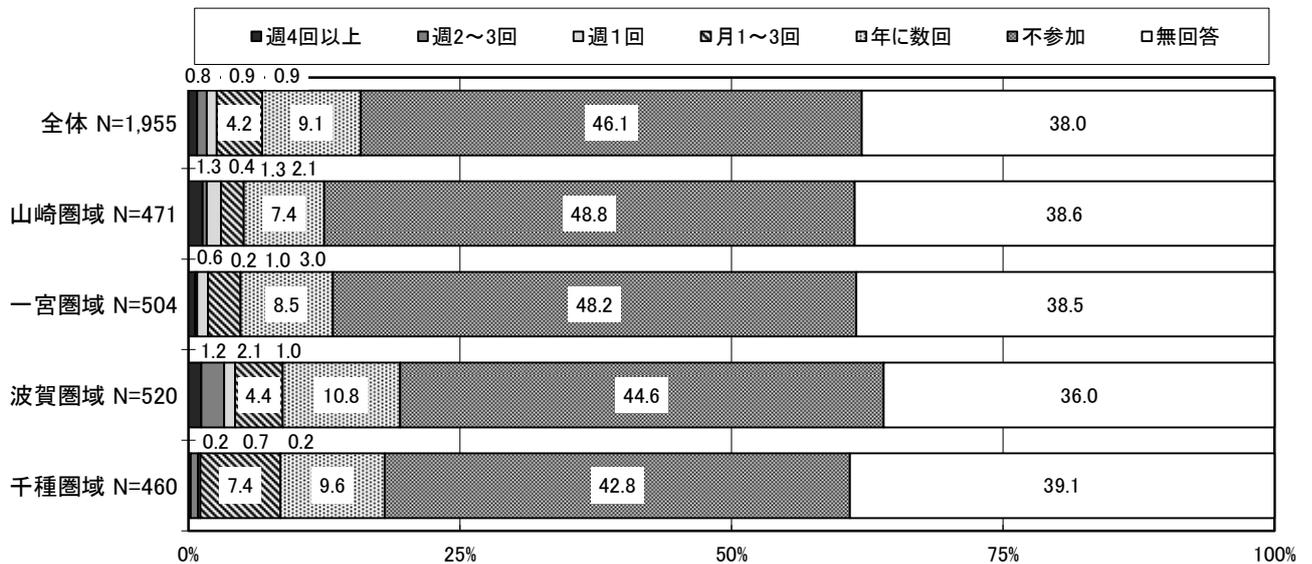


《「ボランティアのグループ」にそれぞれどのくらいの頻度で参加していますか》×《年齢別》  
『70～74 歳』では他の年齢層と比べて参加頻度が高くなっています。



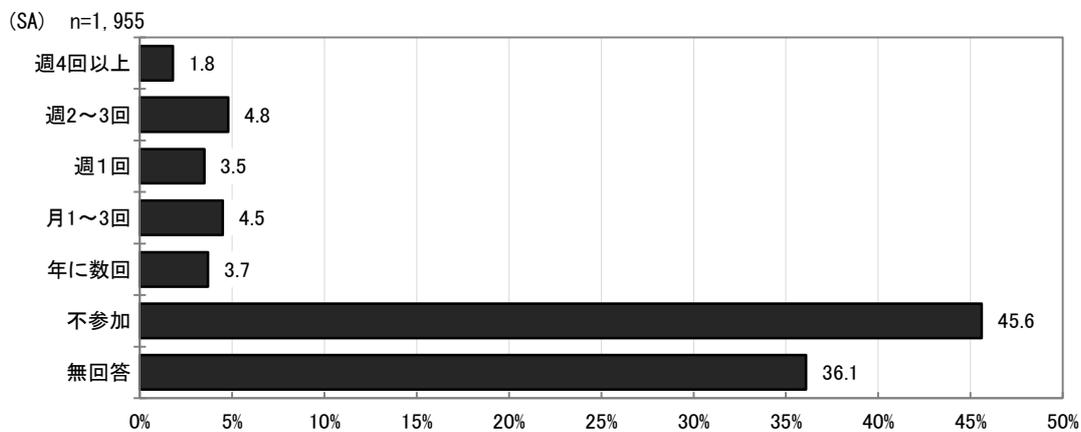
《「ボランティアのグループ」にそれぞれどのくらいの頻度で参加していますか》 × 《地区別》

『波賀圏域』『千種圏域』では参加頻度が高くなっています。



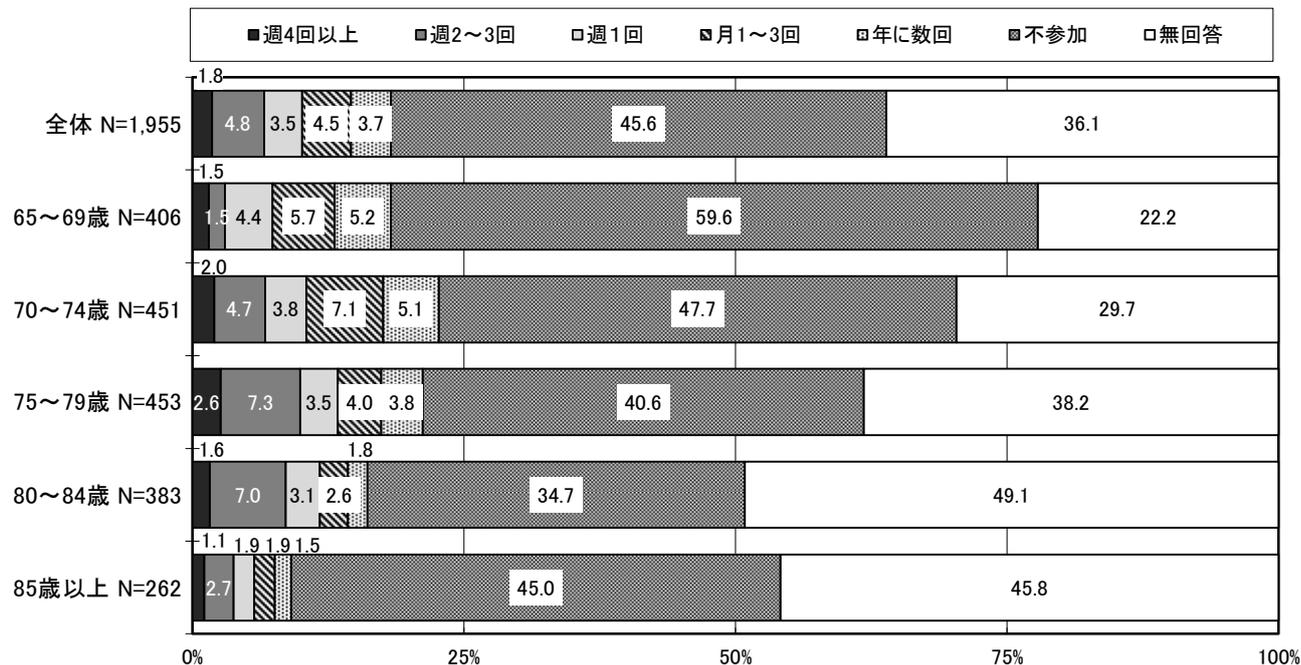
【問 40】② 「スポーツ関係のグループ」にそれぞれどのくらいの頻度で参加していますか (SA)

「不参加」が 45.6% で突出しています。「週 2~3 回」が 4.8%、「月 1~3 回」が 4.5% で続いています。



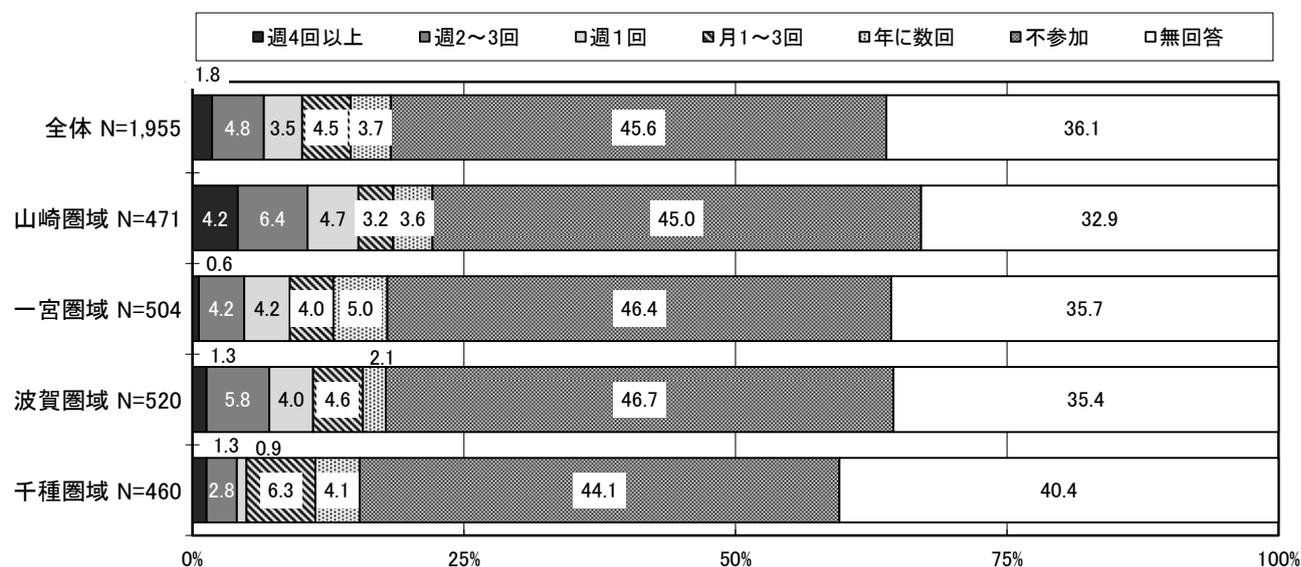
《「スポーツ関係のグループ」にそれぞれどのくらいの頻度で参加していますか》 × 《年齢別》

『70～74歳』では他の年齢層と比べて参加頻度が高くなっています。



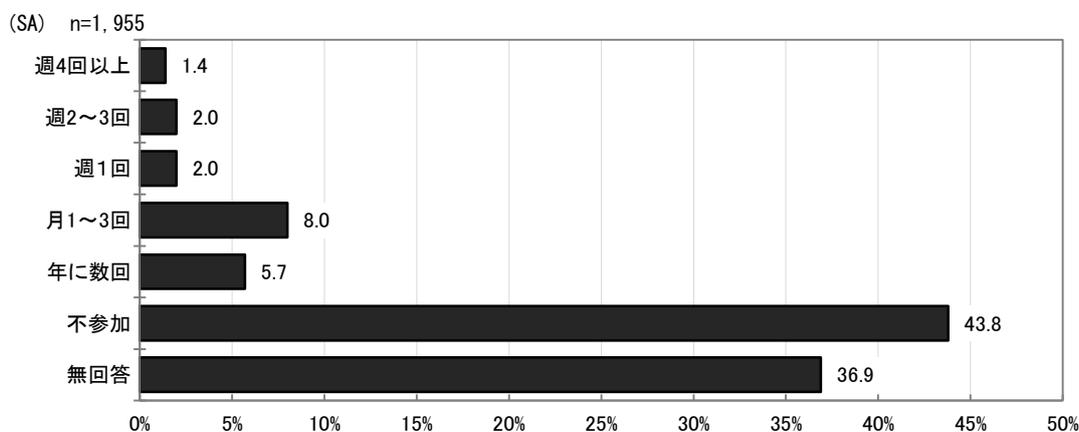
《「スポーツ関係のグループ」にそれぞれどのくらいの頻度で参加していますか》 × 《地区別》

『山崎圏域』では参加頻度が高くなっています。



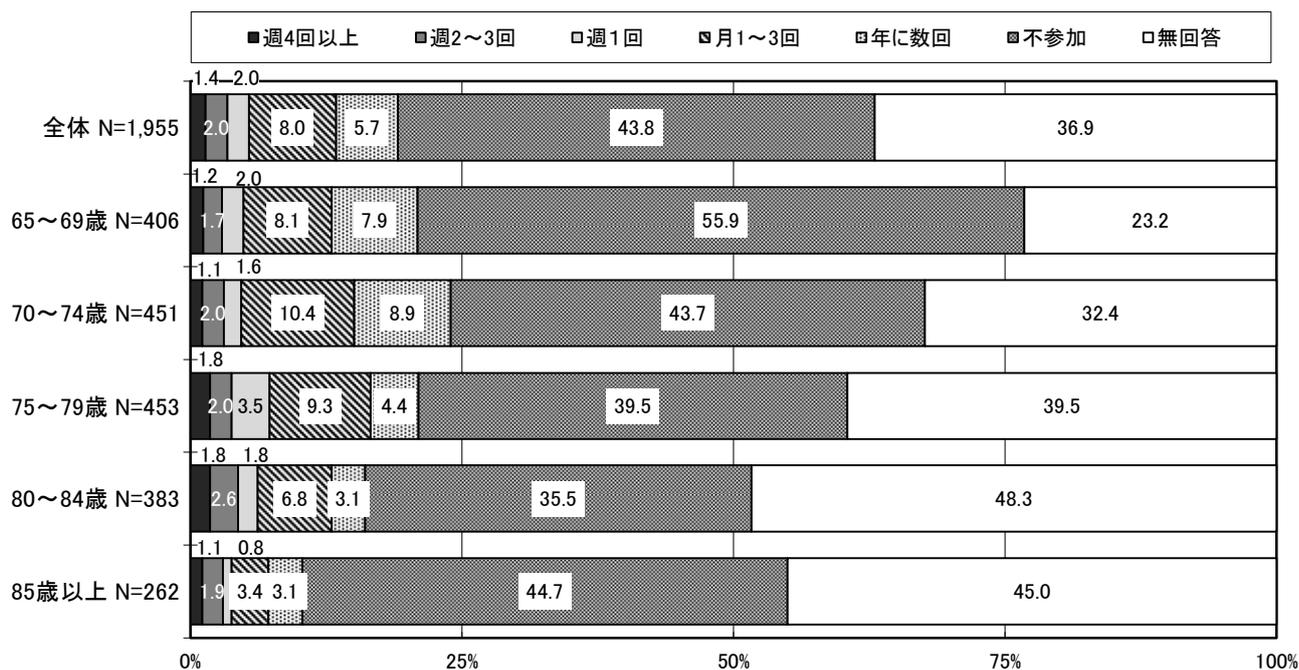
【問 40】③ 「趣味関係のグループ」にそれぞれどのくらいの頻度で参加していますか(SA)

「不参加」が43.8%で突出しています。「月1～3回」が8.0%、「年に数回」が5.7%が続いています。



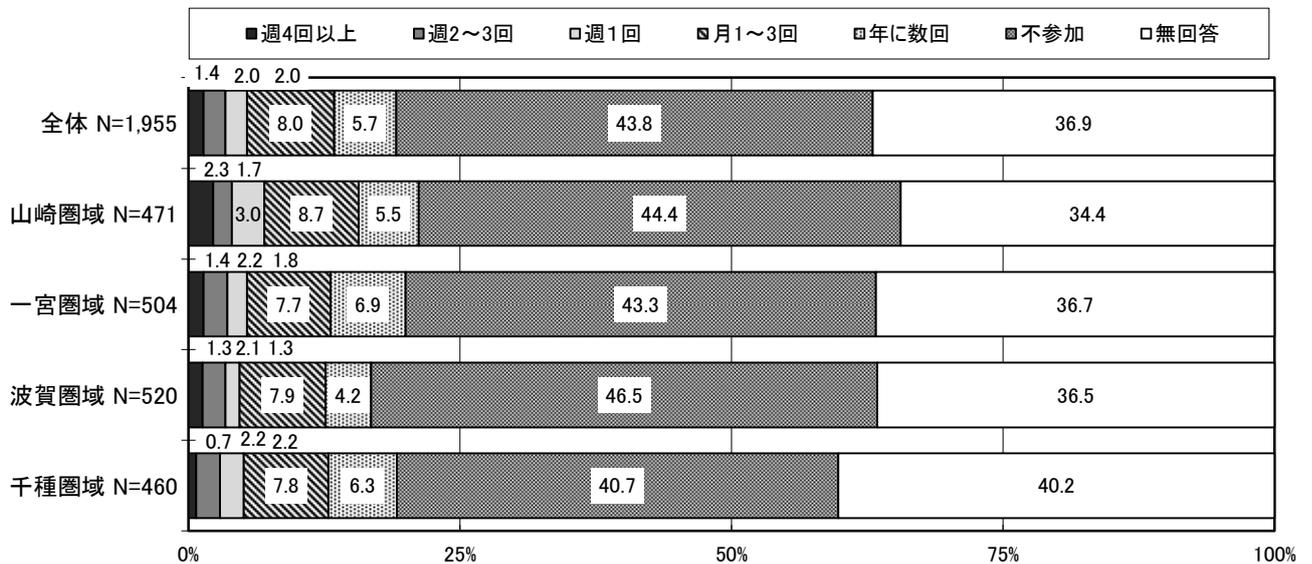
《「趣味関係のグループ」にそれぞれどのくらいの頻度で参加していますか》×《年齢別》

『70～74歳』では他の年齢層と比べて参加頻度が高くなっています。



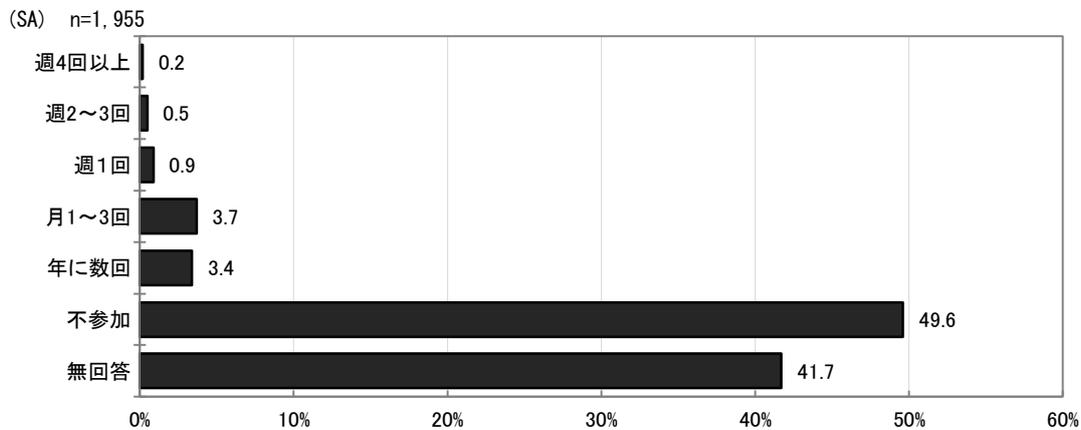
《「趣味関係のグループ」にそれぞれどのくらいの頻度で参加していますか》 × 《地区別》

『山崎圏域』では参加頻度が高くなっています。



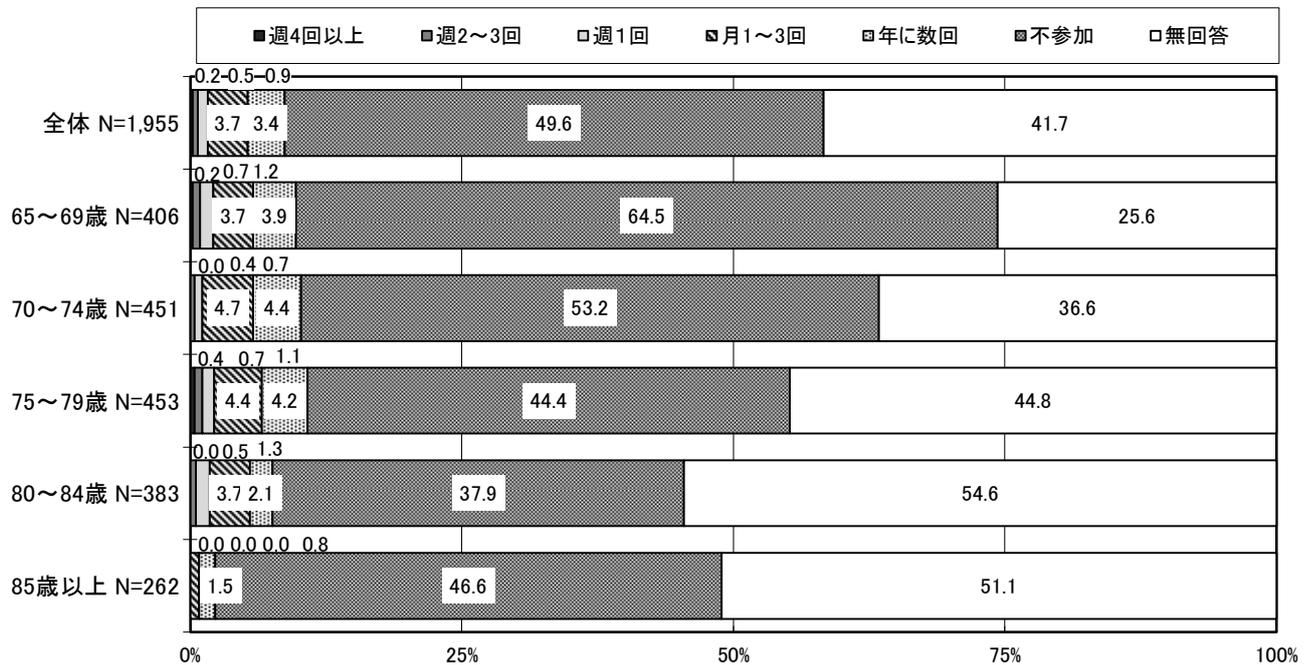
【問 40】④ 「学習・教養サークル」にそれぞれどのくらいの頻度で参加していますか(SA)

「不参加」が 49.6%で突出しています。「月 1~3 回」が 3.7%、「年に数回」が 3.4%が続いています。



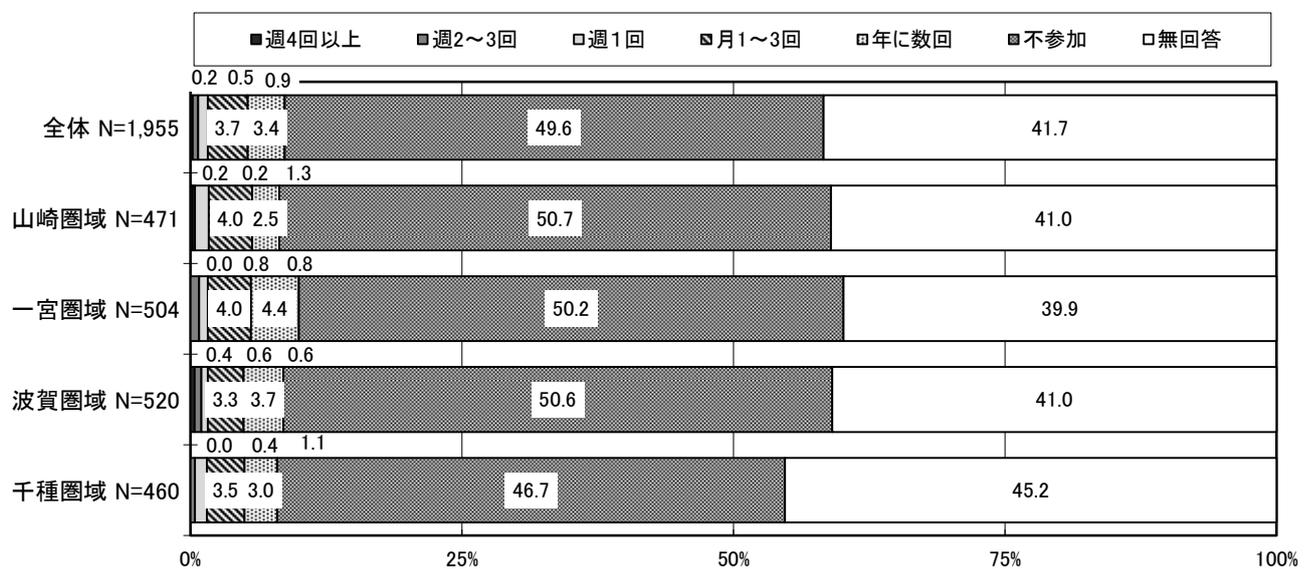
《「学習・教養サークル」にそれぞれどのくらいの頻度で参加していますか》 × 《年齢別》

『65～69歳』では他の年齢層と比べて「不参加」が高くなっています。



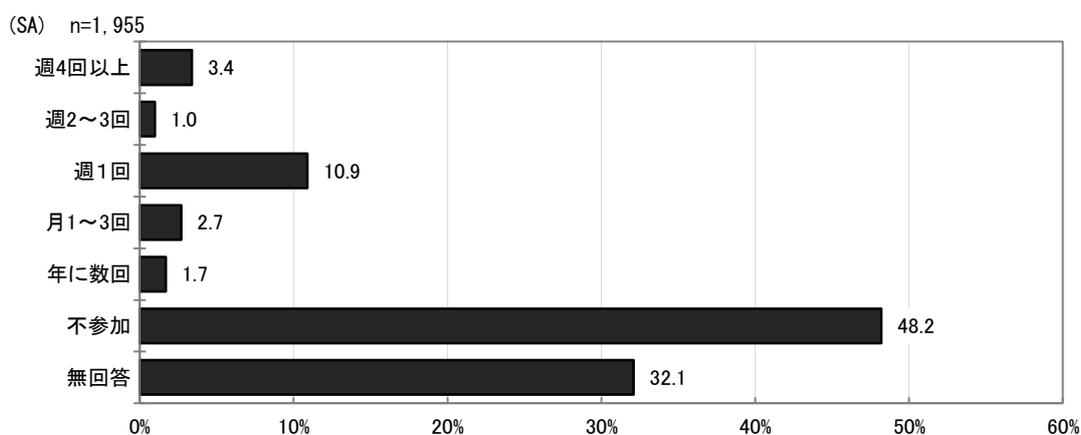
《「学習・教養サークル」にそれぞれどのくらいの頻度で参加していますか》 × 《地区別》

『一宮圏域』では参加頻度が高くなっています。



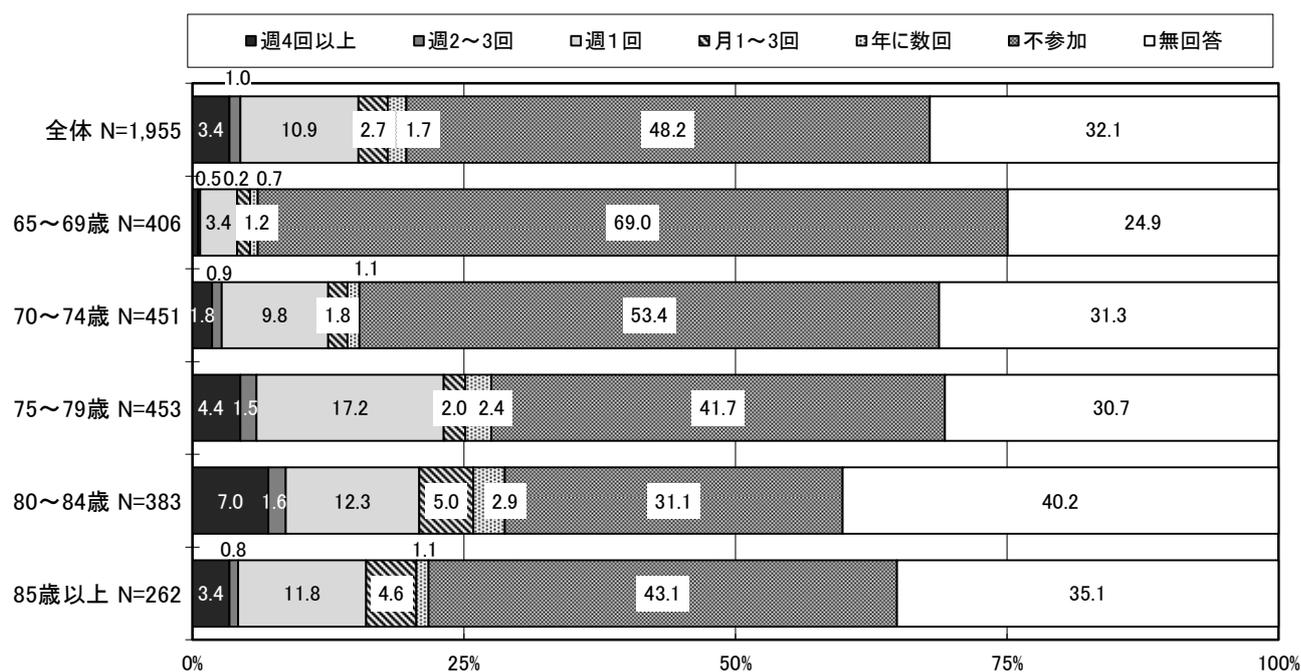
【問 40】⑤ 「いきいき百歳体操教室」にそれぞれどのくらいの頻度で参加していますか (SA)

「不参加」が 48.2% で突出しています。「週 1 回」が 10.9%、「週 4 回以上」が 3.4% で続いています。



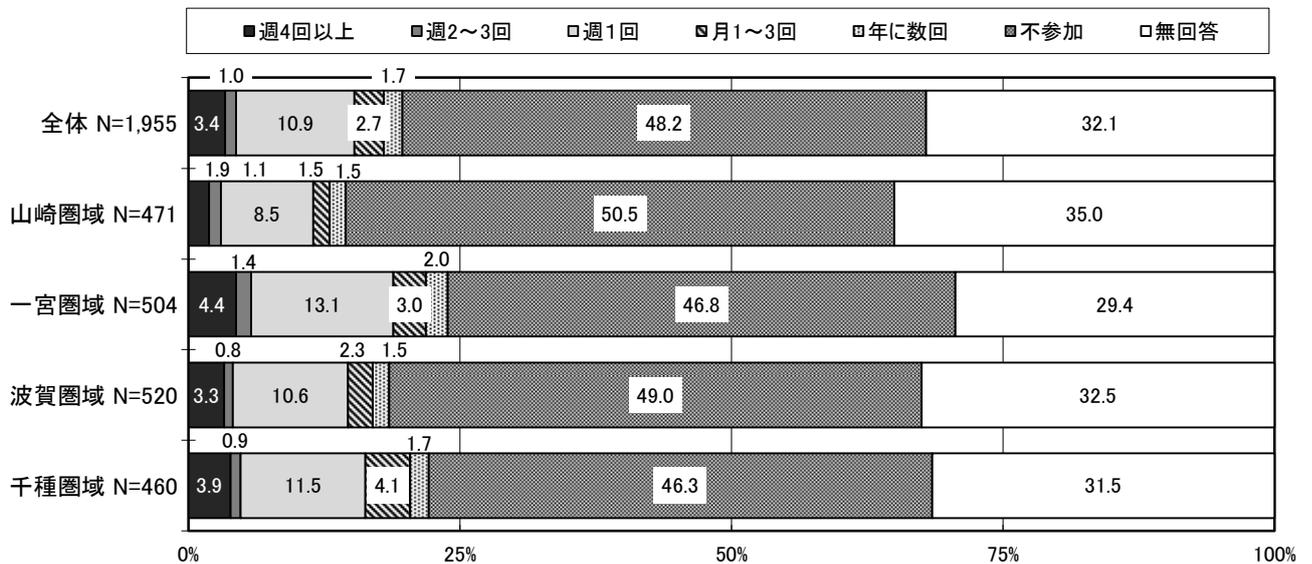
《「いきいき百歳体操教室」にそれぞれどのくらいの頻度で参加していますか》×《年齢別》

『65~69 歳』では他の年齢層と比べて「不参加」が高くなっています。



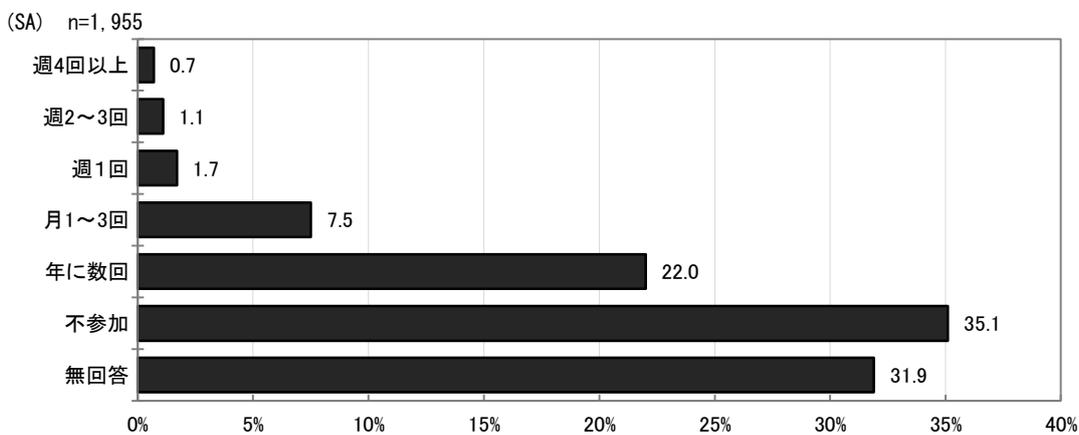
《いきいき百歳体操教室》にそれぞれどのくらいの頻度で参加していますか × 《地区別》

『一宮圏域』『千種圏域』では参加頻度が高くなっています。



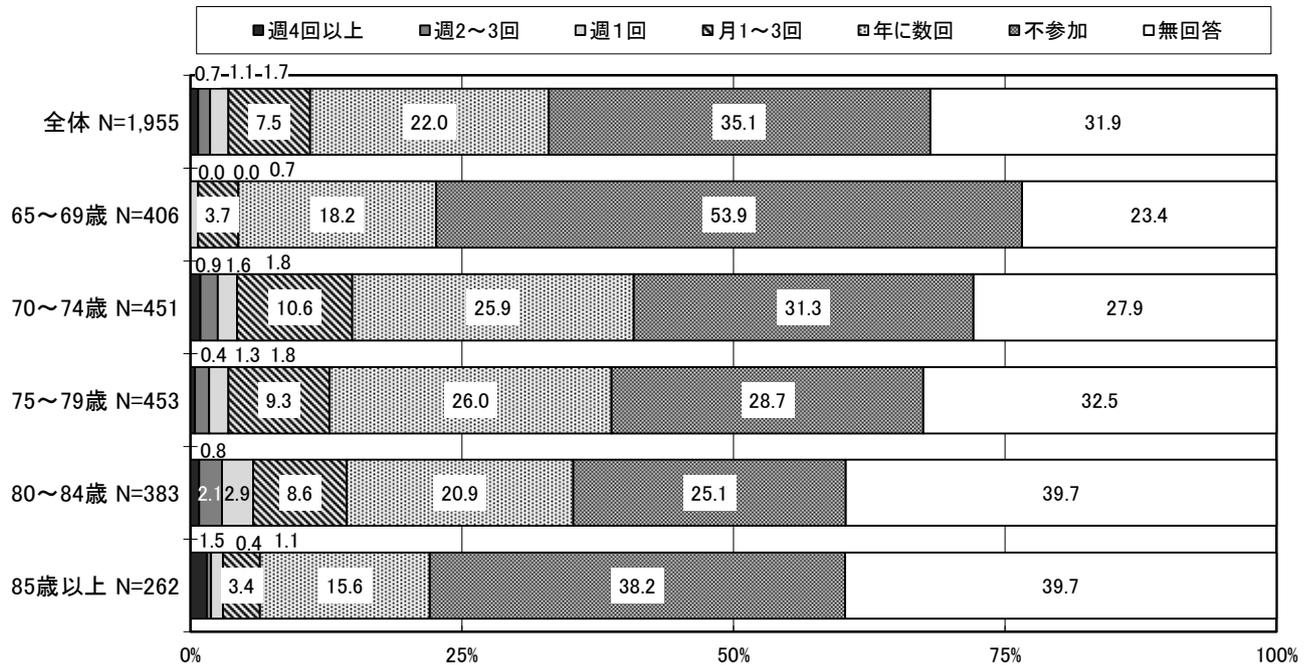
【問 40】 ⑥ 「老人クラブ活動」にそれぞれどのくらいの頻度で参加していますか (SA)

「不参加」が 35.1% で最も高くなっています。次いで「年に数回」が 22.0%、「月 1~3 回」が 7.5% で続いています。



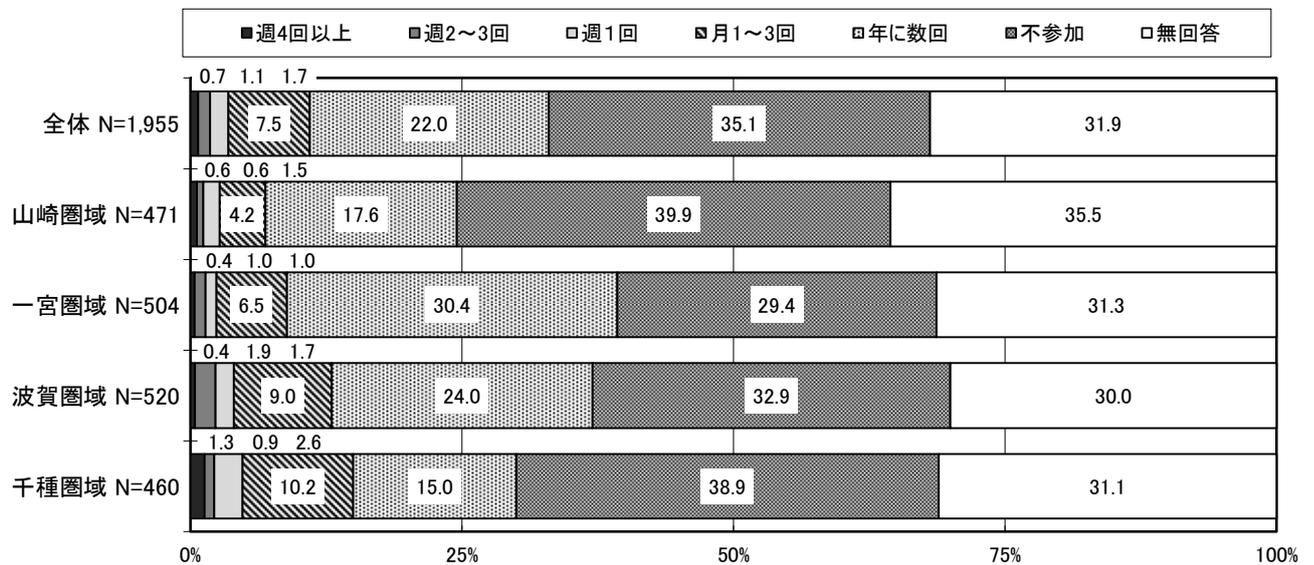
《老人クラブ活動》にそれぞれどのくらいの頻度で参加していますか × 《年齢別》

『70～74歳』では他の年齢層と比べて参加頻度が高くなっています。



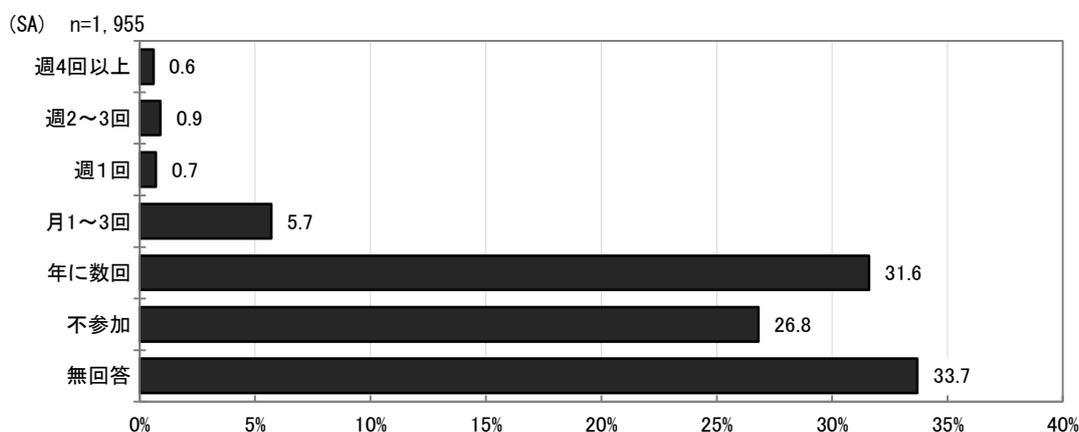
《老人クラブ活動》にそれぞれどのくらいの頻度で参加していますか × 《地区別》

『一宮圏域』『波賀圏域』では参加頻度が高くなっています。



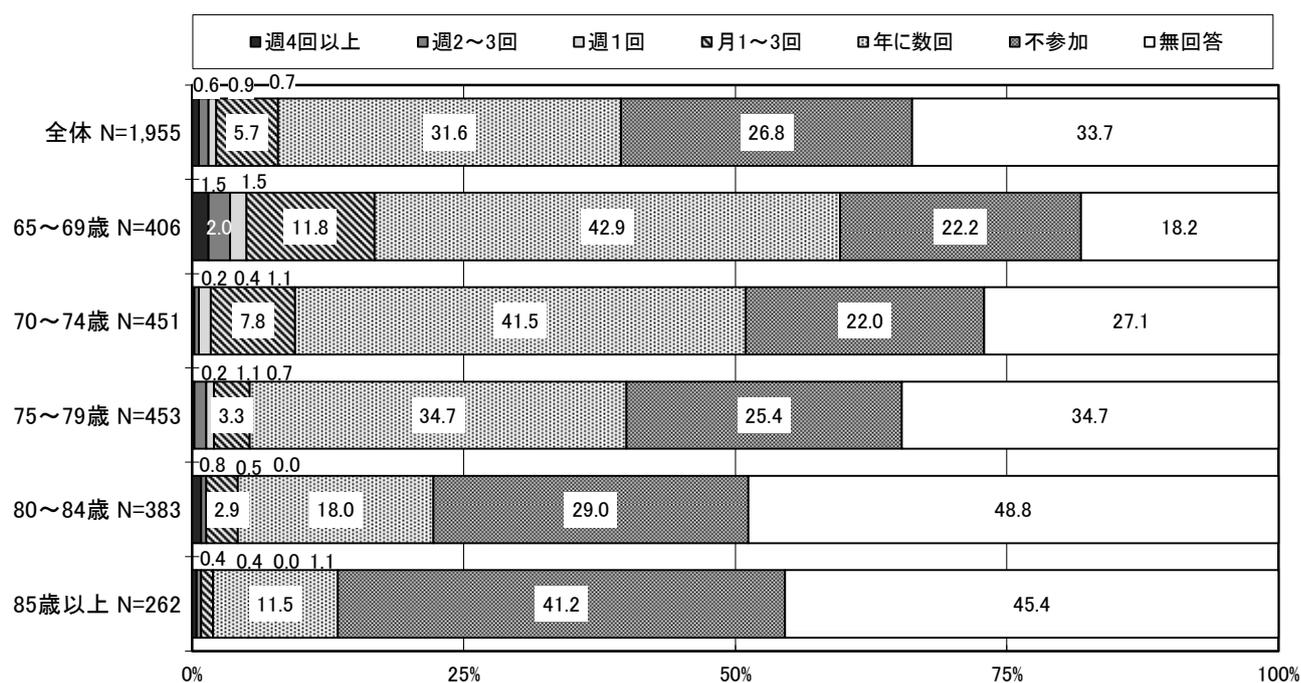
【問 40】 ⑦ 「自治会活動」にそれぞれどのくらいの頻度で参加していますか (SA)

「年に数回」が 31.6%で最も高くなっています。次いで「不参加」が 26.8%、「月 1～3 回」が 5.7%が続いています。



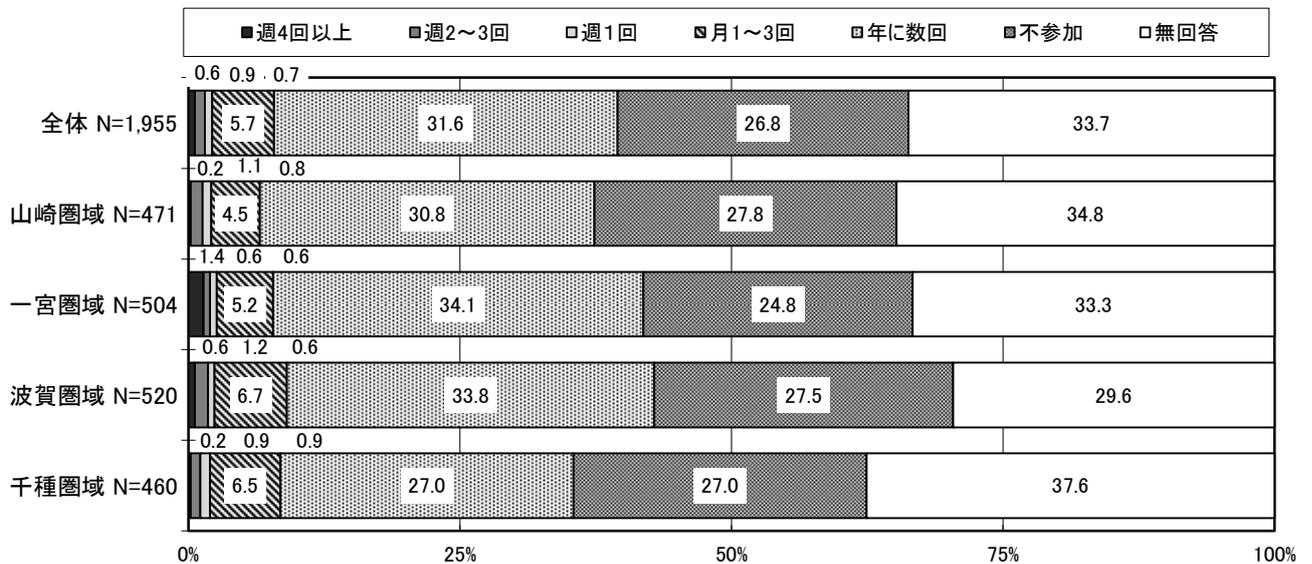
《「自治会活動」にそれぞれどのくらいの頻度で参加していますか》×《年齢別》

年齢が上がるにつれて参加頻度が低くなっています。



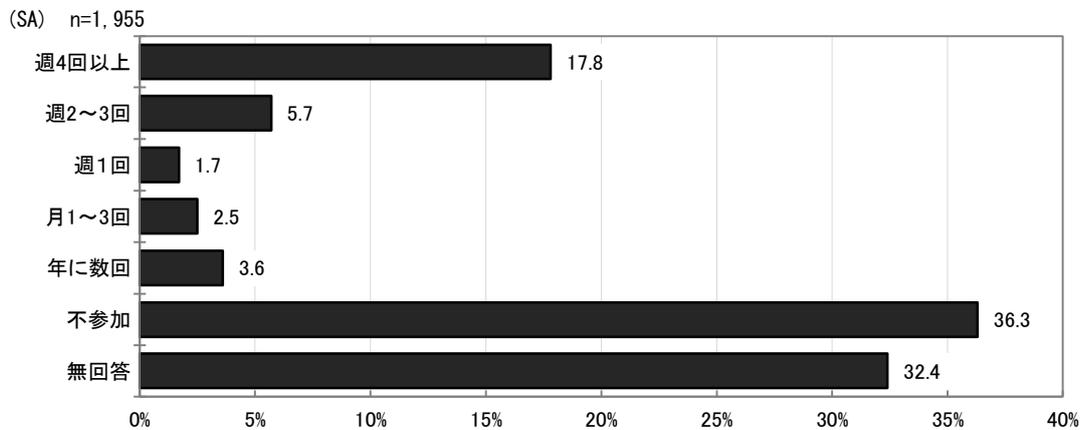
《「自治会活動」にそれぞれどのくらいの頻度で参加していますか》 × 《地区別》

『波賀圏域』では参加頻度が高くなっています。



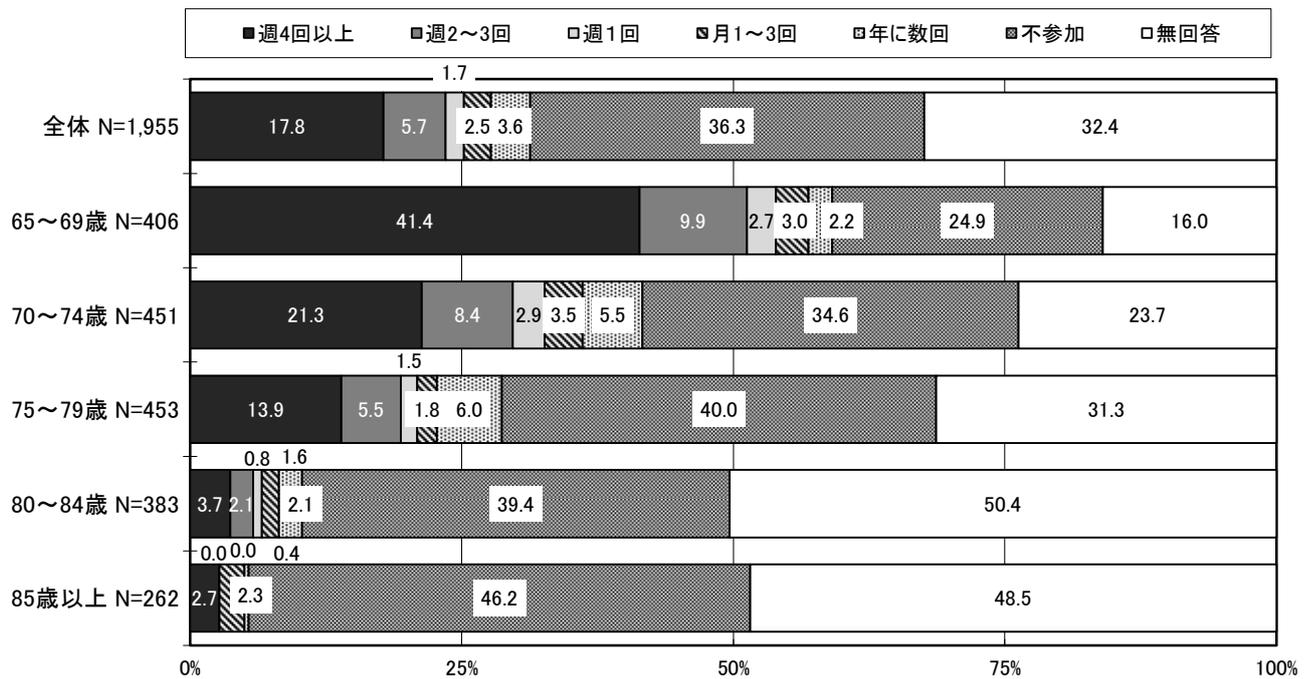
【問 40】 ⑧ 「収入のある仕事」にそれぞれどのくらいの頻度で参加していますか (SA)

「不参加」が 36.3% で突出しています。「週 4 回以上」が 17.8%、「週 2~3 回」が 5.7% で続いています。



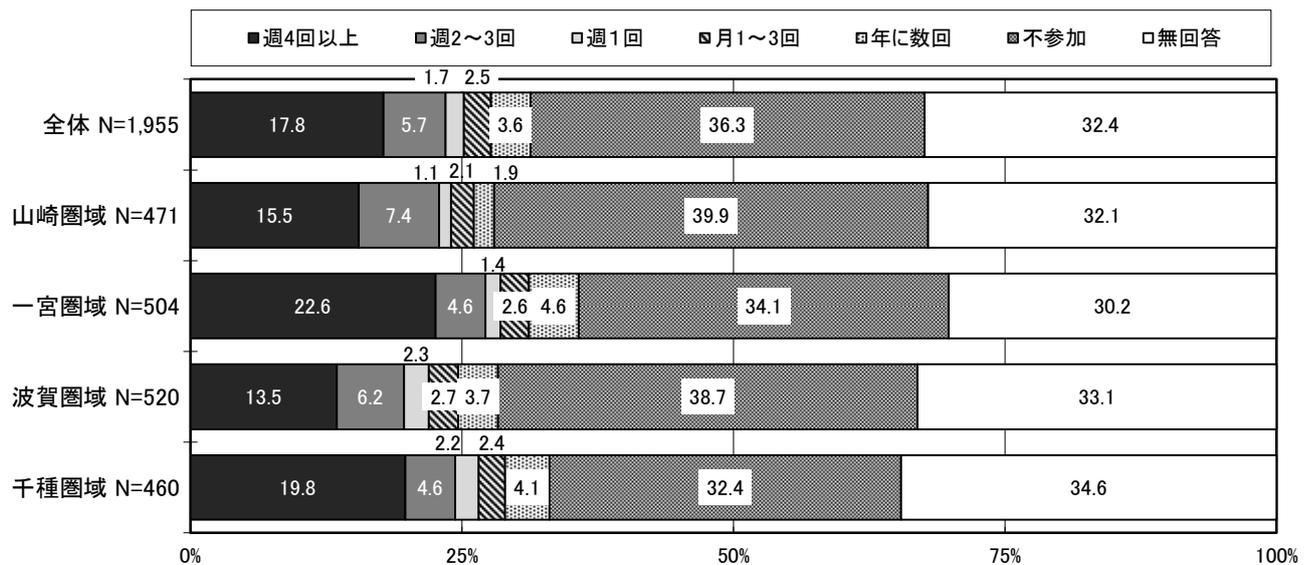
《「収入のある仕事」にそれぞれどのくらいの頻度で参加していますか》 × 《年齢別》

『65～69歳』では他の年齢層と比べて参加頻度が高くなっています。



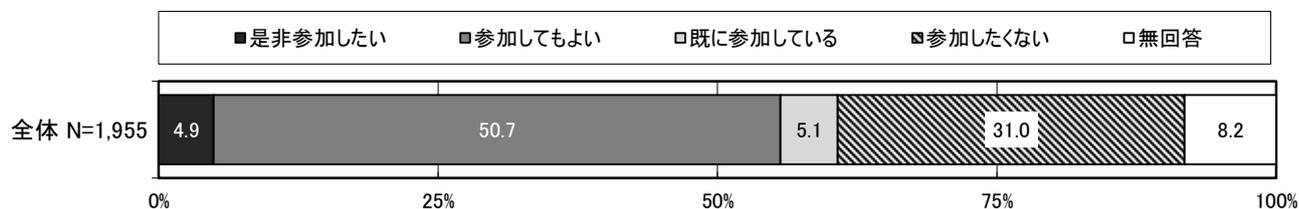
《「収入のある仕事」にそれぞれどのくらいの頻度で参加していますか》 × 《地区別》

『一宮圏域』では参加頻度が高くなっています。



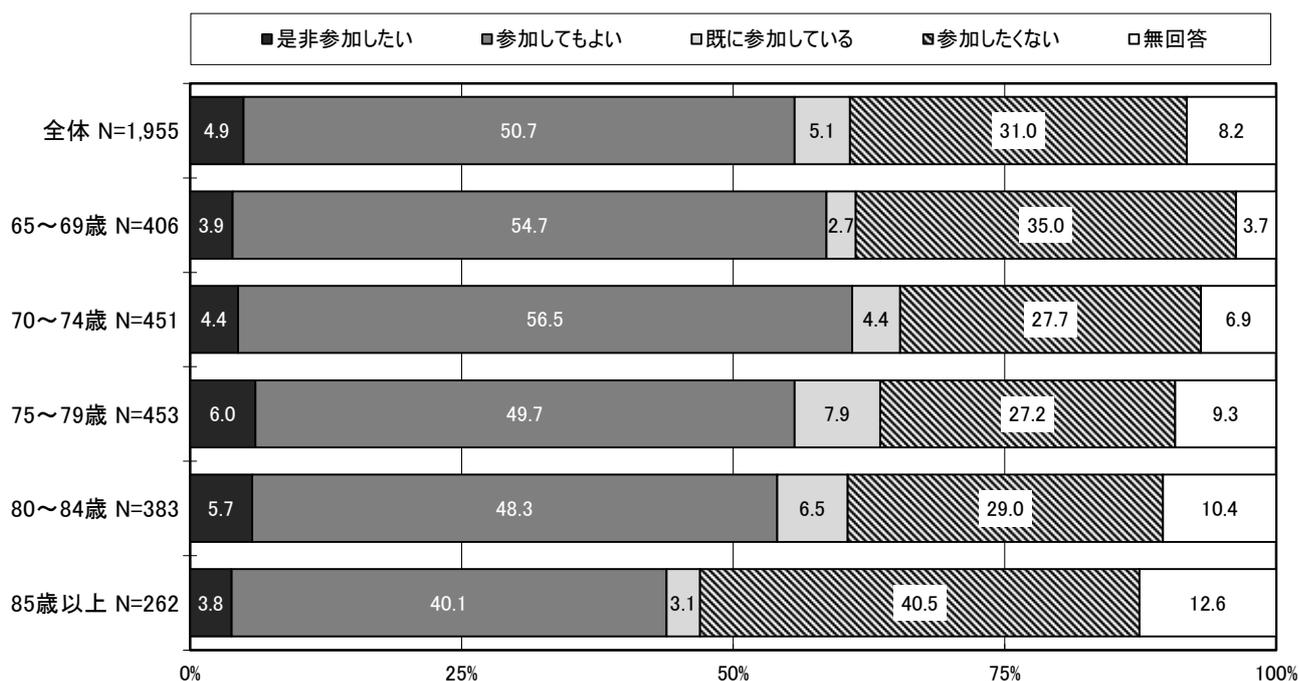
【問 41】 地域住民の有志によって、健康づくり活動や趣味等のグループ活動を行って、いきいきした地域づくりを進めるとしたら、あなたはその活動に参加者として参加してみたいと思いますか (SA)

「参加してもよい」が 50.7%を占めています。



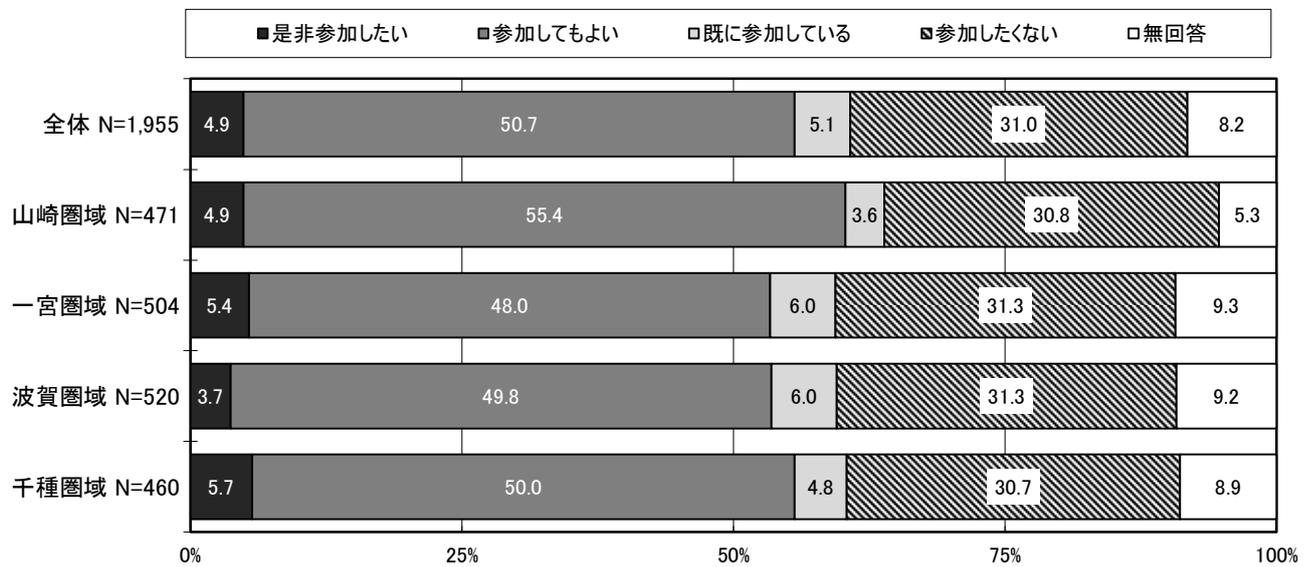
《参加者として参加したいか》 × 《年齢別》

『65～69歳』『70～74歳』では「参加してもよい」(「是非参加したい」「参加してもよい」を合わせた割合)が高くなっています。



《参加者として参加したいか》 × 《地区別》

『山崎圏域』では「参加してもよい」(「是非参加したい」「参加してもよい」を合わせた割合)が高くなっています。



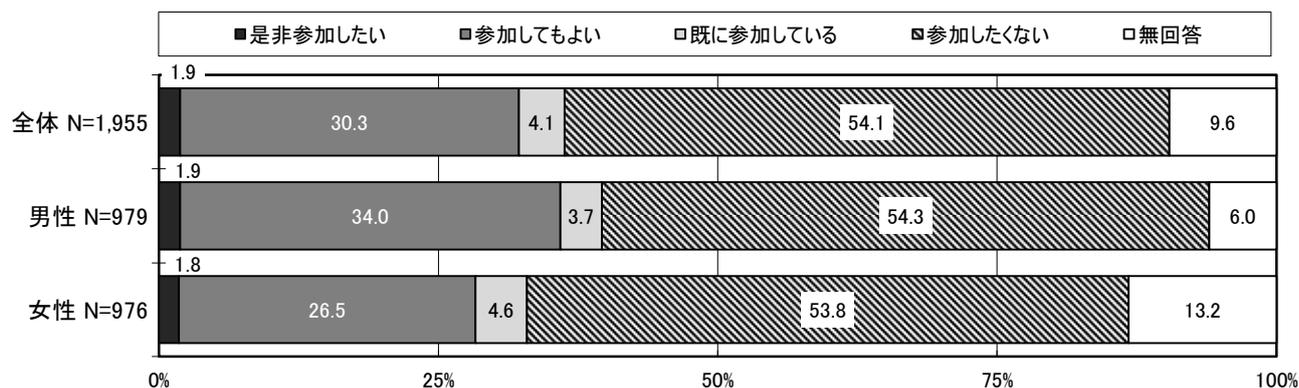
【問 42】 地域住民の有志によって、健康づくり活動や趣味等のグループ活動を行って、いきいきした地域づくりを進めるとしたら、あなたはその活動に企画・運営（お世話役）として参加してみたいと思いますか(SA)

「参加したくない」が54.1%を占めています。



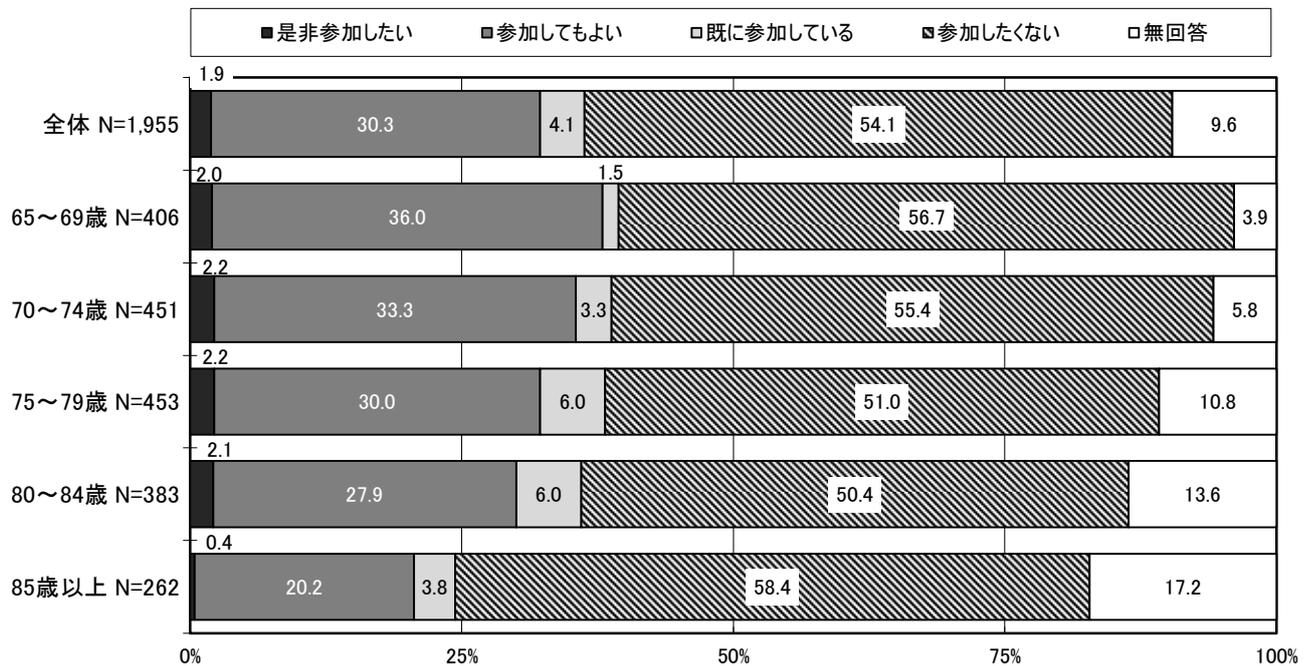
《企画・運営として参加したいか》 × 《性別》

『男性』は『女性』に比べて「参加してもよい」の割合が高くなっています。



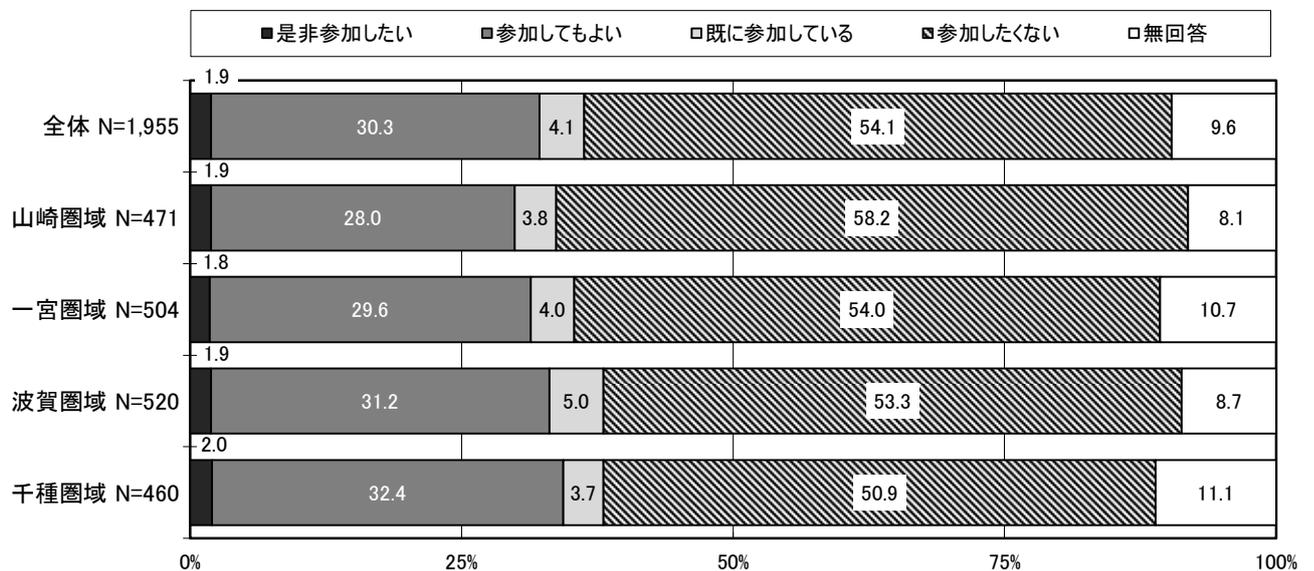
《企画・運営として参加したいか》×《年齢別》

『65～69歳』では「参加してもよい」「是非参加したい」「参加してもよい」を合わせた割合が高くなっています。



《企画・運営として参加したいか》×《地区別》

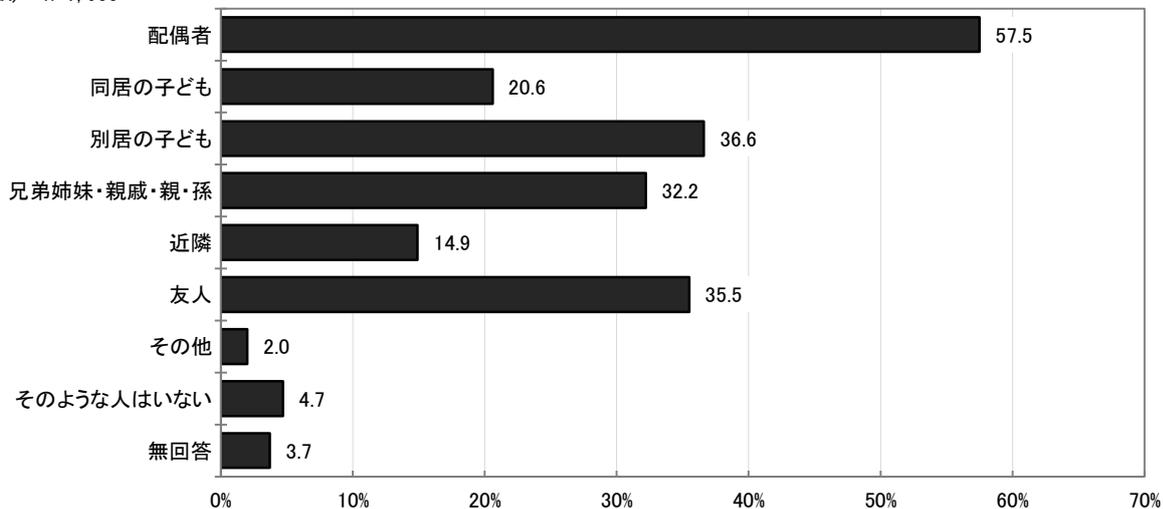
『千種圏域』では「参加してもよい」「是非参加したい」「参加してもよい」を合わせた割合が高くなっています。



【問 43】 あなたの心配事や愚痴（ぐち）を聞いてくれる人(MA)

「配偶者」が 57.5%で最も高くなっています。次いで「別居の子ども」が 36.6%、「友人」が 35.5%が続いています。

(MA) n=1,955



《あなたの心配事や愚痴（ぐち）を聞いてくれる人》×《性別》

『男性』は『女性』に比べて「配偶者」の割合が高くなっています。

『女性』は『男性』に比べて「別居の子ども」「同居の子ども」「兄弟姉妹・親戚・親・孫」「近隣」「友人」の割合が高くなっています。

	全体 N=1,955	男性 N=979	女性 N=976
配偶者	57.5	72.3	42.6
同居の子ども	20.6	15.6	25.5
別居の子ども	36.6	27.0	46.2
兄弟姉妹・親戚・親・孫	32.2	22.9	41.5
近隣	14.9	10.8	19.0
友人	35.5	26.1	45.0
その他	2.0	2.2	1.8
そのような人はいない	4.7	6.1	3.3
無回答	3.7	3.3	4.1

《あなたの心配事や愚痴（ぐち）を聞いてくれる人》×《年齢別》

『65～69 歳』では「配偶者」「友人」の割合が他の年齢層と比べて高くなっています。

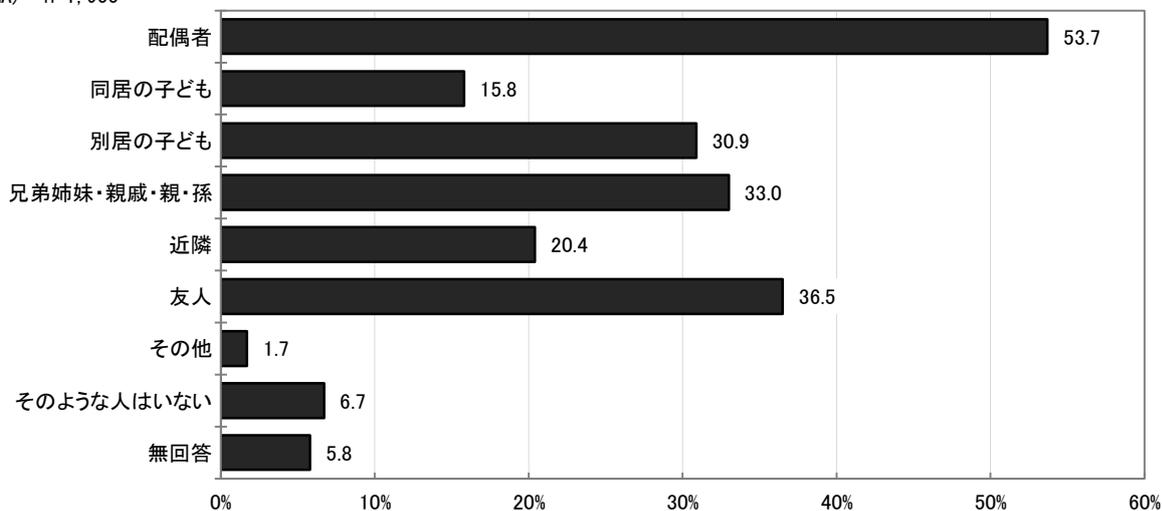
『75～79 歳』『80～84 歳』では「別居の子ども」の割合が高くなっています。

	全体 N=1,955	65～69歳 N=406	70～74歳 N=451	75～79歳 N=453	80～84歳 N=383	85歳以上 N=262
配偶者	57.5	70.2	64.1	61.4	48.6	32.8
同居の子ども	20.6	14.0	16.6	16.8	25.8	36.3
別居の子ども	36.6	30.3	33.7	39.5	41.5	38.9
兄弟姉妹・親戚・親・孫	32.2	29.6	34.4	36.0	30.3	28.6
近隣	14.9	13.3	14.0	16.6	16.4	13.7
友人	35.5	41.9	36.4	43.5	29.8	19.1
その他	2.0	1.7	2.2	2.0	1.0	3.8
そのような人はいない	4.7	5.4	6.0	4.2	2.9	5.0
無回答	3.7	2.5	3.1	3.3	3.9	6.9

【問 44】 反対に、あなたが心配事や愚痴（ぐち）を聞いてあげる人(MA)

「配偶者」が 53.7%で最も高くなっています。次いで「友人」が 36.5%、「兄弟姉妹・親戚・親・孫」が 33.0%で続いています。

(MA) n=1,955



《あなたが心配事や愚痴（ぐち）を聞いてあげる人》×《性別》

『男性』は『女性』に比べて「配偶者」の割合が高くなっています。

『女性』は『男性』に比べて「別居の子ども」「兄弟姉妹・親戚・親・孫」「近隣」「友人」の割合が高くなっています。

	全体 N=1,955	男性 N=979	女性 N=976
配偶者	53.7	68.0	39.2
同居の子ども	15.8	14.0	17.5
別居の子ども	30.9	26.0	35.8
兄弟姉妹・親戚・親・孫	33.0	26.7	39.3
近隣	20.4	15.1	25.6
友人	36.5	26.8	46.2
その他	1.7	1.6	1.8
そのような人はいない	6.7	9.0	4.4
無回答	5.8	4.4	7.3

《あなたが心配事や愚痴（ぐち）を聞いてあげる人》×《年齢別》

『65～69 歳』では「配偶者」の割合が他の年齢層と比べて高くなっています。

『75～79 歳』では「友人」の割合が高くなっています

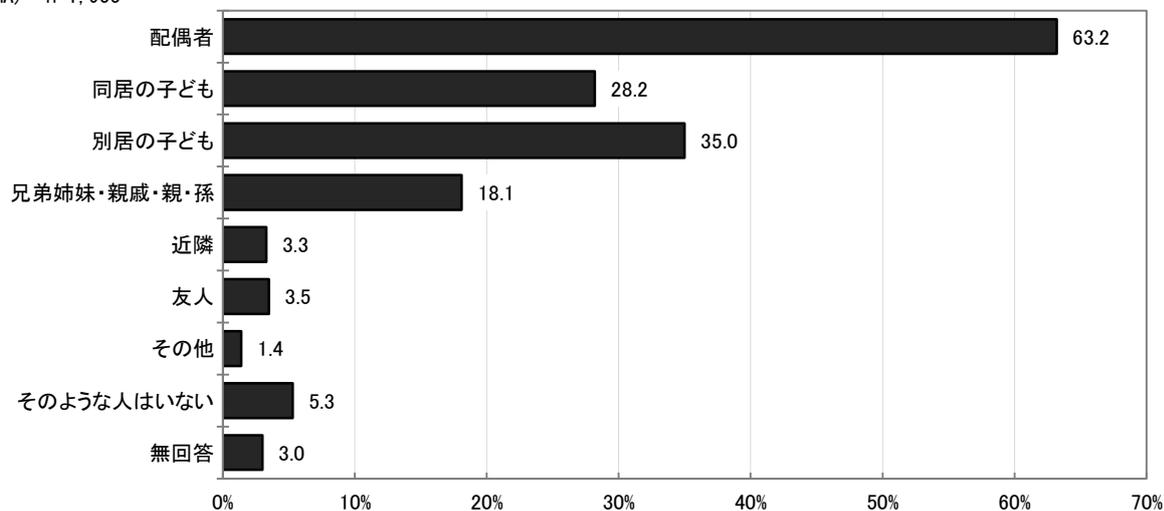
『85 歳以上』では「そのような人はいない」の割合が高くなっています。

	全体 N=1,955	65～69歳 N=406	70～74歳 N=451	75～79歳 N=453	80～84歳 N=383	85歳以上 N=262
配偶者	53.7	66.0	60.1	58.5	44.1	29.0
同居の子ども	15.8	14.5	15.1	15.0	16.7	18.7
別居の子ども	30.9	31.8	31.0	33.6	29.5	26.7
兄弟姉妹・親戚・親・孫	33.0	31.8	35.0	38.0	28.5	29.4
近隣	20.4	17.5	18.8	24.3	22.2	17.9
友人	36.5	39.9	39.7	42.2	33.2	20.6
その他	1.7	1.7	1.8	1.5	0.8	3.4
そのような人はいない	6.7	6.9	6.2	5.1	5.0	12.6
無回答	5.8	3.4	3.5	4.4	9.7	10.3

【問 45】 あなたが病気で数日間寝込んだときに、看病や世話をしてくれる人(MA)

「配偶者」が 63.2%で突出しています。「別居の子ども」が 35.0%、「同居の子ども」が 28.2%が続いています。

(MA) n=1,955



《あなたが病気で数日間寝込んだときに、看病や世話をしてくれる人》×《性別》

『男性』は『女性』に比べて「配偶者」の割合が高くなっています。

『女性』は『男性』に比べて「同居の子ども」「別居の子ども」の割合が高くなっています。

	全体 N=1,955	男性 N=979	女性 N=976
配偶者	63.2	78.5	47.8
同居の子ども	28.2	22.5	33.9
別居の子ども	35.0	27.2	42.8
兄弟姉妹・親戚・親・孫	18.1	16.1	20.1
近隣	3.3	1.9	4.6
友人	3.5	1.8	5.2
その他	1.4	1.5	1.3
そのような人はいない	5.3	5.9	4.7
無回答	3.0	2.0	3.9

《あなたが病気で数日間寝込んだときに、看病や世話をしてくれる人》×《年齢別》

『65～69歳』では「配偶者」の割合が他の年齢層と比べて高くなっています。

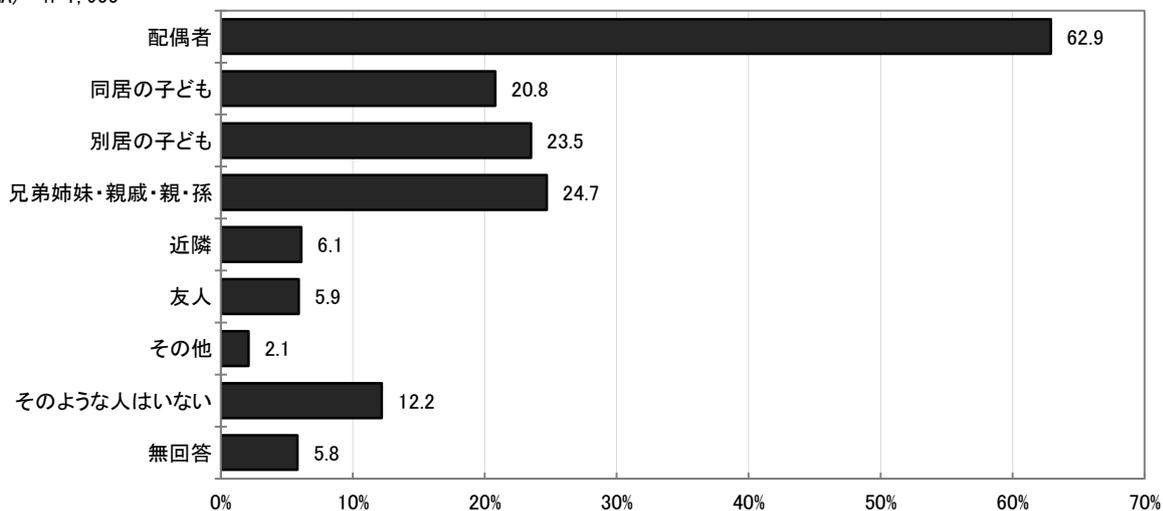
『85歳以上』では「同居の子ども」「別居の子ども」の割合が高くなっています。

	全体 N=1,955	65～69歳 N=406	70～74歳 N=451	75～79歳 N=453	80～84歳 N=383	85歳以上 N=262
配偶者	63.2	80.0	72.5	66.4	50.1	34.7
同居の子ども	28.2	21.2	22.8	25.4	34.5	43.9
別居の子ども	35.0	26.1	33.5	38.9	37.3	41.2
兄弟姉妹・親戚・親・孫	18.1	18.5	17.3	19.0	18.5	16.8
近隣	3.3	2.0	3.8	2.2	4.7	4.2
友人	3.5	1.5	4.9	4.6	3.9	1.9
その他	1.4	0.5	1.1	0.9	1.3	4.6
そのような人はいない	5.3	4.9	5.5	4.6	6.5	5.0
無回答	3.0	2.2	2.2	2.6	3.7	5.0

【問 46】 反対に、看病や世話をしあける人(MA)

「配偶者」が 62.9%で突出しています。「兄弟姉妹・親戚・親・孫」が 24.7%、「別居の子ども」が 23.5%で続いています。

(MA) n=1,955



《看病や世話をしあける人》 × 《性別》

『男性』は『女性』に比べて「配偶者」の割合が高くなっています。

『女性』は『男性』に比べて「別居の子ども」「兄弟姉妹・親戚・親・孫」の割合が高くなっています。

	全体 N=1,955	男性 N=979	女性 N=976
配偶者	62.9	73.0	52.8
同居の子ども	20.8	18.6	23.0
別居の子ども	23.5	18.4	28.6
兄弟姉妹・親戚・親・孫	24.7	20.2	29.1
近隣	6.1	4.0	8.2
友人	5.9	3.5	8.4
その他	2.1	1.6	2.6
そのような人はいない	12.2	13.1	11.4
無回答	5.8	4.2	7.5

《看病や世話をしている人》 × 《年齢別》

『65～69 歳』では「配偶者」の割合が他の年齢層と比べて高くなっています。

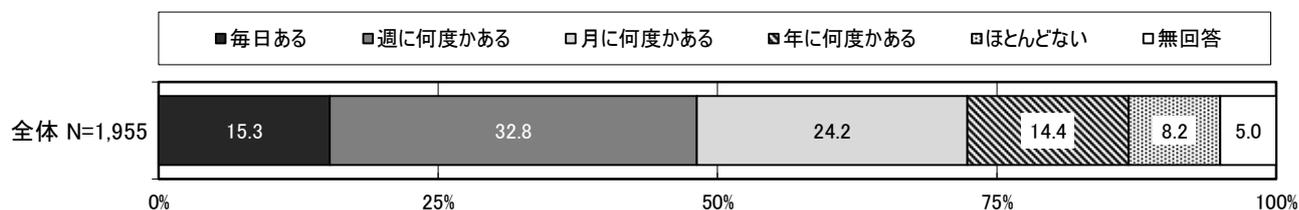
『75～79 歳』では「別居の子ども」の割合が高くなっています。

『85 歳以上』では「そのような人はいない」の割合が高くなっています。

	全体 N=1,955	65～69歳 N=406	70～74歳 N=451	75～79歳 N=453	80～84歳 N=383	85歳以上 N=262
配偶者	62.9	77.6	70.1	68.7	51.2	35.1
同居の子ども	20.8	23.2	18.4	22.1	19.8	20.2
別居の子ども	23.5	25.9	26.4	28.0	18.3	14.5
兄弟姉妹・親戚・親・孫	24.7	29.1	26.6	27.6	20.9	14.9
近隣	6.1	5.2	5.3	6.4	6.8	7.3
友人	5.9	3.9	7.3	7.3	6.3	3.8
その他	2.1	1.2	1.8	2.4	3.1	1.9
そのような人はいない	12.2	7.9	10.0	9.1	14.1	25.6
無回答	5.8	2.7	4.0	3.3	8.6	14.1

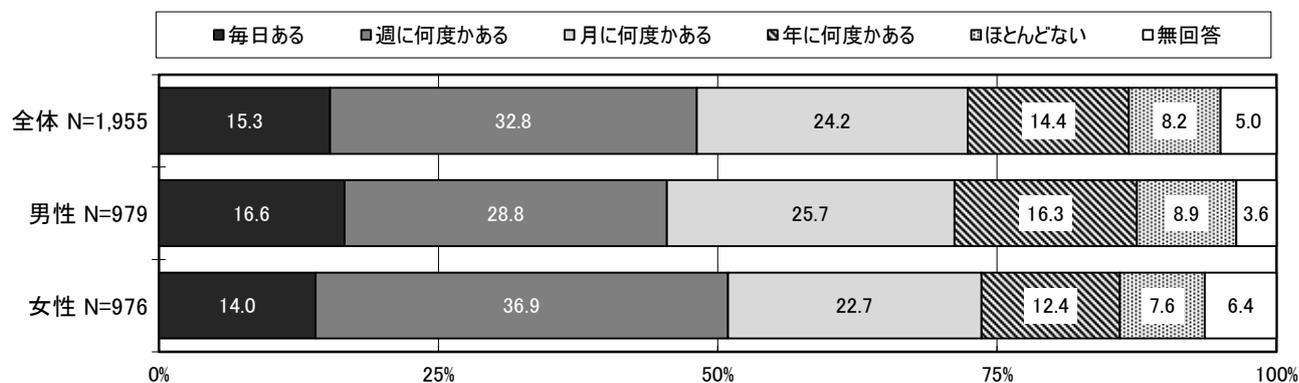
【問 47】 友人・知人と会う頻度はどれくらいですか (SA)

「週に何度かある」が 32.8%で最も高くなっています。次いで「月に何度かある」が 24.2%、「毎日ある」が 15.3%で続いています。



《友人・知人と会う頻度はどれくらいですか》 × 《性別》

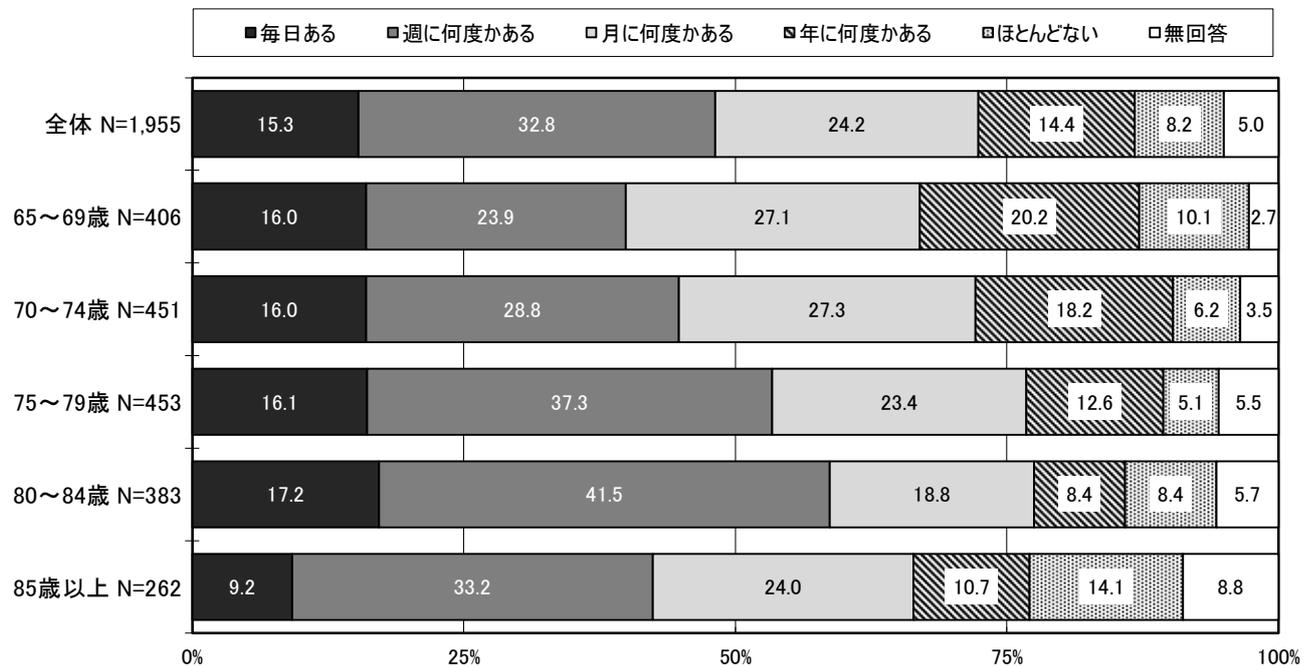
『女性』は『男性』に比べて「週に何度かある」の割合が高くなっています。



《友人・知人と会う頻度はどれくらいですか》 × 《年齢別》

『80～84歳』では「週に何度かある」の割合が他の年齢層と比べて高くなっています。

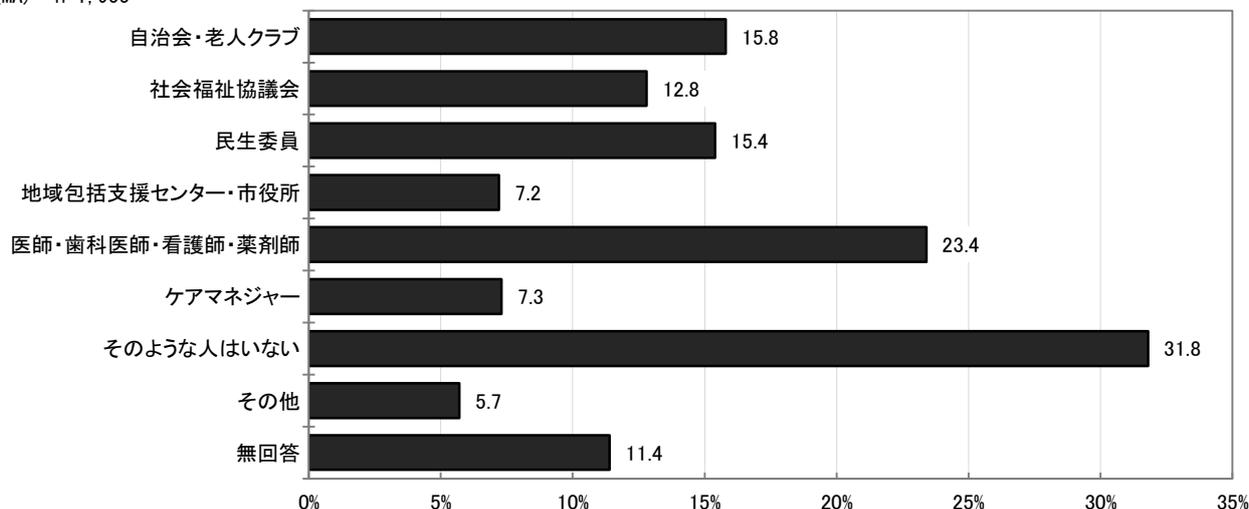
『85歳以上』では「ほとんどない」の割合が高くなっています。



【問 48】 家族や友人・知人以外で、何かあったときに相談する相手を教えてください(MA)

「そのような人はいない」が 31.8%で最も高くなっています。次いで「医師・歯科医師・看護師・薬剤師」が 23.4%、「自治会・老人クラブ」が 15.8%で続いています。

(MA) n=1,955



《家族や友人・知人以外で、何かあったときに相談する相手》×《性別》

『男性』は『女性』に比べて「自治会・老人クラブ」「そのような人はいない」の割合が高くなっています。

『女性』は『男性』に比べて「民生委員」「ケアマネジャー」の割合が高くなっています。

	全体 N=1,955	男性 N=979	女性 N=976
自治会・老人クラブ	15.8	20.4	11.1
社会福祉協議会	12.8	11.3	14.3
民生委員	15.4	12.5	18.4
地域包括支援センター・市役所	7.2	6.7	7.7
医師・歯科医師・看護師・薬剤師	23.4	24.3	22.4
ケアマネジャー	7.3	4.2	10.5
そのような人はいない	31.8	34.8	28.7
その他	5.7	5.6	5.7
無回答	11.4	9.7	13.0

《家族や友人・知人以外で、何かあったときに相談する相手》 × 《年齢別》

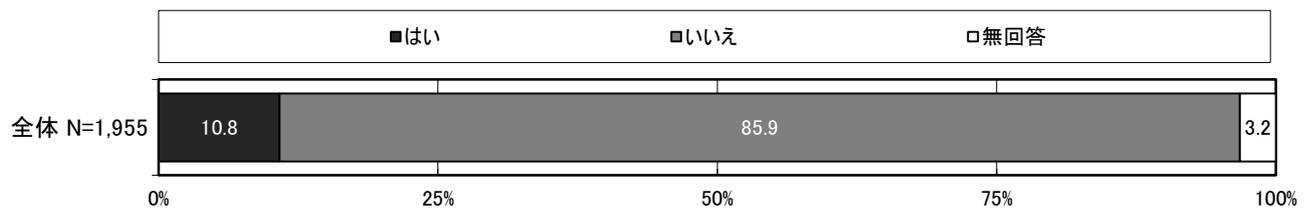
『65～69 歳』では「そのような人はいない」の割合が他の年齢層と比べて高くなっています。

『80 歳以上』では「民生委員」「ケアマネジャー」の割合が高くなっています。

	全体 N=1,955	65～69歳 N=406	70～74歳 N=451	75～79歳 N=453	80～84歳 N=383	85歳以上 N=262
自治会・老人クラブ	15.8	16.5	15.5	16.1	15.9	14.1
社会福祉協議会	12.8	7.1	10.9	16.1	16.2	14.5
民生委員	15.4	9.4	10.9	17.2	20.9	21.8
地域包括支援センター・市役所	7.2	5.4	5.8	8.2	7.8	9.9
医師・歯科医師・看護師・薬剤師	23.4	22.4	20.2	25.4	23.8	26.3
ケアマネジャー	7.3	2.7	5.3	3.5	11.5	18.3
そのような人はいない	31.8	41.9	37.5	31.1	23.2	19.8
その他	5.7	7.4	4.0	5.5	6.5	5.0
無回答	11.4	8.9	11.3	11.9	12.0	13.4

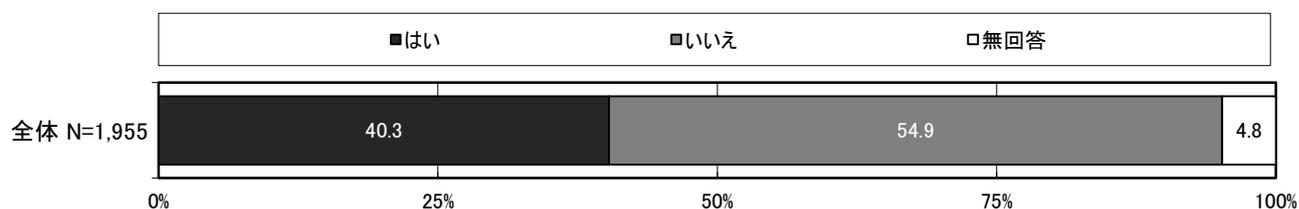
【問 49】 本人又は家族に認知症の症状がある人がいますか (SA)

「いいえ」が 85.9%を占めています。



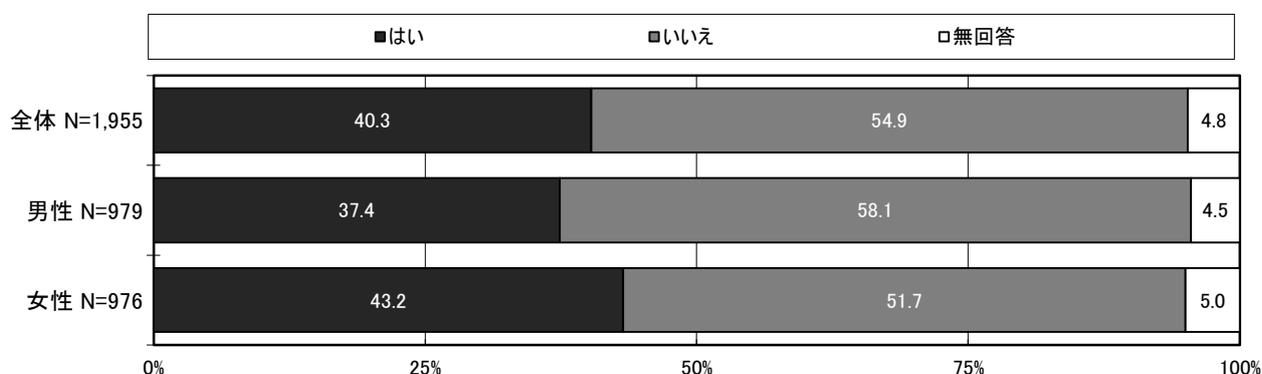
【問 50】 認知症に関する相談窓口を知っていますか (SA)

「いいえ」が 54.9%を占めています。



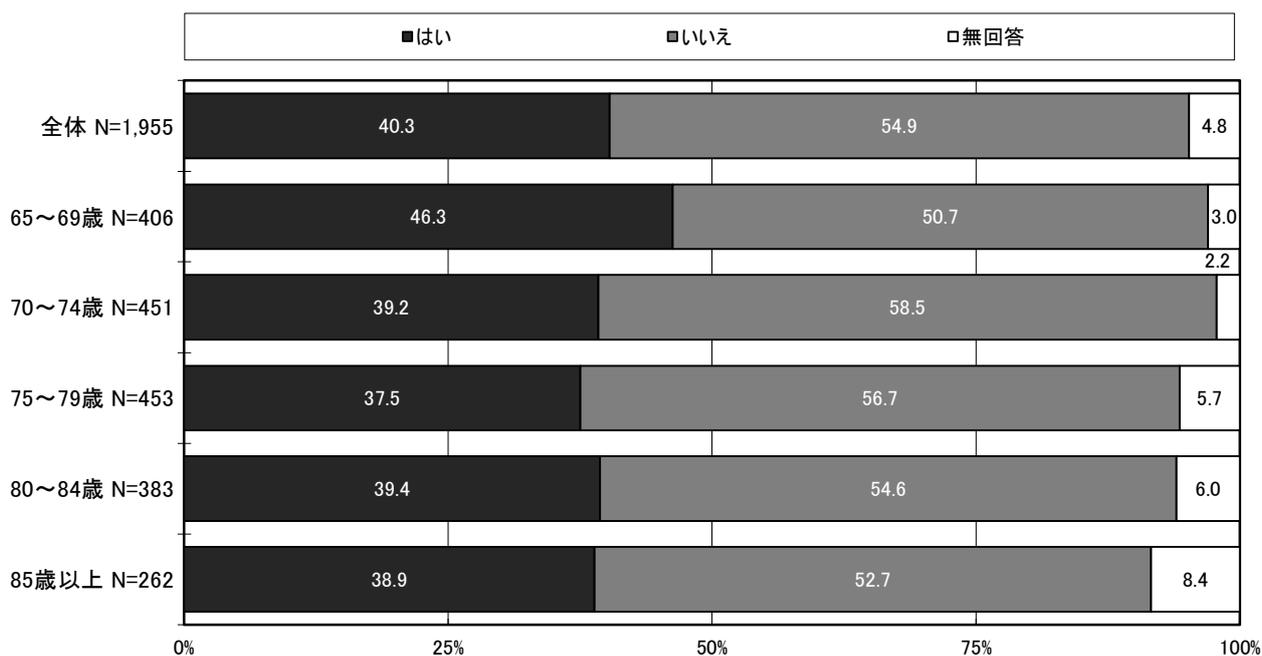
《認知症に関する相談窓口を知っていますか》 × 《性別》

『男性』は『女性』に比べて「いいえ」の割合が高くなっています。



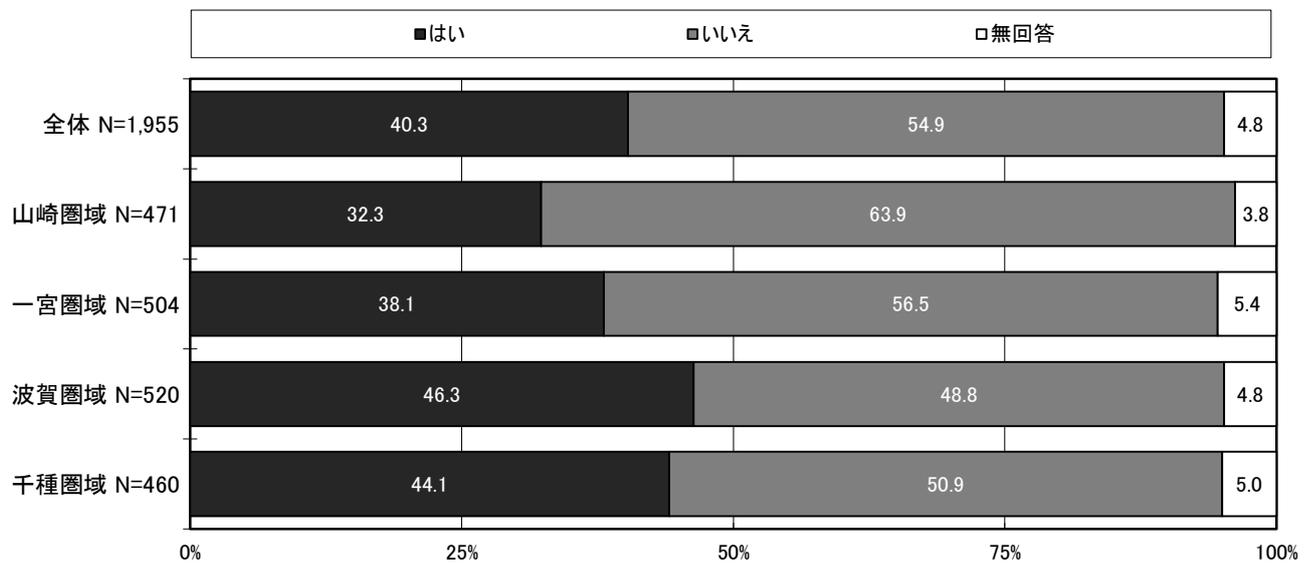
《認知症に関する相談窓口を知っていますか》 × 《年齢別》

『65～69 歳』では「はい」の割合が他の年齢層と比べて高くなっています。



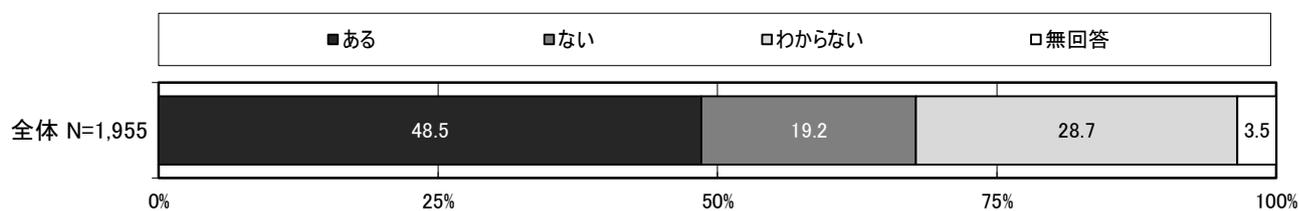
《認知症に関する相談窓口を知っていますか》 × 《地区別》

『山崎圏域』『一宮圏域』では「いいえ」の割合が他の地区と比べ高くなっています。



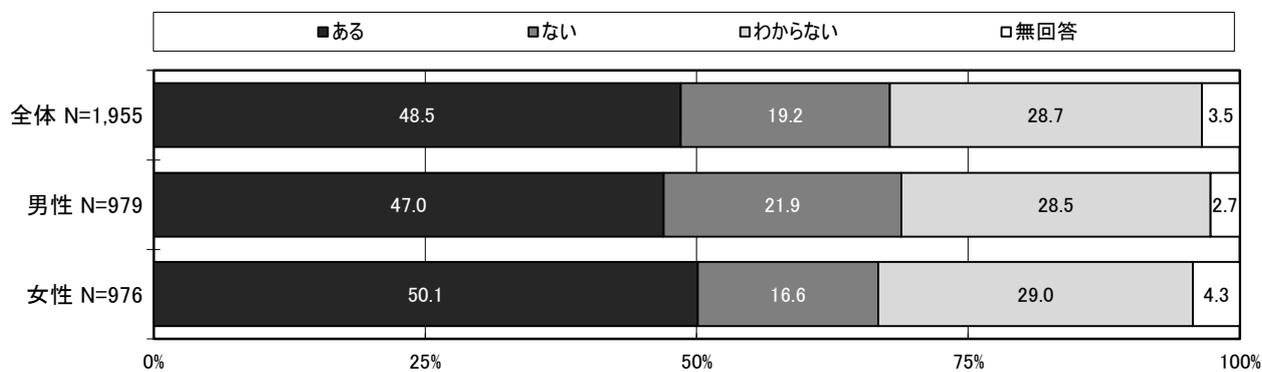
【問 51】 あなたの地域の中で見守りや声かけがありますか (SA)

「ある」が 48.5%で最も高く、次いで「わからない」が 28.7%となっています。



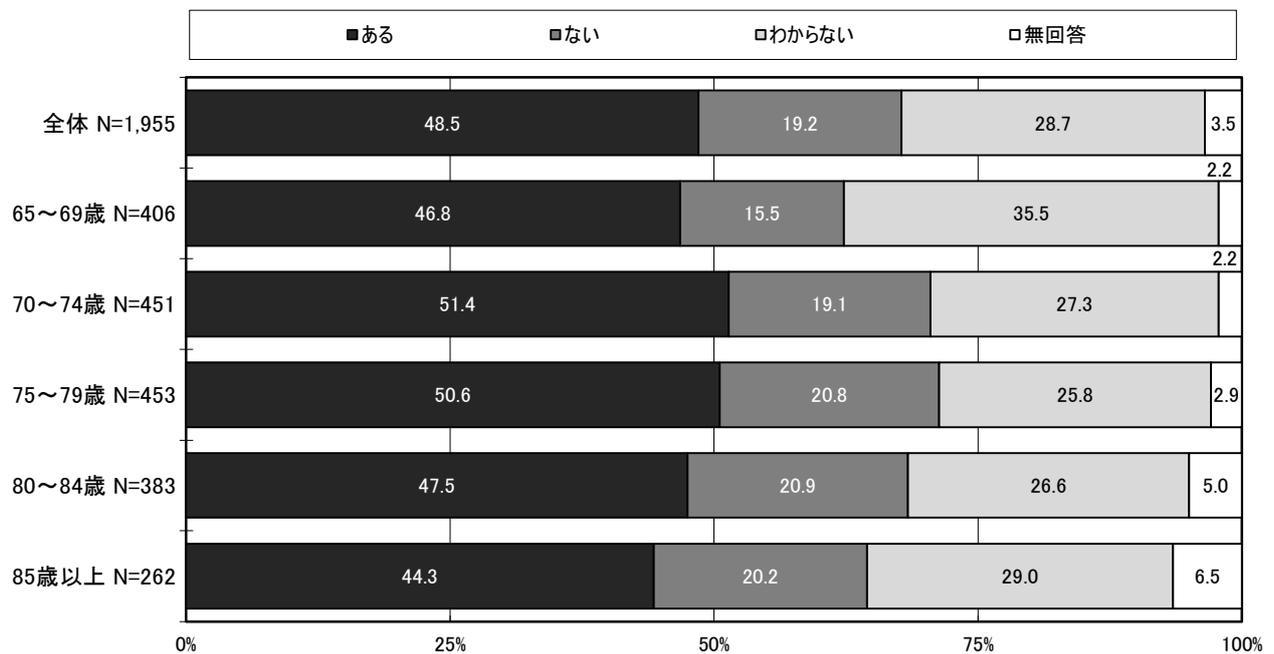
《見守りや声かけがありますか》 × 《性別》

『男性』は『女性』に比べて「ない」の割合が高くなっています。



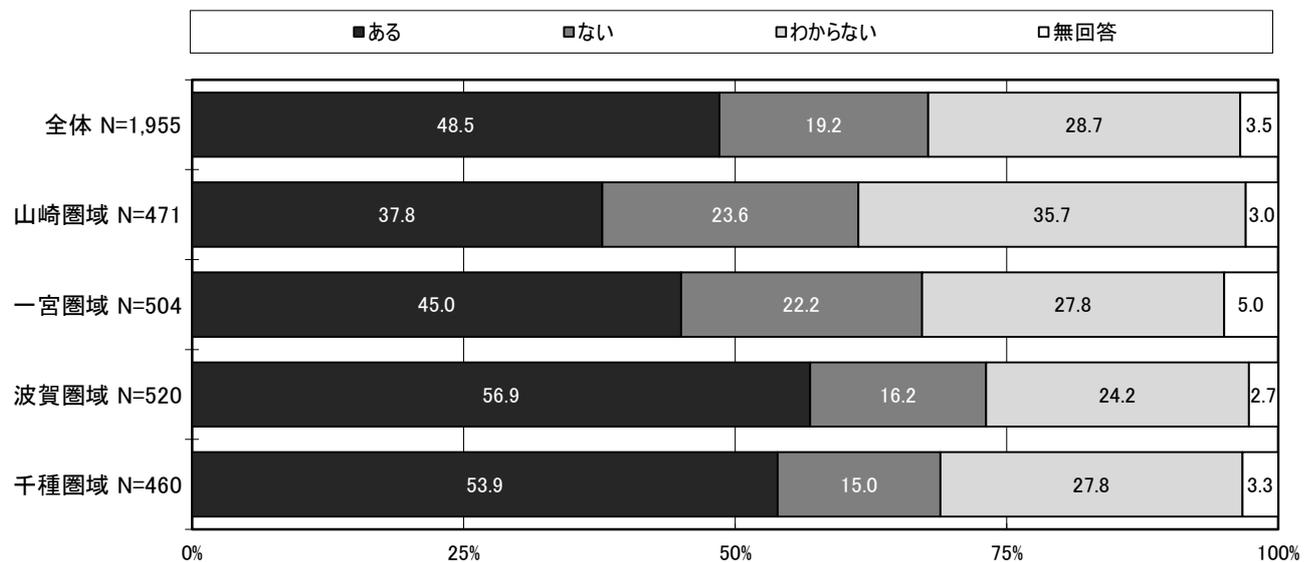
《見守りや声かけがありますか》 × 《年齢別》

『65～69歳』では「わからない」の割合が他の年齢層と比べて高くなっています。



《見守りや声かけがありますか》 × 《地区別》

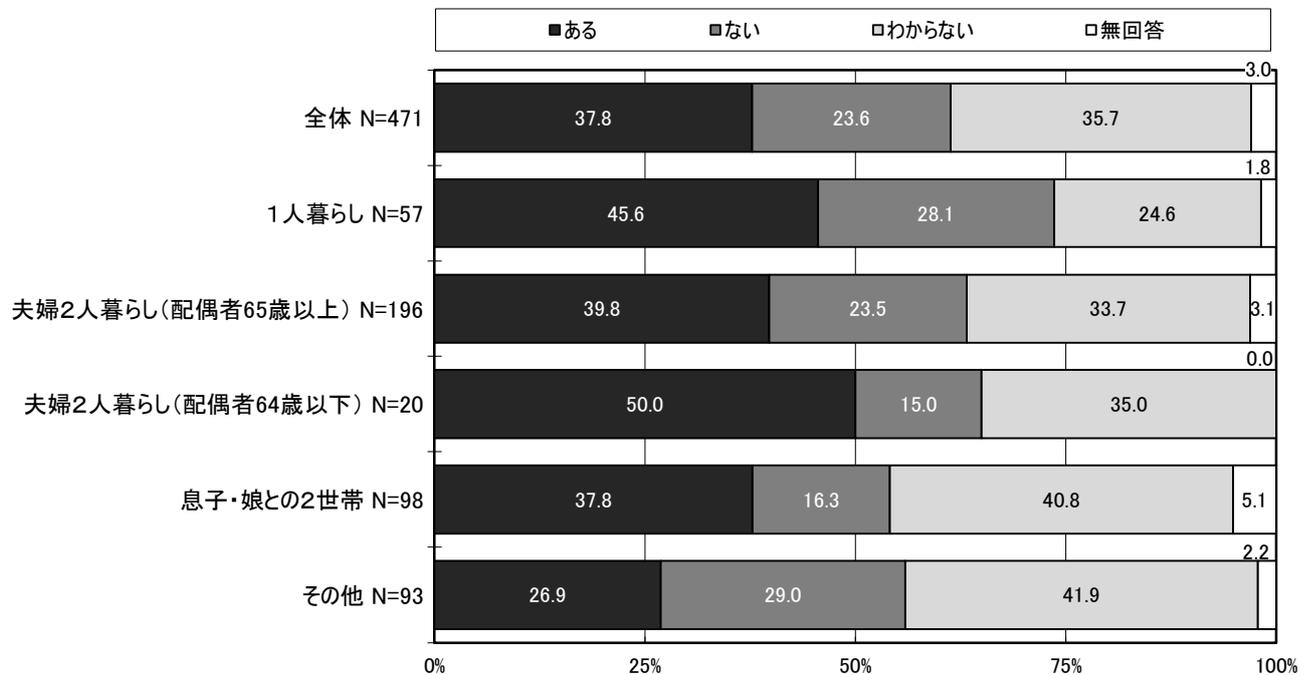
『山崎圏域』では「ない」「わからない」、『波賀圏域』『千種圏域』では「ある」の割合が他の地区と比べ高くなっています。



《見守りや声かけがありますか》 × 《家族構成別》 × 《地区別》

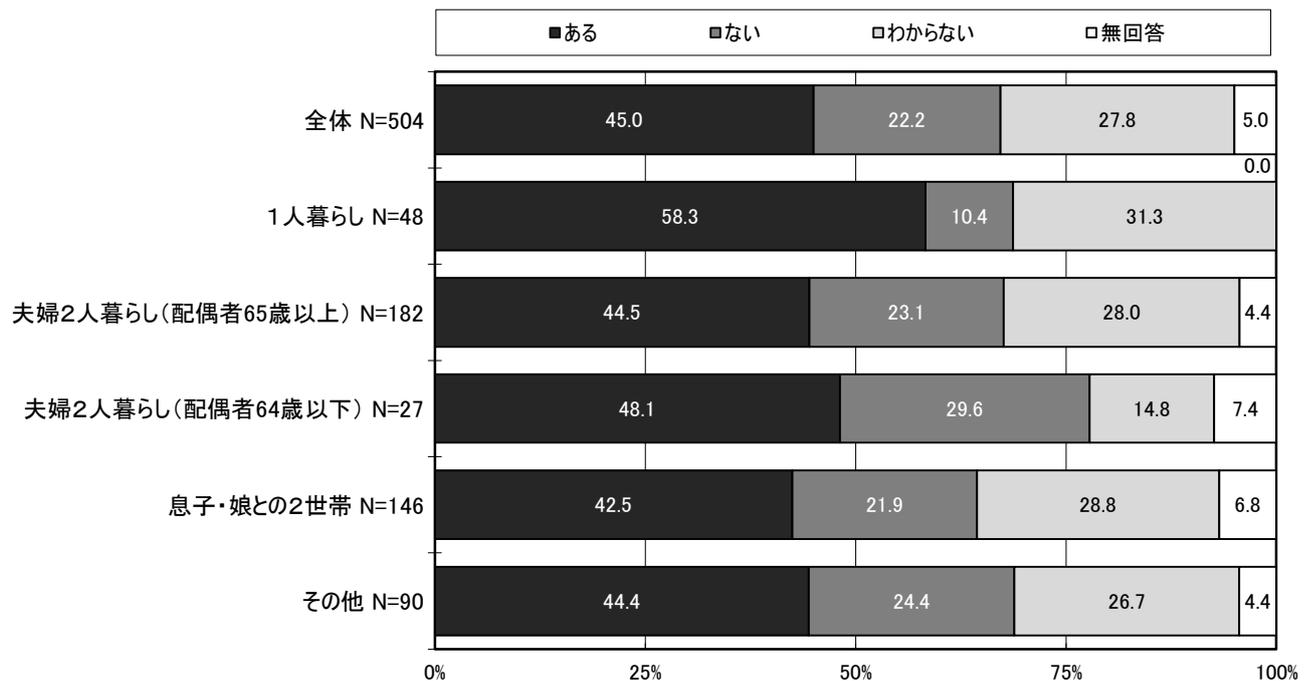
【山崎圏域】

『山崎圏域』において、『1人暮らし』『夫婦2人暮らし(配偶者 64歳以下)』では「ある」の割合が他の世帯と比べて高くなっています。



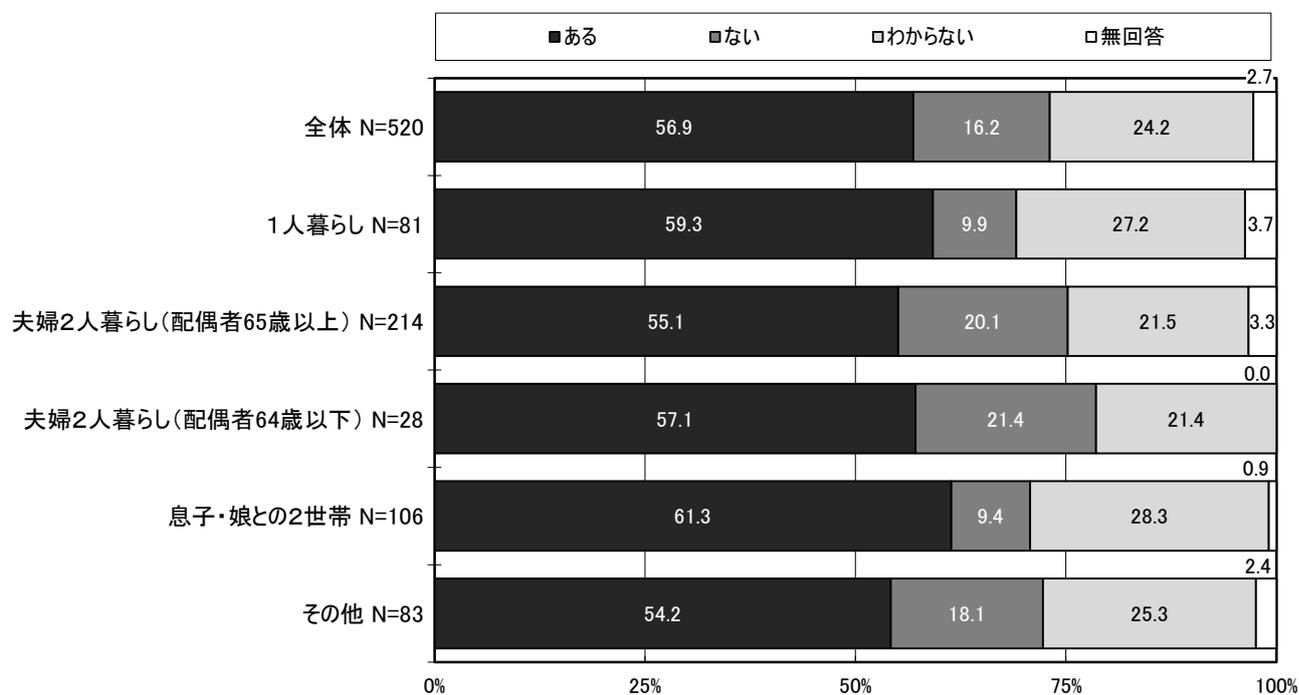
【一宮圏域】

『一宮圏域』において、『1人暮らし』では「ある」の割合が他の世帯と比べて高くなっています。



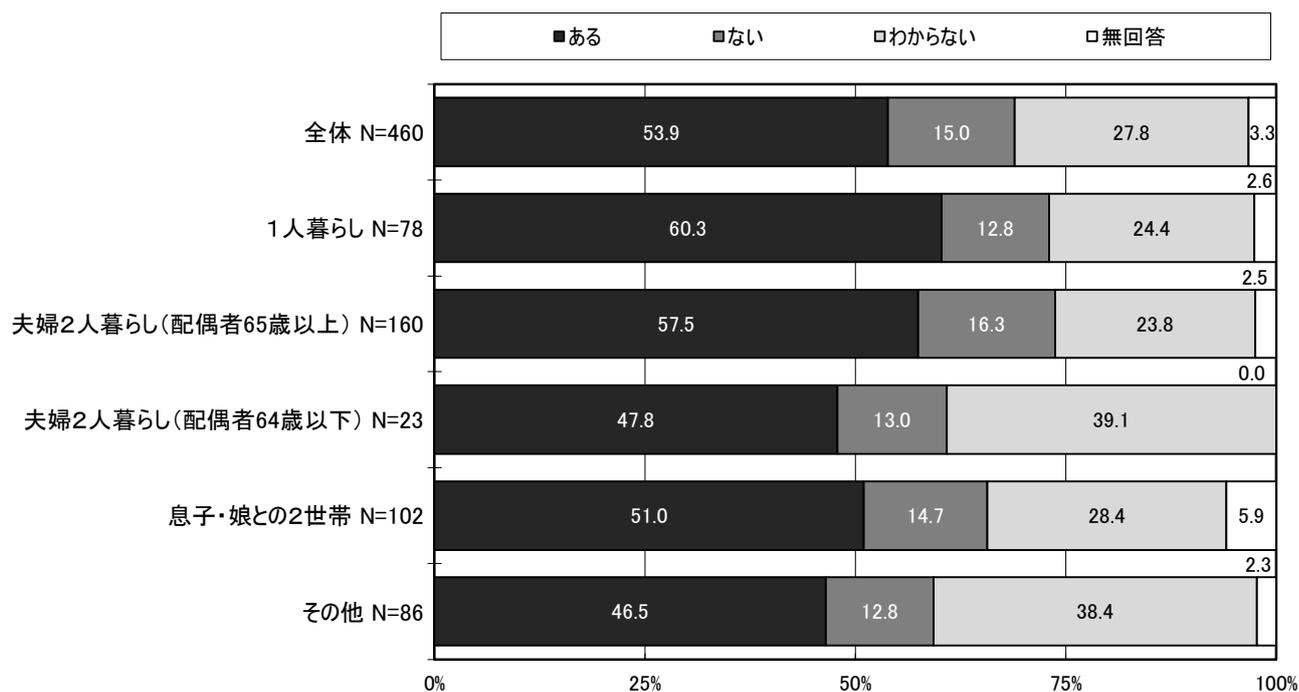
### 【波賀圏域】

『波賀圏域』において、『1人暮らし』『息子・娘との2世帯』では「ある」の割合が他の世帯と比べてやや高くなっています。



### 【千種圏域】

『千種圏域』において、『1人暮らし』『夫婦2人暮らし (配偶者 65歳以上)』では「ある」の割合が他の世帯と比べて高くなっています。

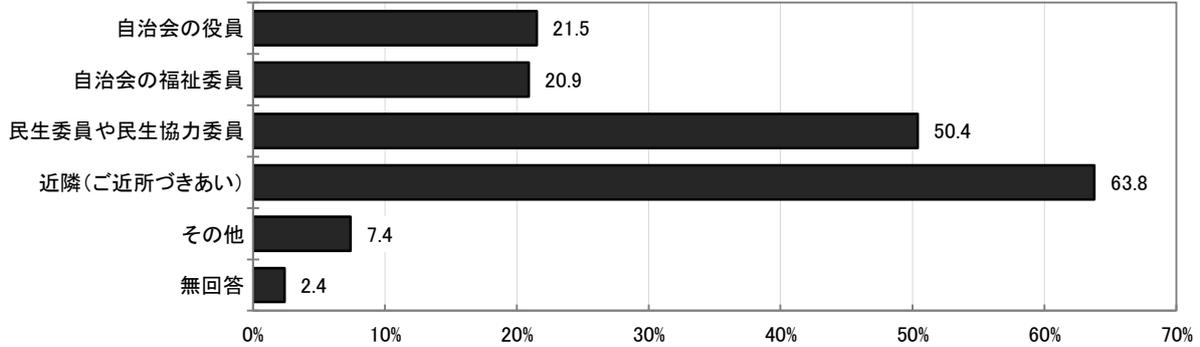


【問 51 で「ある」と回答した方】

【問 52】 誰が見守りや声かけを行っていますか (MA)

「近隣(ご近所づきあい)」が63.8%で最も高くなっています。次いで「民生委員や民生協力委員」が50.4%、「自治会の役員」が21.5%で続いています。

(MA) n=949



《誰が見守りや声かけを行っていますか》 × 《性別》

『男性』は『女性』に比べて「自治会の役員」の割合が高くなっています。

	全体 N=949	男性 N=460	女性 N=489
自治会の役員	21.5	28.7	14.7
自治会の福祉委員	20.9	21.5	20.2
民生委員や民生協力委員	50.4	49.6	51.1
近隣(ご近所づきあい)	63.8	64.3	63.2
その他	7.4	6.7	8.0
無回答	2.4	2.4	2.5

《誰が見守りや声かけを行っていますか》 × 《年齢別》

『65～69 歳』では「自治会の役員」「民生委員や民生協力員」の割合が他の年齢層と比べて高くなっています。

	全体 N=949	65～69歳 N=190	70～74歳 N=232	75～79歳 N=229	80～84歳 N=182	85歳以上 N=116
自治会の役員	21.5	32.6	22.0	17.9	14.8	19.8
自治会の福祉委員	20.9	25.3	24.6	17.9	17.0	18.1
民生委員や民生協力委員	50.4	59.5	47.0	49.8	49.5	44.8
近隣(ご近所づきあい)	63.8	65.8	65.9	62.9	62.1	60.3
その他	7.4	2.6	8.6	8.7	8.2	8.6
無回答	2.4	2.1	1.3	1.3	3.8	5.2

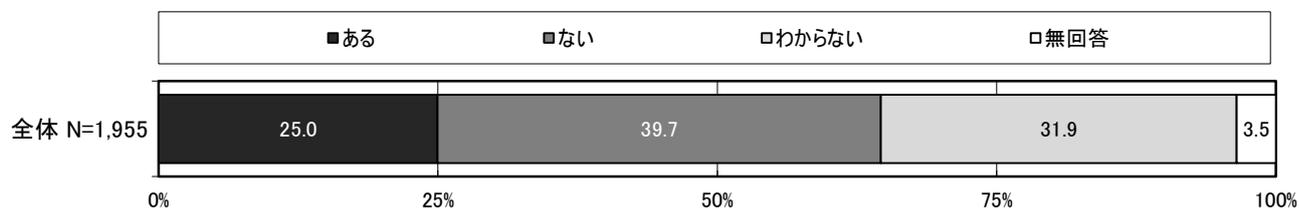
《誰が見守りや声かけを行っていますか》 × 《地区別》

『一宮圏域』では「自治会の役員」「近隣(ご近所づきあい)」、『波賀圏域』では「自治会の福祉委員」「近隣(近所づきあい)」の割合が他の地区と比べ高くなっています。

	全体 N=949	山崎圏域 N=178	一宮圏域 N=227	波賀圏域 N=296	千種圏域 N=248
自治会の役員	21.5	18.5	26.4	21.3	19.4
自治会の福祉委員	20.9	15.2	19.8	29.4	15.7
民生委員や民生協力委員	50.4	48.3	43.6	53.0	54.8
近隣(ご近所づきあい)	63.8	61.2	66.1	66.2	60.5
その他	7.4	7.3	10.1	6.1	6.5
無回答	2.4	2.8	2.2	1.7	3.2

【問 53】 あなたのご近所で日常生活の困りごと（ゴミ出しや買物など）のお手伝いをする“支え合い”はありますか(SA)

「ない」が 39.7%で最も高く、次いで「わからない」が 31.9%となっています。

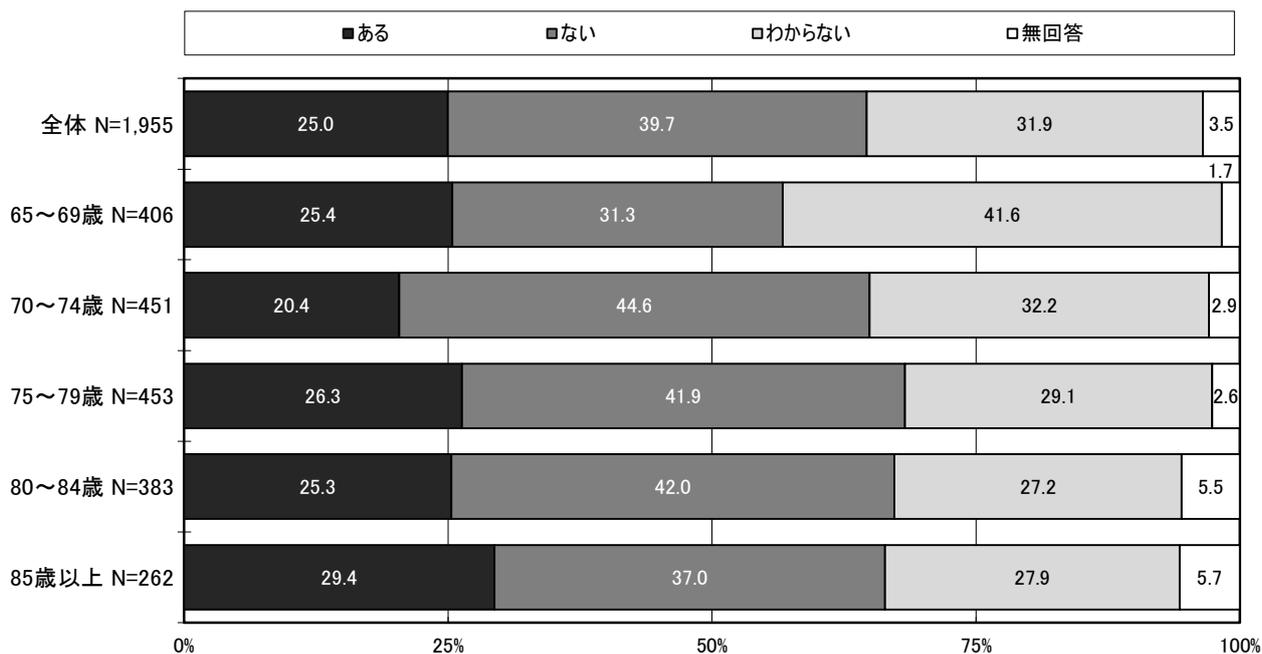


《あなたのご近所で日常生活の困りごとのお手伝いをする“支え合い”はありますか》×《年齢別》

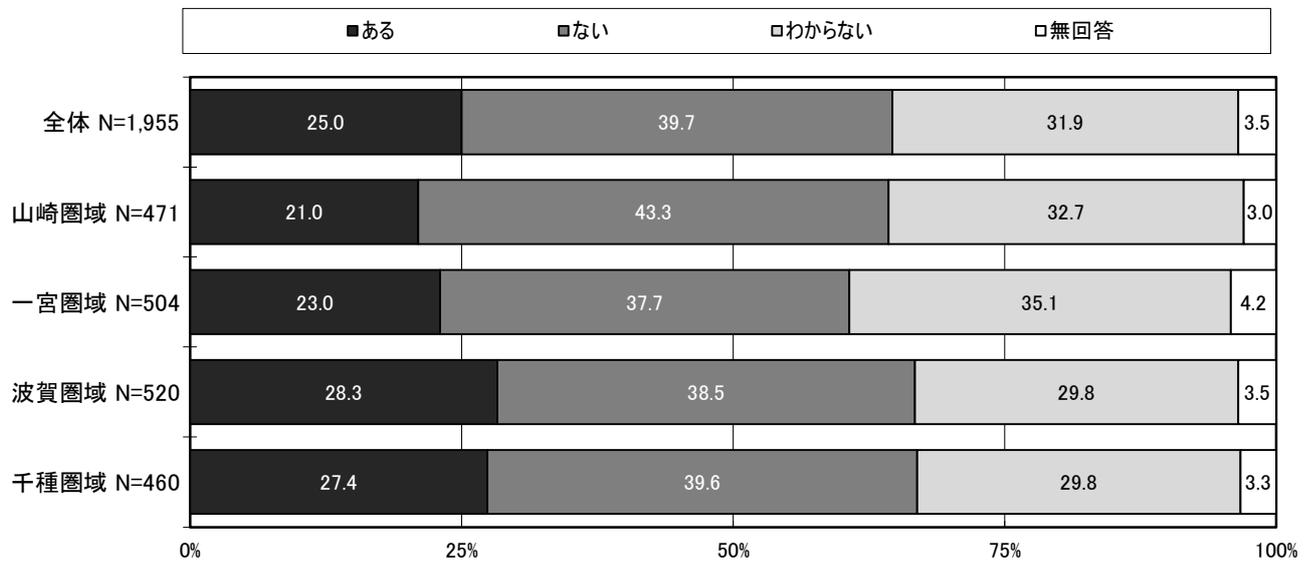
『65～69 歳』では「わからない」の割合が他の年齢層と比べて高くなっています。

『70～74 歳』では「ない」の割合が高くなっています。

『85 歳以上』では「ある」の割合が高くなっています。



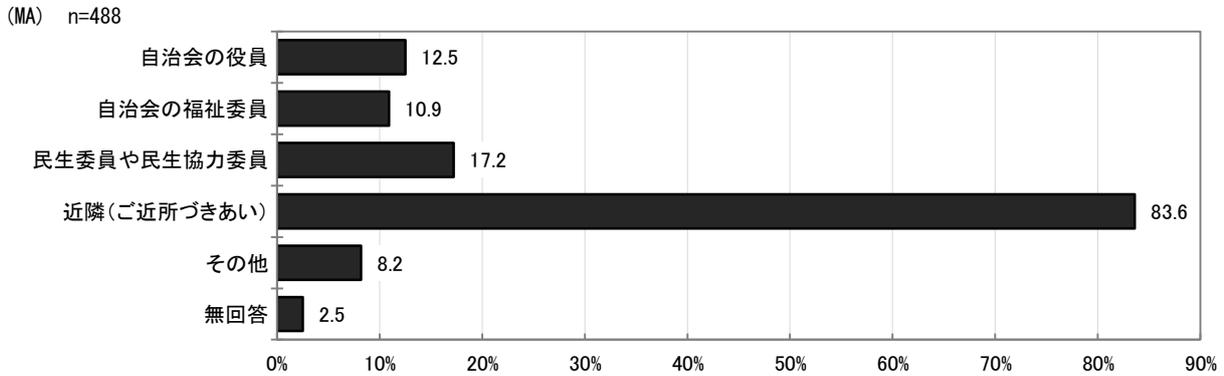
《あなたのご近所で日常生活の困りごとのお手伝いをする“支え合い”はありますか》×《地区別》  
 『山崎圏域』では「ない」の割合が他の地区と比べ高くなっています。



【問 53 で「ある」と回答した方】

【問 54】 誰が“支え合い”を行っていますか(MA)

「近隣(ご近所づきあい)」が 83.6%で突出しています。「民生委員や民生協力委員」が 17.2%、「自治会の役員」が 12.5%で続いています。



《誰が“支え合い”を行っていますか》×《年齢別》

『65～69 歳』『70～74 歳』では「自治会の役員」「民生委員や民生協力委員」の割合が他の年齢層と比べて高くなっています。

	全体 N=488	65～69歳 N=103	70～74歳 N=92	75～79歳 N=119	80～84歳 N=97	85歳以上 N=77
自治会の役員	12.5	19.4	18.5	8.4	7.2	9.1
自治会の福祉委員	10.9	12.6	10.9	10.1	10.3	10.4
民生委員や民生協力委員	17.2	22.3	20.7	14.3	14.4	14.3
近隣(ご近所づきあい)	83.6	86.4	85.9	84.9	82.5	76.6
その他	8.2	2.9	7.6	6.7	11.3	14.3
無回答	2.5	-	1.1	2.5	3.1	6.5

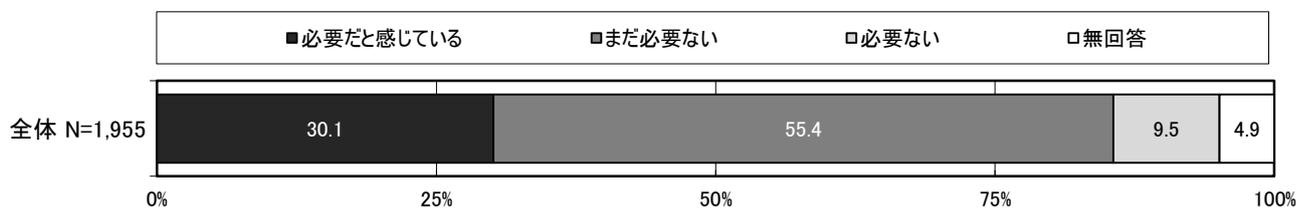
《誰が“支え合い”を行っていますか》×《地区別》

『千種圏域』では「民生委員や民生協力委員」の割合が他の地区と比べて高くなっています。

	全体 N=488	山崎圏域 N=99	一宮圏域 N=116	波賀圏域 N=147	千種圏域 N=126
自治会の役員	12.5	13.1	12.1	12.2	12.7
自治会の福祉委員	10.9	10.1	13.8	13.6	5.6
民生委員や民生協力委員	17.2	16.2	15.5	17.0	19.8
近隣(ご近所づきあい)	83.6	77.8	83.6	85.7	85.7
その他	8.2	9.1	6.9	6.8	10.3
無回答	2.5	2.0	4.3	1.4	2.4

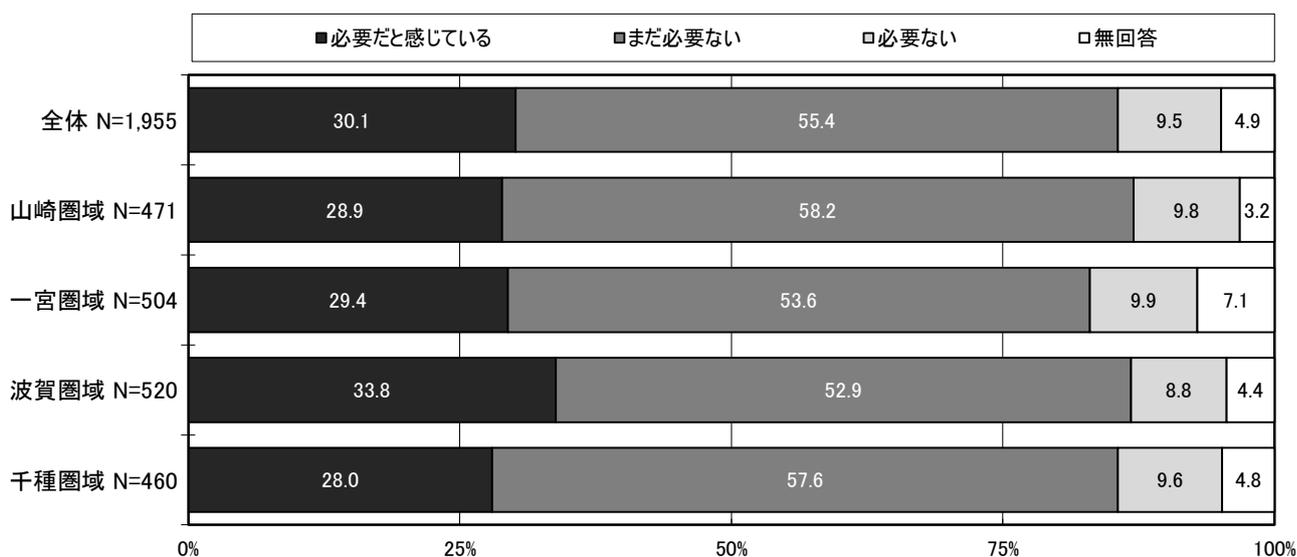
【問 55】 地域の中で日常生活の困りごと（ゴミ出しや買物など）のお手伝いをする“支え合い”について(SA)

「まだ必要ない」が 55.4%を占めています。



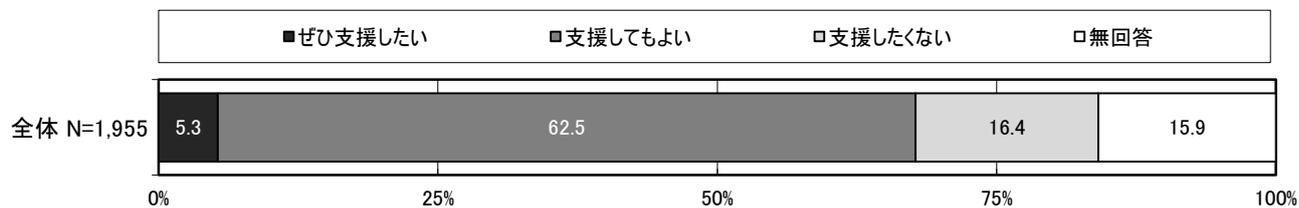
《“支え合い”の仕組みの必要性》 × 《地区別》

『波賀圏域』では「必要だと感じている」の割合が他の地区と比べて高くなっています。



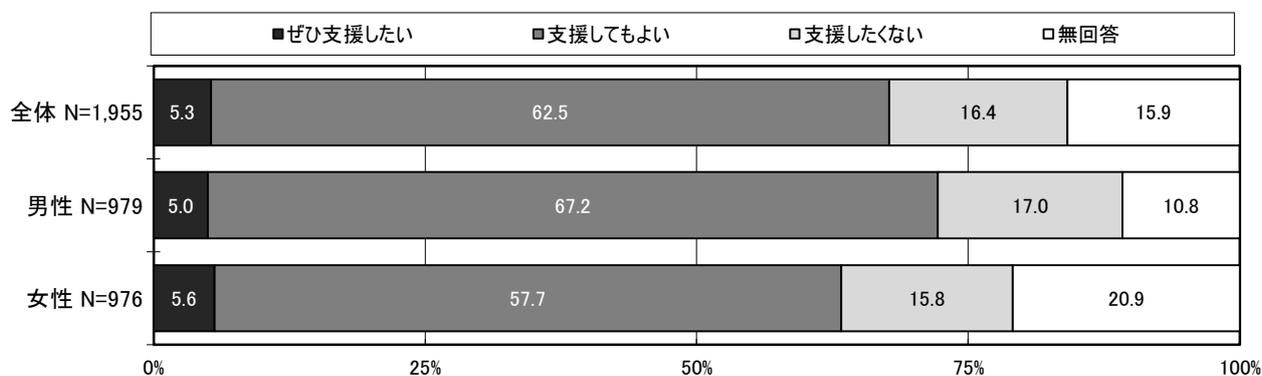
【問 56】 問 53 の“支え合い”が地域の中であれば、支援者側として(SA)

「支援してもよい」が62.5%を占めています。



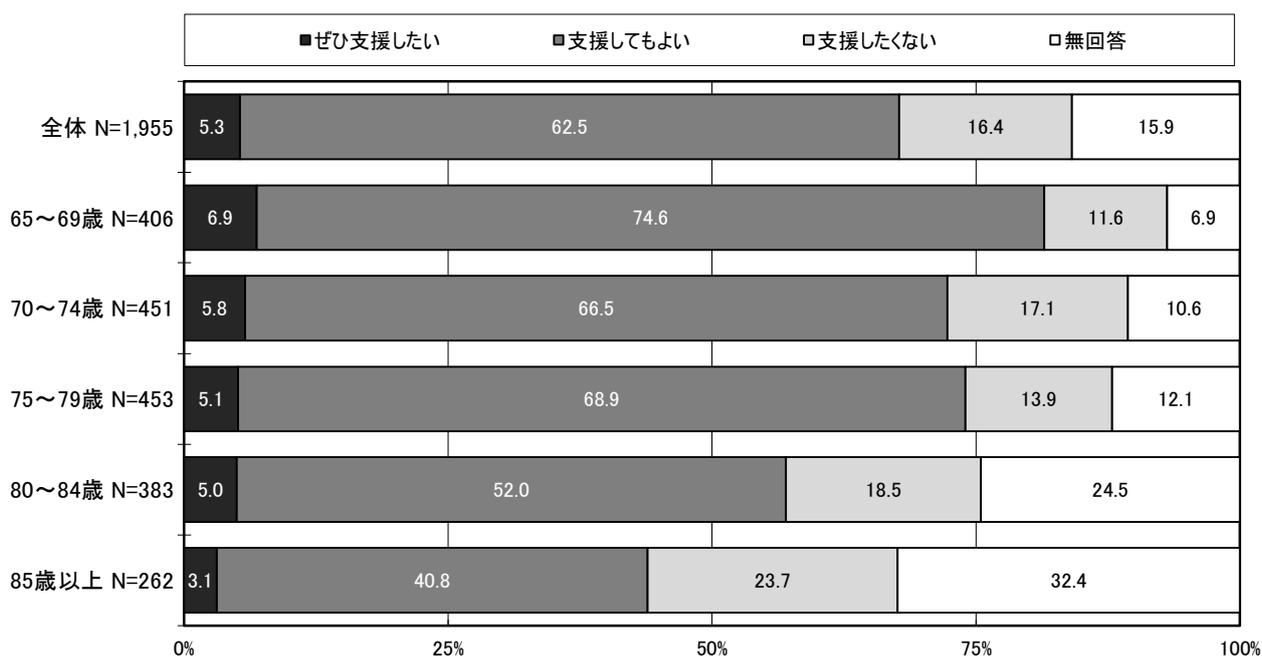
《支援者側として》×《性別》

『男性』は『女性』に比べて「支援してもよい」の割合が高くなっています。



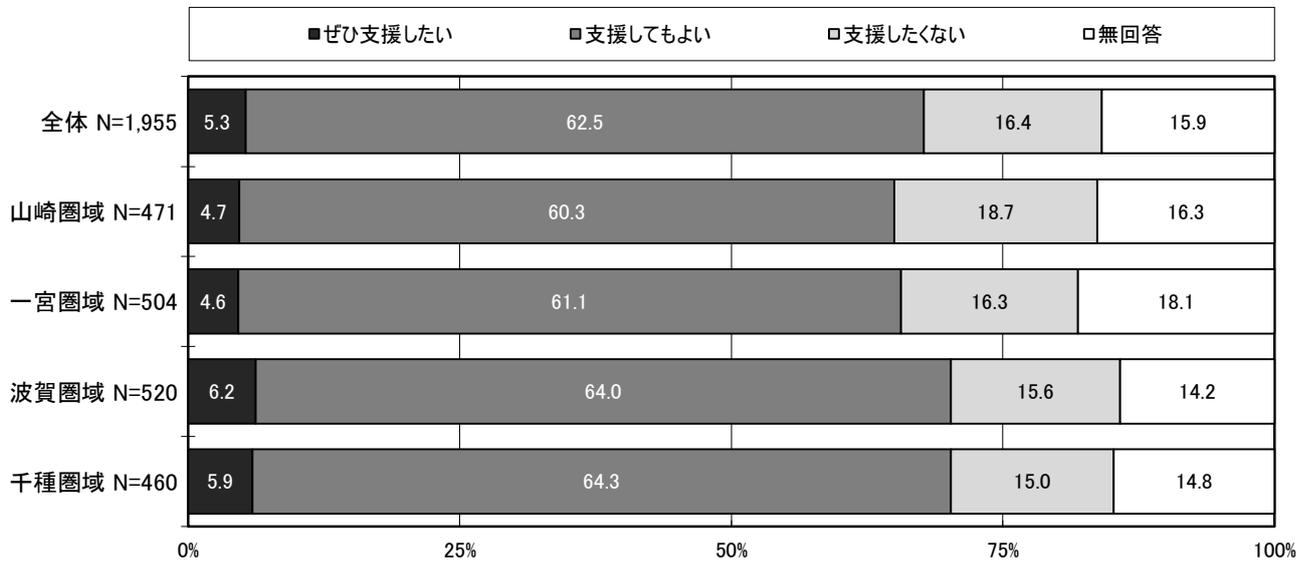
《支援者側として》×《年齢別》

『65～69歳』では「支援してもよい」の割合が他の年齢層と比べて高くなっています。



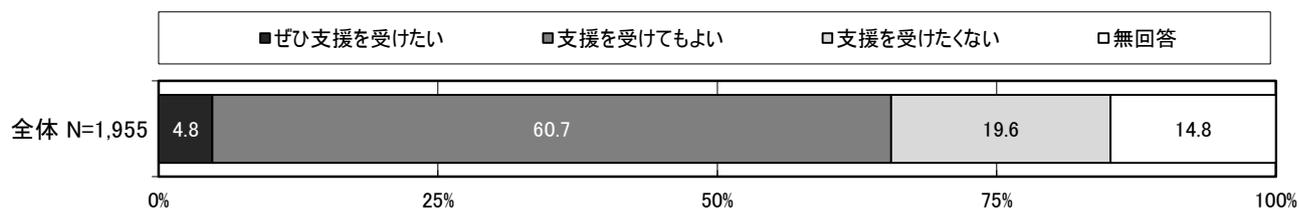
《支援者側として》×《地区別》

『波賀圏域』『千種圏域』では「ぜひ支援したい」「支援してもよい」の割合が他の地区と比べて高くなっています。



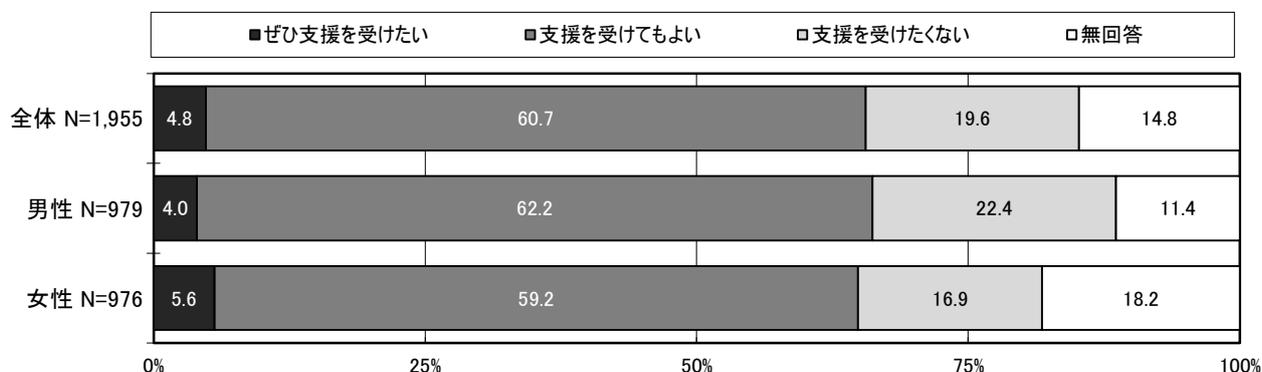
【問 57】 問 53 の“支え合い”が地域の中であれば、支援を受ける側として(SA)

「支援を受けてもよい」が60.7%を占めています。



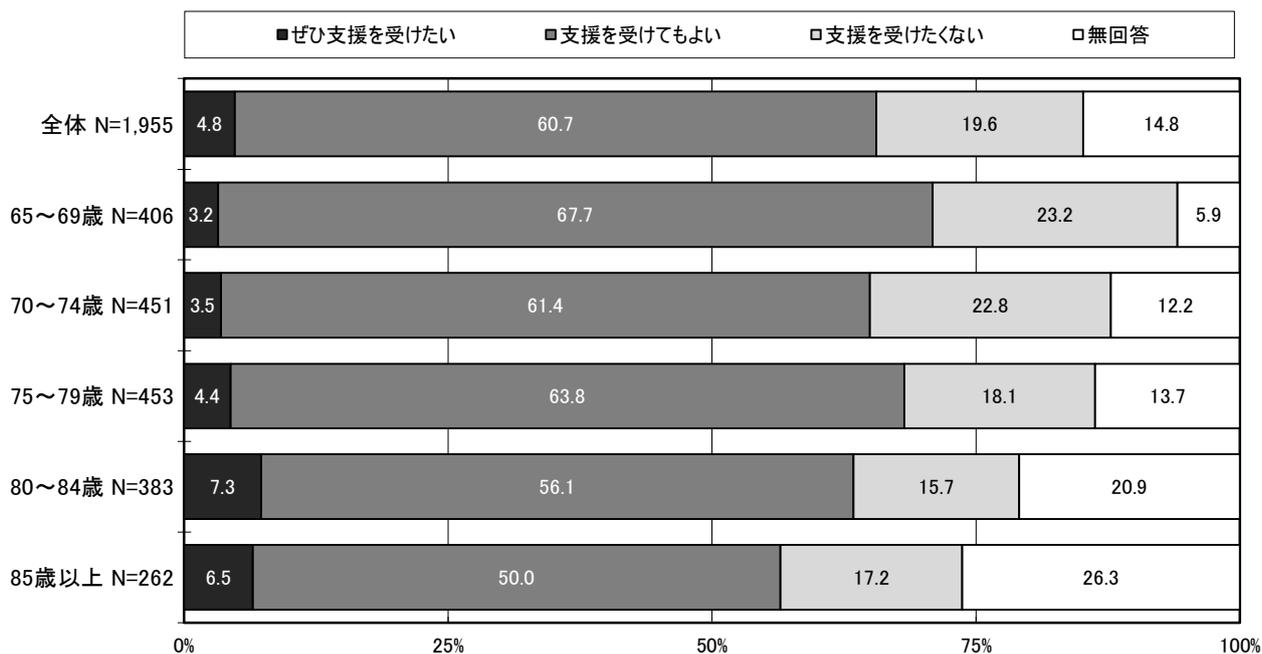
《支援を受ける側として》×《性別》

『男性』は『女性』に比べて「支援を受けたくない」の割合が高くなっています。



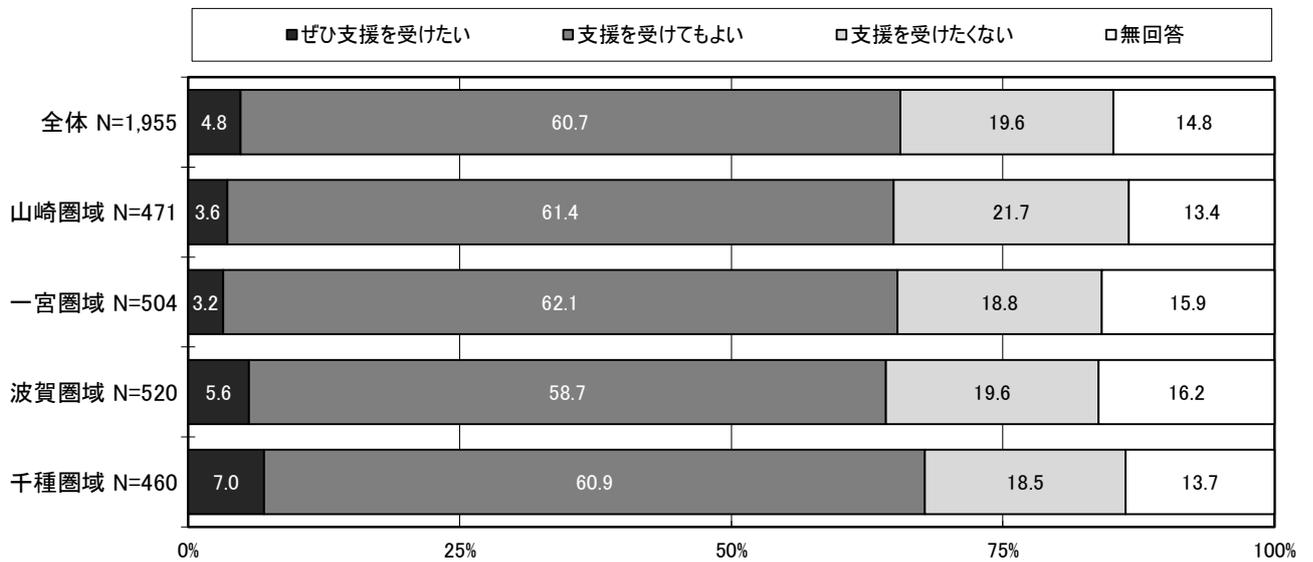
《支援を受ける側として》×《年齢別》

『65～69歳』では「支援を受けてもよい」の割合が他の年齢層と比べて高くなっています。



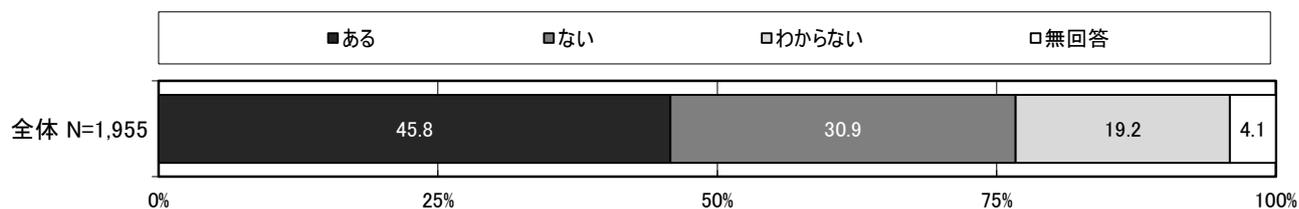
《支援を受ける側として》 × 《地区別》

『千種圏域』では「ぜひ支援を受けたい」の割合が他の地区と比べて高くなっています。



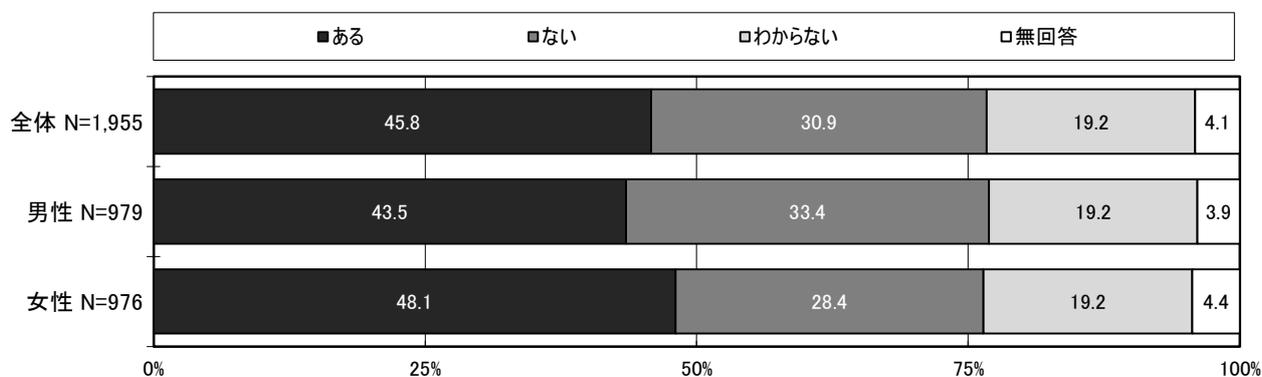
【問 58】 地域の人が気軽に集まる機会がありますか (SA)

「ある」が45.8%で最も高く、次いで「ない」が30.9%となっています。



《地域の人が気軽に集まる機会がありますか》 × 《性別》

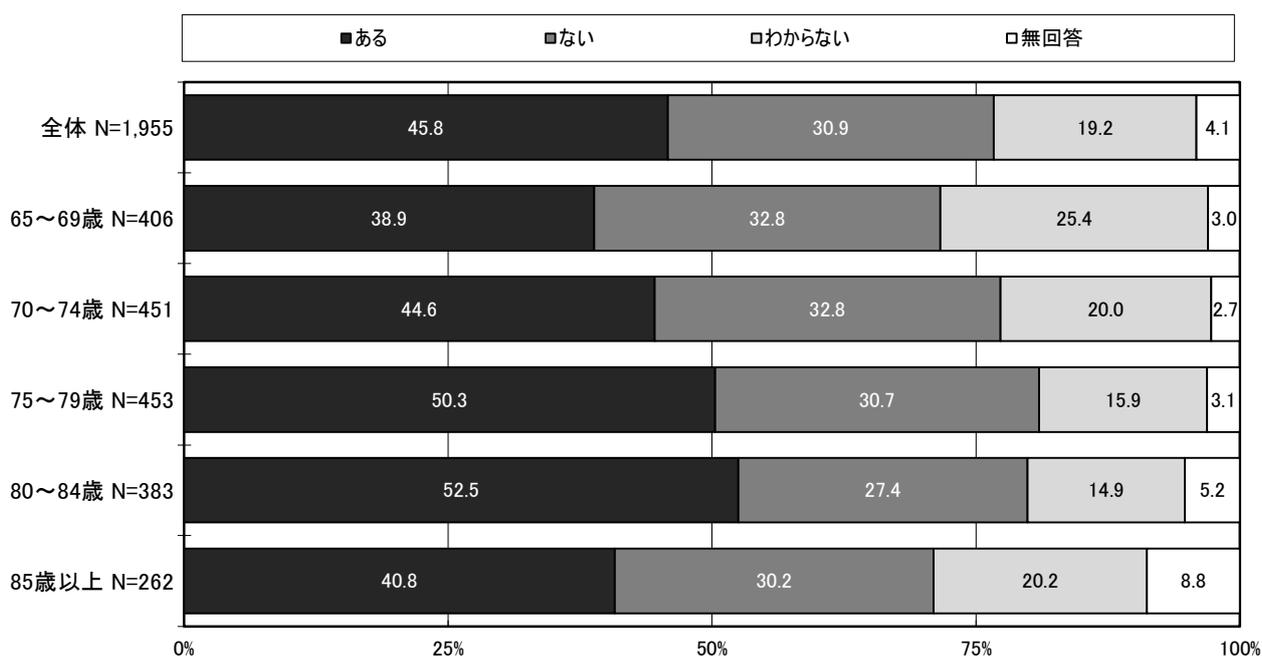
『男性』は『女性』に比べて「ない」の割合が高くなっています。



《地域の人が気軽に集まる機会がありますか》 × 《年齢別》

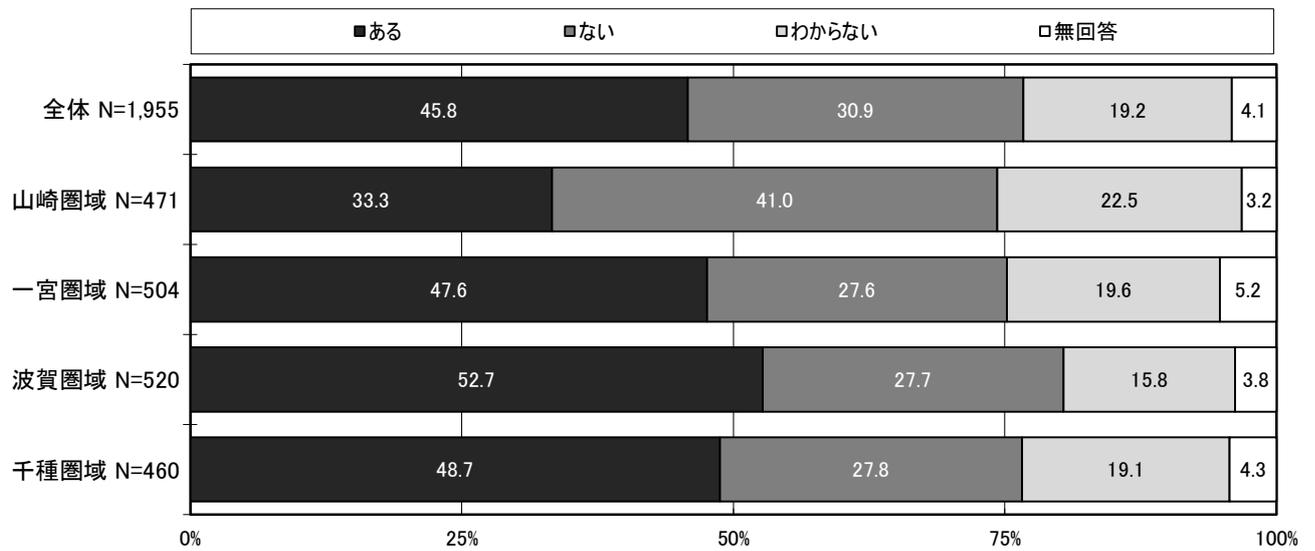
『65～69 歳』では「わからない」の割合が他の年齢層と比べて高くなっています。

『75～79 歳』『80～84 歳』では「ある」の割合が高くなっています。



《地域の人が気軽に集まる機会がありますか》 × 《地域別》

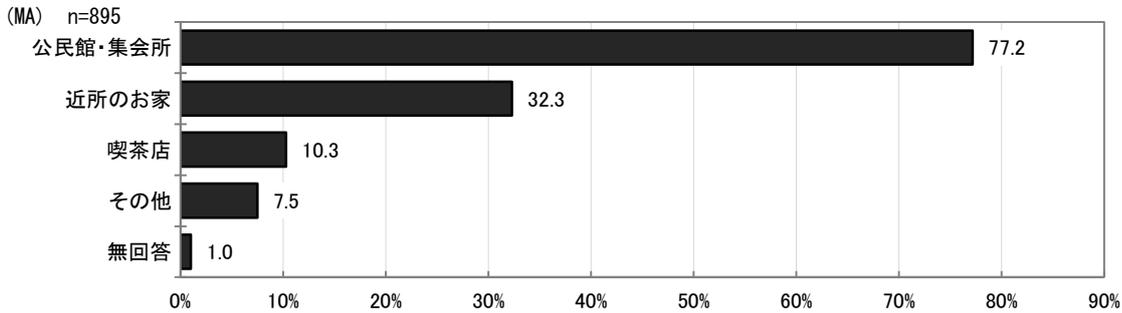
『山崎圏域』では「ない」、『波賀圏域』では「ある」の割合が他の地区と比べて高くなっています。



【問 58 で「ある」と回答した方】

【問 59】① 集まる場所はどこですか (MA)

「公民館・集会所」が 77.2% で突出しています。「近所のお家」が 32.3%、「喫茶店」が 10.3% で続いています。



《集まる場所はどこですか》 × 《性別》

『女性』は『男性』に比べて「近所のお家」の割合が高くなっています。

	全体 N=895	男性 N=426	女性 N=469
公民館・集会所	77.2	78.9	75.7
近所のお家	32.3	28.2	36.0
喫茶店	10.3	9.9	10.7
その他	7.5	8.7	6.4
無回答	1.0	0.9	1.1

《集まる場所はどこですか》 × 《年齢別》

『65～69 歳』では「公民館・集会所」の割合が他の年齢層と比べて高くなっています。

	全体 N=895	65～69歳 N=158	70～74歳 N=201	75～79歳 N=228	80～84歳 N=201	85歳以上 N=107
公民館・集会所	77.2	86.1	74.1	76.8	75.1	74.8
近所のお家	32.3	25.9	31.8	38.2	35.3	24.3
喫茶店	10.3	4.4	12.4	14.0	10.0	7.5
その他	7.5	6.3	5.5	9.2	7.0	10.3
無回答	1.0	0.6	0.5	0.9	1.0	2.8

《集まる場所はどこですか》 × 《地域別》

『波賀圏域』では「近所のお家」の割合が他の地区と比べて高くなっています。

	全体 N=895	山崎圏域 N=157	一宮圏域 N=240	波賀圏域 N=274	千種圏域 N=224
公民館・集会所	77.2	75.2	80.8	74.1	78.6
近所のお家	32.3	28.7	29.2	39.4	29.5
喫茶店	10.3	12.7	15.4	5.5	8.9
その他	7.5	7.0	6.3	8.8	7.6
無回答	1.0	0.6	0.8	0.7	1.8

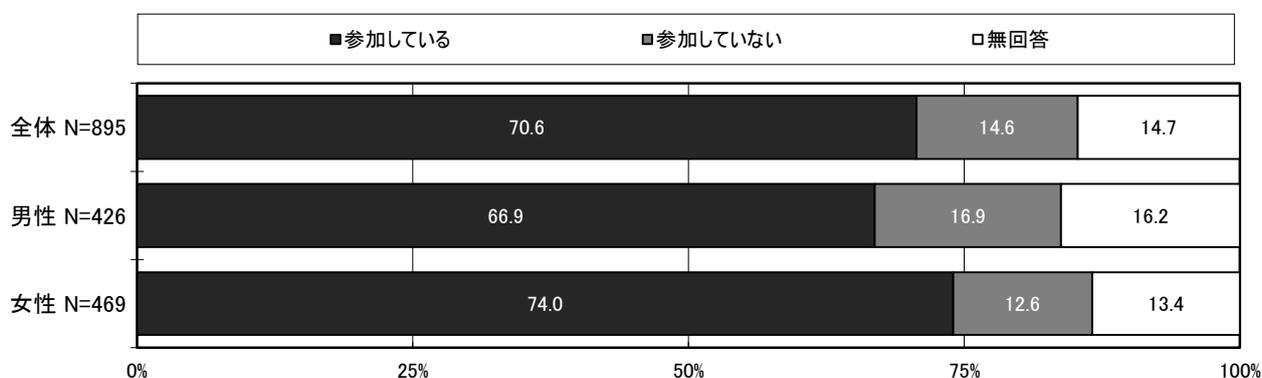
【問 59】② 集まる場所へ参加していますか(SA)

「参加している」が70.6%を占めています。



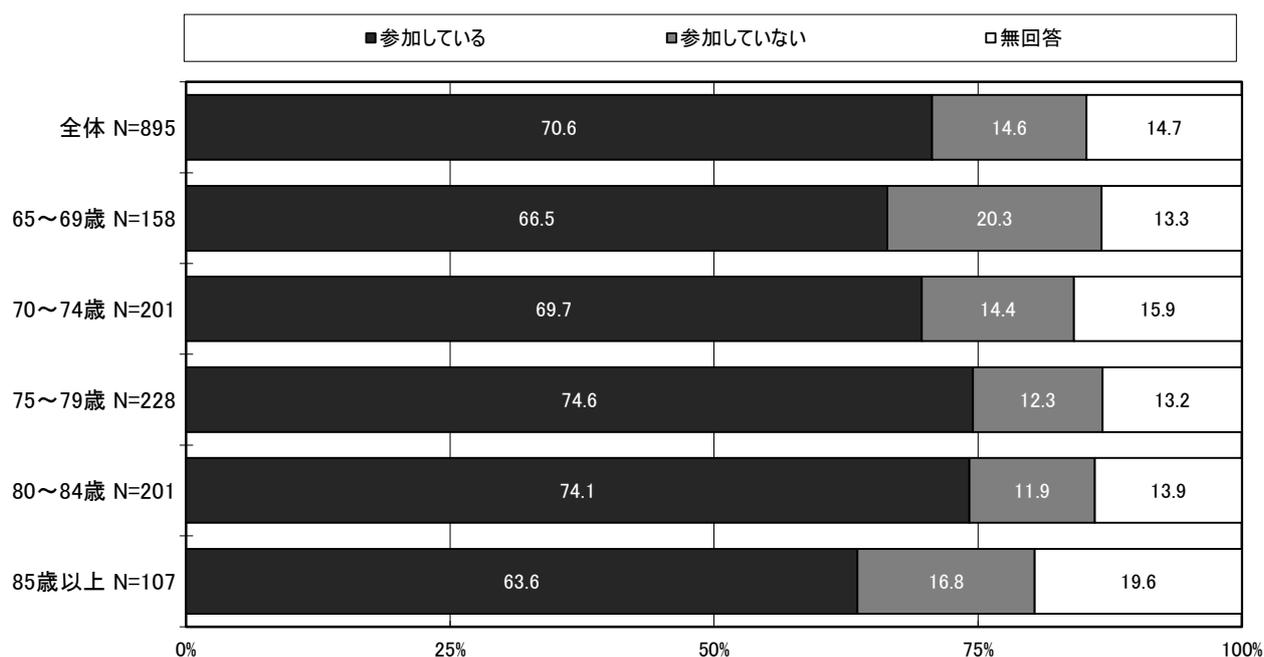
《集まる場所へ参加していますか》×《性別》

『女性』は『男性』に比べて「参加している」の割合が高くなっています。



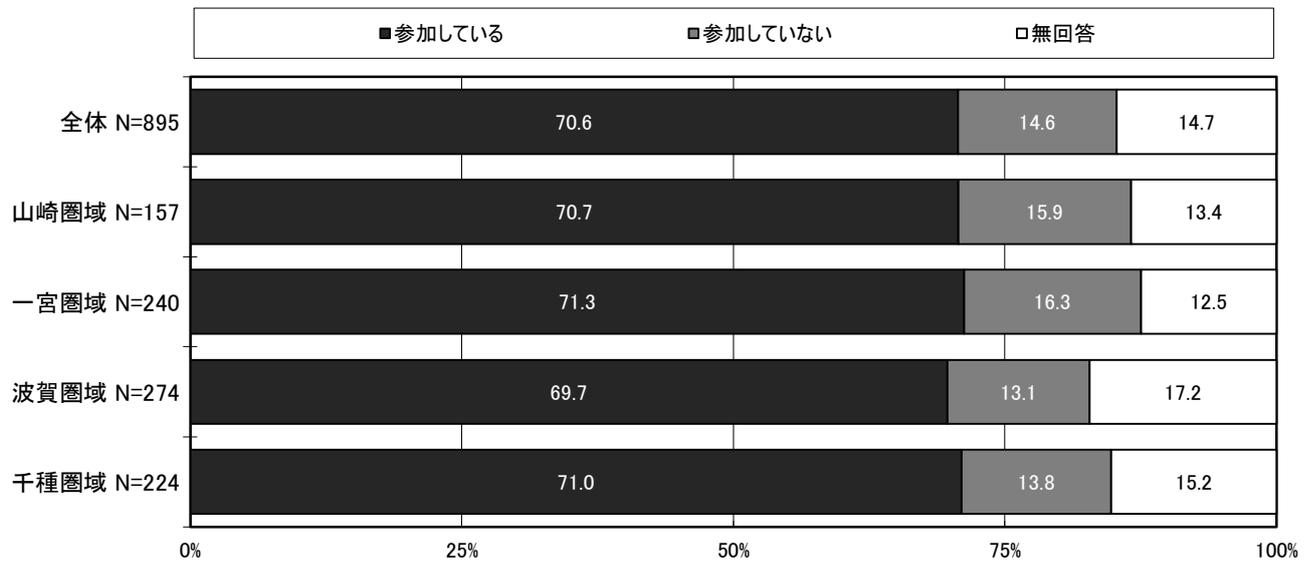
《集まる場所へ参加していますか》×《年齢別》

『75～79 歳』『80～84 歳』では「参加している」の割合が他の年齢層と比べて高くなっています。



《集まる場所へ参加していますか》 × 《地区別》

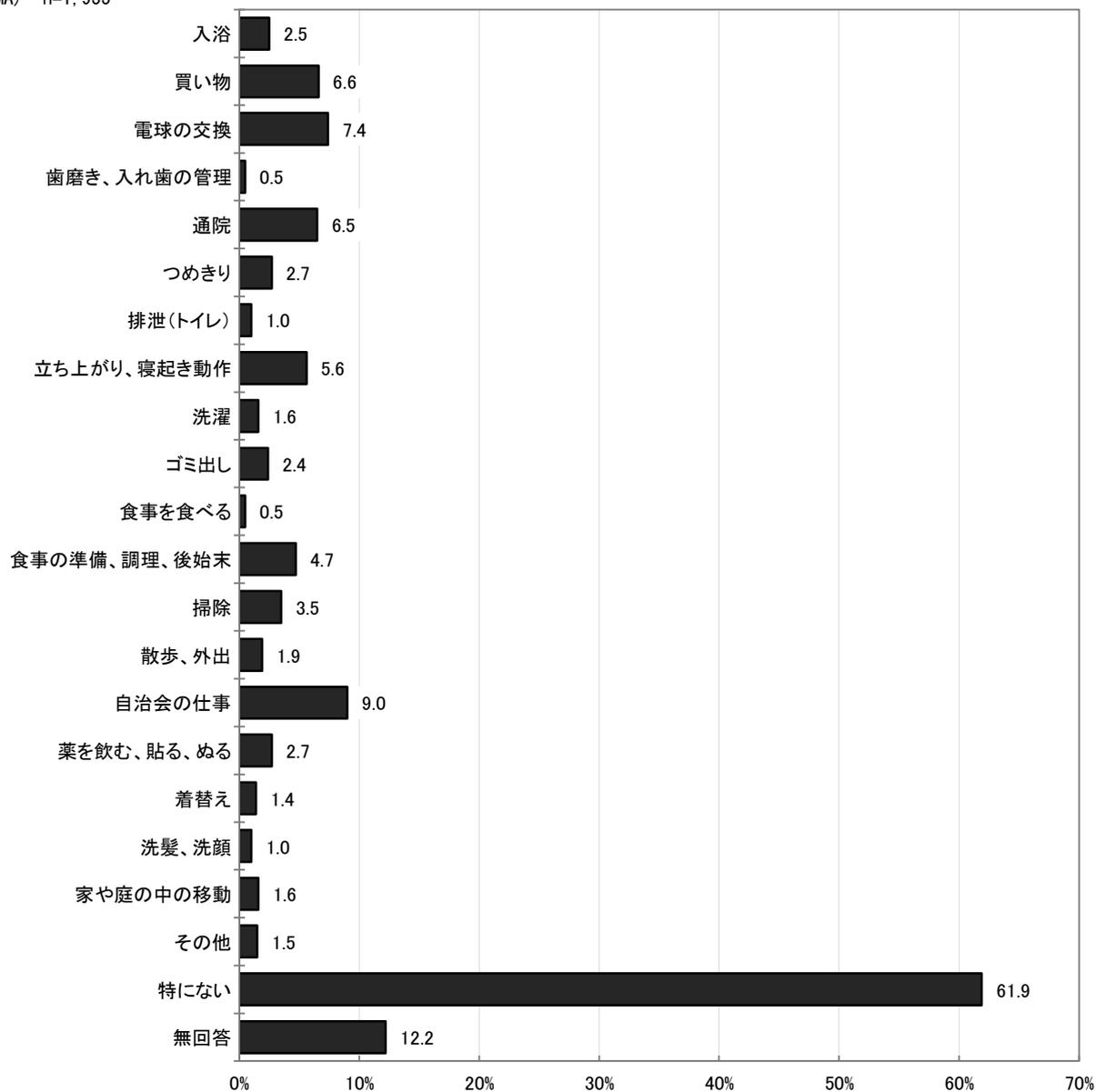
『一宮圏域』では「参加していない」の割合が他の地区と比べて高くなっています。



### 【問 60】 日常生活の中で困っていることはなんですか (MA)

「特にない」が61.9%で突出しています。「自治会の仕事」が9.0%、「電球の交換」が7.4%が続いています。

(MA) n=1,955



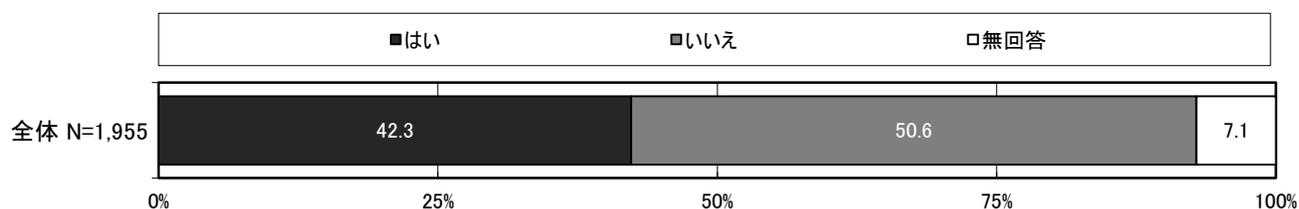
《日常生活の中で困っていること》 × 《地区別》

『波賀圏域』では「特にない」の割合が他の地区と比べて高くなっています。

	全体 N=1,955	山崎圏域 N=471	一宮圏域 N=504	波賀圏域 N=520	千種圏域 N=460
入浴	2.5	1.9	2.2	2.5	3.3
買い物	6.6	5.3	5.4	7.1	8.7
電球の交換	7.4	8.3	7.9	7.1	6.3
歯磨き、入れ歯の管理	0.5	0.8	0.4	0.4	0.4
通院	6.5	4.5	6.0	8.1	7.6
つめきり	2.7	3.8	2.4	1.7	3.0
排泄(トイレ)	1.0	0.8	0.6	1.5	0.9
立ち上がり、寝起き動作	5.6	4.9	6.9	5.2	5.2
洗濯	1.6	1.1	0.8	1.7	3.0
ゴミ出し	2.4	3.0	2.6	1.7	2.4
食事を食べる	0.5	0.2	0.2	0.4	1.3
食事の準備、調理、後始末	4.7	3.6	5.0	3.5	6.7
掃除	3.5	3.4	2.6	3.1	5.2
散歩、外出	1.9	2.1	2.2	1.5	1.7
自治会の仕事	9.0	8.3	9.3	9.8	8.5
薬を飲む、貼る、ぬる	2.7	2.8	3.0	2.5	2.4
着替え	1.4	1.5	1.0	0.8	2.4
洗髪、洗顔	1.0	1.7	0.8	0.6	1.1
家や庭の中の移動	1.6	1.3	2.2	0.8	2.4
その他	1.5	2.1	1.8	1.0	1.1
特にない	61.9	63.3	59.9	65.4	58.7
無回答	12.2	11.5	14.5	10.0	12.8

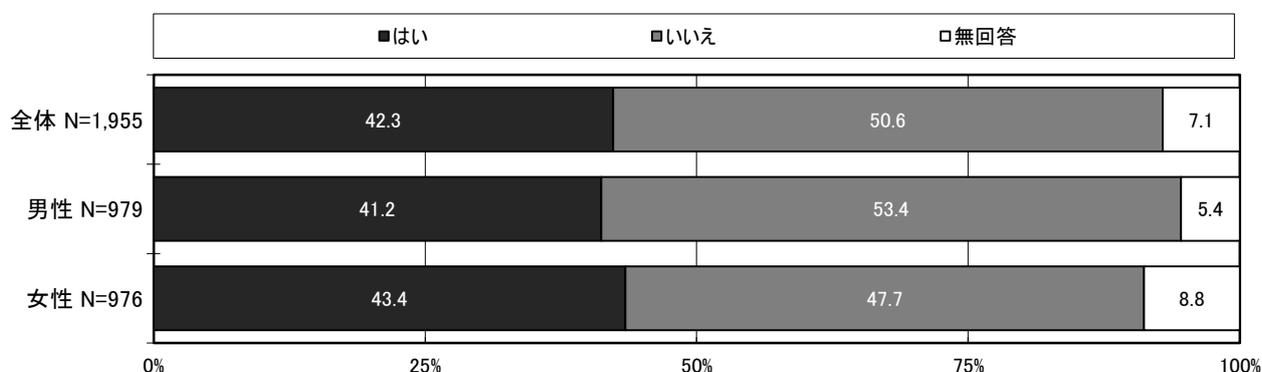
【問 61】 成年後見制度を知っていますか(SA)

「いいえ」が 50.6%を占めています。



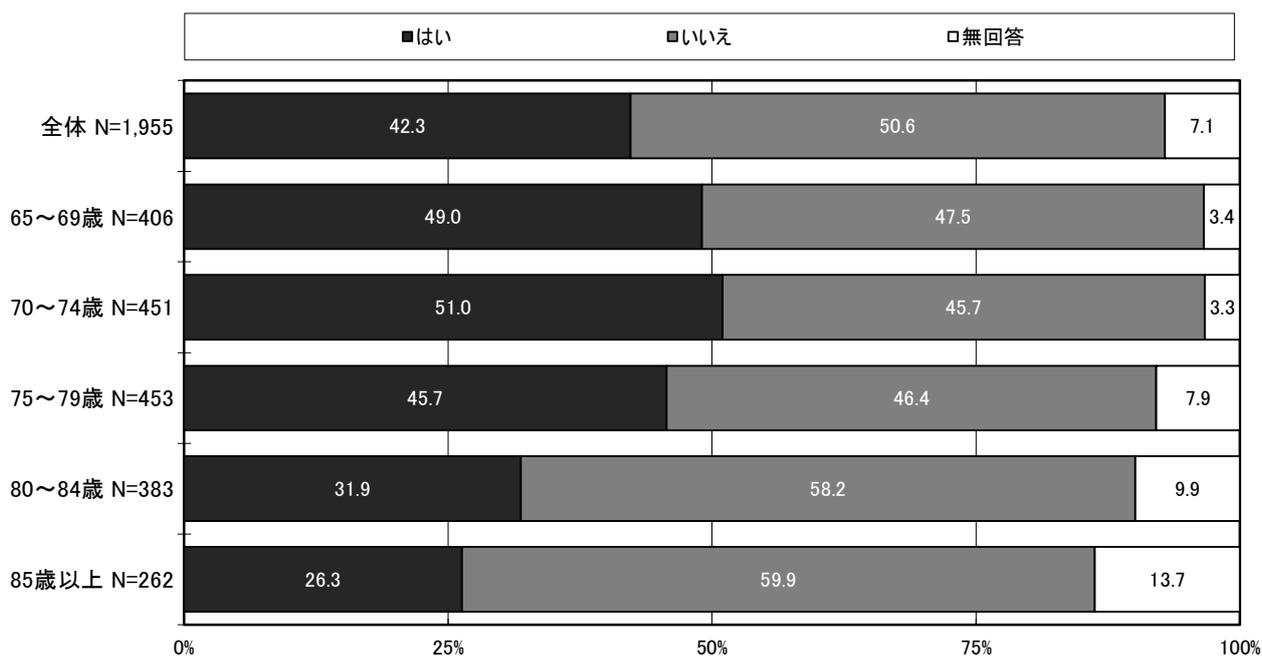
《成年後見制度を知っていますか》 × 《性別》

『男性』は『女性』に比べて「いいえ」の割合が高くなっています。



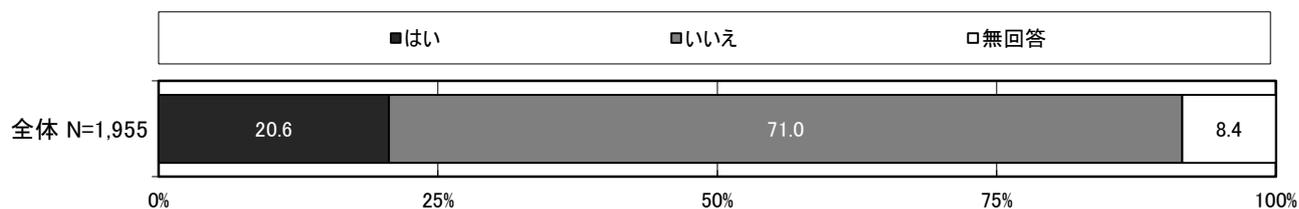
《成年後見制度を知っていますか》 × 《年齢別》

年齢が上がるにつれて「いいえ」の割合が高くなっています。



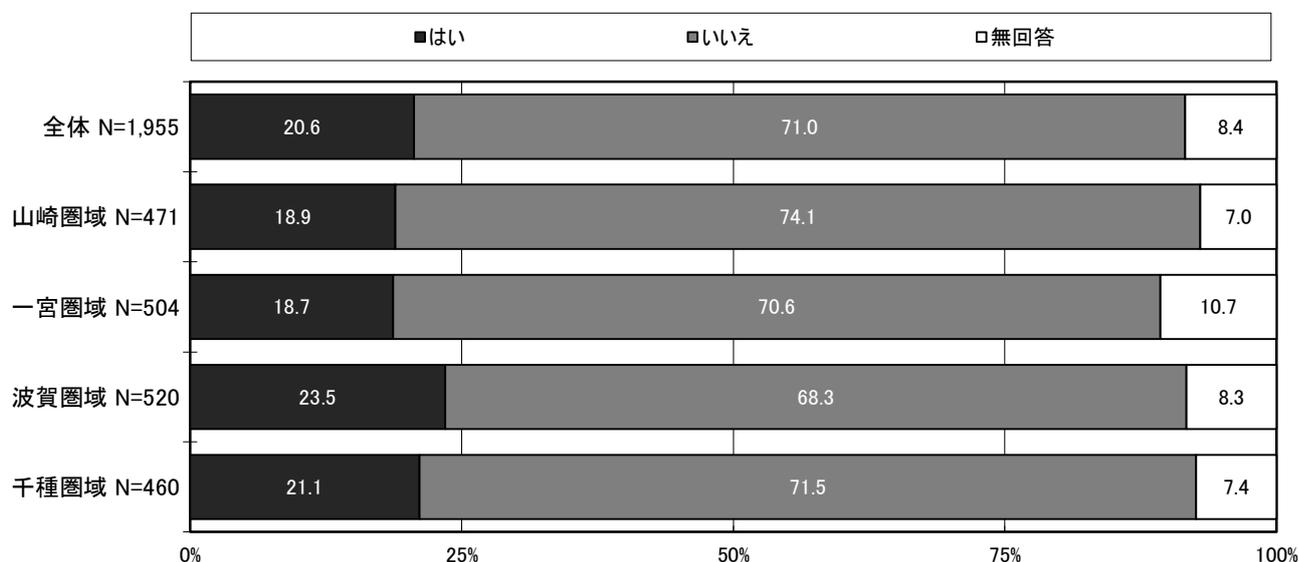
【問 62】 成年後見制度の相談窓口を知っていますか (SA)

「いいえ」が 71.0%を占めています。



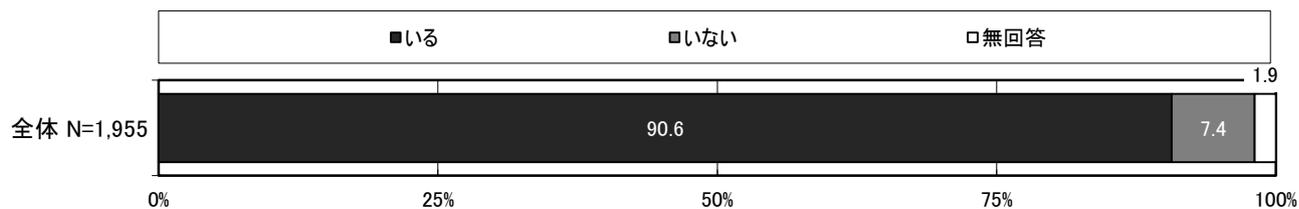
《成年後見制度の相談窓口を知っていますか》 × 《地区別》

『山崎圏域』では「いいえ」の割合が他の地区と比べて高くなっています。



【問 63】 自分でお金の管理やさまざまな手続きを行うことが難しくなったとき、代わりにしてくれる人はいますか (SA)

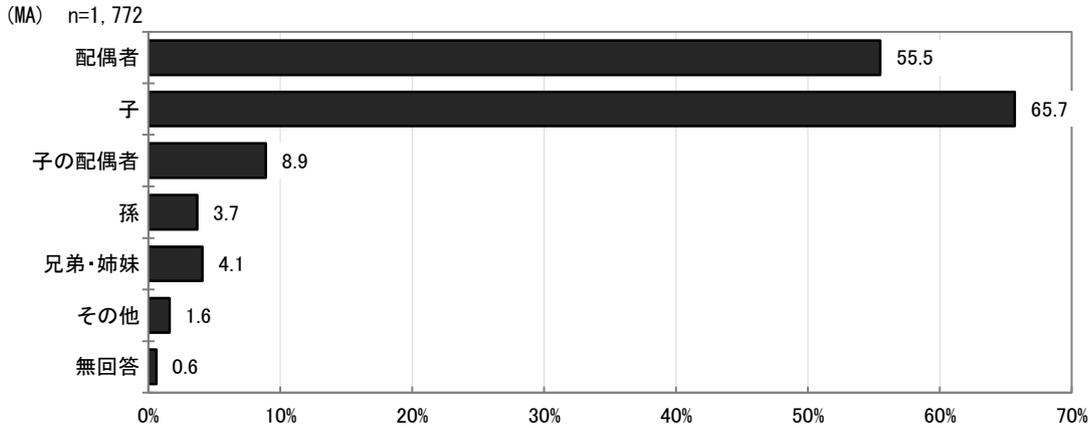
「いる」が 90.6%を占めています。



【問 63 で「いる」と回答した方】

【問 64】 お金の管理やさまざまな手続きを代わりにしてくれる人は誰ですか (MA)

「子」が 65.7%で最も高くなっています。次いで「配偶者」が 55.5%、「子の配偶者」が 8.9%で続いています。



《お金の管理やさまざまな手続きを代わりにしてくれる人は誰ですか》 × 《性別》

『男性』は『女性』に比べて「配偶者」の割合が高くなっています。

『女性』は『男性』に比べて「子」の割合が高くなっています。

	全体 N=1,772	男性 N=872	女性 N=900
配偶者	55.5	74.0	37.7
子	65.7	54.1	76.9
子の配偶者	8.9	7.3	10.3
孫	3.7	3.2	4.1
兄弟・姉妹	4.1	4.7	3.4
その他	1.6	1.3	1.9
無回答	0.6	0.5	0.7

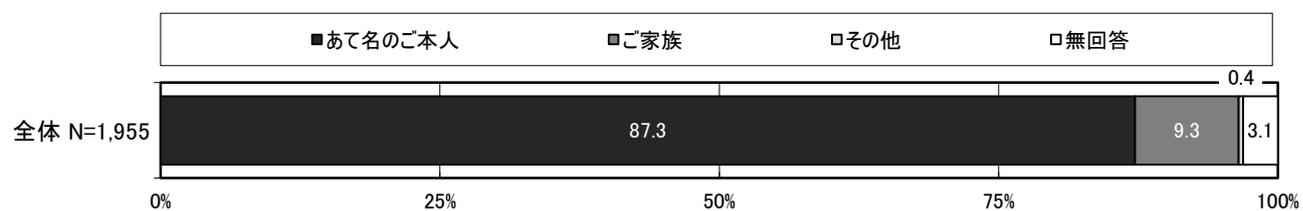
《お金の管理やさまざまな手続きを代わりにしてくれる人は誰ですか》 × 《年齢別》

年齢が上がるにつれて「子」の割合が高くなっています。

	全体 N=1,772	65～69歳 N=357	70～74歳 N=403	75～79歳 N=422	80～84歳 N=348	85歳以上 N=242
配偶者	55.5	78.2	62.5	58.1	39.9	28.5
子	65.7	54.6	62.0	66.8	74.7	73.1
子の配偶者	8.9	3.6	4.7	12.1	9.8	16.5
孫	3.7	0.6	2.7	3.8	6.6	5.4
兄弟・姉妹	4.1	6.7	5.5	2.6	2.6	2.5
その他	1.6	1.4	1.5	0.9	2.3	2.1
無回答	0.6	-	-	0.5	1.4	1.2

以上の回答用紙を記入されたのはどなたですか。(SA)

「あて名のご本人」が87.3%を占めています。



### 第3章 健康リスク別の判定状況

「健康リスク別の判定状況」は、活動性や生活機能が低下して要介護状態となるおそれの高い高齢者を把握するために、介護予防・日常生活圏域ニーズ調査の結果から、国のマニュアルに沿って判定を行ったものです。判定を行う健康リスクの項目とその概要が下記表のとおりです。

項目	概要
運動器の機能低下	歩くことなどの運動の機能に衰えがみられる者
転倒リスク	転ぶ可能性が高いとみられる者
閉じこもり	外出する機会の少ない者
低栄養	体重の増減があり、標準体重を維持していない者
咀嚼機能の低下	咀嚼機能などに衰えがみられる者
口腔機能の低下	嚥下機能などに衰えがみられる者
認知機能の低下	物忘れなどのある者（認知症の恐れのある者）
うつ傾向	生活する気力の衰えがみられる者

# 1 運動器の機能低下(SA)

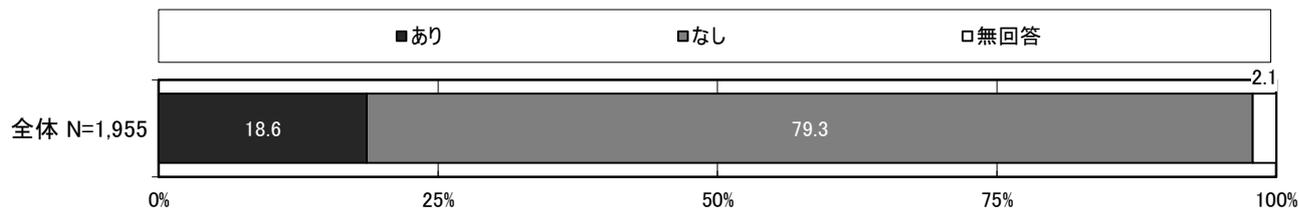
下記の設問で3問以上、該当する選択肢(表の網掛け箇所)を回答された場合は、運動器の機能が低下している高齢者になります。

## 該当設問

項目	設問	選択肢
問4	階段を手すりや壁をつたわずに昇っていますか	1. できるし、している 2. できるけどしていない 3. できない
問5	椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上がっていますか	1. できるし、している 2. できるけどしていない 3. できない
問6	15分位続けて歩いていますか	1. できるし、している 2. できるけどしていない 3. できない
問7	過去1年間に転んだ経験がありますか	1. 何度もある 2. 1度ある 3. ない
問8	転倒に対する不安は大きいですか	1. とても不安である 2. やや不安である 3. あまり不安でない 4. 不安でない

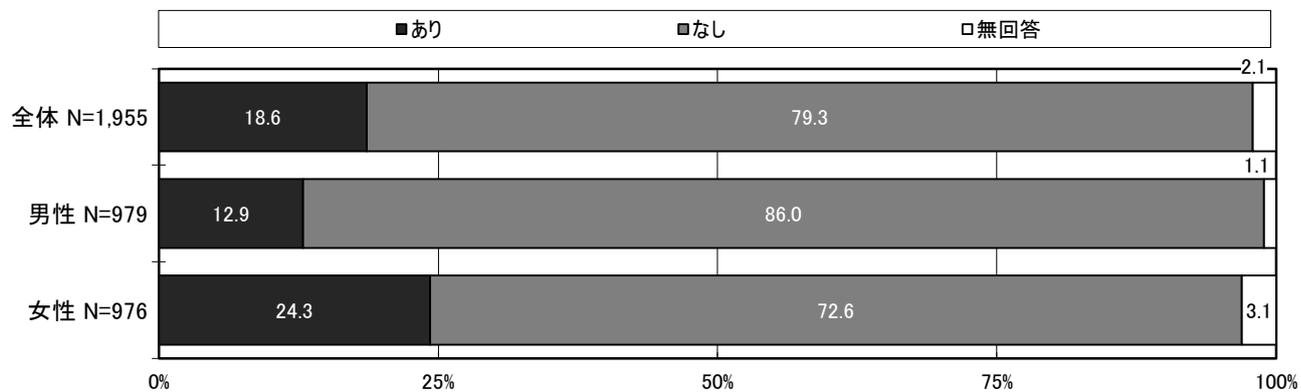
## 運動器の機能低下

「なし」が79.3%を占めています。



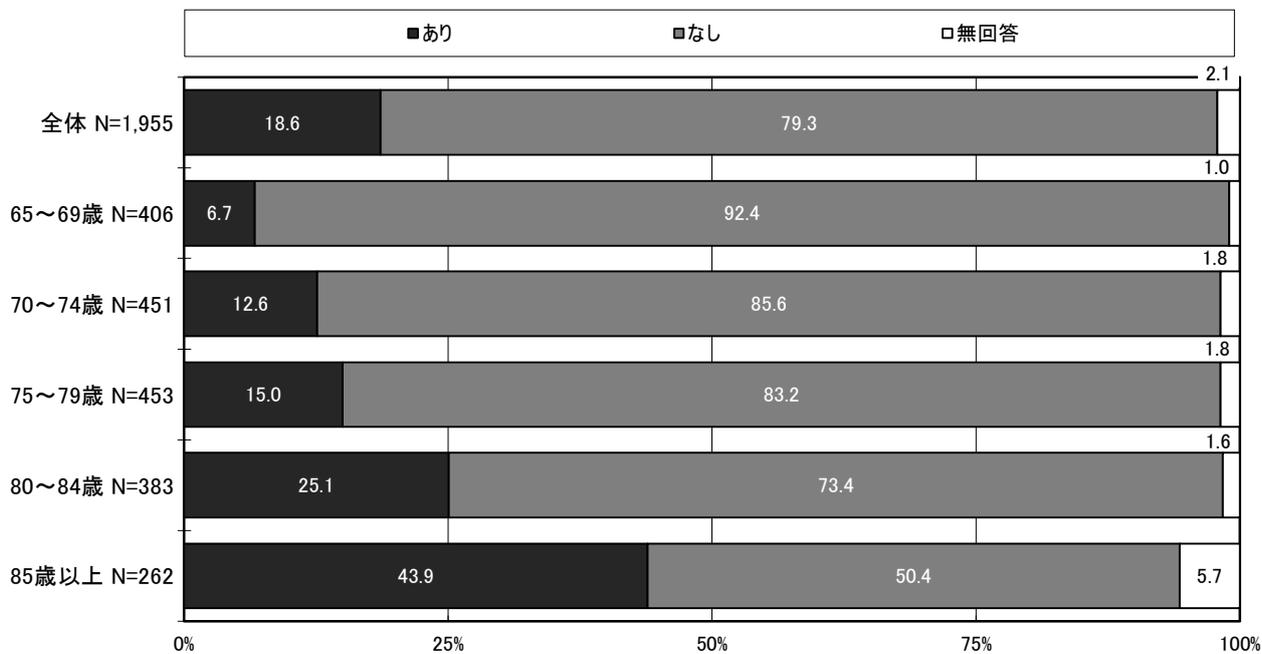
### 《性別》

『女性』は『男性』に比べて「あり」の割合が高くなっています。



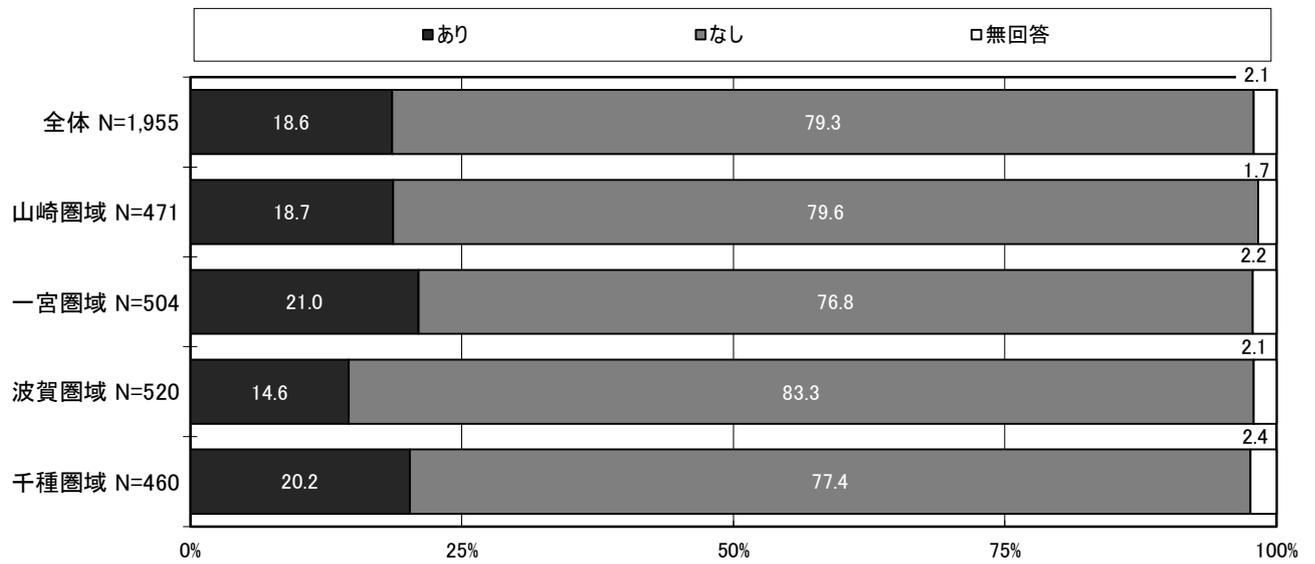
### 《年齢》

年齢が上がるにつれて「あり」の割合が高くなっています。



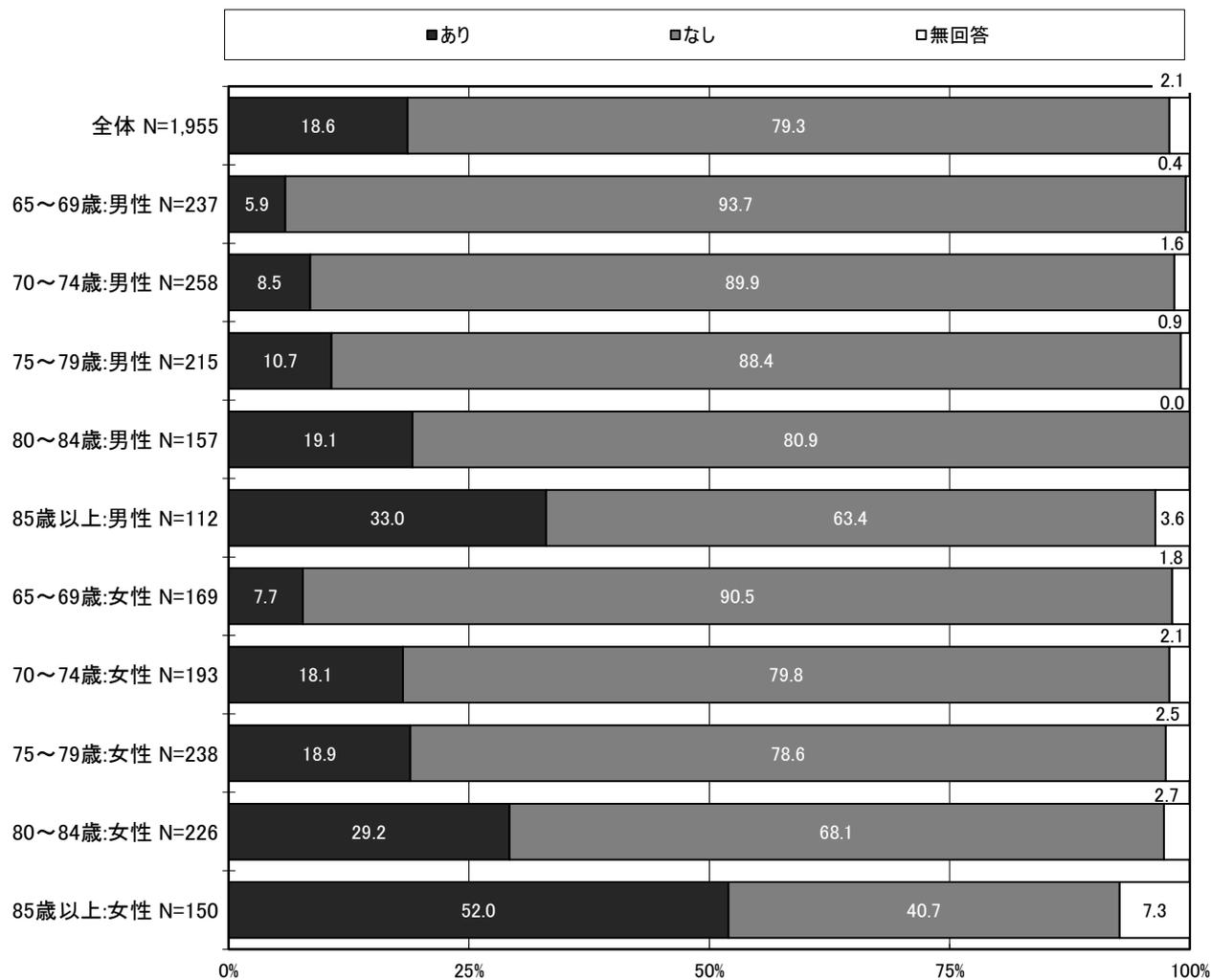
《地区別》

『一宮圏域』『千種圏域』では「あり」の割合が他の地区と比べ高くなっています。



《性年齢別》

『85歳以上:女性』では「あり」の割合が高くなっています。



## 2 転倒リスク(SA)

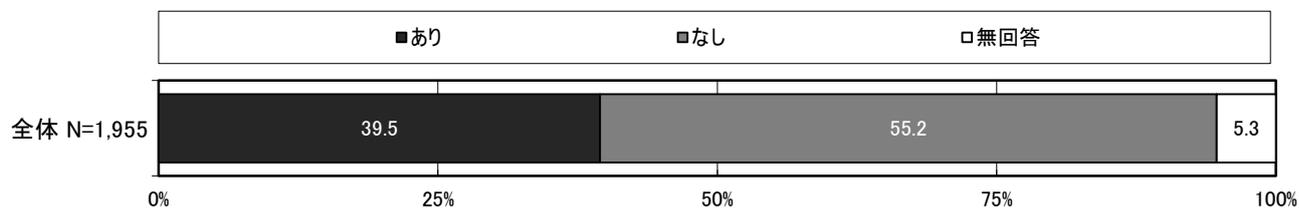
下記の設問で該当する選択肢(表の網掛け箇所)を回答された場合は、転倒リスクのある高齢者になります。

### 該当設問

項目	設問	選択肢
問7	過去1年間に転んだ経験がありますか	1. 何度もある 2. 1度ある 3. ない

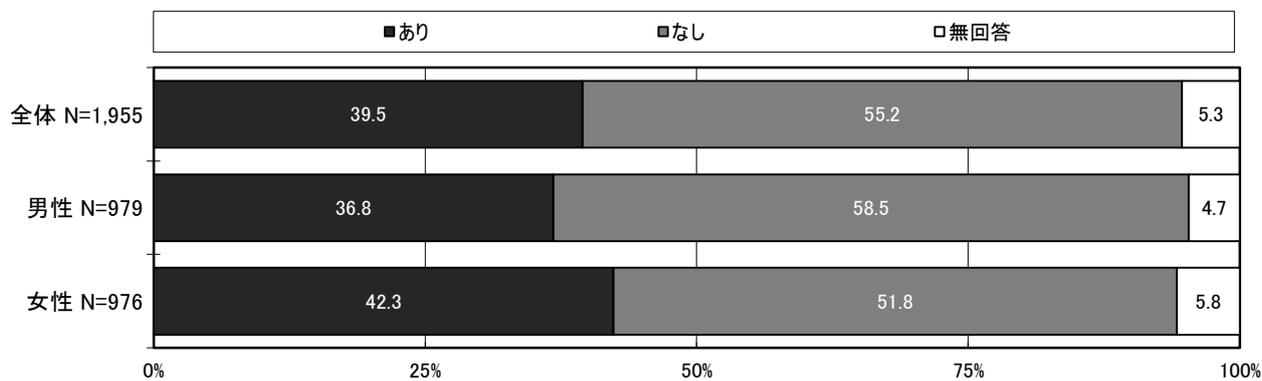
### 転倒リスク

「なし」が55.2%を占めています。



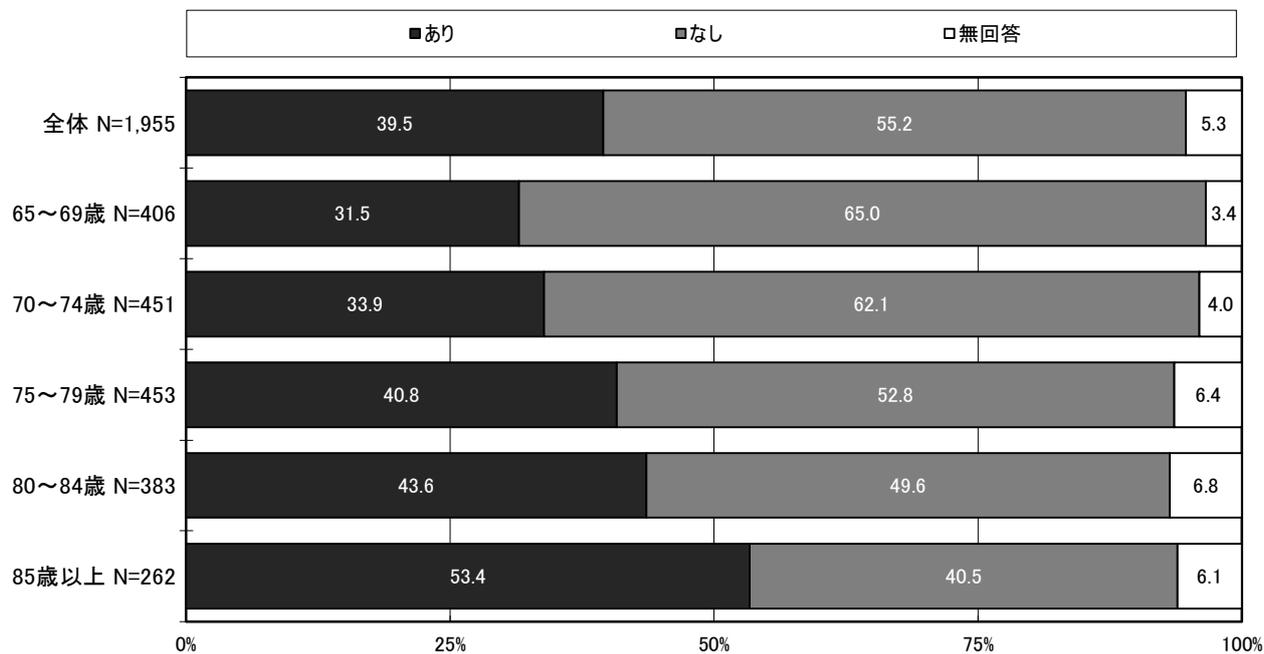
### 《性別》

『女性』は『男性』に比べて「あり」の割合が高くなっています。



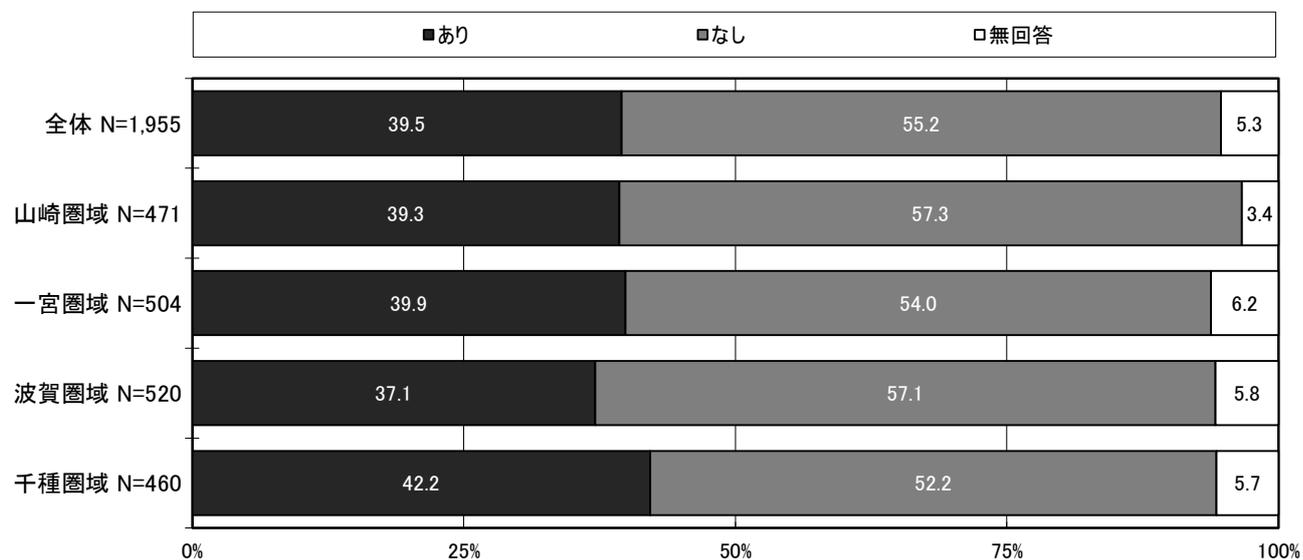
### 《年齢》

年齢が上がるにつれて「あり」の割合が高くなっています。



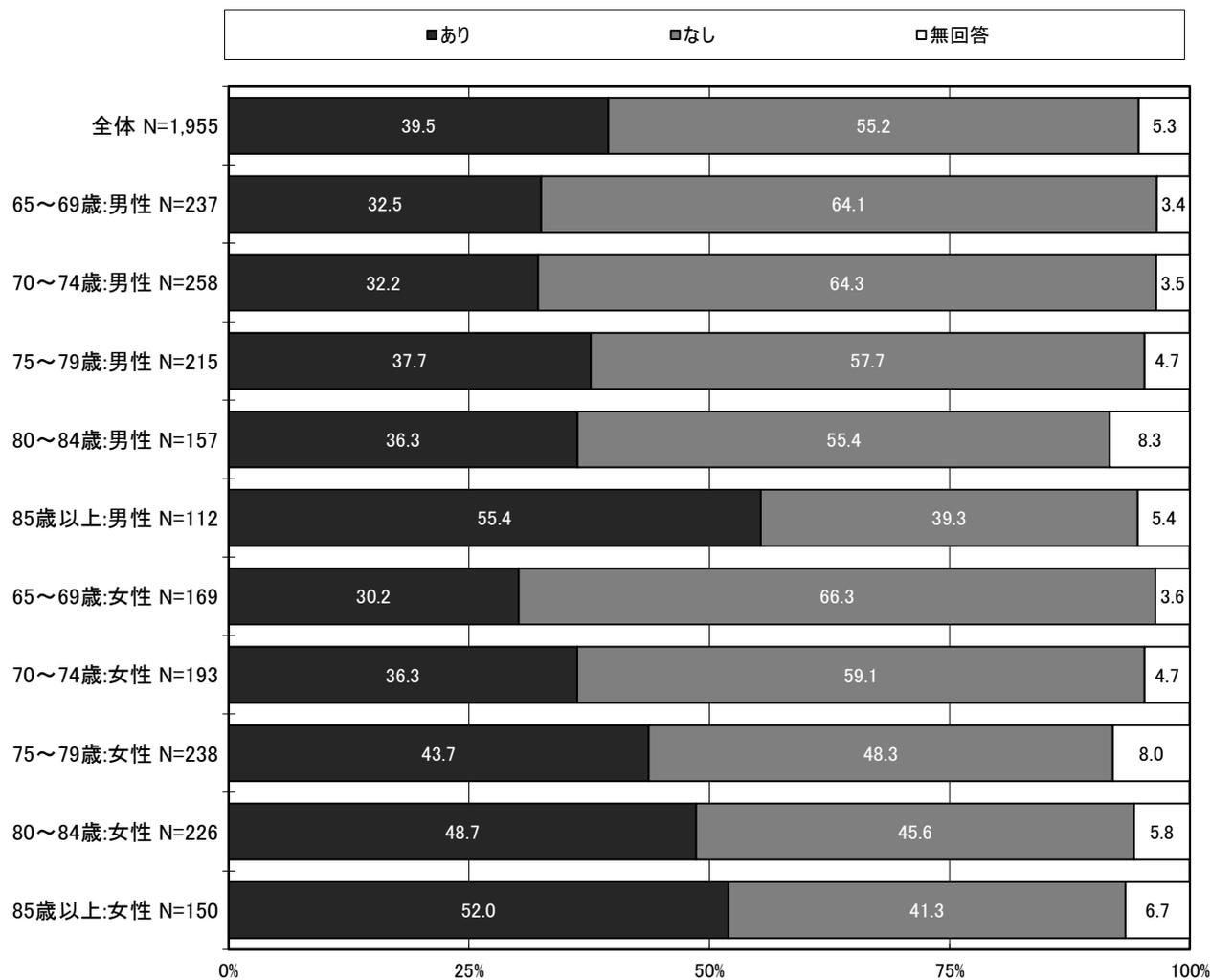
### 《地区別》

『千種圏域』では「あり」の割合が他の地区と比べ高くなっています。



《性年齢別》

『85歳以上:男性』『85歳以上:女性』では「あり」の割合が高くなっています。



### 3 閉じこもり傾向(SA)

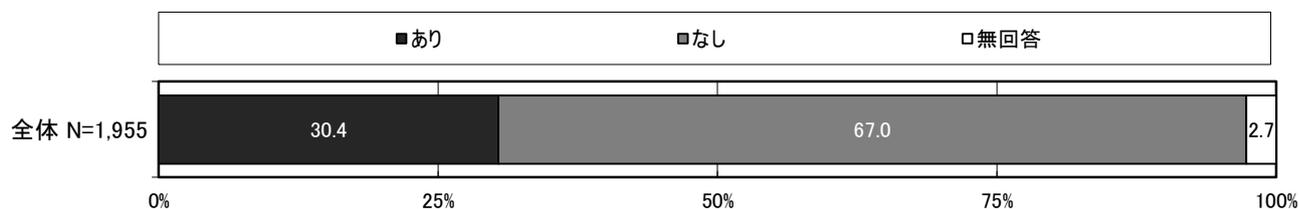
下記の設問で該当する選択肢(表の網掛け箇所)を回答された場合は、閉じこもり傾向のある高齢者になります。

該当設問

項目	設問	選択肢
問9	週に1回以上は外出していますか	1. ほとんど外出しない 2. 週1回 3. 週2～4回 4. 週5回以上

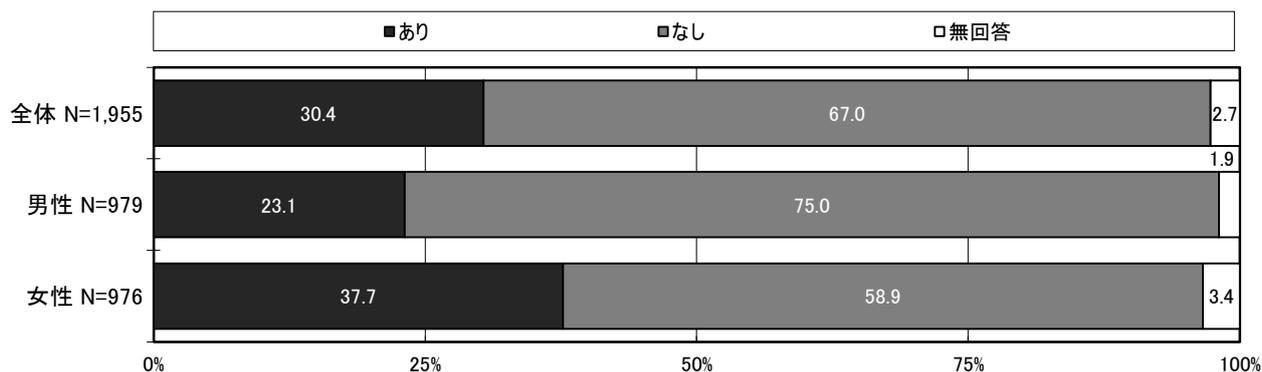
閉じこもり傾向

「なし」が67.0%を占めています。



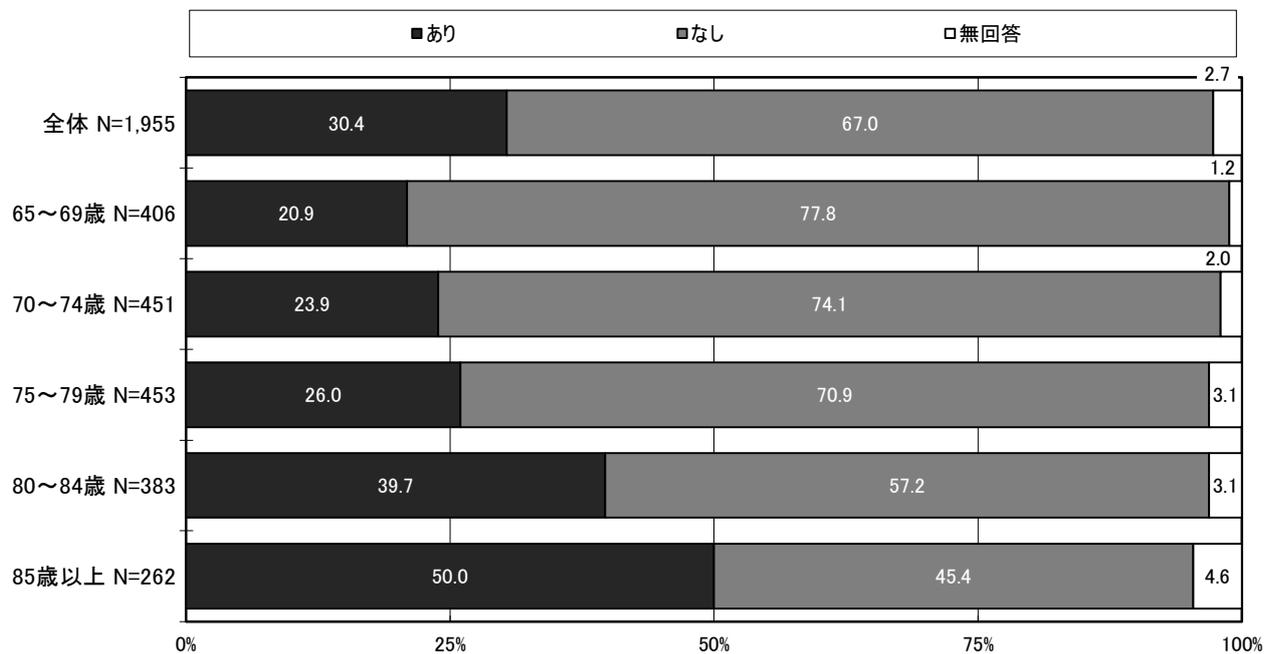
《性別》

『女性』は『男性』に比べて「あり」の割合が高くなっています。



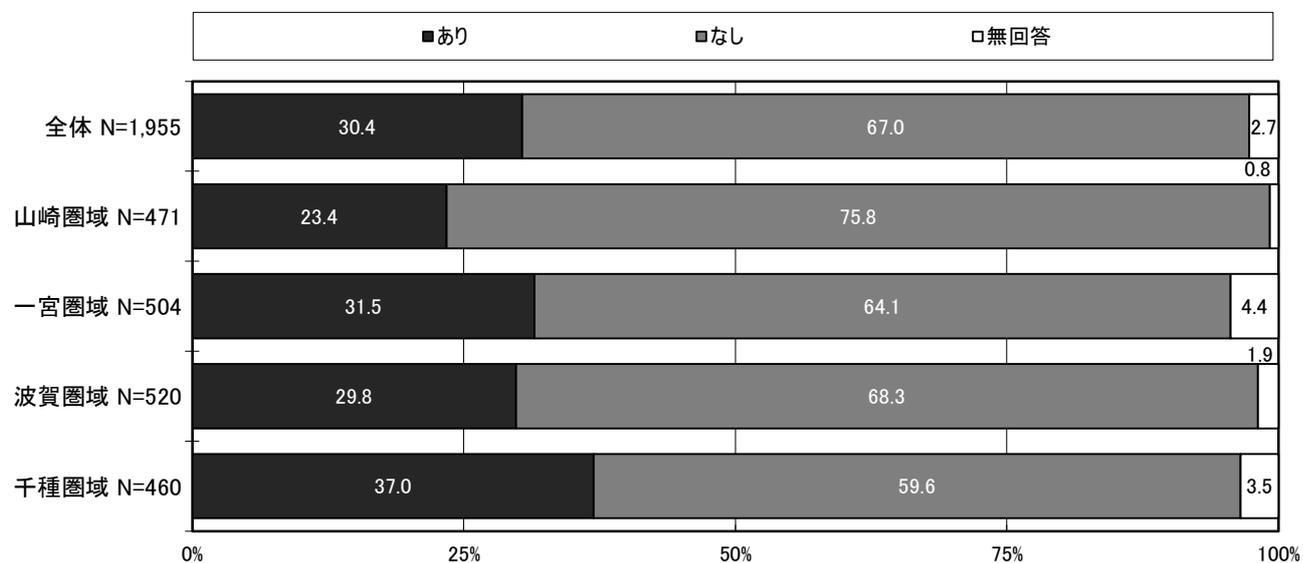
### 《年齢》

年齢が上がるにつれて「あり」の割合が高くなっています。



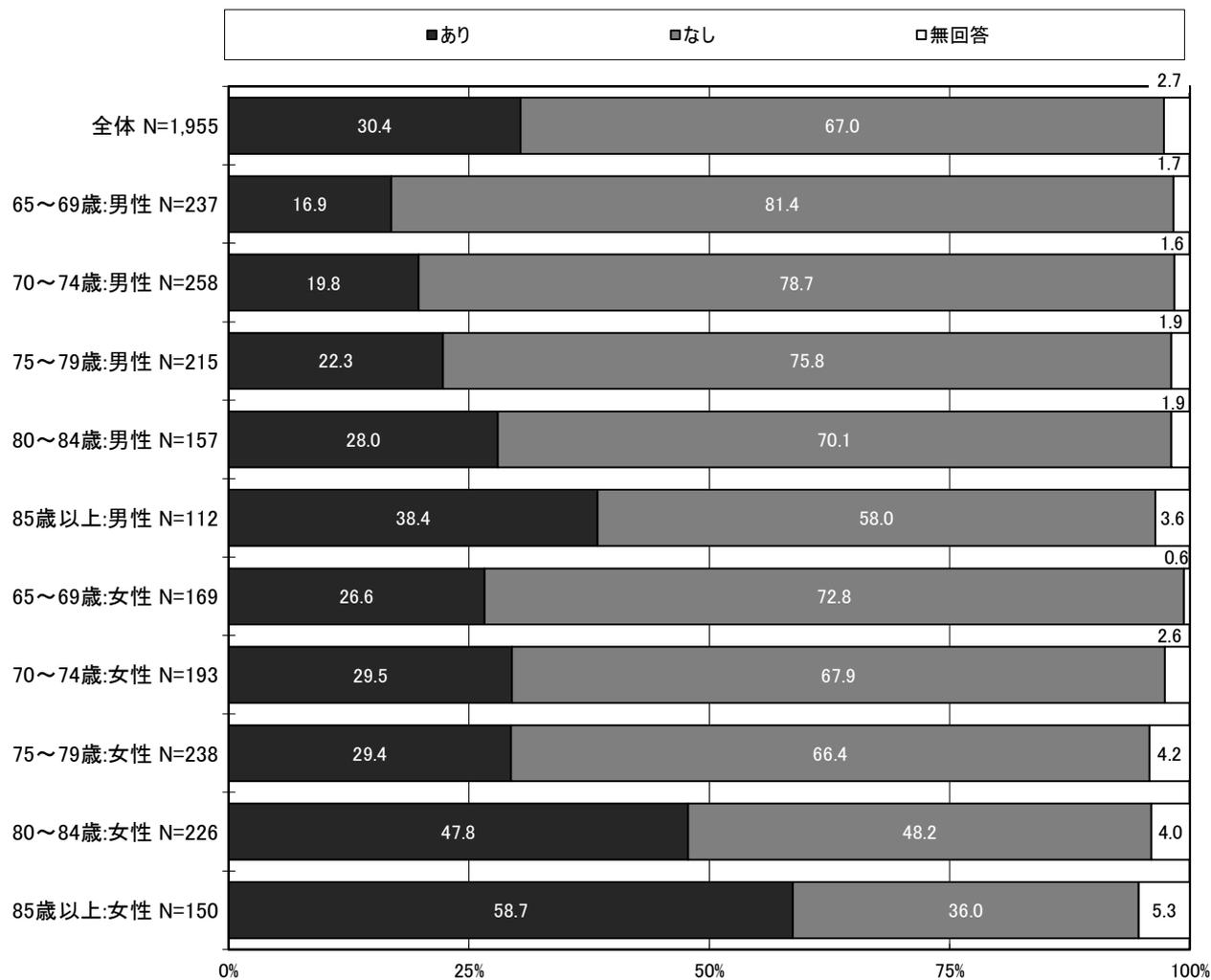
### 《地区別》

『千種圏域』では「あり」の割合が他の地区と比べ高くなっています。



《性年齢別》

『80歳以上:女性』では「あり」の割合が高くなっています。



## 4 低栄養状態(SA)

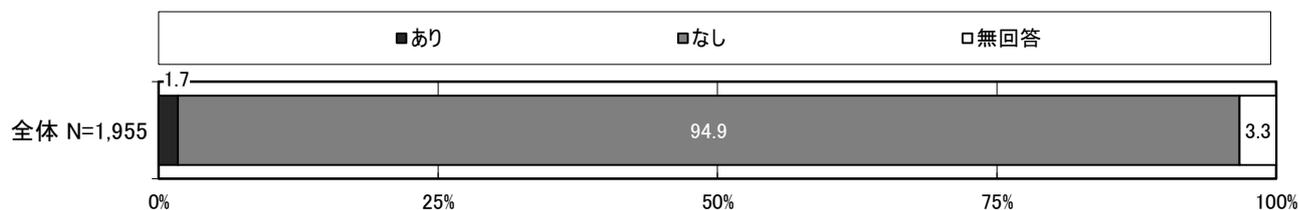
下記の設問で該当する選択肢(表の網掛け箇所)を回答された場合は、低栄養状態にある高齢者になります。

### 該当設問

項目	設問	選択肢
問 14	身長、体重 (BMI) (BMI = 体重 kg ÷ (身長m) 2)	18.5 以下
問 19	6 か月間で 2 ~ 3 kg 以上の体重減少がありましたか	1. はい 2. いいえ

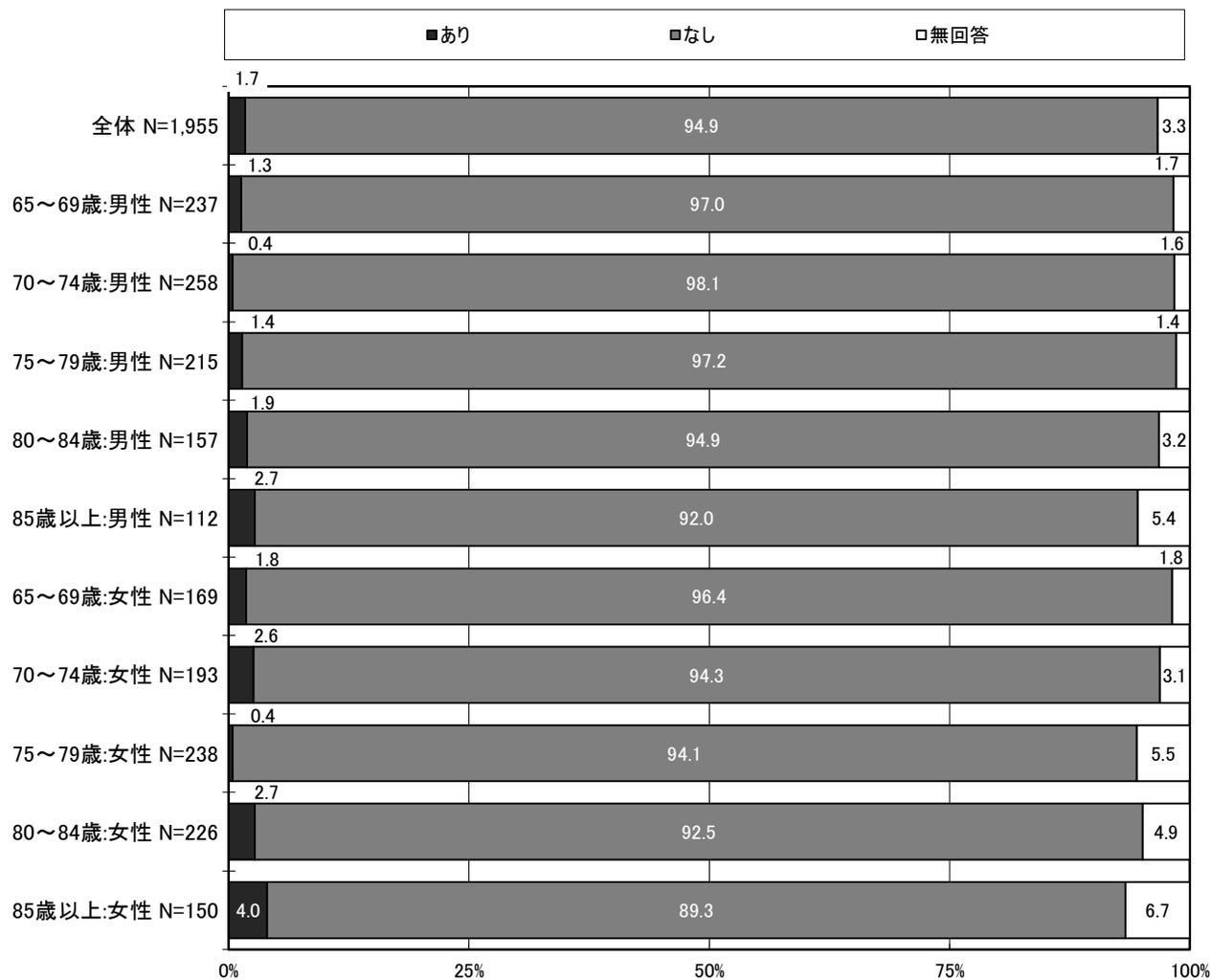
### 低栄養状態

「なし」が 94.9%を占めています。



《性年齢別》

『85歳以上:女性』では「あり」の割合が高くなっています。



## 5 咀嚼機能の低下(SA)

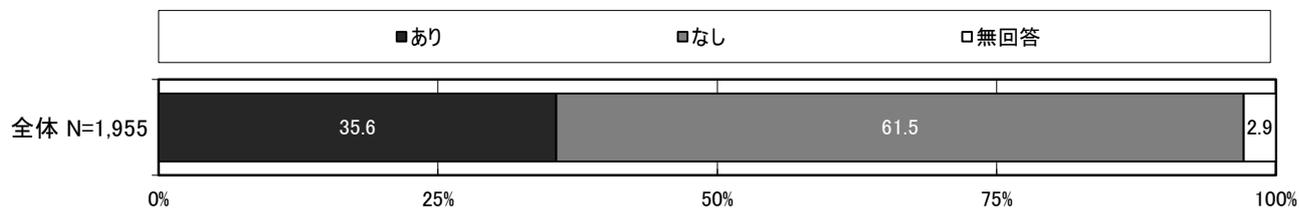
下記の設問で該当する選択肢(表の網掛け箇所)を回答された場合は、咀嚼機能の低下が疑われる高齢者になります。

該当設問

項目	設問	選択肢
問 15	半年前に比べて固いものが食べにくくなりましたか	1. はい 2. いいえ

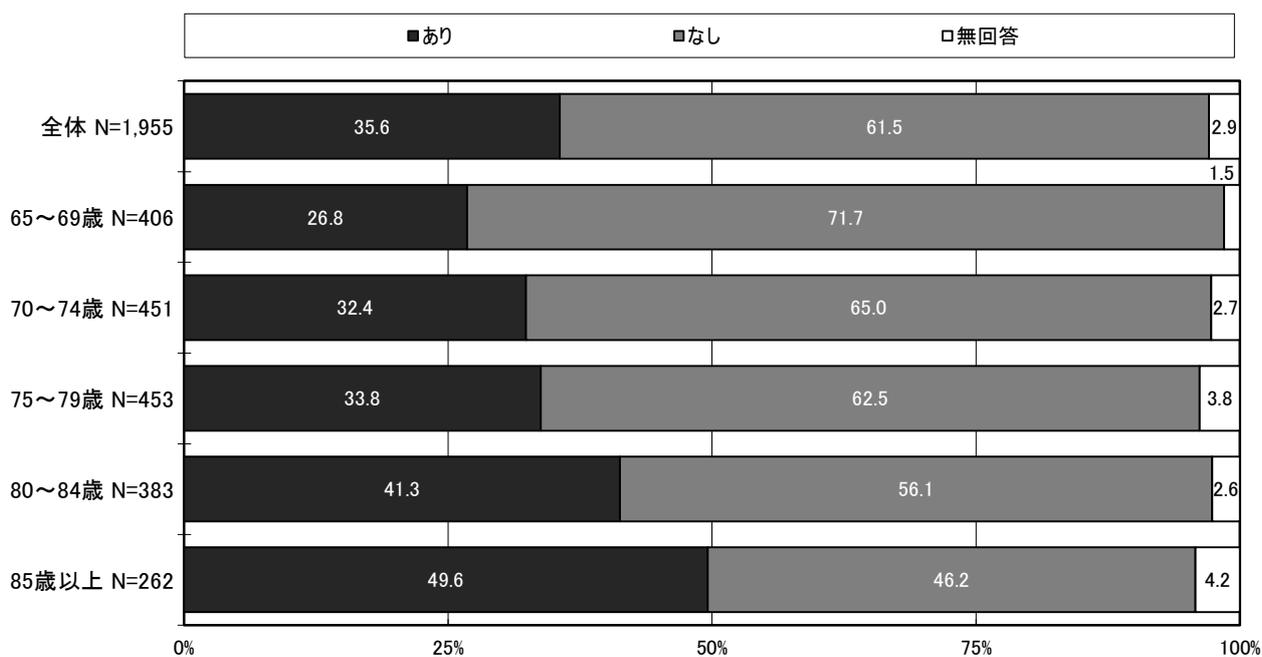
咀嚼機能の低下

「なし」が61.5%を占めています。



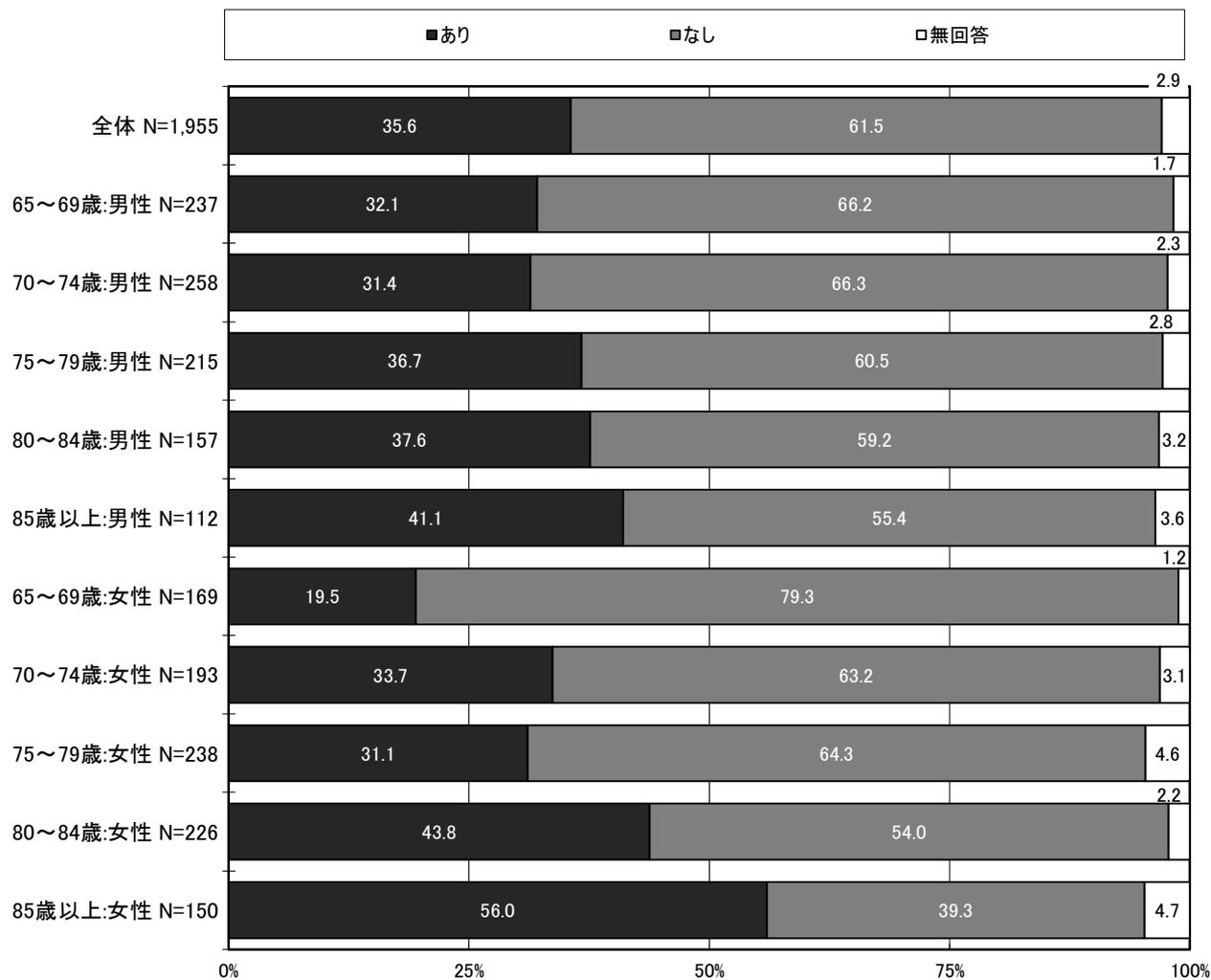
《年齢》

年齢が上がるにつれて「あり」の割合が高くなっています。



《性年齢別》

『85歳以上:女性』では「あり」の割合が高くなっています。



## 6 口腔機能の低下(SA)

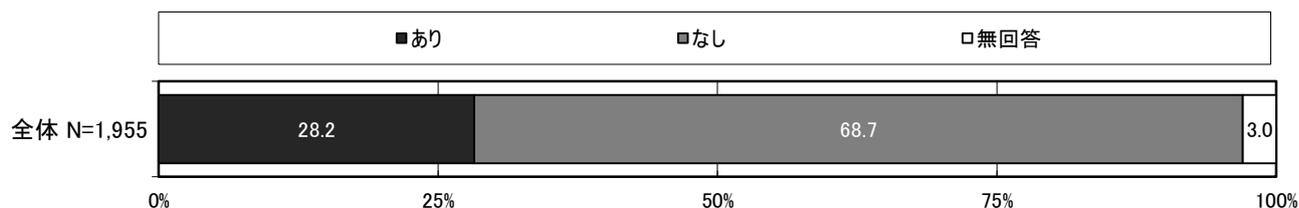
下記の設問で2問以上、該当する選択肢(表の網掛け箇所)を回答された場合は、口腔機能の低下が疑われる高齢者になります。

### 該当設問

項目	設問	選択肢
(2)	半年前に比べて固いものが食べにくくなりましたか	1. はい 2. いいえ
(3)	お茶や汁物等でむせることがありますか	1. はい 2. いいえ
(4)	口の渇きが気になりますか	1. はい 2. いいえ

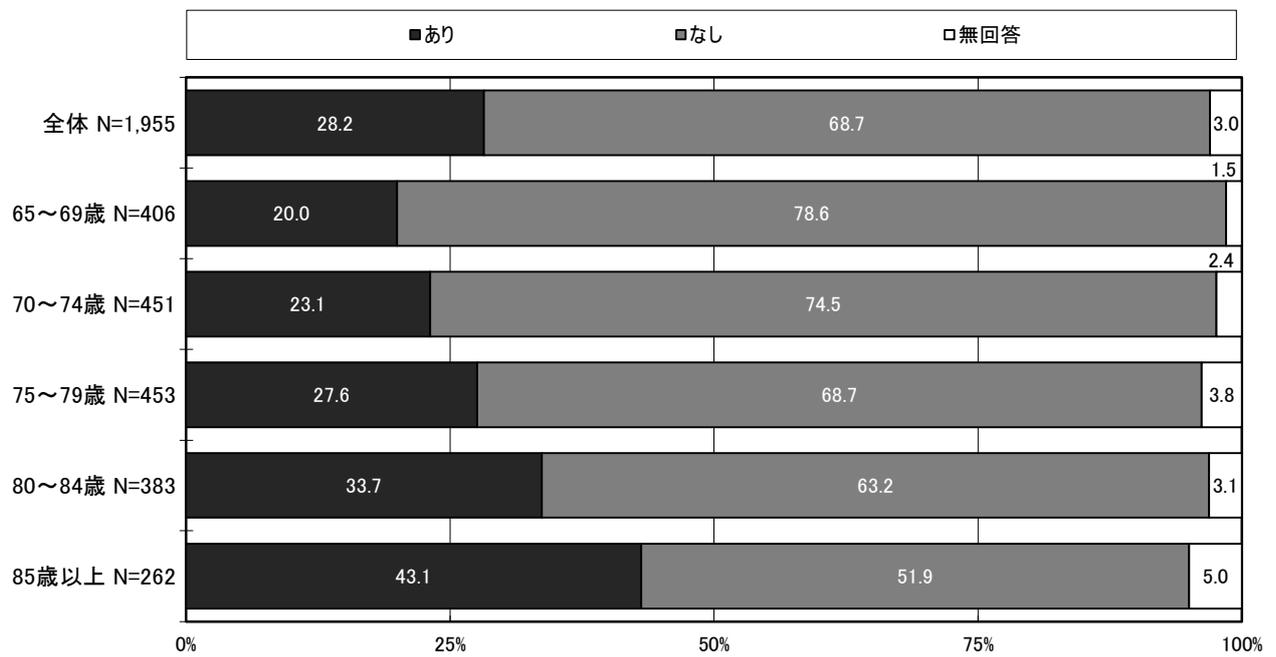
### 口腔機能の低下

「なし」が68.7%を占めています。



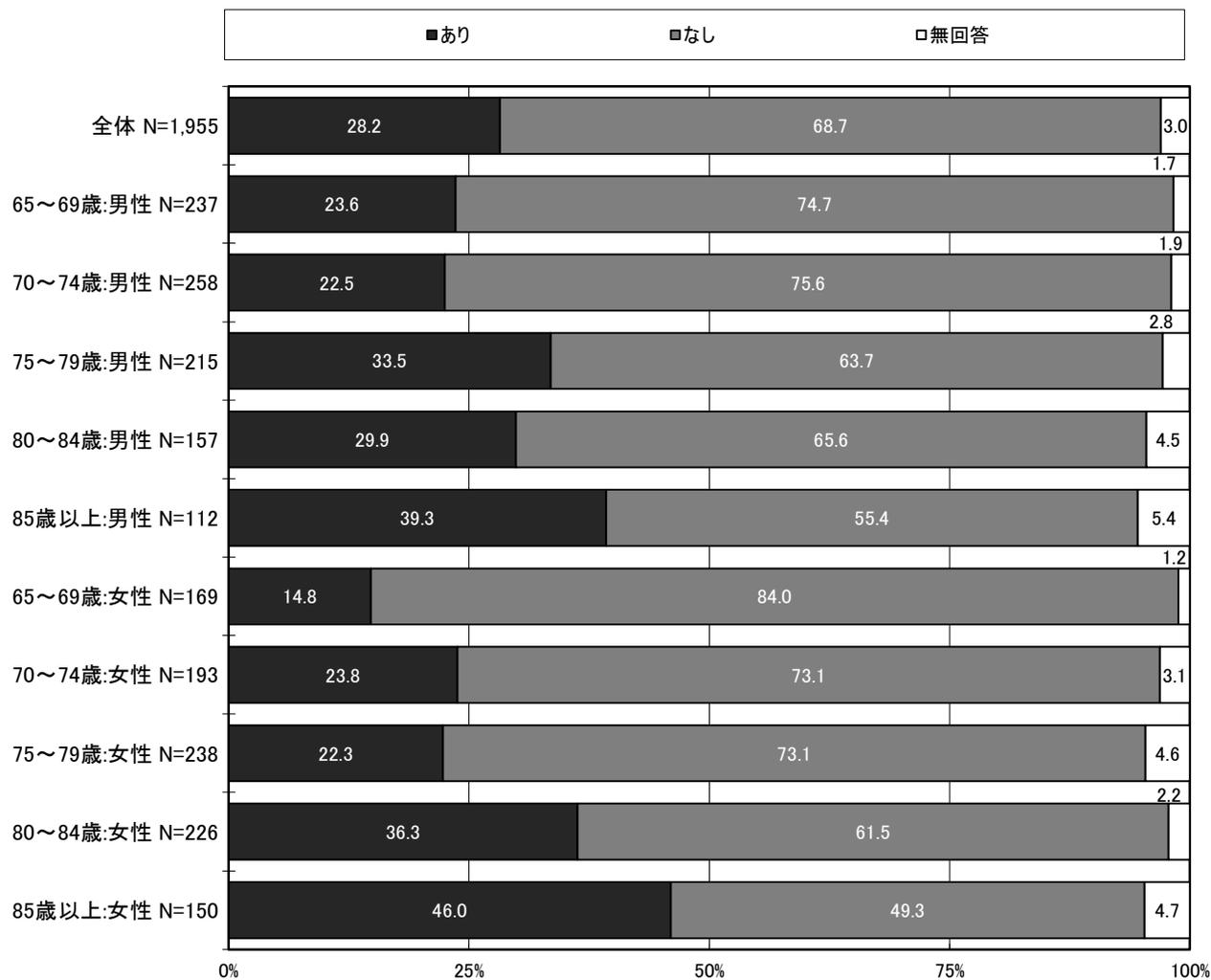
## 《年齢》

年齢が上がるにつれて「あり」の割合が高くなっています。



《性年齢別》

『85歳以上:女性』では「あり」の割合が高くなっています。



## 7 認知機能の低下(SA)

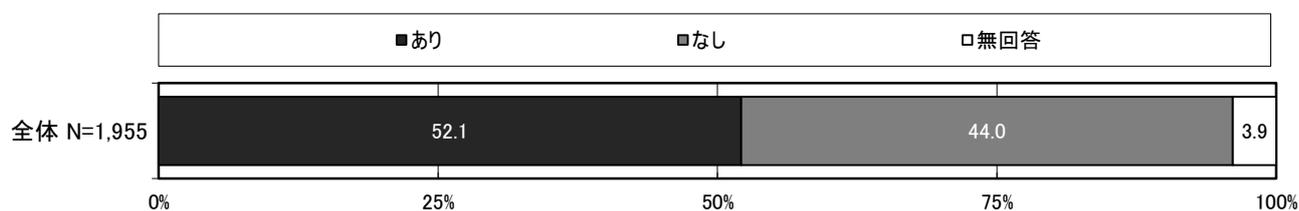
下記の設問で該当する選択肢(表の網掛け箇所)を回答された場合は、認知機能の低下がみられる高齢者になります。

該当設問

項目	設問	選択肢
問 21	物忘れが多いと感じますか	1. はい 2. いいえ

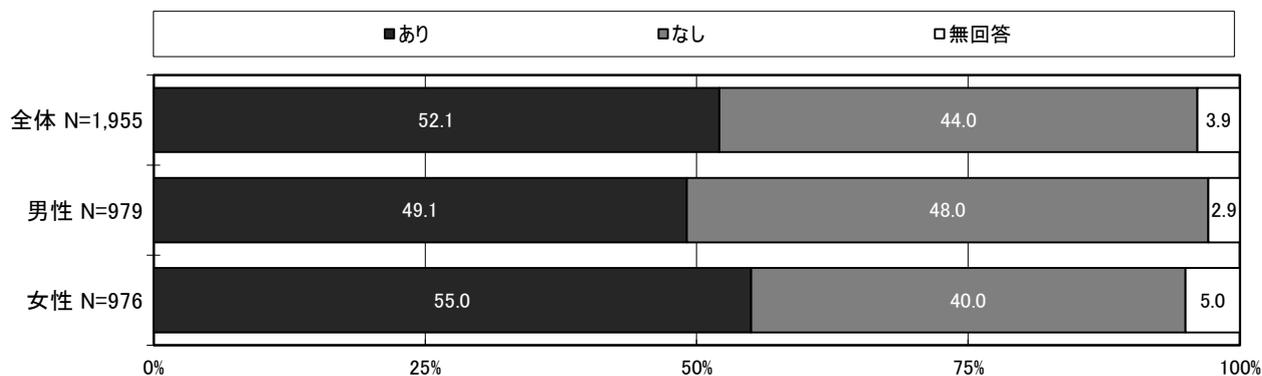
認知機能の低下

「あり」が52.1%を占めています。



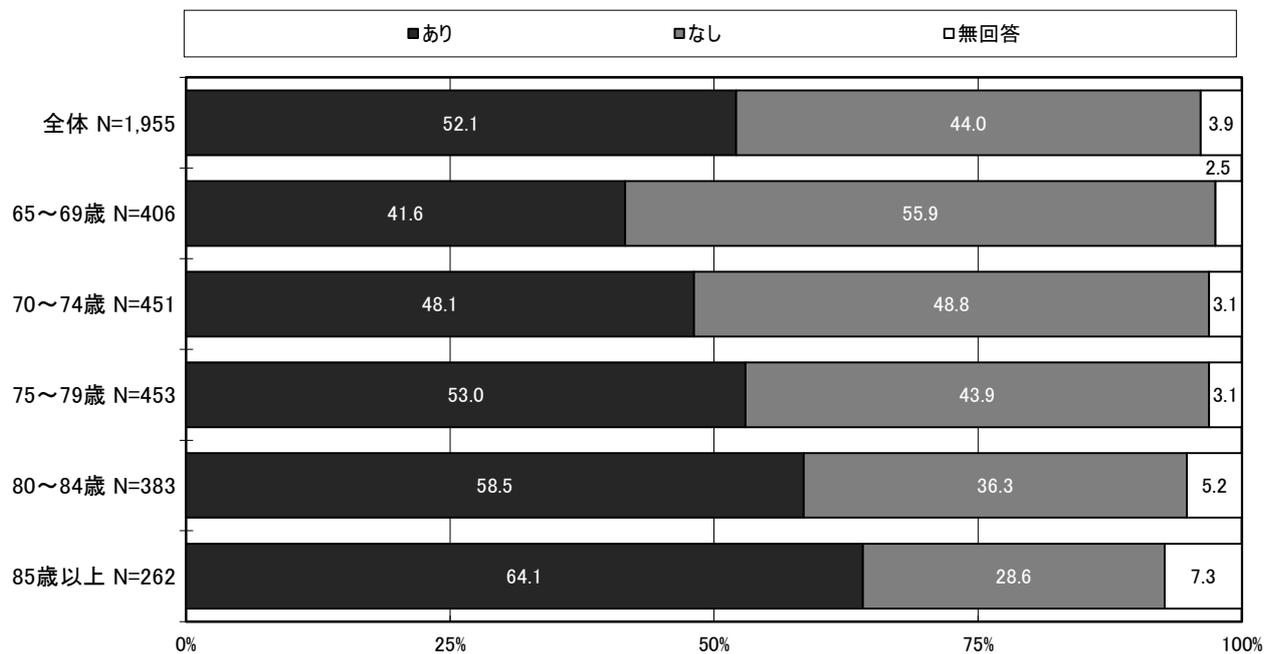
《性別》

『女性』は『男性』に比べて「あり」の割合が高くなっています。



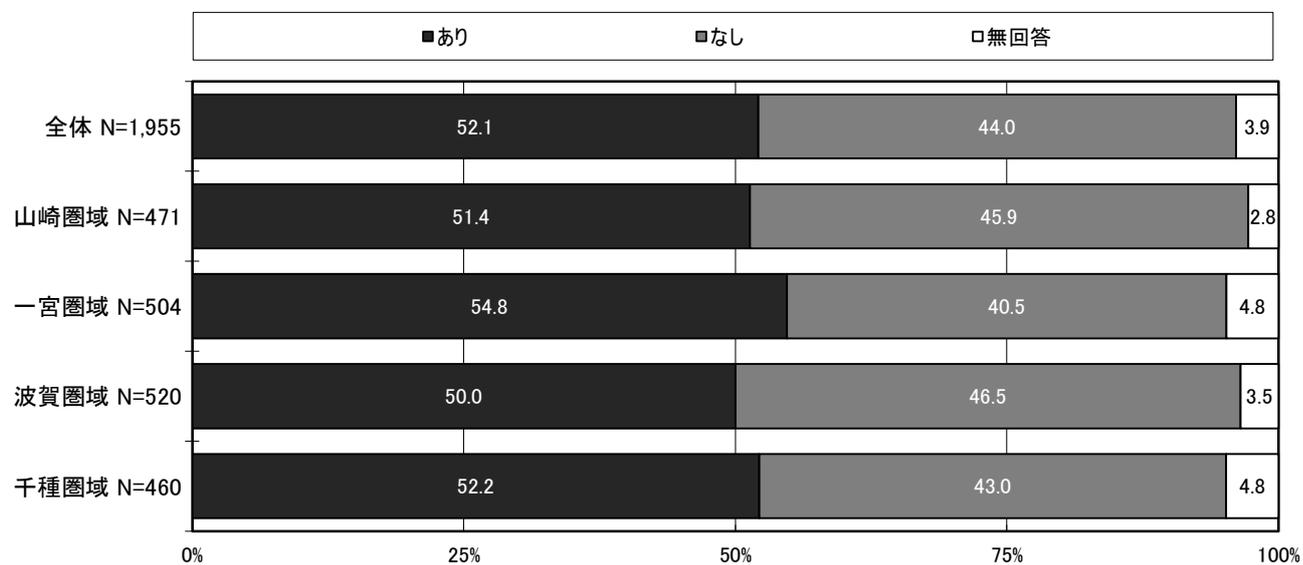
### 《年齢》

年齢が上がるにつれて「あり」の割合が高くなっています。



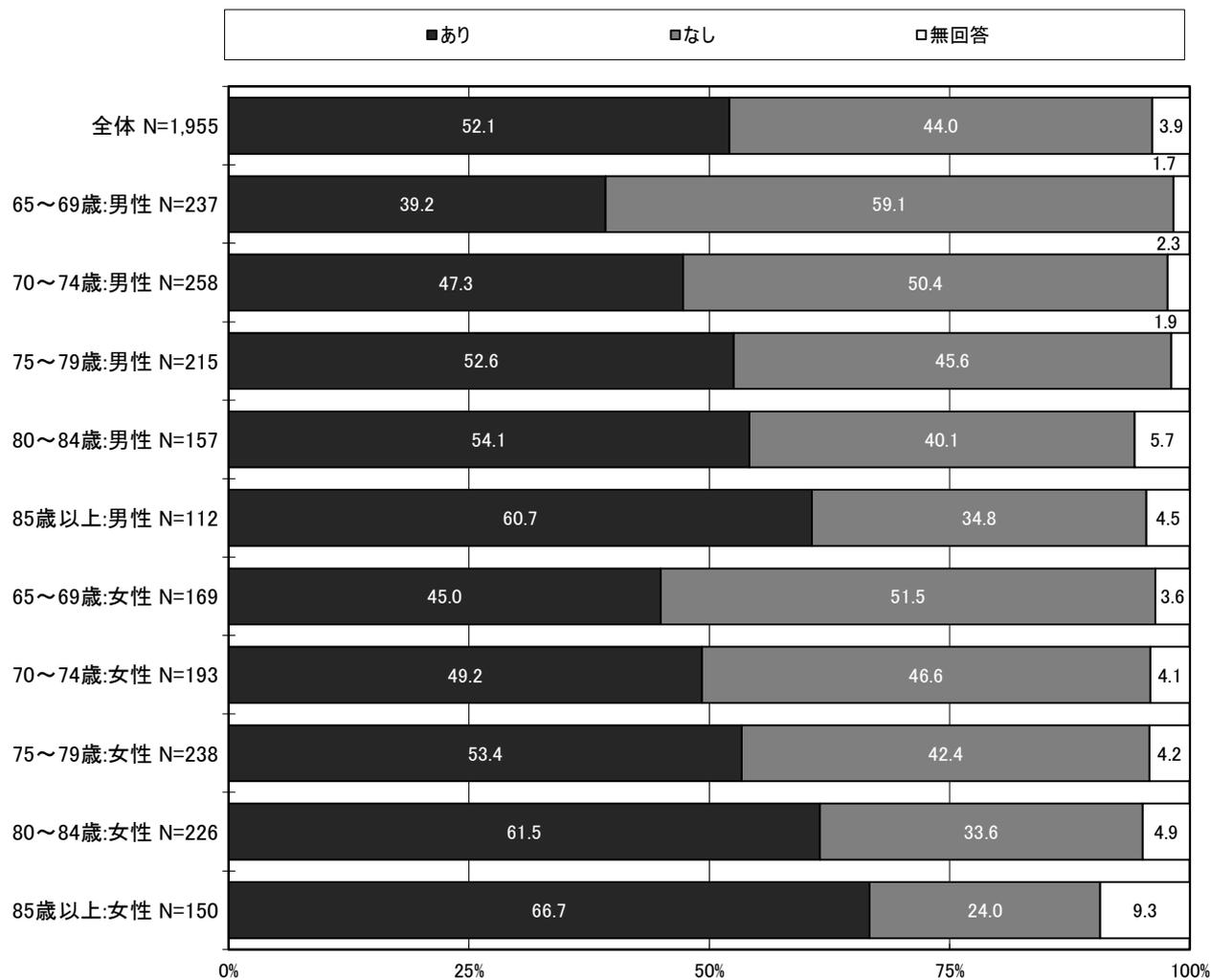
### 《地区別》

『一宮圏域』では「あり」の割合が他の地区と比べ高くなっています。



《性年齢別》

『85歳以上:男性』『80歳以上:女性』では「あり」の割合が高くなっています。



## 8 うつ傾向(SA)

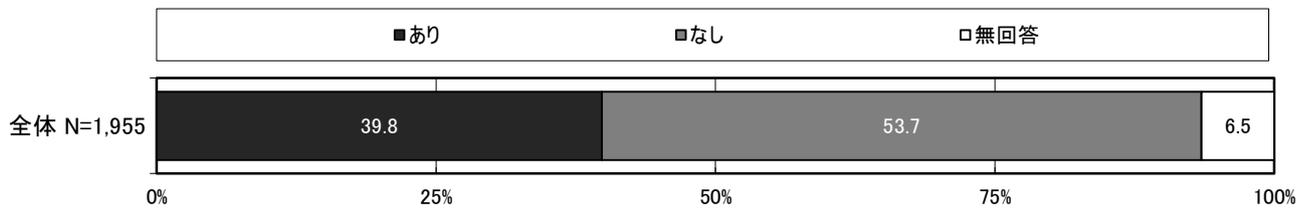
下記の設問で、いずれかひとつでも該当する選択肢(表の網掛け箇所)を回答された場合は、うつ傾向の高齢者になります。

### 該当設問

項目	設問	選択肢
問 30	この1か月間、気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったりすることがありましたか	1. はい 2. いいえ
問 31	この1か月間、どうしても物事に対して興味がわかない、あるいは心から楽しめない感じがよくありましたか	1. はい 2. いいえ

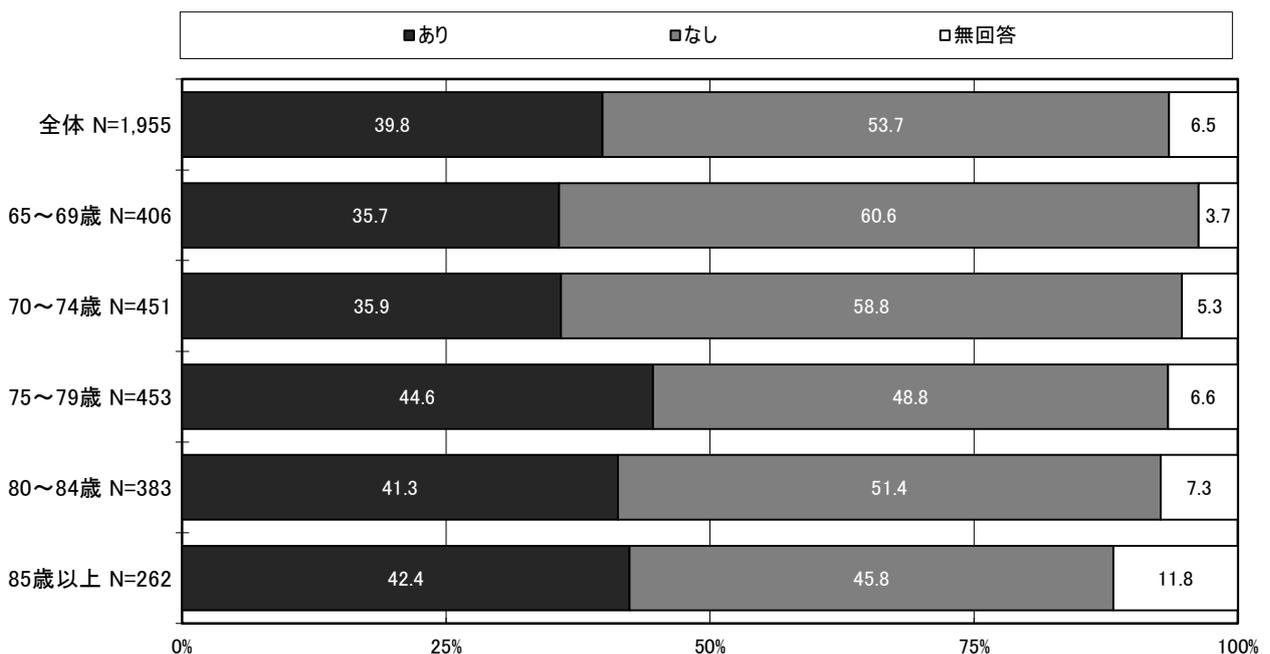
### うつ傾向

「なし」が53.7%を占めています。



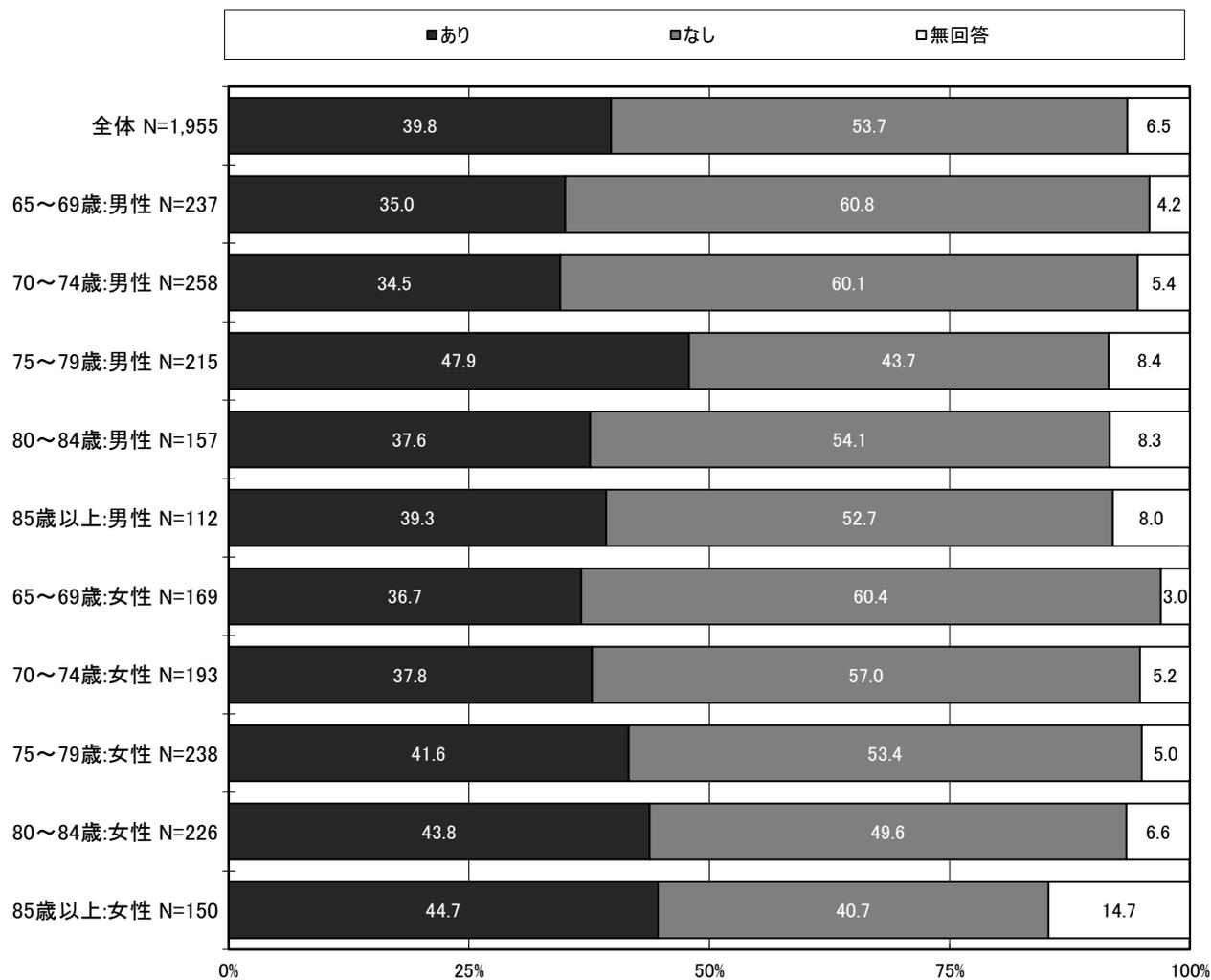
### 《年齢》

『75歳以上』では「あり」の割合が高くなっています。



《性年齢別》

『75～79歳:男性』では「あり」の割合が高くなっています。



## 第4章 調査結果からの考察

### 1 高齢者のつながりづくりを進めるための地域包括ケア

#### (1) 相談支援体制の強化と情報の共有

家族や友人・知人以外で相談する相手を尋ねた問（P7）についてみると、「そのような人はいない」が31.8%と最も高く、次に「医師・歯科医師・看護師・薬剤師」などの医療従事者が23.4%となっています。

一方で、「地域包括支援センター・市役所」は7.2%と低く、民生委員・児童委員のほぼ半分となっています。

また、医療機関について、かかりつけ医があると答えた人（P8）が87.2%を占めており、そのうち92.5%は相談などができている（P9）としています。

このことから、かかりつけ医は心身の状態から相談先となりやすく、民生委員・児童委員は地域の身近な相談先となっていることが伺えます。

そのため、在宅生活の継続を図るためには、医療機関や民生委員・児童委員などと地域包括支援センター・市役所が連携することが重要であると考えます。

#### (2) 地域づくり活動等への参加促進

地域の高齢者同士のつながりや地域活動をみると、「いきいき百歳体操教室」などの通いの場へ参加している人は合計で20%程度（P12）となっています。

健康づくり活動や趣味等のグループ活動に参加者として参加してみたいかの問（P13）に「是非参加したい・参加してもよい」と回答した人は55.6%と関心は高いものの、参加につながっていない結果となっています。

一方で、健康づくり活動や趣味等のグループ活動に企画・運営として「是非参加したい・参加してもよい」（P14）と回答した人は32.2%となっており、参加への関心と比べて低くなっています。

このことから、参加には関心があるものの、参加につながっていない要因の一つとして、参加することで企画・運営する世話役になるかもしれないという不安があるものと推測されます。

そのため、持続可能な高齢者同士のつながりや地域活動を推進するためには、企画・運営する世話役の負担が少なく、参加に関心がある人が気軽に参加することができる場であることが重要であると考えます。

### 2 介護予防の取組について

日常生活で介護・介助が必要かの問（P15）に対して、「何らかの介護・介助が必要だが、現在は受けていない」、「現在、何らかの介護を受けている」を合わせると17%となっています。

現在治療中、または後遺症のある病気の間（P15）に対して、性別を問わず、生活習慣病とされる「高血圧」が最も高くなっています（全体の約半数）。

生活習慣病とされる病気の性別ごとの特徴として、「高血圧」の次に男性では「糖尿病」（20.7%）が、女性では「高脂血症」（14.7%）が高くなっています（P16）。

生活習慣病が悪化したことで、心臓病や脳卒中を引き起こし、介護・介助が必要になるケースも多いことから、生活習慣病の予防（健康づくり）が重要であると考えます。

健康リスク別の集計をみると、運動器の機能が低下（いわゆるフレイル）している者が18.6%

(P17) となっており、女性ではおおよそ4人に一人(24.3%)が該当しています。特に運動器の機能低下は、男女ともに80代以降に該当者が多くなっています。

また、転倒リスクについては39.5%(P19)と約4割が該当しており、男性は85歳以上で大きく増加、女性は年齢が上がるに従って徐々に増加しています(P19)。

転倒による骨折は、介護・介助が必要となる主な原因の一つであり、運動器の機能低下を予防するフレイル予防が重要であると考えます。

これらのことから、「いきいき百歳体操教室」などの運動の機会の提供と早期からの参加を促進することで、介護予防(生活習慣病の予防(健康づくり)とフレイル予防)を図ることが重要であると考えます。

### 3 高齢者の社会参加について

ボランティアや趣味等の地域活動に参加しているかの問(P21～)に、「不参加」と回答した割合が高くなっており、健康づくり・生きがいづくり等の場に参加していない人が多いことがうかがえます。

友人・知人に会う頻度について(P24)は、「ほとんどない」が全体で8.2%、85歳以上で14.1%となっており、加齢とともに隣近所との付き合いや地域社会での交流が減少しています。

外出機会について(P36)は、「とても減っている」「減っている」が合計で30.4%となっており、特に女性の減少の割合が多くなっています。

外出を控えている理由(P26)では「足腰の痛み」が36.1%で最も高く、次いで「交通手段がない(17.2%)」、「外での楽しみがない(15.7%)」となっています。

主な外出手段(P27)をみると「自動車(自分で運転)」が69.0%で突出して高く、特に男性では84.9%となっています。次に「徒歩」が24.9%、「自動車(人に乗せてもらう)」が22.8%、「路線バス」が7.3%となっており、外出手段が自分によるものの割合が多くなっています。

また、年齢別でみると85歳以上であっても26.0%(全体の約4分の1)が自分で運転しています。

週1回以下しか外出しない「閉じこもり傾向」があると判定される回答は30.4%(P28)となっています。

近年は新型コロナウイルス感染症の流行などにより、不要・不急の外出を控える傾向もあったことから、高齢者の外出の機会も減少したものとみられますが、外出をすることは地域社会とのふれあいや生きがい、健康づくりなどにつながることから、外出機会の回復などより一層の社会参加の促進が重要であると考えます。

一方で外出手段については、「自動車(自分で運転)」の割合が各圏域ともに約7割(P28)となっていることなどから、自分で自動車を運転しなくなってからでも地域活動などの外出機会や人との触れ合いの機会が失われないようにすることが重要であると考えます。

### 4 地域での支え合いについて

地域の中で見守りや声かけがあるかの問(P29)には約半数が「ある」と回答しています。民生委員・児童委員などを中心に近所同士で実施されている状況となっており、住民同士の見守り・支え合いの意識が醸成されていることがうかがえます。加えて、支援者として活動すること(P32)については「ぜひ支援したい」、「支援してもよい」を合せると67.8%と約3分の2の人が支援に参加する意向を示しており、きっかけづくりにより大きな流れを生む可能性を秘めて

います。

また、地域特性もうかがえ、小地域での取組を考える視点も重要と考えられます。

(1) 山崎圏域

普段の生活で「何らかの介護を受けている (P33)」と回答した人の割合が他の圏域に比べて高くなっており、今後、地域における支え合いがより求められることが考えられます。一方で、「スポーツ関係のグループ (P33)」や「趣味関係のグループ (P34)」への参加頻度が他の圏域に比べて高くなっており、健康づくり・生きがいつくりの活動を通して地域の交流が生まれていることがうかがえます。

(2) 一宮圏域

「誰が見守りや声かけを行っていますか」の間 (P34) に対して、「近隣 (ご近所づきあい)」が波賀圏域と並んで活発です。また、地域の人気が気軽に集まる場所として「公民館・集会所 (P34)」が他の圏域に比べて高くなっており、公民館・集会所を拠点とした地域交流が活発に行われていることがうかがえます。また、「収入のある仕事」への参加の間 (P35) に対して、週4日以上に参加割合が多い傾向がうかがえます。

(3) 波賀圏域

「誰が見守りや声かけを行っていますか」の間 (P36) に対して、「近隣 (ご近所づきあい)」が一宮圏域と並んで活発です。また、地域の人気が気軽に集まる機会が「ある (P36)」と回答した割合が他の圏域に比べて高くなっており、公民館・集会所以外に近所の家で集まる割合も多い傾向 (P36) がみられ、日常的な交流の中で見守り・支え合いが行われていることがうかがえます。

(4) 千種圏域

問 53 (P36) の「あなたのご近所で日常生活の困りごと (ゴミ出しや買い物など) のお手伝いをする“支え合い”はありますか」の間に「ある」と答えた人のうち、支援を受ける側として、「ぜひ支援を受けたい (P37)」と回答した割合が他の圏域に比べて高くなっており、支援を必要とする割合が高い一方で、支援を必要とする本人が助け合いや支え合いを受け入れやすい環境であることもうかがえます。また、「収入のある仕事」への参加の間 (P37) に対して、週4日以上に参加割合が多い傾向がうかがえます。

---

令和4年度  
宍粟市介護予防・日常生活圏域  
ニーズ調査報告書  
令和5年3月  
発行:宍粟市 健康福祉部 高年福祉課  
〒671-2573 兵庫県宍粟市山崎町今宿5番地 15  
TEL:(0790)63-3160 FAX:(0790)63-3175

---